

現場説明書（技術的事項）

工事名 福山市御野交流館改築工事

1 現場の状況

工事場所は、福山市御野交流館解体後の敷地です。

2 留意事項

- (1) 工事期間中は工事の安全はもとより、周辺地域及び第三者に対して細心の安全対策を講じてください。
- (2) 工事場所付近の道路は、御野小学校の児童の通学路となっているため、工事車両等は登下校の時間帯を避けて出入りしてください。
- (3) 架橋工事の際は、第三者への安全対策を講じ、必要に応じて交通誘導員を適切に配置してください。
- (4) 重機や資材の搬出入に際しては、徐行運転及び退出時は一旦停止をするとともに、タイヤ洗浄及び適宜、道路・水路清掃を行ってください。
- (5) 敷地周囲の水路は農業用水の引き込みに利用しています。工事期間中は適切な汚濁防止対策を講じてください。
- (6) 木工事で使用する木材は設計図書の指定はもとより、その他の木材についても可能な限り市産材・県産材を使用するよう努めてください。
- (7) 本工事は、建設リサイクル法の対象工事に該当するため、特定建設資材の再資源化に努めるとともに、産業廃棄物は適切に処理してください。
- (8) 工事施工上必要な官公署への手続きは、受注者の責任において速やかに行ってください。
- (9) 契約後は速やかに施工計画書等を提出し、監督員の承諾を受けてください。

3 別途工事

- ・電気設備工事
- ・給排水衛生設備工事
- ・冷暖房換気設備工事
- ・カーテン取付工事

4 工事における「第20回世界バラ会議福山大会2025」ロゴの標示について

「第20回世界バラ会議福山大会2025」が2025年5月18日から24日にかけて開催されます。ついては、周知と機運醸成を図るため、工事現場に掲げる標識として、大会ロゴの標示のご協力をお願いします。

- (1) 使用するロゴは「第20回世界バラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に沿った指定のデザインとしてください。
- (2) 「第20回世界バラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要です。
- (3) 使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意してください。
- (4) 大会ロゴの標示は任意事項とし、標示する際は、発注課へ連絡してください。
- (5) ロゴ標示期限は2026年（令和8年）3月31日です。
- (6) デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へ問合せください。

5 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る設計変更等

- (1) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、次のとおり実施に努めてください。

ア 「3つの密を避けるための手引き」の活用

各現場に配布し工事等の関係者に周知を図るとともに、作業所等で掲示してください。

・ https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html#kokumin

イ 「建設現場の「三つの密」の回避等に向けた取組事例」の活用

各現場に配布し始業前の朝礼やKY活動等において工事等の関係者に周知してください。

・ http://chotatsu.pref.hiroshima.jp/file/kakudaibousi_5.pdf

※各現場での対策事例については、TwitterやFacebook等のSNS活用により普及・展開に努めてください。

例) 「#建設現場の3密対策」を付けたツイートが行われるよう同ハッシュタグを周知する等

- (2) 上述の1を参考に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を実施することにより追加費用が発生する場合は、実施計画書（様式1）により監督員と事前に協議を行い、必要と認められる対策については変更施工計画書（変更業務計画書）を提出してください。
なお、必要と認められる対策については、設計変更の対象とします。
- (3) 最終精算変更時点においては、実際に履行したことがわかる全ての証明書類（領収書の写し、領収書の出ないものは金額の妥当性を証明する書類等）及び実績報告書（様式2）を監督員に提出してください。
- (4) 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び指名除外等の措置を行う場合があります。
- (5) 疑義が生じた場合は、監督員と協議してください。

【設計変更の対象とする対策に係る費用の例】

＜共通仮設費＞

○労働者宿舎での密集を避けるための、近隣宿泊施設の宿泊費・交通費

○現場事務所や労働者宿舎等の拡張費用・借地料

※いずれも、その後の積算における現場管理費率や一般管理費率による計算の対象外とします。

＜現場管理費（業務においては直接経費）＞

○現場従事者のマスク，インカム，シールドヘルメット等の購入・リース費用

○現場に配備する消毒液，赤外線体温計等の購入・リース費用

○テレビ会議等のための機材・通信費

※いずれも、その後の積算における一般管理費等率による計算の対象外とします。

このほかにも、感染拡大防止のために必要と認められる対策については、設計変更の対象とします。

6 墜落制止用器具の着用について

労働安全衛生法施行令第13条第3項第28号における墜落制止用器具の着用は、「墜落制止用器具の規格」（平成31年1月25日厚生労働省告示第11号）による墜落制止用器具（フルハーネス型墜落制止用器具，胴ベルト型墜落制止用器具及びランヤード等）としてください。

工事名称

福山市御野交流館改築工事

福山市建設局建築部営繕課				2023年 5月	
主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

福山市御野交流館改築工事

図面リスト					
番号	図面名称	番号	図面名称	番号	図面名称
A-01	建築工事特記仕様書 No. 1	A-34	建具詳細図 (2)	S-01	建築工事特記仕様書 構造関係
A-02	建築工事特記仕様書 No. 2	A-35	建具詳細図 (3)	S-02	構造概要書
A-03	建築工事特記仕様書 No. 3	A-36	建具詳細図 (4)	S-03	鉄筋工事仕様書 No. 1
A-04	建築工事特記仕様書 No. 4	A-37	家具配置図	S-04	鉄筋工事仕様書 No. 2
A-05	工事区分表	A-38	家具特記仕様書	S-05	鉄骨工事仕様書 No. 1
A-06	配置図・付近見取図	A-39	家具詳細図 (1)	S-06	鉄骨工事仕様書 No. 2
A-07	敷地面積求積図	A-40	家具詳細図 (2)	S-07	木質構造特記仕様書 (1)
A-08	床面積求積図	A-41	家具詳細図 (3)	S-08	木質構造特記仕様書 (2)
A-09	平均地盤面算定図	A-42	家具詳細図 (4)	S-09	木質構造標準図 (1)
A-10	仕上表	A-43	白板・掲示板配置図	S-10	木質構造標準図 (2)
A-11	平面図	A-44	白板・掲示板詳細図	S-11	木質構造標準図 (3)
A-12	屋根伏図	A-45	部分詳細図 (1)	S-12	木質構造標準図 (4)
A-13	立面図	A-46	部分詳細図 (2)	S-13	木質構造標準図 (5)
A-14	断面図	A-47	部分詳細図 (3)	S-14	木質構造標準図 (6)
A-15	天井伏図	A-48	部分詳細図 (4)	S-15	木質構造標準図 (7)
A-16	平面詳細図 (1)	A-49	部分詳細図 (5)	S-16	ポーリング柱状図
A-17	平面詳細図 (2)	A-50	サイン配置図	S-17	柱状地盤改良地業 特記仕様書
A-18	断面詳細図 (1)	A-51	サイン詳細図	S-18	地盤改良伏図
A-19	断面詳細図 (2)	A-52	身障者用駐車場棟詳細図	S-19	部材断面表
A-20	断面詳細図 (3)	A-53	駐輪場棟・交流館付属倉庫棟詳細図	S-20	基礎伏図・基礎リスト
A-21	断面詳細図 (4)	A-54	外構配置図	S-21	土台・柱伏図・柱頭柱脚金物図
A-22	展開図 (1)	A-54a	雨水排水配置図・雨水排水勾配図	S-22	小屋伏図・母屋伏図
A-23	展開図 (2)	A-55	外構詳細図 (1)	S-23	軸組図 (1)
A-24	展開図 (3)	A-56	外構詳細図 (2)	S-24	軸組図 (2)
A-25	展開図 (4)	A-57	外構詳細図 (3)	S-25	軸組図 (3)
A-26	展開図 (5)	A-58	架橋付近見取図・配置図	S-26	軸組図 (4)
A-27	展開図 (6)	A-59	架橋平面図	S-27	トラス要領図
A-28	建具配置図	A-60	架橋断面図 (1)	S-28	身障者用駐車場棟構造図
A-29	建具表 (1)	A-61	架橋断面図 (2)		
A-30	建具表 (2)	A-62	仮設計画図		
A-31	建具表 (3)	A-63	仮設架橋平面図		
A-32	法規チェック	A-64	仮設架橋断面図		
A-33	建具詳細図 (1)				

福山市建築工事特記仕様書

I 工事概要
1. 工事名称 福山市御野交流館改築工事
2. 工事場所 福山市神辺町字下御領46番地2
3. 用途地域 市街化調整区域内
4. 防火地域 防火地域
5. 工事種別 新築
6. 敷地面積 1,899.47 m²
7. 建物概要 交流館棟 身障者用駐車場棟
8. 別途工事 電気設備工事 昇降機設備工事
※ 本工事の工期は設備工事の工期及び工事検査期間としての14日を含んでいる。

II 建築工事仕様
1. 共通仕様
2. 特記仕様
(1) 章、項目は番号に○印のついたものを適用する。
(2) 特記事項は○印のついたものを適用する。
(3) 特記事項に記載の()内表示番号は、「建築標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。

章 項 特記事項
① ① 適用基準等
② 監理(主任)技術者
③ 工事実績情報の登録
④ 別契約の関連工事との調整等
⑤ 施工管理
⑥ 電気保安技術者
⑦ 施工条件

章 項 特記事項
⑧ ⑧ 施工中の安全確保
⑨ ⑨ 発生材の処理
⑩ ⑩ 建築材料等
⑪ ⑪ 特別な材料の工法
⑫ ⑫ 技能士
⑬ ⑬ 化学物質の濃度測定
⑭ ⑭ アスベスト含有成形板の処理等
⑮ ⑮ 工事及び完成写真
⑯ ⑯ 完成時の提出図書

章 項 特記事項
⑰ ⑰ 保証書
⑱ ⑱ 施工図及び施工計画書
2 ① ① 工事現場仮囲い
② ② 監督員事務所
③ ③ 受注者事務所等
④ ④ 工事用水
⑤ ⑤ 工事用電力
⑥ ⑥ 引渡しまでの熟水費
⑦ ⑦ 安全対策
⑧ ⑧ 足場その他
⑨ ⑨ 現況確認
⑩ ⑩ ① ① 埋戻し及び盛土
② ② 建設発生土の処理
③ ③ 処分先
④ ④ 地業工事
⑤ ⑤ 鉄筋工事
⑥ ⑥ コンクリート工事
⑦ ⑦ 鉄骨工事

章 項 特記事項
8 ① ① コンクリートブロック
2 ② ② ALCパネル
3 ③ ③ 押出成形セメント板
④ ④ 防水工事
2 ⑤ ⑤ 改質アスファルトシート防水
3 ⑥ ⑥ 合成高分子系シート防水
4 ⑦ ⑦ 塗膜防水
5 ⑧ ⑧ ケイ酸質系塗布防水
6 ⑨ ⑨ 漏水試験

記号・略号
(一般)
B M.....ベンチマーク
G L.....基準地盤面
F L.....基準床面
W.....内法巾
H.....内法高

設計者 有限会社 ティーズ設計事務所
〒720-2412 広島県福山市茨加町下加茂68-5
Tel. 084-949-3632
福山市建設局建築部営繕課
福山市御野交流館改築工事
2023年 3月
建築工事 特記仕様書 No. 1

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Includes items like シーリング用材料 (Sealing material), 金属 (Metal), 樹脂製建具 (Resin building fixtures), ガラス (Glass), コンクリート (Concrete), ALC (ALC), 押出し成形セメント板 (Extruded cement board), タイル (Tile), 水回り (Water areas), and タイル (Tile).

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Includes items like セメントモルタルによるセラミックタイル張り (Ceramic tile with cement mortar), 接着剤によるセラミックタイル張り (Ceramic tile with adhesive), 適用基準等 (Application standards), 表面仕上げ (Surface finishing), 木材の含水率 (Wood moisture content), and 製材 (Material).

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Includes items like 天然石 (Natural stone), 取付け金物 (Fasteners), and その他の材料 (Other materials).

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Includes items like 下地用針葉樹製材 (Substrate coniferous wood), 造作用針葉樹製材 (Construction coniferous wood), and 直交集成材 (Cross-laminated wood).

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Includes items like 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地 (Expansion/contraction joints and crack inducers), 施工後の確認及び試験 (Confirmation and testing after construction), セラミックタイル張り (Ceramic tile), and タイル (Tile).

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Includes items like 広葉樹製材 (Deciduous wood), 接合具等 (Joining hardware), 防蟻・防蟻処理 (Ant termite treatment), and 薬剤の加圧注入による防蟻・防蟻処理 (Ant termite treatment with pressurized chemical injection).

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Includes items like 造作用集成材 (Construction composite wood), 集成材の日本農林規格による造作用集成材 (Construction composite wood according to Japanese Forestry Standards), 集成材の日本農林規格以外の造作用集成材 (Construction composite wood other than Japanese Forestry Standards), 造作用単板積層材 (Construction single-layer laminated wood), and 直交集成材 (Cross-laminated wood).

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Includes items like 合板等 (Veneered wood), 合板の日本農林規格による下地用合板 (Veneered wood according to Japanese Forestry Standards for substrate), and 普通合板 (General veneered wood).

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Includes items like 接合具等 (Joining hardware), 防蟻・防蟻処理 (Ant termite treatment), 薬剤の加圧注入による防蟻・防蟻処理 (Ant termite treatment with pressurized chemical injection), and 薬剤の塗布等による防蟻・防蟻処理 (Ant termite treatment with chemical application).

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Includes items like 防虫処理 (Ant pest treatment), 窓, 出入口その他 (Windows, entrances, etc.), 床板張り (Flooring), 壁及び天井下地 (Walls and ceiling underlayment), 長尺金属葺き (Long metal roofing), 折板葺き (Folded plate roofing), 軒どい (Eaves), ルーフドレン (Roof drain), 鋼管製といの防露巻工法 (Steel pipe eave drip prevention method), and あと施工アンカー (Post-construction anchors).

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Includes items like ステンレス (Stainless steel), アルミニウム及びアルミニウム合金 (Aluminum and aluminum alloy), and 鉄鋼の重ねめっき (Galvannealing of steel).

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Includes items like 軽量鉄骨天井下地 (Lightweight steel joist ceiling underlayment), 野縁などの種類 (Types of eaves), 野縁の補強 (Eave reinforcement), and スタッド・ランナーの種類 (Types of studs and runners).

項 特 記 事 項		項 特 記 事 項		項 特 記 事 項		項 特 記 事 項		項 特 記 事 項	
7 金属成形板張り (14.6.2~3)	種 別 アルミ系(アルミ) (既製品)	16 建築工事	種 別 性能項目 耐風圧性 気密性 水密性 枠の見込み寸法	11 自動ドア開閉装置 (16.9.2)	戸の開閉方式 ○ 開示による (16.9.2)	4 錆止め塗料塗り (18.3.2)(18.3.3)	種 別 (18.3.2)(18.3.3)(表18.3.1~表18.3.4)	特 記 事 項 (18.3.2)(18.3.3)(表18.3.1~表18.3.4)	
	製 法 ・押し出し形材 ・板曲げ		種 別 ・D種 ※S-2 ※A-3 ※W-3 (mm) ・E種 ※S-3 ※A-3 ※W-3 (開示mm)		自動ドア開閉装置の性能 ○ 開示による (16.9.2)		錆止め塗料の種類 工程の種類		
8 アルミニウム製空木 (14.7.2~3)	※ 押し出形材 ・ 曲げ材 (14.7.2~3)(表14.7.1)	5 樹製建築具 (16.3.2~16.3.5)	表面処理 ○ 外部 ○ B-1種 ○ 内部 ○ C-1種	12 自閉式上り引戸装置 (16.10.3)	シャッターの種類 ・ 管理用シャッター ・ 外壁用防火シャッター (16.11.2)	5 塗装 (18.4.1~18.12.2)	種 別 (18.4.1~18.12.2)(表18.4.1~表18.12.1)	特 記 事 項 (18.4.1~18.12.2)(表18.4.1~表18.12.1)	
	部材の種類 ・ 250形 (呼称肉厚は1.6以上) ・ 300形 (呼称肉厚は1.8以上) ・ 350形 (呼称肉厚は2.0以上)		性能及び構造 性能及び構造 (16.3.2~16.3.4)(表16.3.1)(表16.3.2)		重量シャッター シャッターの種類 ・ 管理用シャッター ・ 外壁用防火シャッター (16.11.2)		塗装の種類 (18.4.1~18.12.2)(表18.4.1~表18.12.1)		
15 左官工事	1 ラス系下地 (15.2.4) ※ 開示による。 (15.2.4)	6 鋼製建築具 (16.4.2~16.4.5)	種 別 性能項目 耐風圧性 気密性 水密性 枠の見込み寸法	13 重量シャッター (16.11.2~3)	シャッターの種類 ・ 管理用シャッター ・ 外壁用防火シャッター (16.11.2)	5 塗装 (18.4.1~18.12.2)	種 別 (18.4.1~18.12.2)(表18.4.1~表18.12.1)	特 記 事 項 (18.4.1~18.12.2)(表18.4.1~表18.12.1)	
	2 セッコウボード, その他のボード下地 (15.2.5)		性能及び構造 性能及び構造 (16.3.2~16.3.4)(表16.3.1)(表16.3.2)		重量シャッター シャッターの種類 ・ 管理用シャッター ・ 外壁用防火シャッター (16.11.2)		塗装の種類 (18.4.1~18.12.2)(表18.4.1~表18.12.1)		
3 こまい下地 (15.2.6)	材料 セッコウボード, セッコウラスボード及び木質系セメント板の種類及び厚さ	7 鋼製軽量建築具 (16.5.2~16.5.6)	種 別 性能項目 耐風圧性 気密性 水密性 枠の見込み寸法	14 軽量シャッター (16.12.2~4)	シャッターの種類 ・ 管理用シャッター ・ 外壁用防火シャッター (16.11.2)	5 塗装 (18.4.1~18.12.2)	種 別 (18.4.1~18.12.2)(表18.4.1~表18.12.1)	特 記 事 項 (18.4.1~18.12.2)(表18.4.1~表18.12.1)	
	4 木ずり下地 (15.2.7)		性能及び構造 性能及び構造 (16.3.2~16.3.4)(表16.3.1)(表16.3.2)		軽量シャッター シャッターの種類 ・ 管理用シャッター ・ 外壁用防火シャッター (16.11.2)		塗装の種類 (18.4.1~18.12.2)(表18.4.1~表18.12.1)		
5 モルタル塗り (15.3.2~5)	材料 モルタル	8 ステンレス製建築具 (16.6.2~16.6.5)	種 別 性能項目 耐風圧性 気密性 水密性 枠の見込み寸法	15 ガラス (16.14.2~3)	ガラスの種類, 厚さの組合せ, 品質等 ※ 開示による (16.14.2)(16.14.3)(表9.7.1)	19 内装工事	種 別 (19.2.2)(19.3.2)	特 記 事 項 (19.2.2)(19.3.2)(表19.2.2)	
	6 セルフレッシング材塗り (15.5.2)		性能及び構造 性能及び構造 (16.6.2~16.6.5)(表16.6.1)(表16.6.2)		ガラスの種類, 厚さの組合せ, 品質等 ※ 開示による (16.14.2)(16.14.3)(表9.7.1)		内装工事 (19.2.2)(19.3.2)(表19.2.2)		
7 仕上げ材仕上げ (15.6.2)	材料 内装仕上げに用いる塗材のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆	9 マスチック塗料塗り (15.7.2)	種 別 性能項目 耐風圧性 気密性 水密性 枠の見込み寸法	17 カンテンワーク	カーテンウォール (17.1.3)(17.2.2~6)(17.3.2~6)	3 カーペット敷き (19.3.2)(19.3.3)	種 別 (19.2.2)(19.3.2)(表19.2.2)	特 記 事 項 (19.2.2)(19.3.2)(表19.2.2)	
	8 マスチック塗料塗り (15.7.2)		性能及び構造 性能及び構造 (16.6.2~16.6.5)(表16.6.1)(表16.6.2)		カーテンウォール (17.1.3)(17.2.2~6)(17.3.2~6)		カーペット敷き (19.3.2)(19.3.3)(表19.3.2)		
10 しゃくい塗り (15.10.1)	※ 開示による (15.10.1)(15.10.2)(15.10.3)(15.10.4)(15.10.1~表15.10.5)	10 しゃくい塗り (15.10.1)	種 別 性能項目 耐風圧性 気密性 水密性 枠の見込み寸法	19 内装工事	カーテンウォール (17.1.3)(17.2.2~6)(17.3.2~6)	3 カーペット敷き (19.3.2)(19.3.3)	種 別 (19.2.2)(19.3.2)(表19.2.2)	特 記 事 項 (19.2.2)(19.3.2)(表19.2.2)	
	11 ロックウール吹付け (15.12.2)		性能及び構造 性能及び構造 (16.6.2~16.6.5)(表16.6.1)(表16.6.2)		カーテンウォール (17.1.3)(17.2.2~6)(17.3.2~6)		カーペット敷き (19.3.2)(19.3.3)(表19.3.2)		
16 建築工事	1 防火戸の指定 (16.1.3) ※ 開示による (16.1.3)	11 接合剤のホルムアルデヒド放散量 (15.12.2)	種 別 性能項目 耐風圧性 気密性 水密性 枠の見込み寸法	19 内装工事	カーテンウォール (17.1.3)(17.2.2~6)(17.3.2~6)	3 カーペット敷き (19.3.2)(19.3.3)	種 別 (19.2.2)(19.3.2)(表19.2.2)	特 記 事 項 (19.2.2)(19.3.2)(表19.2.2)	
	2 見本の製作等 (16.1.4)		性能及び構造 性能及び構造 (16.6.2~16.6.5)(表16.6.1)(表16.6.2)		カーテンウォール (17.1.3)(17.2.2~6)(17.3.2~6)		カーペット敷き (19.3.2)(19.3.3)(表19.3.2)		
3 アルミニウム製建築具 (16.2.2~16.2.5)	性能及び構造 性能及び構造 (16.2.2~16.2.5)(表16.2.1)(表16.2.2)	11 接合剤のホルムアルデヒド放散量 (15.12.2)	種 別 性能項目 耐風圧性 気密性 水密性 枠の見込み寸法	19 内装工事	カーテンウォール (17.1.3)(17.2.2~6)(17.3.2~6)	3 カーペット敷き (19.3.2)(19.3.3)	種 別 (19.2.2)(19.3.2)(表19.2.2)	特 記 事 項 (19.2.2)(19.3.2)(表19.2.2)	
	4 見本の製作等 (16.1.4)		性能及び構造 性能及び構造 (16.6.2~16.6.5)(表16.6.1)(表16.6.2)		カーテンウォール (17.1.3)(17.2.2~6)(17.3.2~6)		カーペット敷き (19.3.2)(19.3.3)(表19.3.2)		

⑤	フロアリング張り (19.5.2~5)	単層フローリング (19.5.2~5)			
		種類	工法	樹種	厚さ(mm)
⑥	畳敷き (19.6.2)	複合フローリング (19.5.2~5)			
		種類	工法	樹種	厚さ等
⑦	せっこうボード その他ボード 及び合板張り (19.7.2~3)	せっこうボード製品 (19.7.2)(表19.7.1~表19.7.5)			
		材種・規格	施工箇所	張り方	厚さ(mm)等
⑧	壁紙張り (19.8.2)	繊維強化セメント板 (19.7.2~3)			
		種類	施工箇所	張り方	厚さ(mm)
⑨	断熱材 (19.9.3~4)	合板 (19.7.2~3)			
		材料	樹種名	処理	接着の程度、厚さ(mm)等
⑩	フリーアクセス フロア (20.2.2)	合板の張付け (19.7.3)(表19.7.3)			
		種類	規格	等	

⑪	スクリーン	建築基準法に基づく防火材料の指定又は認定を受けたもの (19.8.2)			
		施工箇所	種類(製造所)	防火性能の種別	
⑫	くつふきマット	断熱材打込み工法 (19.9.3)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
⑬	断熱材 (19.9.3~4)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
⑭	フリーアクセス フロア (20.2.2)	断熱材打込み工法 (19.9.3)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
⑮	移動間仕切 (20.2.3)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
⑯	移動間仕切 (20.2.4)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
⑰	移動間仕切 (20.2.5)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
⑱	移動間仕切 (20.2.6)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
⑲	移動間仕切 (20.2.7)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
⑳	移動間仕切 (20.2.8)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
㉑	移動間仕切 (20.2.9)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
㉒	移動間仕切 (20.2.10)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所

㉓	補綴 工事	建築基準法に基づく防火材料の指定又は認定を受けたもの (19.8.2)			
		施工箇所	種類(製造所)	防火性能の種別	
㉔	スクリーン	断熱材打込み工法 (19.9.3)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
㉕	くつふきマット	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
㉖	断熱材 (19.9.3~4)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
㉗	移動間仕切 (20.2.3)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
㉘	移動間仕切 (20.2.4)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
㉙	移動間仕切 (20.2.5)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
㉚	移動間仕切 (20.2.6)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
㉛	移動間仕切 (20.2.7)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
㉜	移動間仕切 (20.2.8)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
㉝	移動間仕切 (20.2.9)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
㉞	移動間仕切 (20.2.10)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所

㉟	補綴 工事	建築基準法に基づく防火材料の指定又は認定を受けたもの (19.8.2)			
		施工箇所	種類(製造所)	防火性能の種別	
㊱	スクリーン	断熱材打込み工法 (19.9.3)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
㊲	くつふきマット	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
㊳	断熱材 (19.9.3~4)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
㊴	移動間仕切 (20.2.3)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
㊵	移動間仕切 (20.2.4)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
㊶	移動間仕切 (20.2.5)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
㊷	移動間仕切 (20.2.6)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
㊸	移動間仕切 (20.2.7)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
㊹	移動間仕切 (20.2.8)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
㊺	移動間仕切 (20.2.9)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所
㊻	移動間仕切 (20.2.10)	断熱材現場発泡工法 (19.9.4)			
		材種	種別	厚さ	施工箇所

福山市工事区分表								区分						区分						区分					
1. 区分は設計図書に明記なき限り、※印のついたものを適用する。 2. ※ ¹ は設計図書に明記されたものに限る。明記がない場合は※ ² による。 3. 複数の区分が適用となる場合は、関連工事に別々に施工する。								項目						項目						項目					
								建	電	給	空	ガ	昇	建	電	給	空	ガ	昇	建	電	給	空	ガ	昇
分	類	項目						分	類	項目						分	類	項目							
1 設備基礎	6 建具等	1. 大規模な機器類の基礎や架台の製作及び設置						9 ビット・マンホール・水槽等	1. 湧水槽、蓄熱槽等のRC造躯体、断熱層、内外の防水及び仕上げ						13 昇降機	1. 昇降路内ピットの防水、集水槽の製作及び設置									
		2. 同上アンカーボルト、箱入れ、埋込み設置							2. 同上マンホール蓋及びタラップの設置							2. 昇降路内点検用タラップの製作及び設置									
		3. 小規模な機器類の基礎や架台の製作及び設置							3. 屋内の排水溝、配管ピット及び配線ピットの内外の防水及び仕上げ							3. 出入り口三方枠取付け用下地鉄骨の設置（S造に限る）									
		4. 外灯基礎の製作及び設置							4. 同上付属蓋類及びタラップの設置							4. 出入り口扉三方枠及び柵の製作及び設置									
2 設備機器類取付下地	6 建具等	1. 設備機器類の取付け用インサート及び吊りボルトの製作及び設置						9 ビット・マンホール・水槽等	5. 同上内設備配管類の架台の製作及び設置						13 昇降機	5. 同上柵廻り空隙の充填及び補修									
		2. 鉄骨造の設備機器類吊り下げ用取付け金物の製作及び設置							6. 屋内マンホールのRC造躯体、錆蓋及び化粧蓋の設置							6. 軌条、中間ビーム、ブラケット等昇降路内の鋼製部材一式の製作及び設置（S造に限る）									
		3. 設備機器類の取付け用下地補強							7. 屋外マンホールのRC造躯体、錆蓋の設置							7. 軌条、中間ビーム、ブラケット等昇降路内の鋼製部材一式の製作及び設置（S造を除く）									
									8. 屋外マンホールの化粧蓋の設置																
3 躯体貫通	7 排水工事	1. 中地梁の連通管、通気管及び人通孔の製作、設置及び開口補強						10 電気設備等	11. 同上用マンホール蓋及びタラップの設置						14 その他	11. ホール押し釘、インジケーター、鋼索等の躯体開口の設置及び補強									
		2. 地下室等の二重壁内の水抜き管の製作及び設置							12. FRP製浄化槽等の設置（RC造躯体は除く）							12. 昇降路、ピット内の保守用コンセントの設置									
		3. S、SRC造梁貫通鋼管スリーブの製作、設置及び開口補強							13. 排水槽、浄化槽等の内外装置の設置							13. 昇降機の制御盤及び二次側電気配管配線工事									
		4. RC造梁貫通スリーブの製作及び設置							14. 湧水槽、蓄熱槽等用液面電極取付け座の設置							14. 同上柵廻り空隙の充填及び補修									
4 躯体以外の貫通・開口	8 便所・浴室・湯室・調理室等	5. 同上開口補強						11 空調・換気設備等	15. 同上各種減水警報、液面電極棒取付け						14 その他	15. 昇降路内の換気設備の設置									
		6. 床や壁の貫通及び半貫通部分のスリーブ、箱等の製作及び設置							16. 同上電気配管配線工事							16. 昇降路内の煙感知器の設置									
		7. 同上開口補強							17. 自家発電設備用オイルタンク及びサービスタンクの製作・設置及び油配管工事							17. 昇降路内の換気設備及び煙感知器の電気配管配線工事									
		8. 各貫通穴あけ箇所空隙の充填及び補修							18. 同上用防油堤RC造躯体及び仕上げ							18. 昇降路外の遠方操作盤及び警報監視インターホン用電気配管配線工事									
5 点検口・ガラリ	8 便所・浴室・湯室・調理室等	9. 防火区画、排煙区画床、壁貫通部処理						12 消火設備等	19. 設備用機器、付属制御盤への電源接続及び接地工事						14 その他	19. 遠方操作盤、警報監視盤及びインターホンの設置及び調整									
		1. 工場製作の床パネル、間仕切り壁類の開口、取付け枠の製作、設置及び開口補強							1. 一般換気扇（壁付型を含む）の設置							1. カーテンレール、カーテンの設置									
		2. 現場製作の床、間仕切り壁類、天井の補強を伴う開口及び開口補強							2. 同上用の取付枠の製作及び設置							2. ブラインドボックス、カーテンボックスの設置									
		3. 現場製作の床、間仕切り壁類、天井の補強を伴わない開口							3. 同上電気配管配線工事							3. 電動ロールスクリーン、電動カーテンの設置									
	8 便所・浴室・湯室・調理室等	4. 間仕切り壁開口部の空隙充填及び補修						12 消火設備等	4. 自動制御などの現場壁への電源接続						14 その他	4. 電動ロールスクリーン、電動カーテンのスイッチの設置									
		5. ブロック、れんがへの設備機器取付け用開口、取付け枠の製作、設置及び開口補強							5. 機器類付属制御盤の設置及び二次側電気配管配線工事							5. 同上二次側電気配管配線工事（本体・スイッチとの結線を除く）									
		6. ALC版、押出し成形セメント板、PC版類の設備機器取付け用開口、取付け枠の製作、設置及び開口補強							6. 自動制御などの現場壁への電源接続							6. 同上本体・スイッチとの結線									
		7. 床や壁の石材面の設備機器取付け用開口							7. 設備用機器、付属制御盤への電源接続及び接地工事							7. 同上一次側電気配管配線工事									
	8 便所・浴室・湯室・調理室等	8. 防火区画、排煙区画床、壁貫通部処理						12 消火設備等							14 その他	8. 同上取付け用の開口及び補強									
		1. 床、壁及び天井の点検口の製作及び設置							1. 自家発電設備用一次側給排水配管工事							9. 電動ロールスクリーン、電動カーテンの取付け用下地補強									
		2. 外壁に取りつく大口径の給排気用ガラリの製作及び配置（接続用アングル、防鳥ネット、ウェザーカバーを含む）							4. 自家発電運転用給排水設備工事							10. ブラインドボックス等の電気配線用開口									
		3. 外壁に取りつく小口径の給排気用ガラリの製作及び配置（接続用アングル、防鳥ネット、ウェザーカバーを含む）							5. 機器類付属制御盤の設置及び二次側電気配管配線工事							11. 消火器									
	8 便所・浴室・湯室・調理室等	4. 外壁ガラリのチャンバーの製作及び設置						12 消火設備等	6. 自動制御などの現場壁への電源接続						14 その他	12. 消火器ボックスの設置									
		5. 内壁等に取りつく吹出口、吸込口のガラリ等の製作及び設置							7. 設備用機器、付属制御盤への電源接続及び接地工事																
		6. 同上化粧用特殊ガラリの製作及び設置							7. 設備用機器、付属制御盤への電源接続及び接地工事																
		7. 各室建具ガラリの製作及び設置							7. 設備用機器、付属制御盤への電源接続及び接地工事																

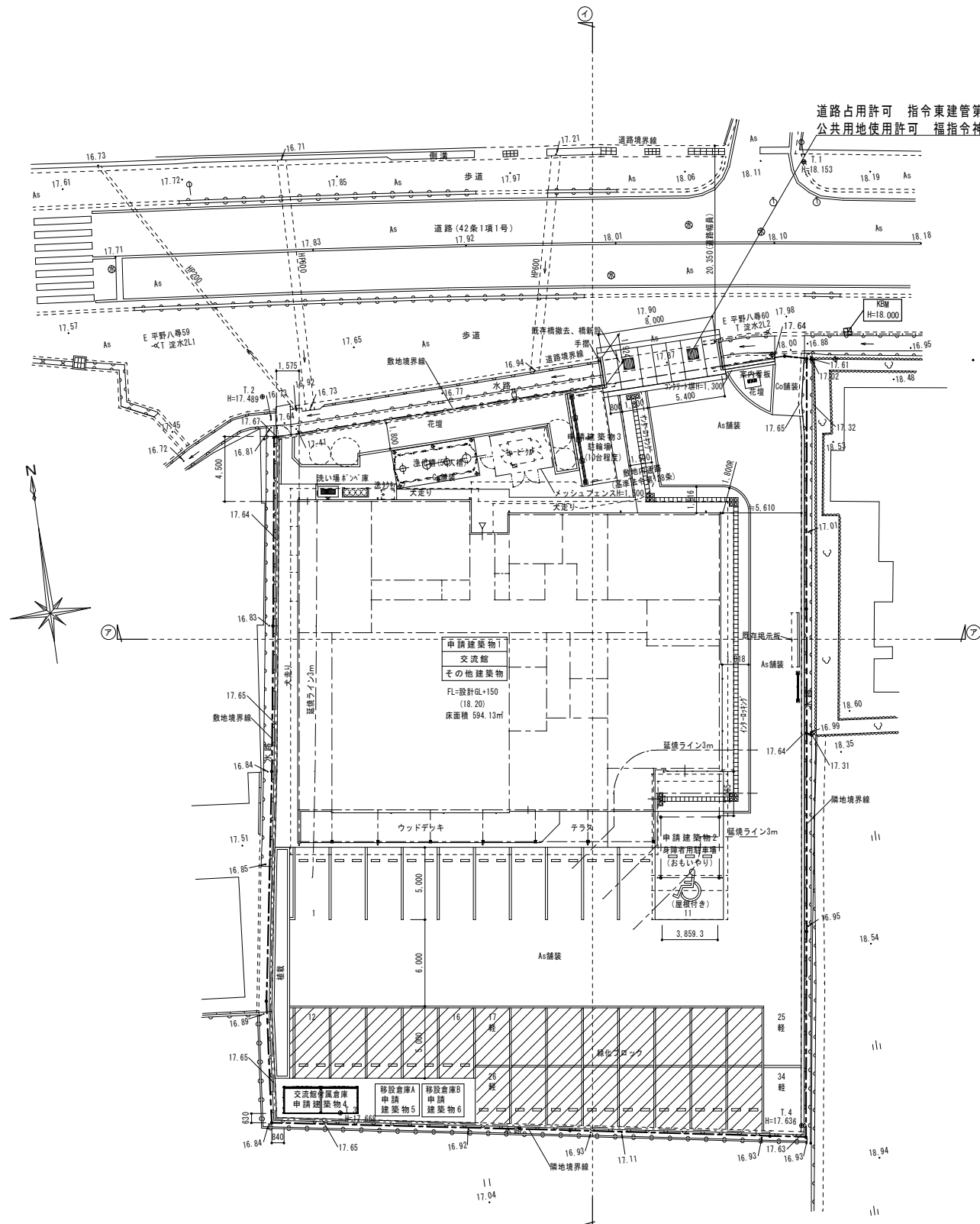
設計者 有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜



福山市建設局建築部営繕課
 2023年 3月

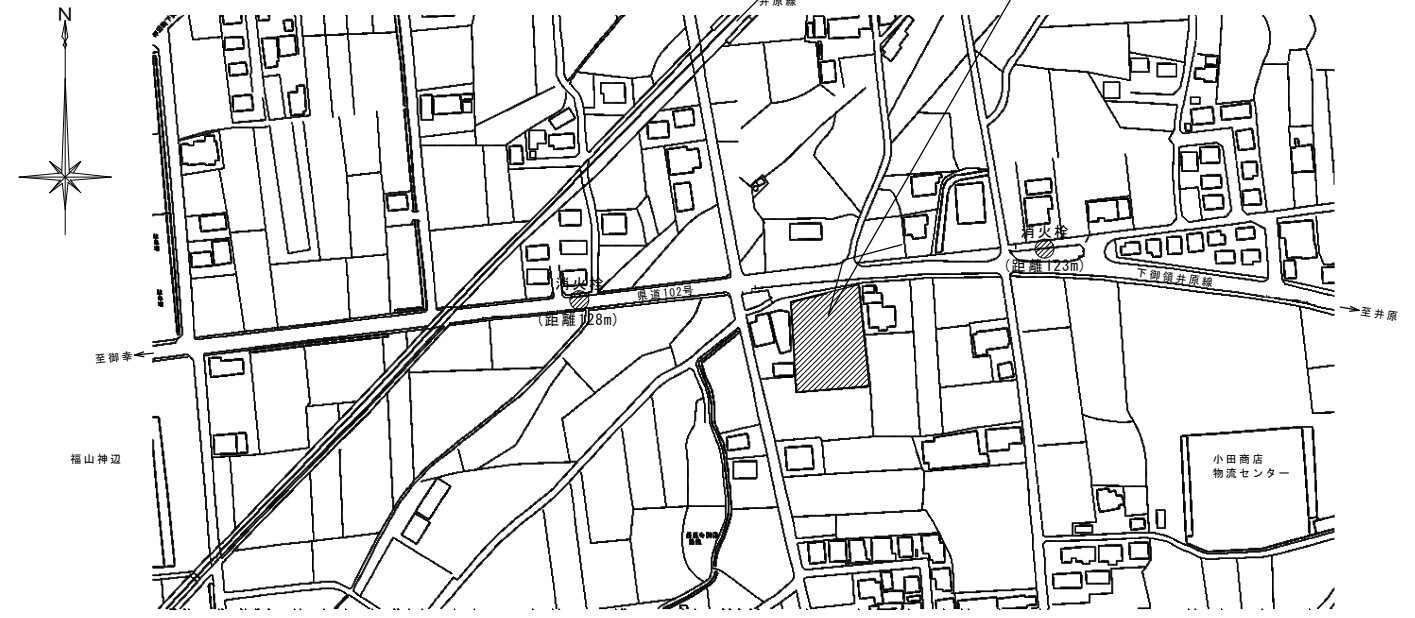
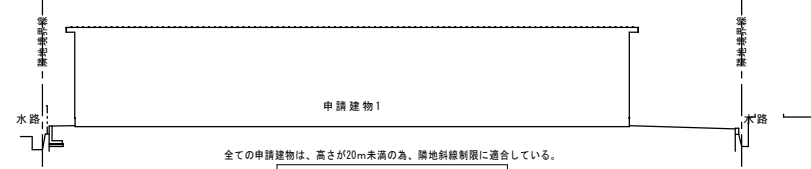
工事名称 福山市御野交流館改築工事
 工事区分表

道路占用許可 指令東建管第2625号 2023年(令和5年1月24日)(広島県)
 公共用地使用許可 福指令神建第1008号 2023年(令和5年1月17日)(福山市)



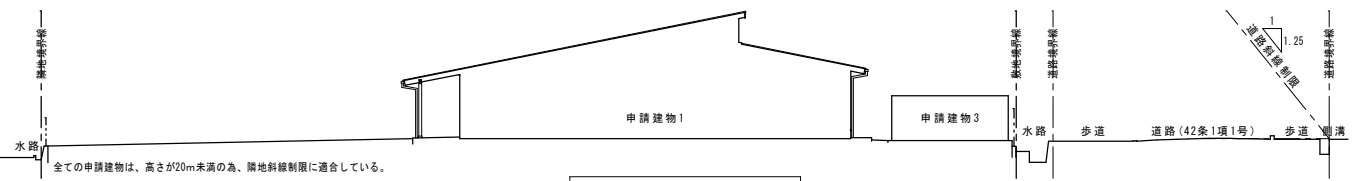
配置図 S=1/200

特記事項
 ・設計H=KM+50 (TP: 18.05m) とする。
 ・FL=設計+150 (TP: 18.20m) とする。

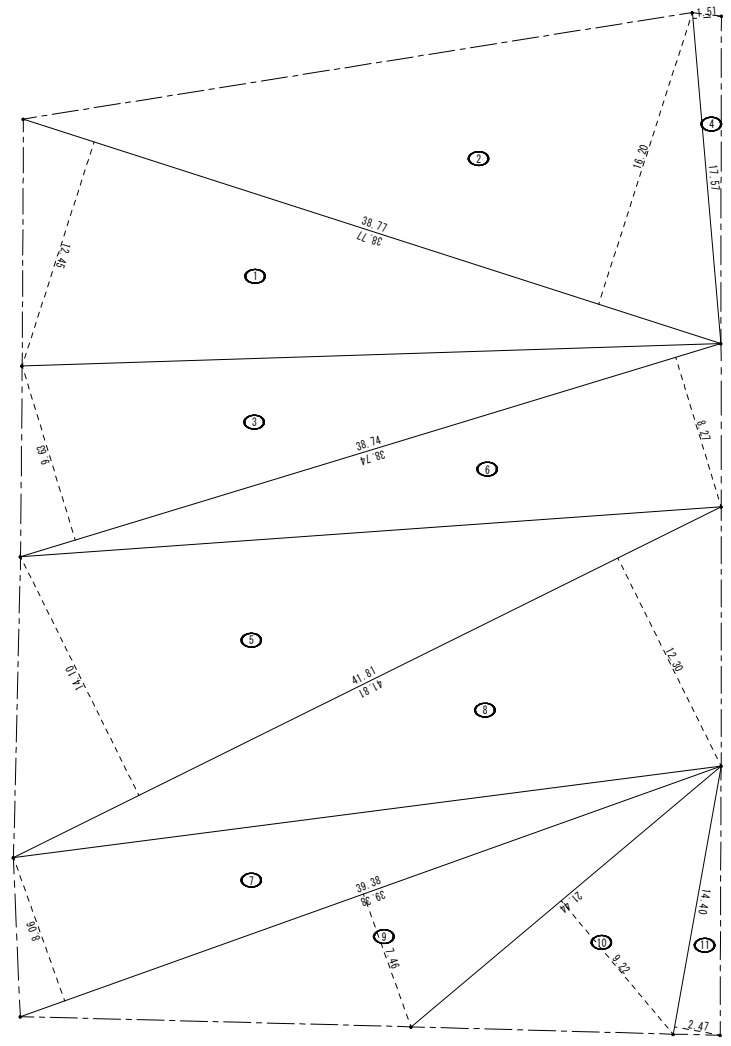


付近見取図

敷地面積 1,889.47㎡



特記：訂正事項	有限会社 ティーズ設計事務所 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5 Tel. 084-949-3632 一級建築士登録 第239406号 戸梶 好喜	設計年月	2023年 3月	工事名称	福山市御野交流館改築工事	図面名称	付近見取図・配置図	縮尺	1/200	縮尺率	A1	100%	図面番号	A-06
						A2	71%							
						A3	50%							




敷地面積求積表

番号	底辺	高さ	倍面積	面積
1	38.77	12.45	482.6865	241.34325
2	38.77	16.20	628.0740	314.03700
3	38.74	9.63	373.0662	186.53310
4	17.57	1.51	26.5307	13.26535
5	41.81	14.10	589.5210	294.76050
6	38.74	8.27	320.3798	160.18990
7	39.38	8.06	317.4928	158.70140
8	41.81	12.30	514.2630	257.13150
9	39.38	7.46	293.7748	146.88740
10	21.44	9.22	197.6768	98.83840
11	14.40	2.47	35.5680	17.78400
合計				1,889.47180
敷地面積				1,889.47 m ²

敷地面積求積図 S=1/200

特記：訂正事項


 有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸梶 好喜

設計年月
2023年 3月

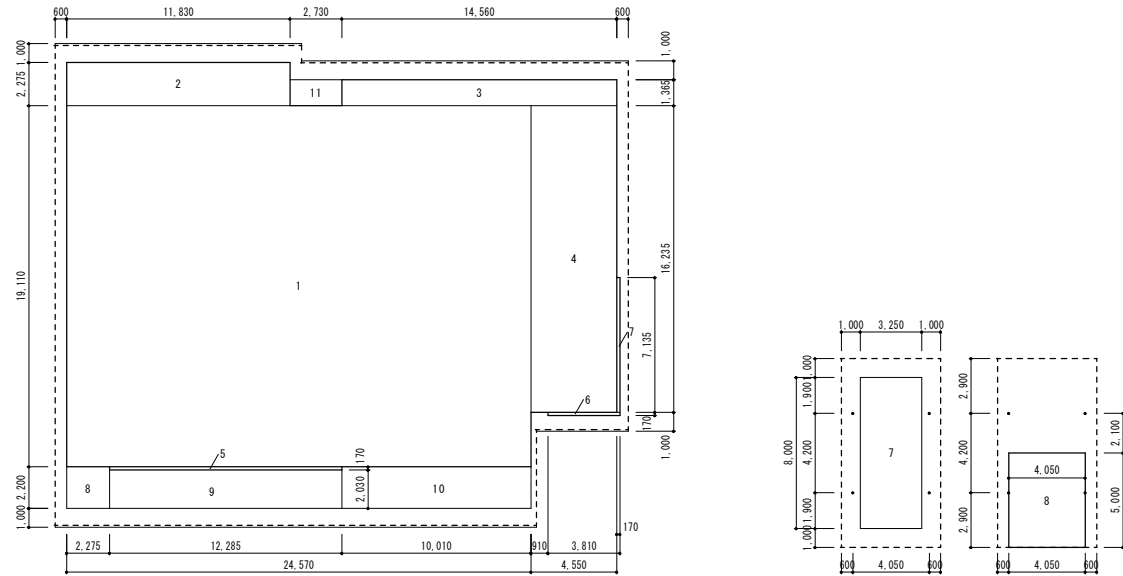
工事名称
福山市御野交流館改築工事

図面名称
敷地面積求積図

縮尺
1/200

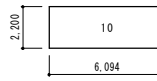
縮尺率		図面番号 A — 07
A1	100%	
A2	71%	
A3	50%	

床面積積算図

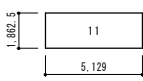


交流館棟

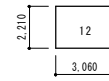
身障者用駐車場棟



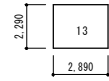
駐輪場棟



交流館付属倉庫棟



移設倉庫棟A



移設倉庫棟B

交流館棟 建築面積積算表

符号	計算式	面積
1	24.570 × 19.110	469.5327
2	11.830 × 2.275	26.9132
3	14.560 × 1.365	19.8744
4	4.550 × 16.235	73.8692
5	12.285 × 0.170	2.0884
6	3.810 × 0.170	0.6477
7	0.170 × 7.135	1.2129
8	2.275 × 2.200	5.0050
9	12.285 × 2.030	24.9385
10	10.010 × 2.200	22.0220
11	2.730 × 1.365	3.7264
合計		649.8304
建築面積		649.83 m ²

交流館棟 床面積積算表

符号	計算式	面積
1	24.570 × 19.110	469.5327
2	11.830 × 2.275	26.9132
3	14.560 × 1.365	19.8744
4	4.550 × 16.235	73.8692
5	12.285 × 0.170	2.0884
6	3.810 × 0.170	0.6477
7	0.170 × 7.135	1.2129
合計		594.1385
床面積		594.13 m ²

身障者用駐車場棟 建築面積積算表

符号	計算式	面積
7	3.250 × 8.000	26.0000
合計		26.0000
建築面積		26.00 m ²

身障者用駐車場棟 床面積積算表

符号	計算式	面積
8	4.050 × 5.000	20.2500
合計		20.2500
床面積		20.25 m ²

駐輪場棟 建築面積積算表

符号	計算式	面積
10	6.094 × 2.200	13.4068
合計		13.4068
建築面積		13.40 m ²

駐輪場棟 床面積積算表

符号	計算式	面積
10	6.094 × 2.200	13.4068
合計		13.4068
床面積		13.40 m ²

交流館付属倉庫棟 建築面積積算表

符号	計算式	面積
11	5.129 × 1.8625	9.5527
合計		9.5527
建築面積		9.55 m ²

交流館付属倉庫棟 床面積積算表

符号	計算式	面積
11	5.129 × 1.8625	9.5527
合計		9.5527
床面積		9.55 m ²

移設倉庫棟A 建築面積積算表

符号	計算式	面積
12	3.060 × 2.210	6.7626
合計		6.7626
建築面積		6.76 m ²

移設倉庫棟A 床面積積算表

符号	計算式	面積
12	3.060 × 2.210	6.7626
合計		6.7626
床面積		6.76 m ²

移設倉庫棟B 建築面積積算表

符号	計算式	面積
13	2.890 × 2.290	6.6181
合計		6.6181
建築面積		6.61 m ²

移設倉庫棟B 床面積積算表

符号	計算式	面積
13	2.890 × 2.290	6.6181
合計		6.6181
床面積		6.61 m ²

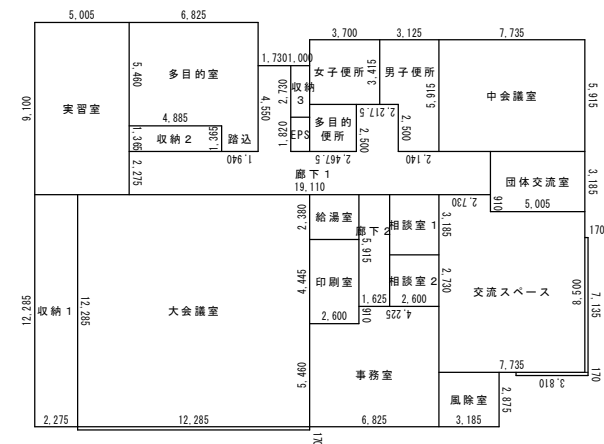
建物別面積表

建物名	建築面積	延べ床面積
交流館棟	649.83 m ²	594.13 m ²
身障者用駐車場棟	26.00 m ²	20.25 m ²
駐輪場棟	13.40 m ²	13.40 m ²
交流館付属倉庫棟	9.55 m ²	9.55 m ²
移設倉庫棟A	6.76 m ²	6.76 m ²
移設倉庫棟B	6.61 m ²	6.61 m ²
合計	712.15 m ²	650.70 m ²

自動車庫庫等の部分：20.25+13.40=33.65m²≤650.70×1/5=130.14m²

特記：訂正事項

室別床面積積算図



交流館棟

交流館棟 室別床面積積算表

室名	計算式	室床面積
風除室	3.185 × 2.875 = 9.1568	9.15 m ²
交流スペース	7.735 × 8.500 = 65.7475 2.730 × 0.910 = 2.4843 3.810 × 0.170 = 0.6477 0.170 × 7.135 = 1.2129	70.09 m ²
廊下1	19.110 × 2.275 = 43.4752 2.2175 × 2.500 = 5.5437 1.730 × 4.550 = 7.8715	56.89 m ²
廊下2	1.625 × 5.915 = 9.6118	9.61 m ²
大会議室	12.285 × 12.285 = 150.9212 12.285 × 0.170 = 2.0884	153.00 m ²
中会議室	7.735 × 5.915 = 45.7525	45.75 m ²
事務室	6.825 × 5.460 = 37.2645 4.225 × 0.910 = 3.8447	41.10 m ²
印刷室	2.600 × 4.445 = 11.5570	11.55 m ²
多目的室	6.825 × 5.460 = 37.2645 1.940 × 1.365 = 2.6461	39.91 m ²
実習室	5.005 × 9.100 = 45.5455	45.54 m ²

室名	計算式	室床面積
相談室1	2.600 × 3.185 = 8.2810	8.28 m ²
相談室2	2.600 × 2.730 = 7.0980	7.09 m ²
団体交流室	5.005 × 3.185 = 15.9409	15.94 m ²
給湯室	2.600 × 2.380 = 6.1880	6.18 m ²
男子便所	3.125 × 3.415 = 10.6718 2.140 × 2.500 = 5.3500	16.02 m ²
女子便所	3.700 × 3.415 = 12.6355	12.63 m ²
多目的便所	2.4675 × 2.500 = 6.1687	6.16 m ²
収納1	2.275 × 12.285 = 27.9483	27.94 m ²
収納2	4.885 × 1.365 = 6.6680	6.66 m ²
収納3	1.000 × 2.730 = 2.7300	2.73 m ²
EPS	1.000 × 1.820 = 1.8200	1.82 m ²



有限会社 ティーズ設計事務所
〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
Tel. 084-949-3632
一級建築士登録 第239406号 戸梶 好喜

設計年月
2023年 3月

工事名称

福山市御野交流館改築工事

図面名称

床面積積算図

縮尺

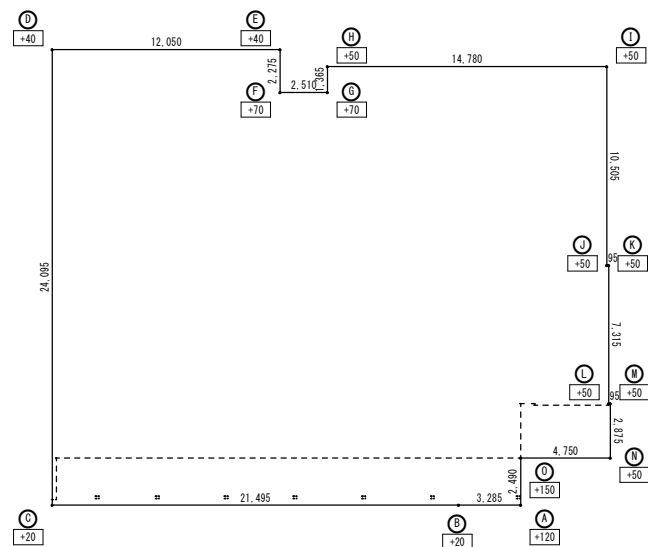
1/200

縮尺率

A1	100%
A2	71%
A3	50%

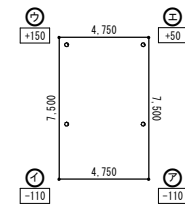
図面番号

A-08



交流館棟

* 图中レベル数値は設計GLからの数値とする。

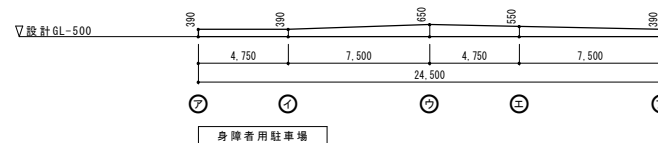


身障者用駐車場

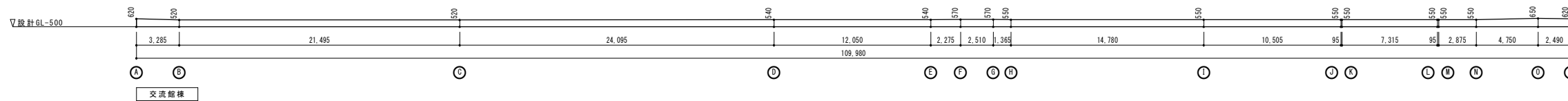
* 图中レベル数値は設計GLからの数値とする。

符号	面積計算式	値
A-B	$(0.62+0.52)/2 \times 3.285$	1.8724
B-C	0.52×21.495	11.1774
C-D	$(0.52+0.54)/2 \times 24.095$	12.7703
D-E	0.54×12.05	6.5070
E-F	$(0.54+0.57)/2 \times 2.275$	1.2626
F-G	0.57×2.51	1.4307
G-H	$(0.57+0.55)/2 \times 1.365$	0.7644
H-I	0.55×14.78	8.1290
I-J	0.55×10.505	5.7777
J-K	0.55×0.095	0.0522
K-L	0.55×7.315	4.0232
L-M	0.55×0.095	0.0522
M-N	0.55×2.875	1.5812
N-O	$(0.55+0.65)/2 \times 4.75$	2.8500
O-A	$(0.65+0.62)/2 \times 2.49$	1.5811
計		59.8314
		$59.8314/109.98=0.5440$
		平均地盤面=設計GL+44

符号	面積計算式	値
ア-イ	0.39×4.75	1.8525
イ-ウ	$(0.39+0.65)/2 \times 7.5$	3.9000
ウ-エ	$(0.65+0.55)/2 \times 4.75$	2.8500
エ-ア	$(0.55+0.39)/2 \times 7.5$	3.5250
計		12.1275
		$12.1275/24.50=0.4950$
		平均地盤面=設計GL-5



身障者用駐車場



交流館棟

特記：訂正事項



有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

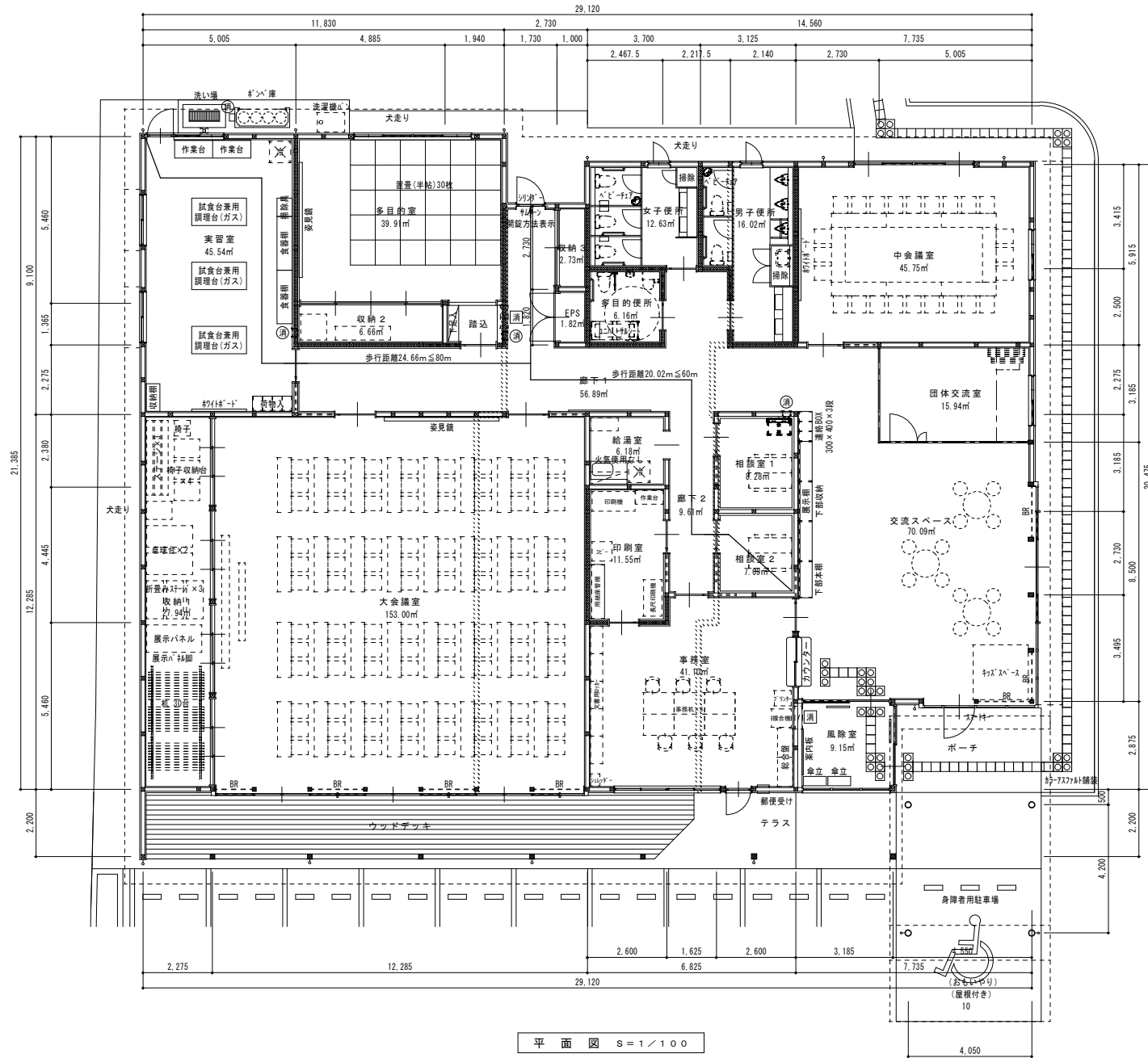
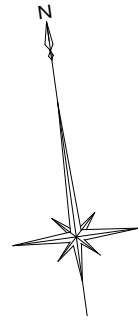
設計年月
2023年 3月

工事名称
福山市御野交流館改築工事

図面名称
平均地盤面算定図

縮尺
1/200

縮尺率	図面番号
A1 100%	A-09
A2 71%	
A3 50%	



- 凡例
- ① 埋込型消火器BOX 消火器ABC10型
 - 消 バッケー型消火設備1型 (別途工事)
 - 遮音壁
 - 小屋裏隔壁

特記：訂正事項



有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸梶 好喜

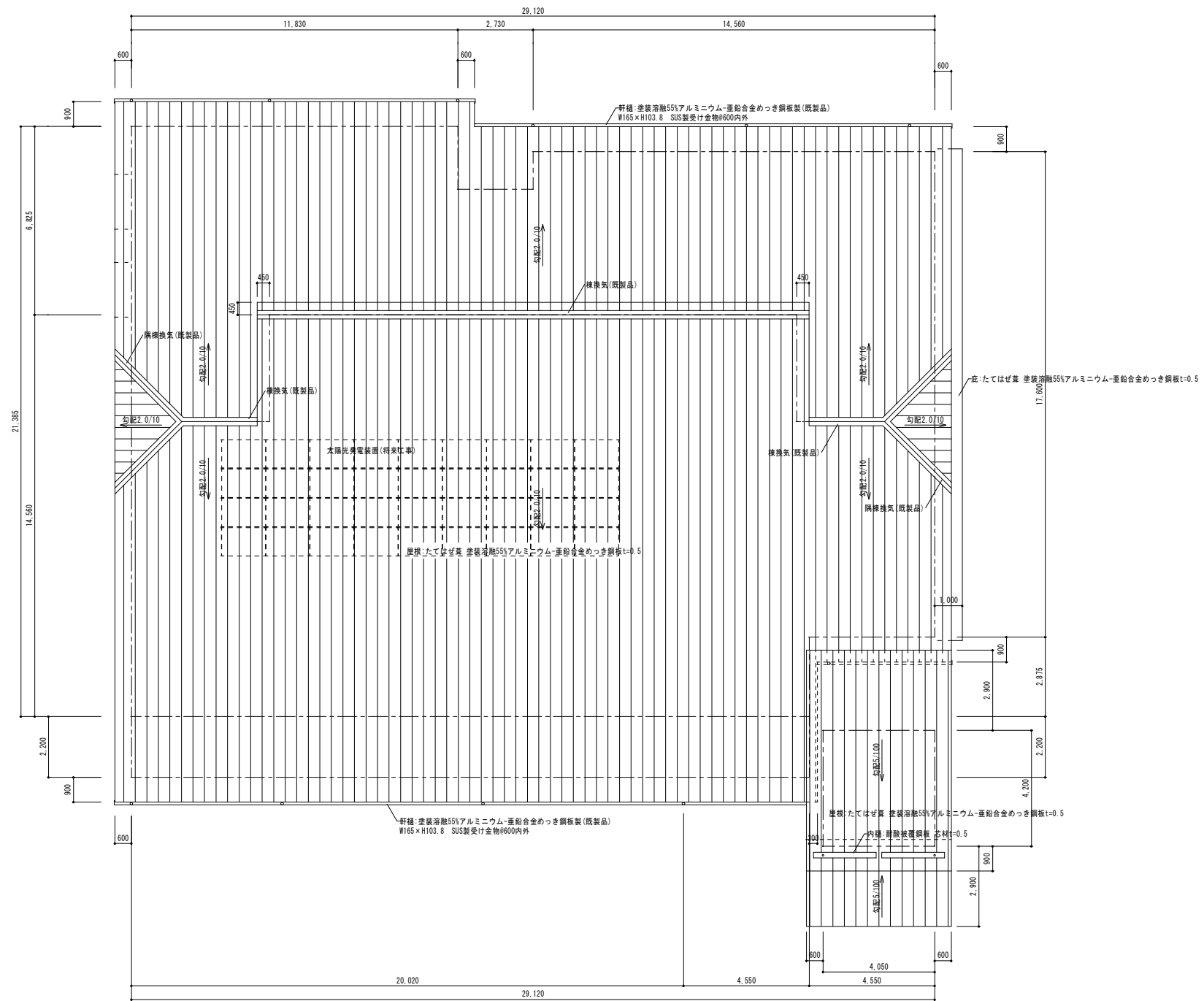
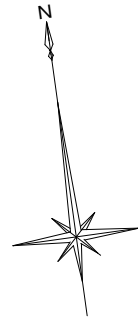
設計年月
2023年 3月

工事名称
福山市御野交流館改築工事

図面名称
平面図

縮尺
1/100

縮尺率	図面番号
A1 100%	A-11
A2 71%	
A3 50%	



屋根伏図 S = 1 / 100

特記：訂正事項



有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

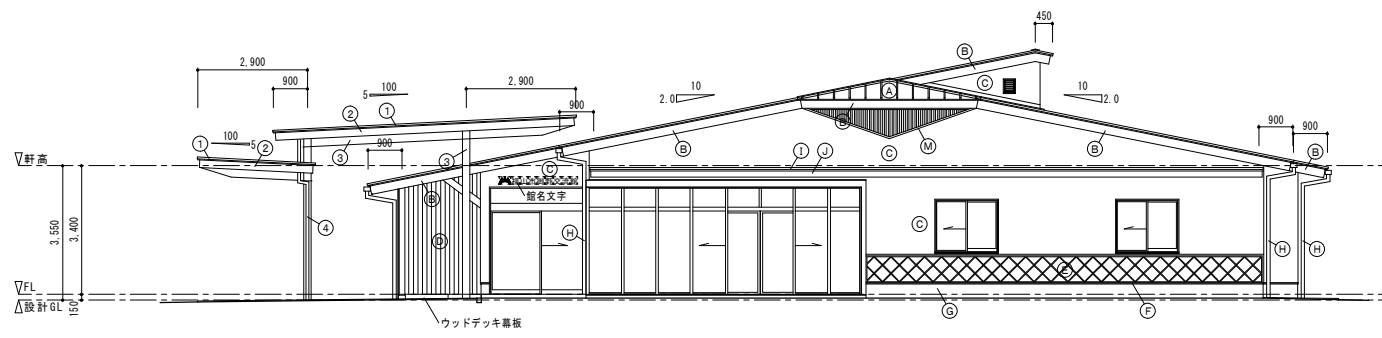
設計年月
 2023年 3月

工事名称
 福山市御野交流館改築工事

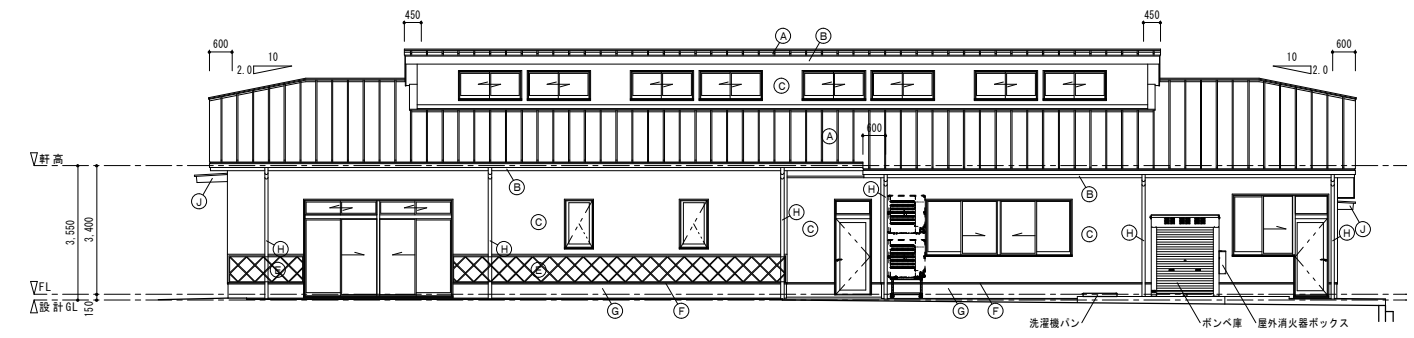
図面名称
 屋根伏図

縮尺
 1/100

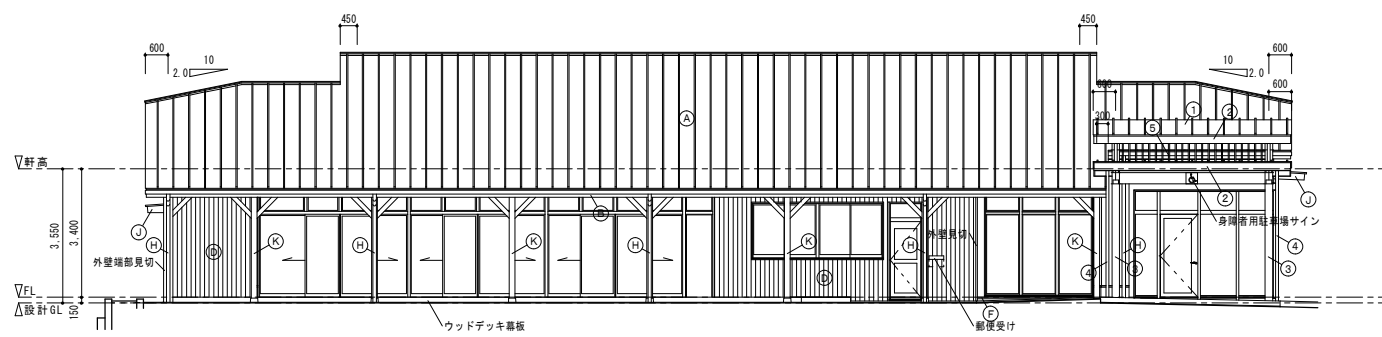
縮尺率	図面番号
A1 100%	A - 12
A2 71%	
A3 50%	



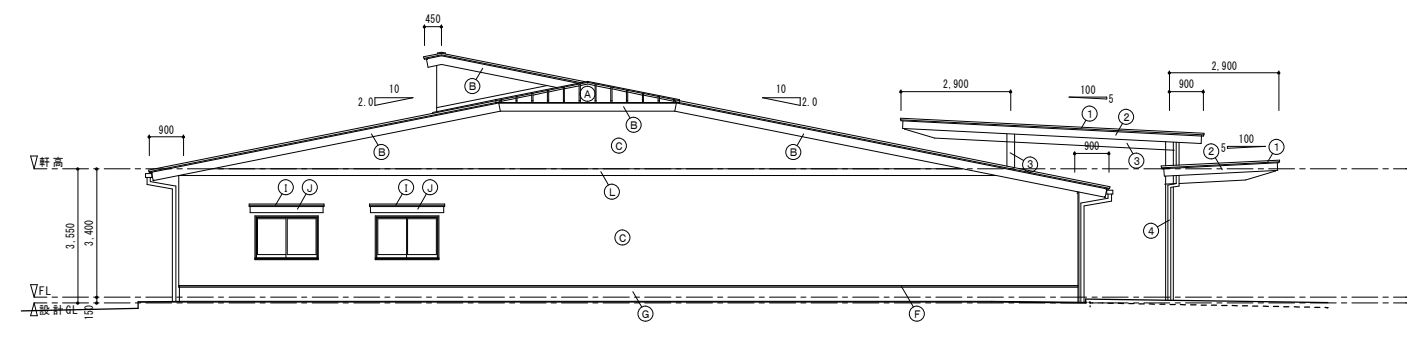
東立面図 S=1/100



北立面図 S=1/100



南立面図 S=1/100



西立面図 S=1/100

凡 例	
(A)	屋根：塗装溶融5%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板t=0.5 ためはぎ葺き
(B)	破風・鼻隠：繊維混入セメントけい酸カルシウム押出成形板210×17(塗装品)
(C)	外壁：可とう性低汚染型装飾性塗壁
(D)	外壁：杉羽目板張り 自然塗料塗り(HP) (両面)
(E)	腰壁：タイル張り(なまこ壁調)
(F)	透気土台水切：塗装溶融5%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板t=0.35
(G)	基礎木：コンクリート打放し 撥水剤
(H)	窓枠：化粧ガルバリウム鋼板製 90φ
(I)	庇屋根：塗装溶融5%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板t=0.5 ためはぎ葺き
(J)	破風・鼻隠：繊維混入セメントけい酸カルシウム押出成形板180×17(塗装品)
(K)	化粧柱・方柱：自然塗料塗り(HP)
(L)	化粧ポーダー：繊維混入セメントけい酸カルシウム押出成形板180×26(塗装品)
(M)	外壁木ルーバー：杉45×60H100 自然塗料塗り(HP)
(1)	屋根：塗装溶融5%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板t=0.5 ためはぎ葺き
(2)	破風・鼻隠：繊維混入セメントけい酸カルシウム押出成形板210×17(塗装品)
(3)	鉄部：溶融亜鉛めっきの上塗り
(4)	窓枠：化粧ガルバリウム鋼板製 60φ
(5)	木ルーバー：杉30×100H175 自然塗料塗り(HP)

特記：訂正事項

有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸梶 好喜

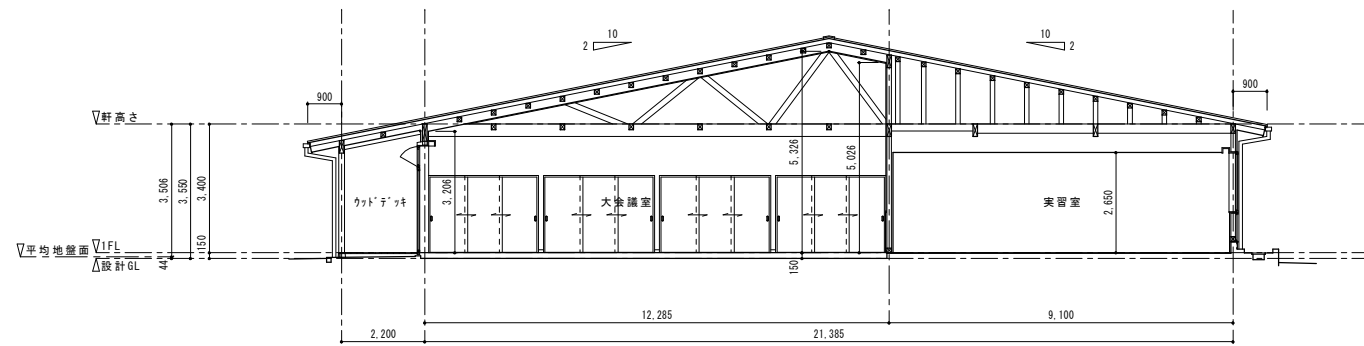
設計年月
 2023年 3月

工事名称
 福山市御野交流館改築工事

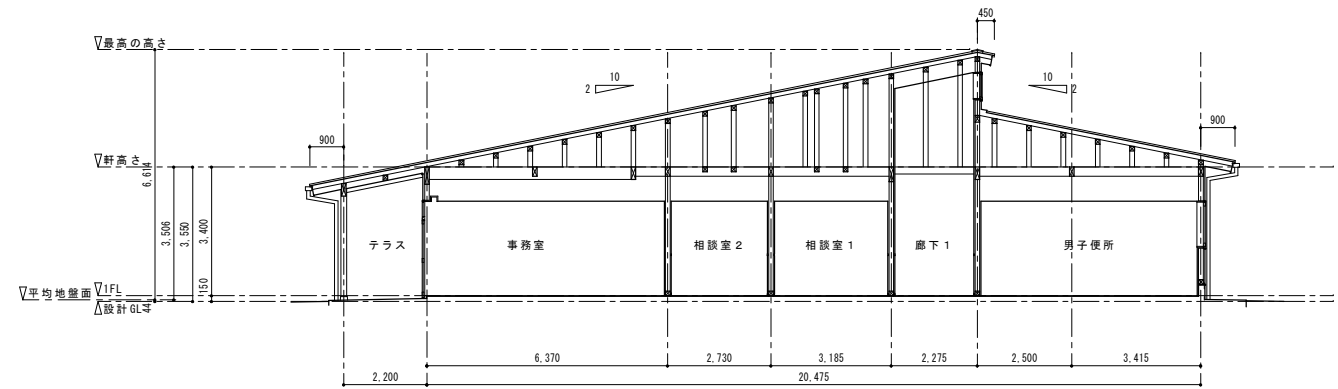
図面名称
 立面図

縮尺	縮尺率		図面番号
	A1	100%	
	A2	71%	
A3	50%		

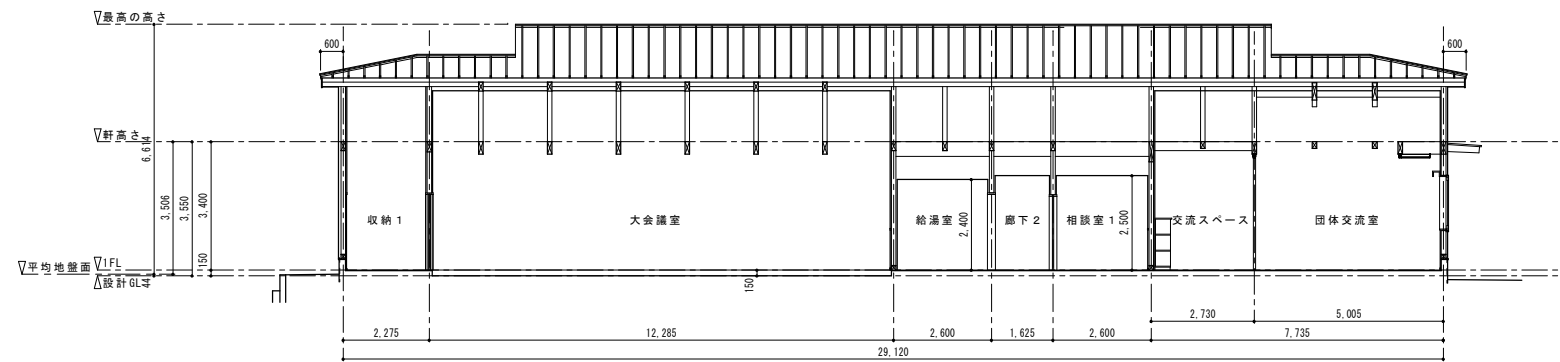
縮尺 1/100
 図面番号 A-13



断面図 S=1/100



断面図 S=1/100



断面図 S=1/100

特記：訂正事項



有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸梶 好喜

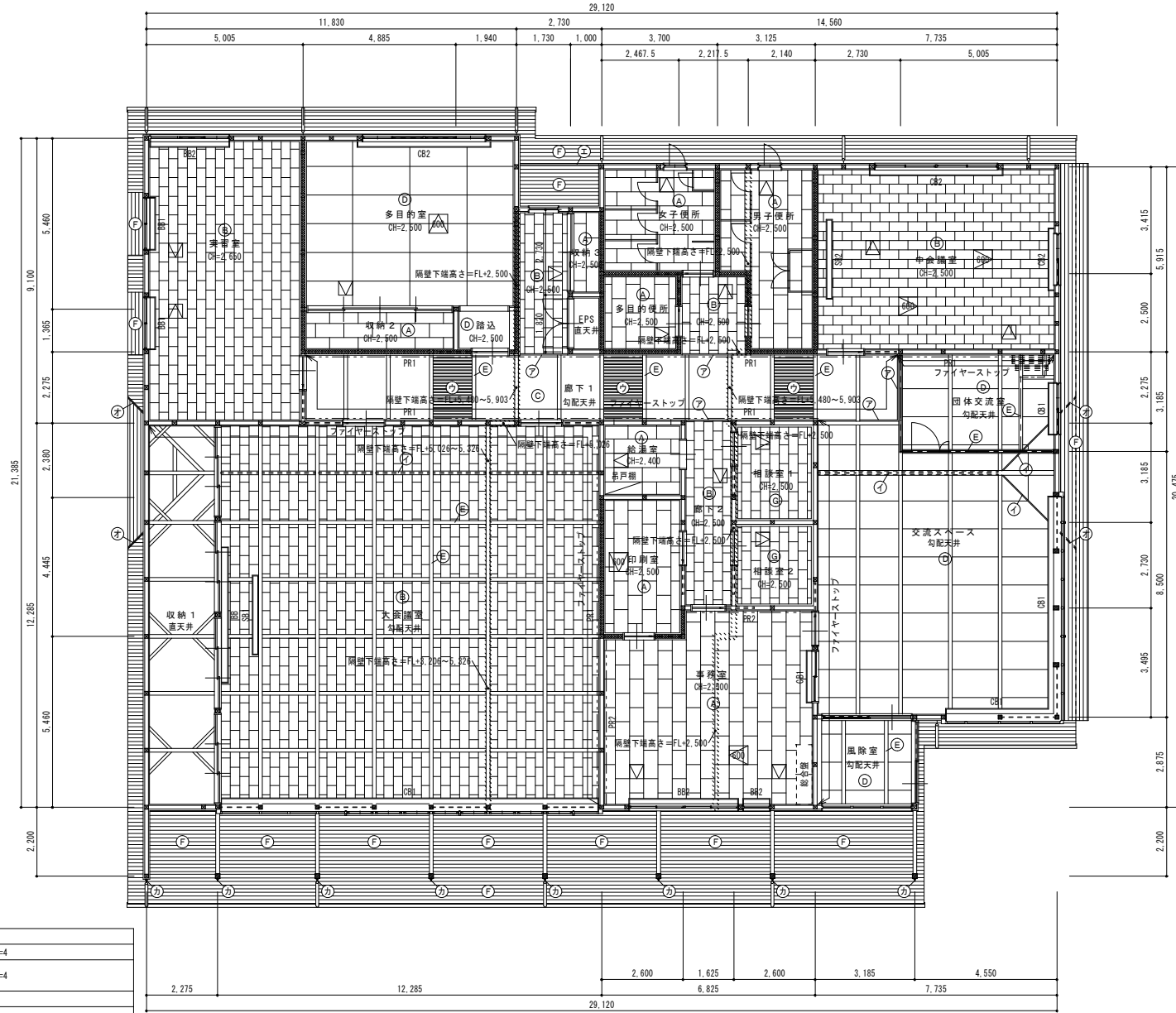
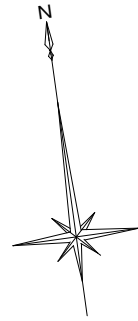
設計年月
 2023年 3月

工事名称
 福山市御野交流館改築工事

図面名称
 断面図

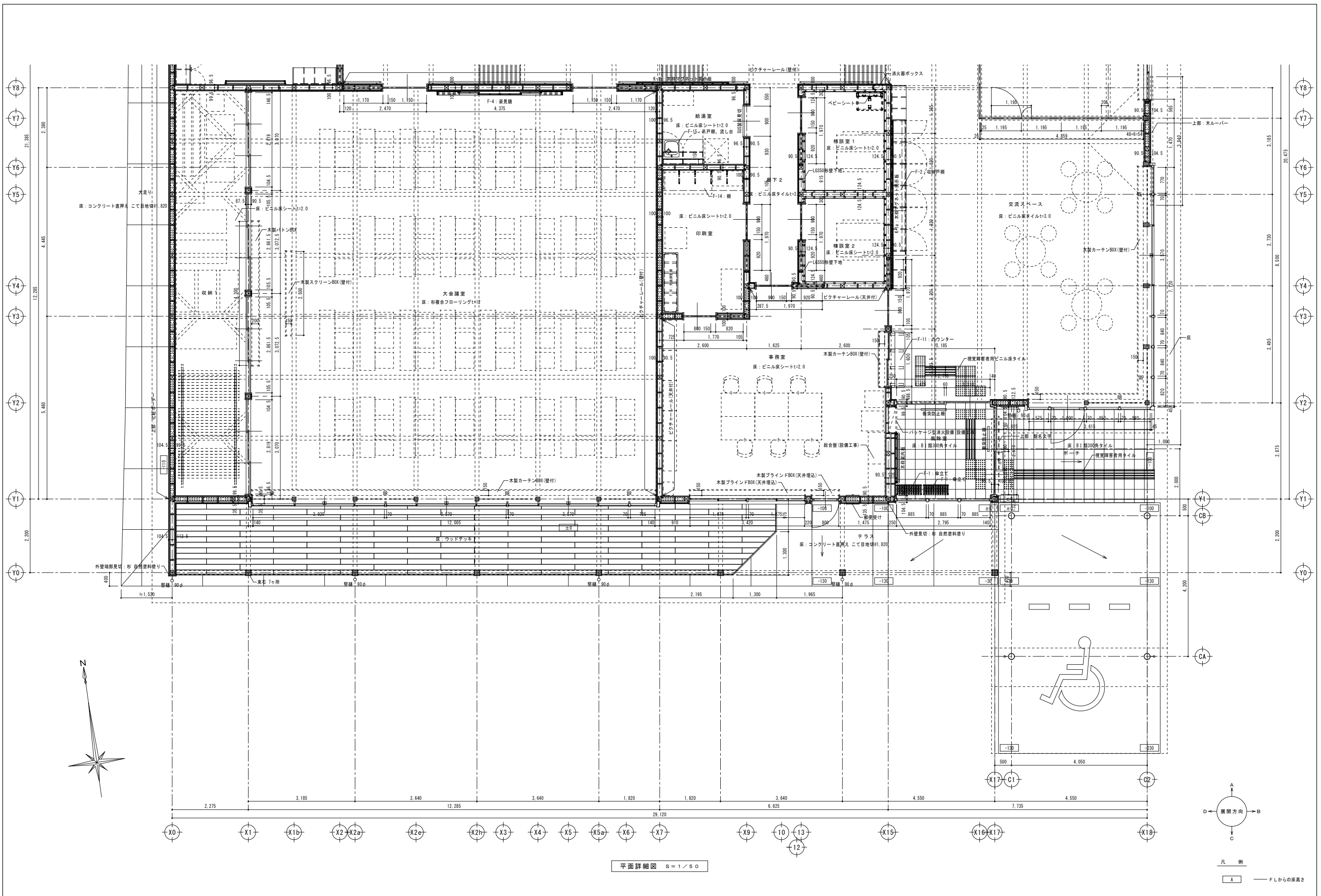
縮尺
 1/100

縮尺率	図面番号
A1 100%	A-14
A2 71%	
A3 50%	



凡例		
(A)	化粧石膏ボードt=9.5張り	天井点検口：アルミ製450×450 裏面：ラワン合板t=4
(B)	石膏ボードt=9.5下地 ロックウール化粧吸音板t=9張り	
(C)	石膏ボードt=9.5下地 EP張り	天井点検口：アルミ製600×600 裏面：ラワン合板t=4
(D)	ラワン合板t=5.5下地 天然化粧合板t=6(杉)張り 自然保護塗料	
(E)	梁覆り：自然保護塗料	
(F)	杉羽目板張り t=9×120 自然塗料塗り(NP)	
(G)	石膏ボードt=12.5下地 ロックウール化粧吸音板t=9張り	
(V)	天井出隅見切：杉 自然保護塗料	
(W)	天井見切：杉 自然保護塗料	
(X)	天井ルーバー：杉 自然保護塗料	
(Y)	アルミ製オーバーハング	
(Z)	アルミ製ジョイナー	
(ハ)	SUSアイボルト：φ24×L120	
BB1	木製ブラインドBOX W150×H1150(壁付)	
BB2	木製ブラインドBOX W150×H150(天井埋込)	
CB1	木製カーテンBOX W150×H120(壁付)	
CB2	木製カーテンBOX W150×H120(天井埋込)	
SB1	木製スクリーンBOX W150×H150×L2,500(壁付)	
SB2	木製スクリーンBOX W150×H150×L2,500(天井埋込)	
BB	木製パトロンBOX W200×H200×L4,300	
PR1	ビクチャーレール(壁付)	
PR2	ビクチャーレール(天井付)	

- 凡例
- 遮音壁
 - 小部屋隔壁
- 特記事項
- ・ファイヤーストップは、壁せつこうボードt=12.5張りとする。(天井裏面から屋根下地面まで)



特記：訂正事項

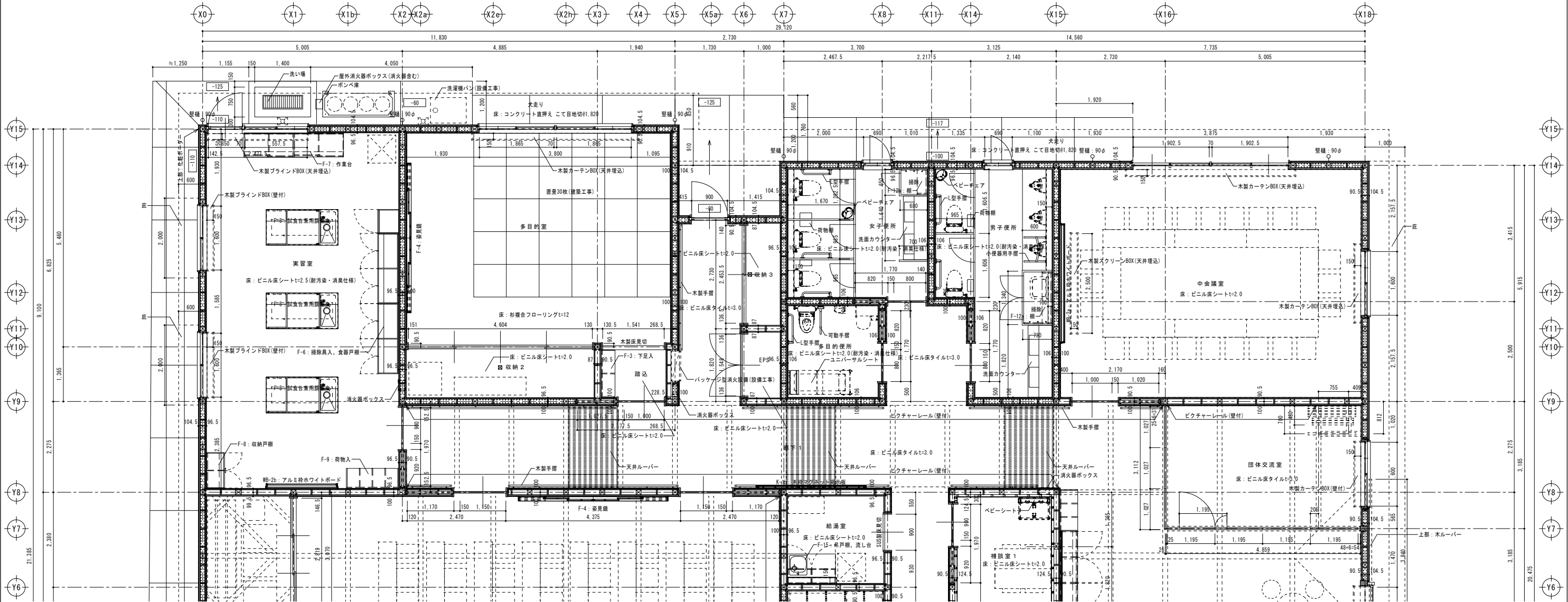
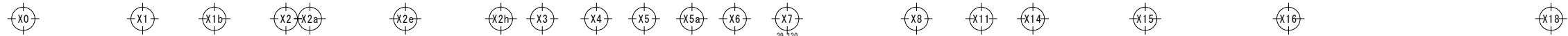
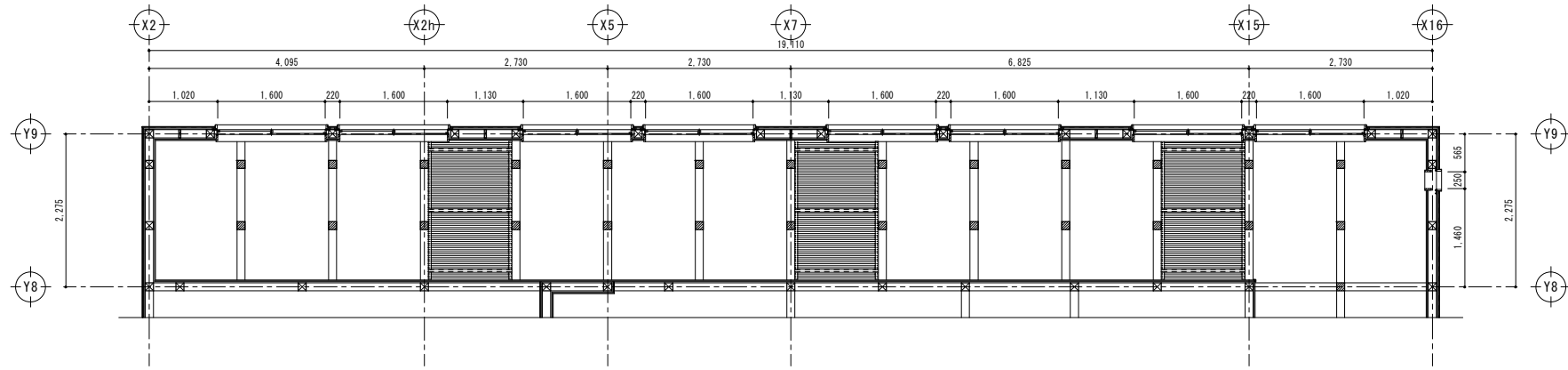
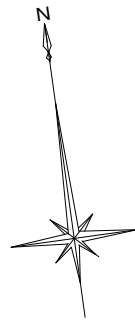
有限会社 ティーズ設計事務所
〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
Tel. 084-949-3632
一級建築士登録 第239406号 戸梶 好喜

設計年月
2023年 3月

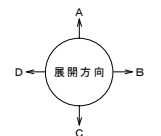
工事名称
福山市御野交流館改築工事

図面名称
平面詳細図(1)

縮尺	縮尺率	図面番号
1/50	A1 100%	A-16
	A2 71%	
	A3 50%	

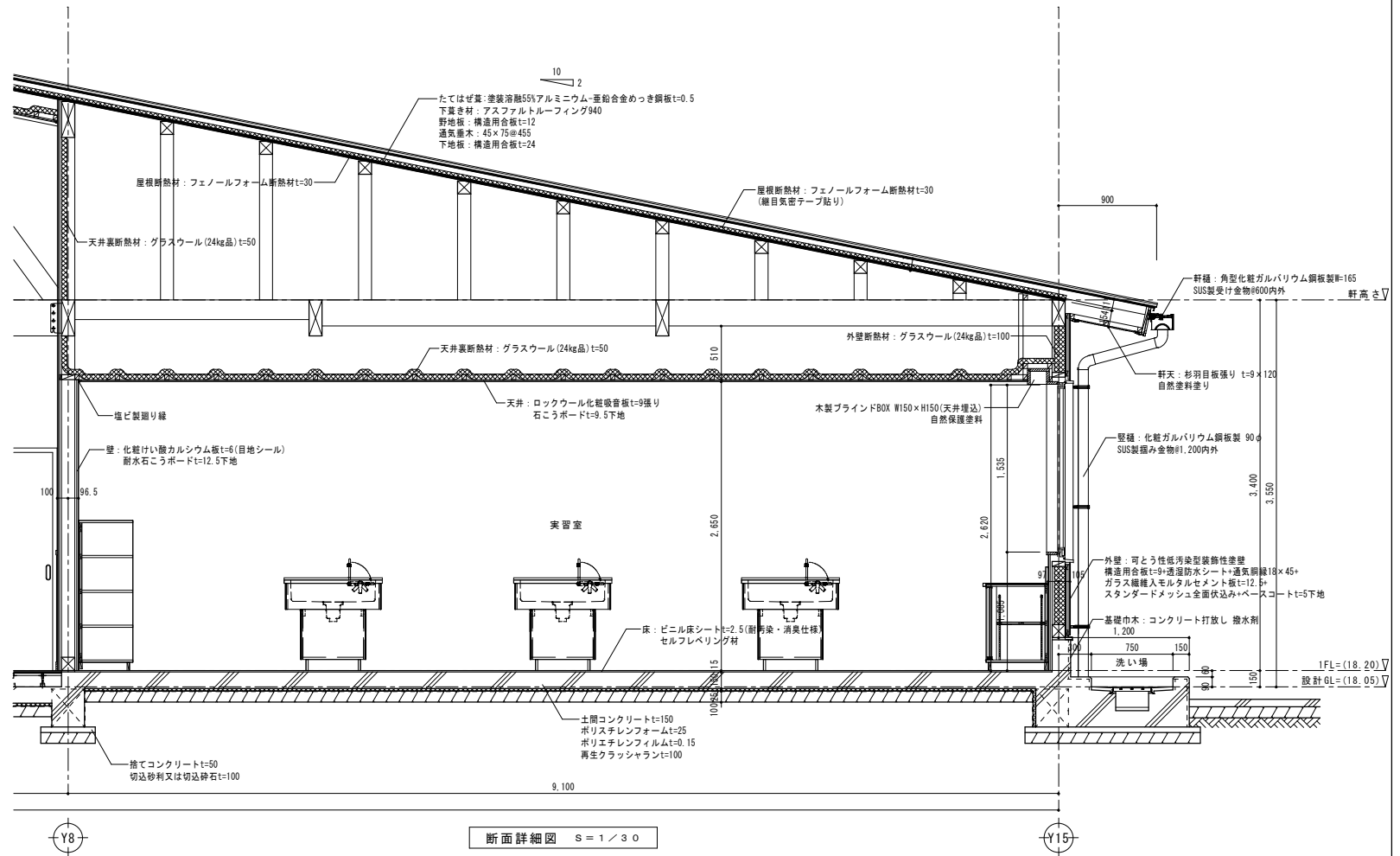
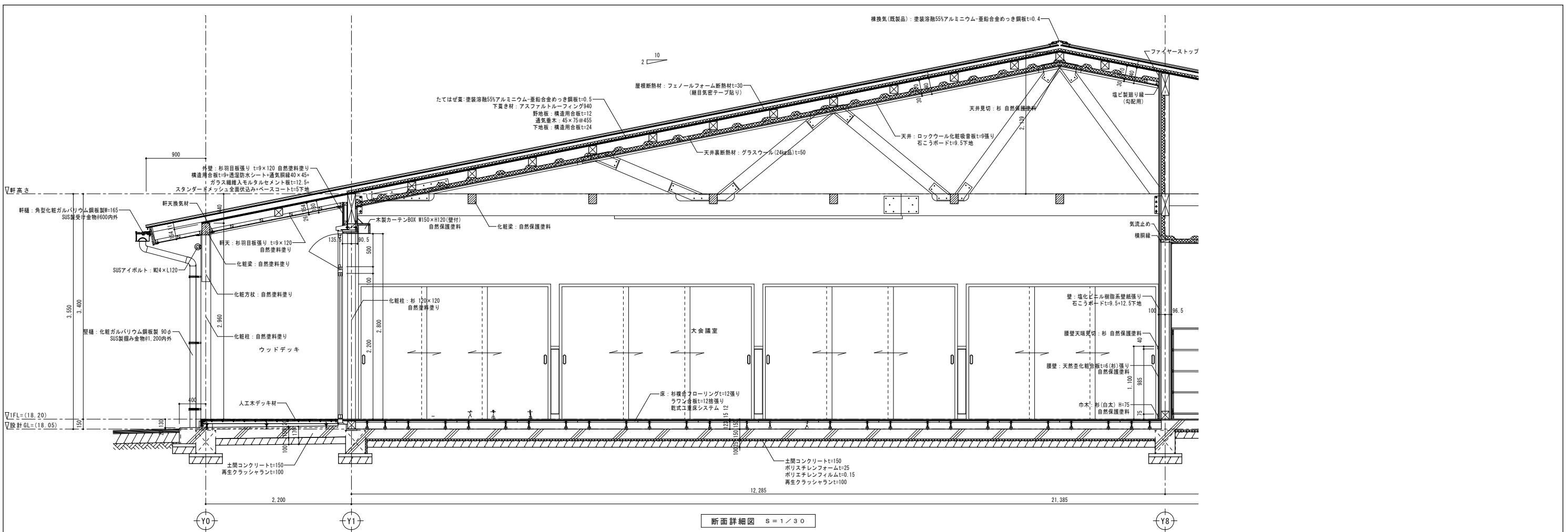



平面詳細図 S=1/50

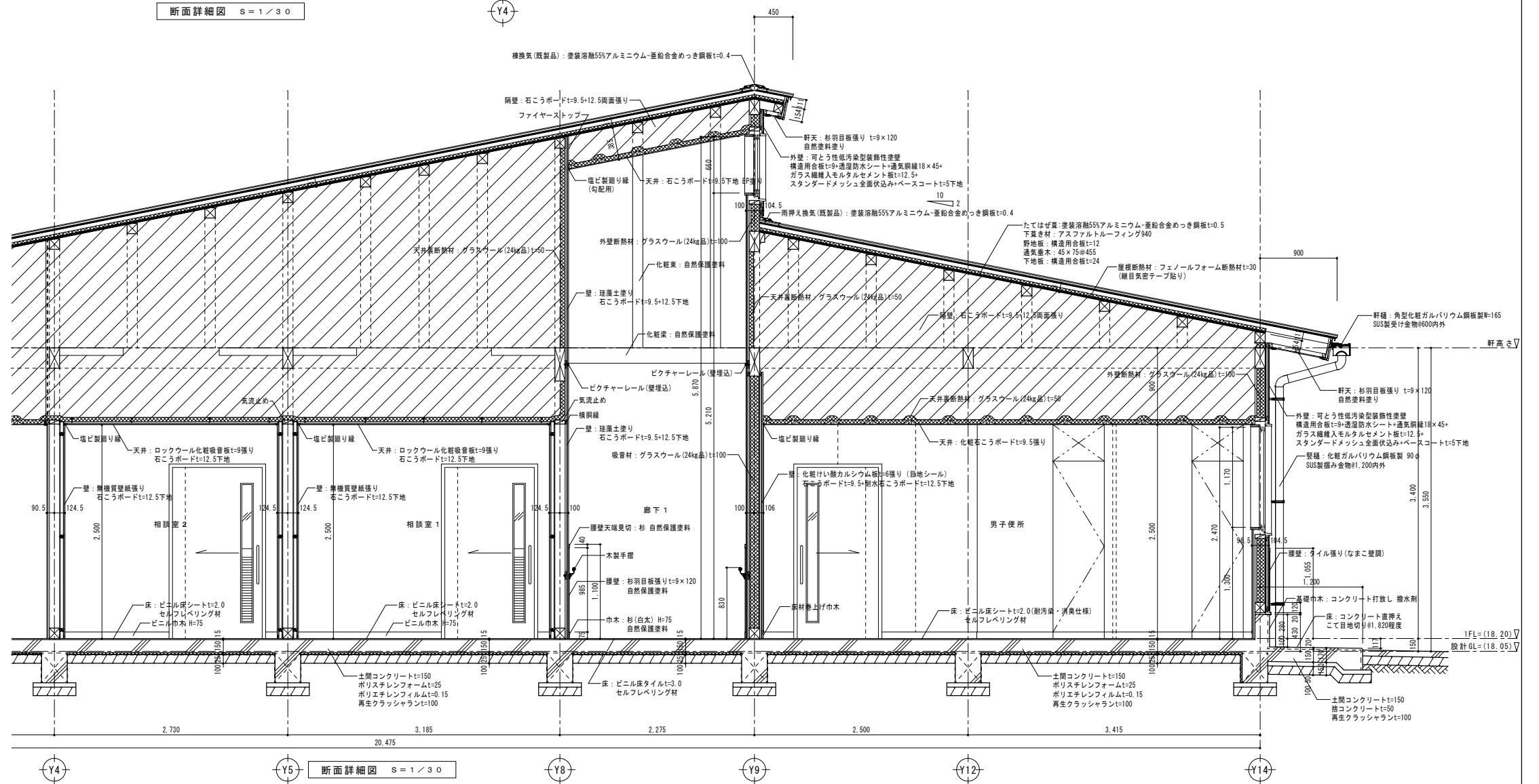
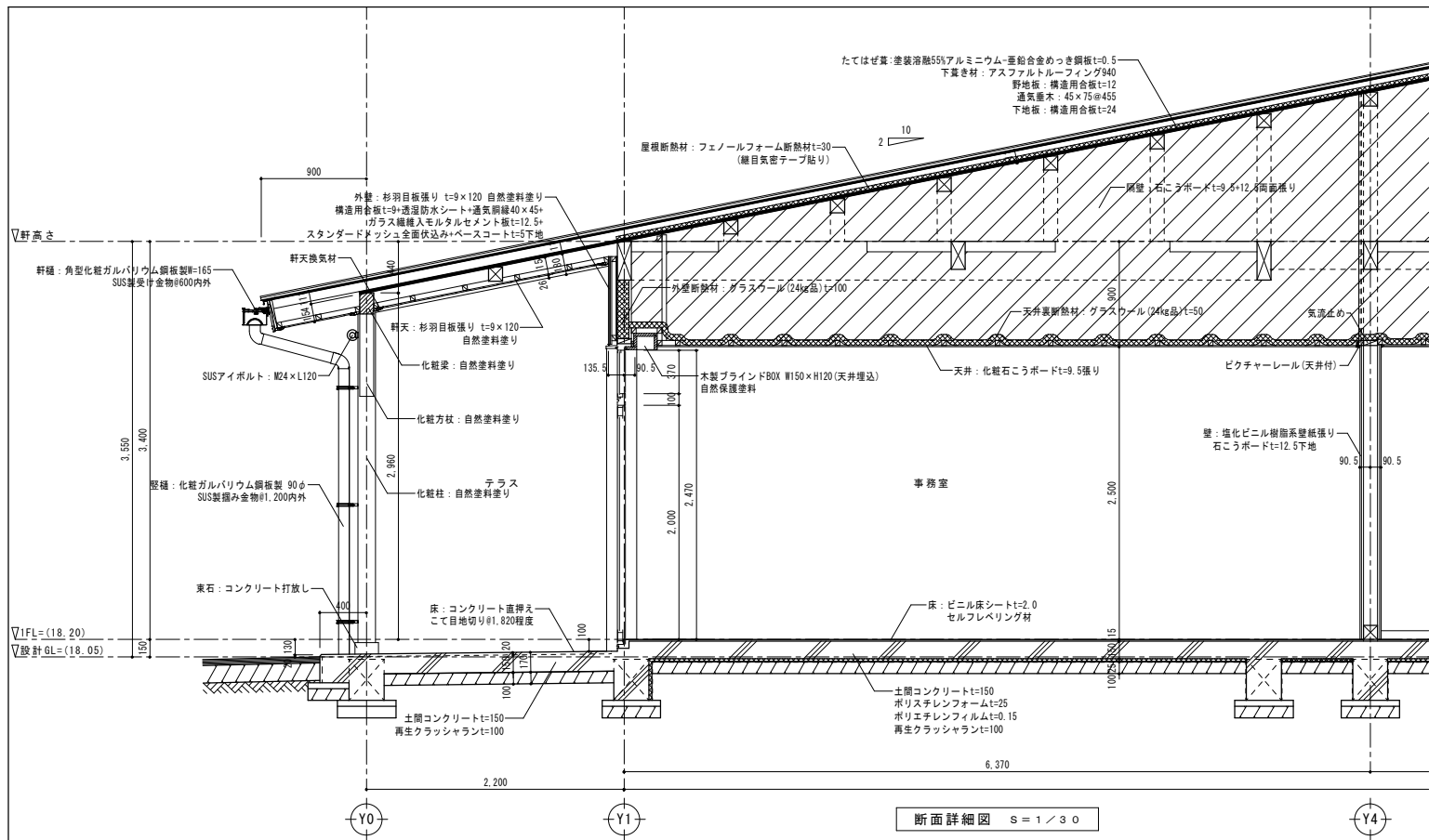



凡例
 A — F Lからの床高さ

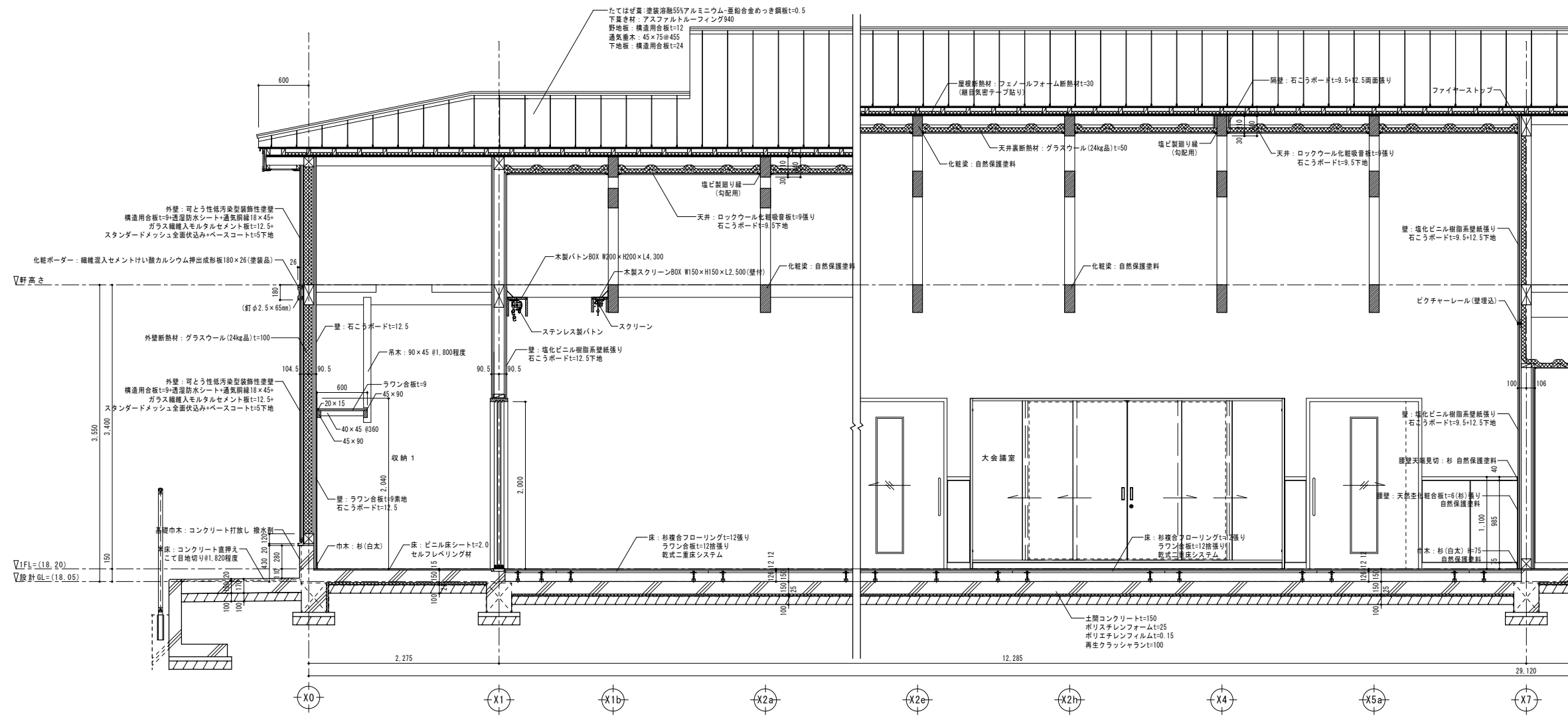
特記：訂正事項 _____ _____	有限会社 ティーズ設計事務所 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5 Tel. 084-949-3632 一級建築士登録 第239406号 戸祝 好喜	設計年月 2023年 3月	工事名称 福山市御野交流館改築工事	図面名称 平面詳細図(2)	縮尺 1/50	縮尺率		図面番号 A-17
						A1	100%	
						A2	71%	
						A3	50%	



特記: 訂正事項	 有限会社 ティーズ設計事務所 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5 Tel. 084-949-3632 一級建築士登録 第239406号 戸梶 好喜	設計年月 2023年 3月	工事名称 福山市御野交流館改築工事	図面名称 断面詳細図 (1)	縮尺 1/30	<table border="1"> <tr> <th>縮尺率</th> <th>図面番号</th> </tr> <tr> <td>A1 100%</td> <td rowspan="3">A-18</td> </tr> <tr> <td>A2 71%</td> </tr> <tr> <td>A3 50%</td> </tr> </table>	縮尺率	図面番号	A1 100%	A-18	A2 71%	A3 50%
縮尺率	図面番号											
A1 100%	A-18											
A2 71%												
A3 50%												



特記：訂正事項	 有限会社 ティーズ設計事務所 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5 Tel. 084-949-3632 一級建築士登録 第239406号 戸梶 好喜	設計年月 2023年 3月	工事名称 福山市御野交流館改築工事	図面名称 断面詳細図(2)	縮尺 1/30	縮尺率 A1 100% A2 71% A3 50%	図面番号 A-19
---------	--	------------------	----------------------	------------------	------------	------------------------------------	--------------



特記：訂正事項



有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸梶 好喜

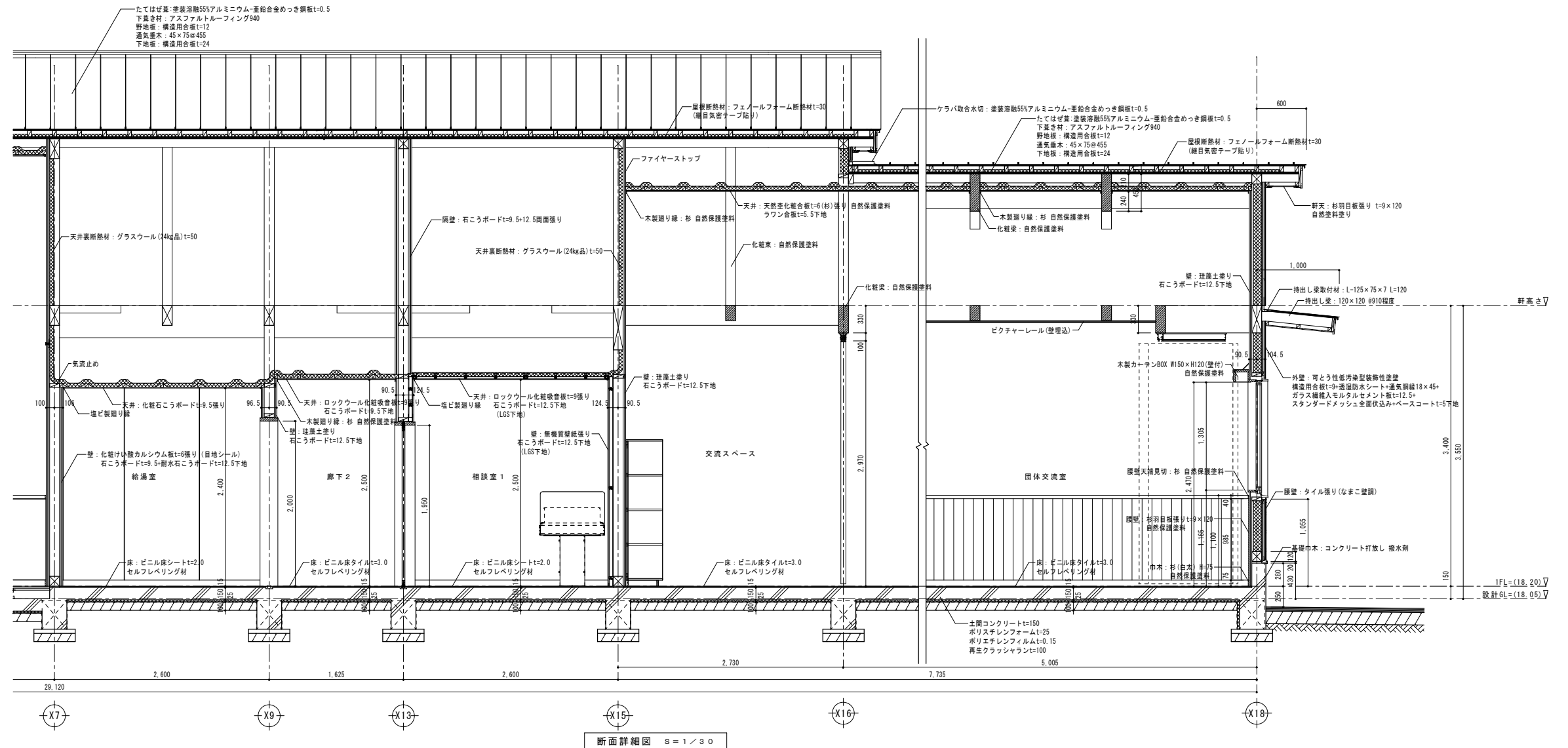
設計年月
2023年 3月

工事名称
福山市御野交流館改築工事

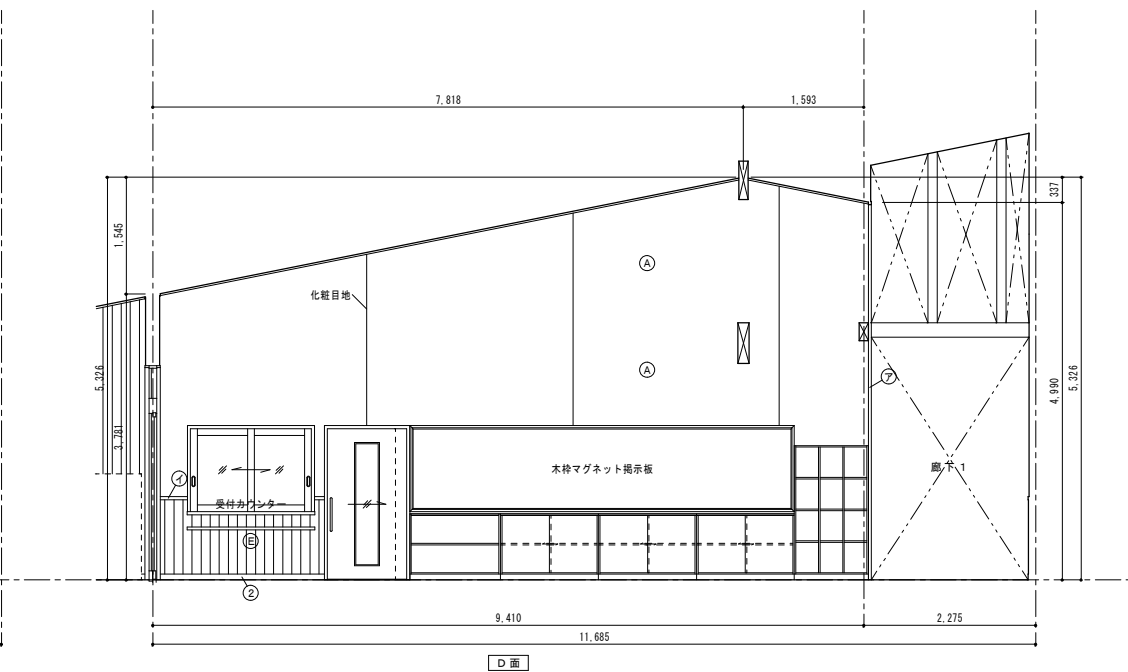
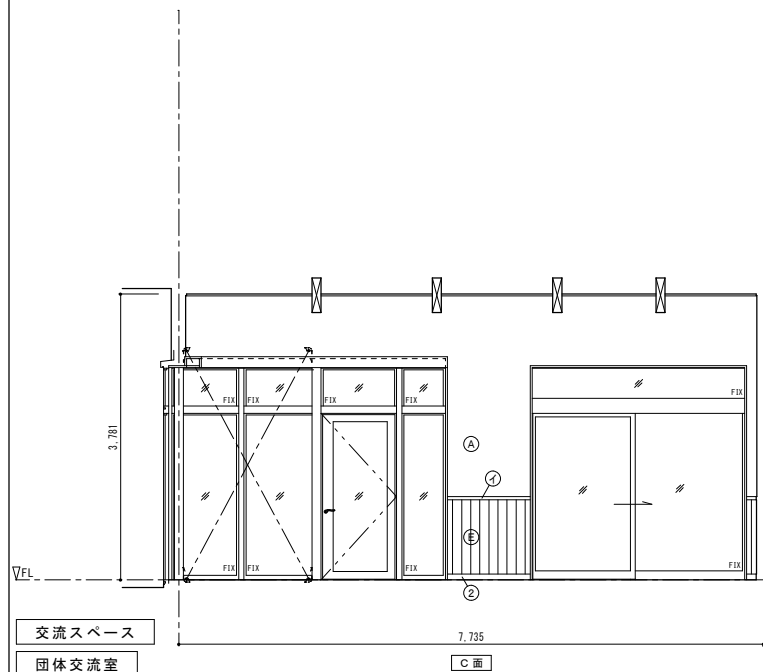
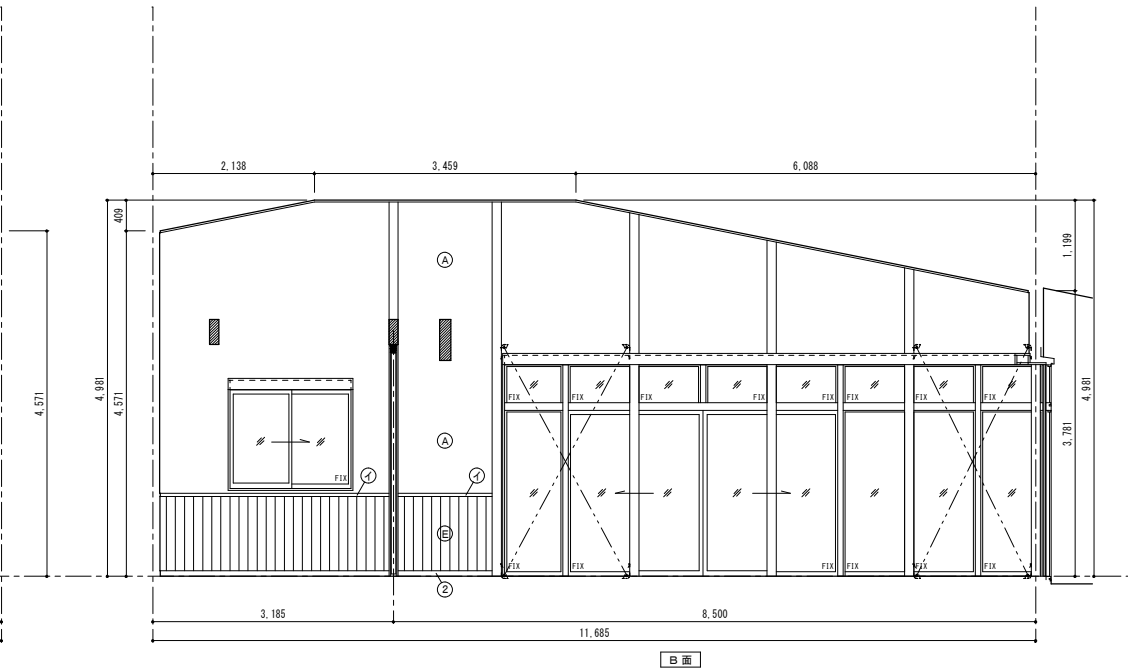
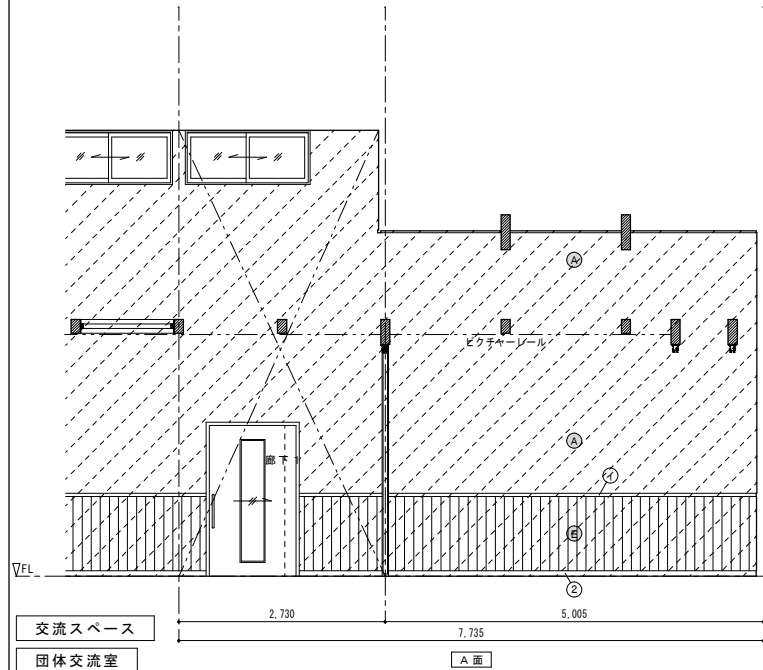
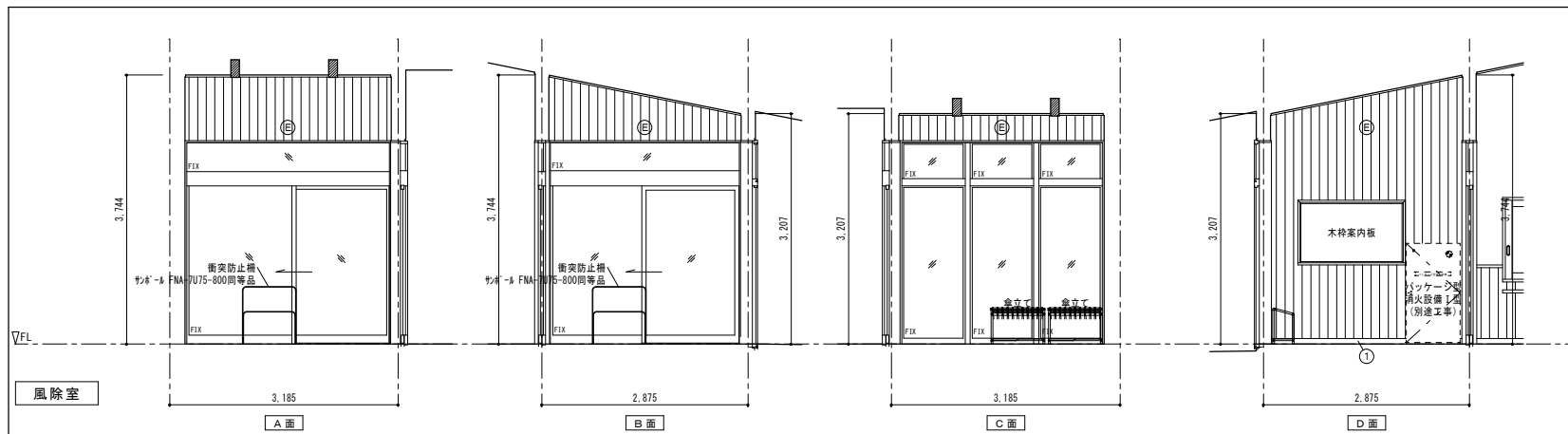
図面名称
断面詳細図(3)

縮尺
1/30

縮尺率	図面番号
A1 100%	A-20
A2 71%	
A3 50%	



特記：訂正事項	有限会社 ティーズ設計事務所 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5 Tel. 084-949-3632 一級建築士登録 第239406号 戸梶 好喜	設計年月 2023年 3月	工事名称 福山市御野交流館改築工事	図面名称 断面詳細図(4)	縮尺 1/30	縮尺率			図面番号 A-21
						A1	100%		
						A2	71%		
						A3	50%		



凡 例	
(A)	石こうボードt=12.5下地処理の上珪藻土塗り
(A')	石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地処理の上珪藻土塗り
(B)	石こうボードt=12.5下地 塩化ビニル樹脂系壁紙張り
(B')	石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地 塩化ビニル樹脂系壁紙張り
(C)	石こうボードt=12.5下地 無機質壁紙張り
(C')	石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地 無機質壁紙張り
(D)	耐水石こうボードt=12.5下地 化粧いけい酸カルシウム板t=6張り (目地シール)
(D')	石こうボードt=9.5耐水石こうボードt=12.5下地 化粧いけい酸カルシウム板t=6張り (目地シール)
(E)	石こうボードt=12.5下地 杉羽目板張りt=9×120 自然保護塗料
(E')	石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地 杉羽目板張りt=9×120 自然保護塗料
(F)	石こうボードt=12.5下地 天然変化化粧板t=6(杉)張り 自然保護塗料
(F')	石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地 天然変化化粧板t=6(杉)張り 自然保護塗料
(1)	市木: ステンレス 規 H=75
(2)	市木: 杉(白木) 自然保護塗料 H=75
(3)	市木: ビニル市木 H=75
(4)	市木: 床材巻上げ H=75
(7)	壁出隅見切: 杉 自然保護塗料
(7')	壁壁天端見切: 杉 自然保護塗料
(8)	天井出隅見切: 杉 自然保護塗料

特記: 訂正事項

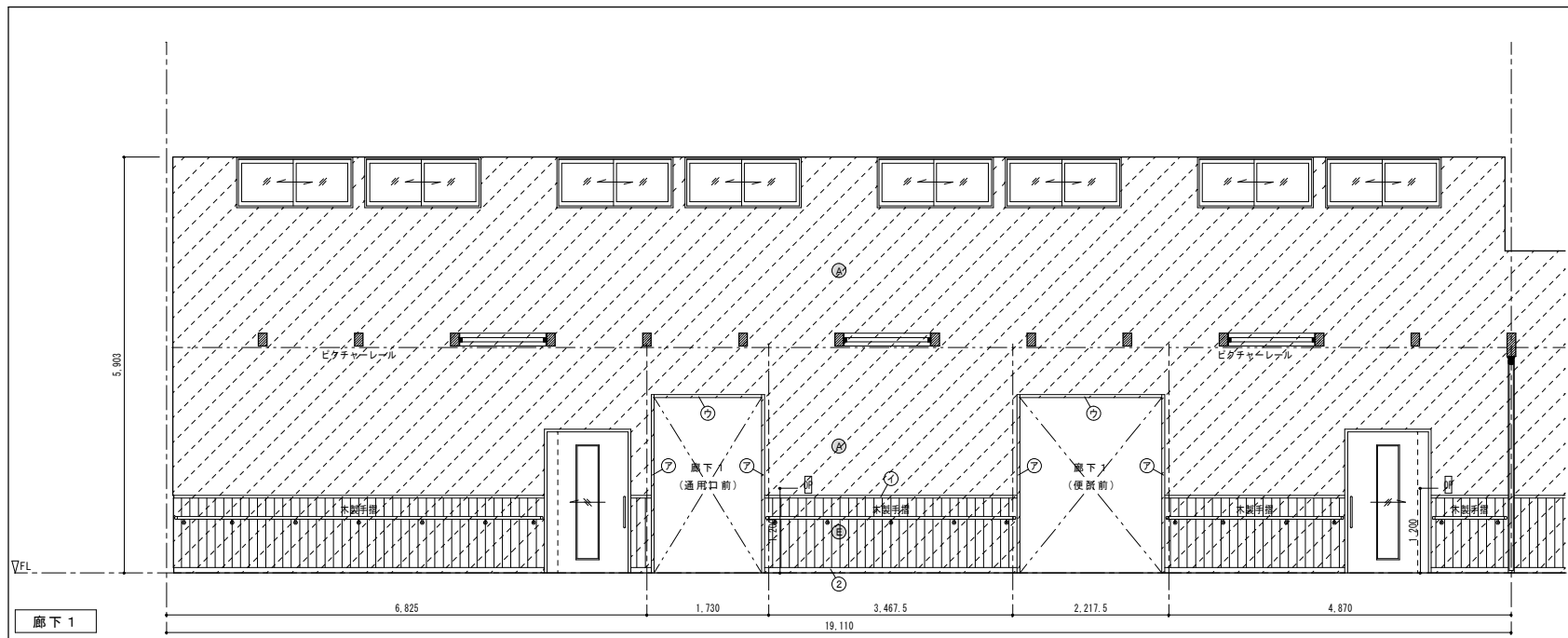
有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸梶 好喜

設計年月
2023年 3月

工事名称
福山市御野交流館改築工事

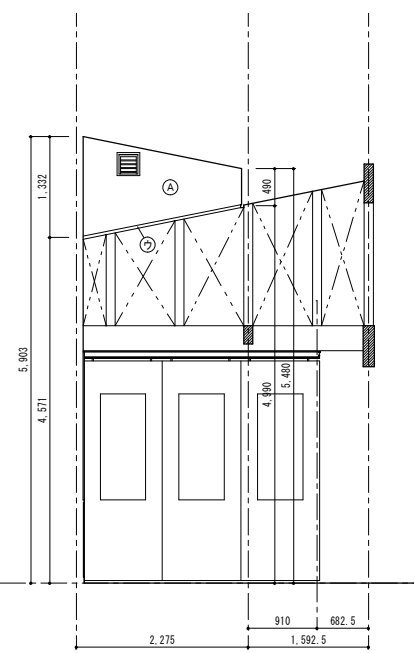
図面名称
展開図(1)

縮尺
縮尺率
A1 100%
A2 71%
A3 50%
図面番号
A-22

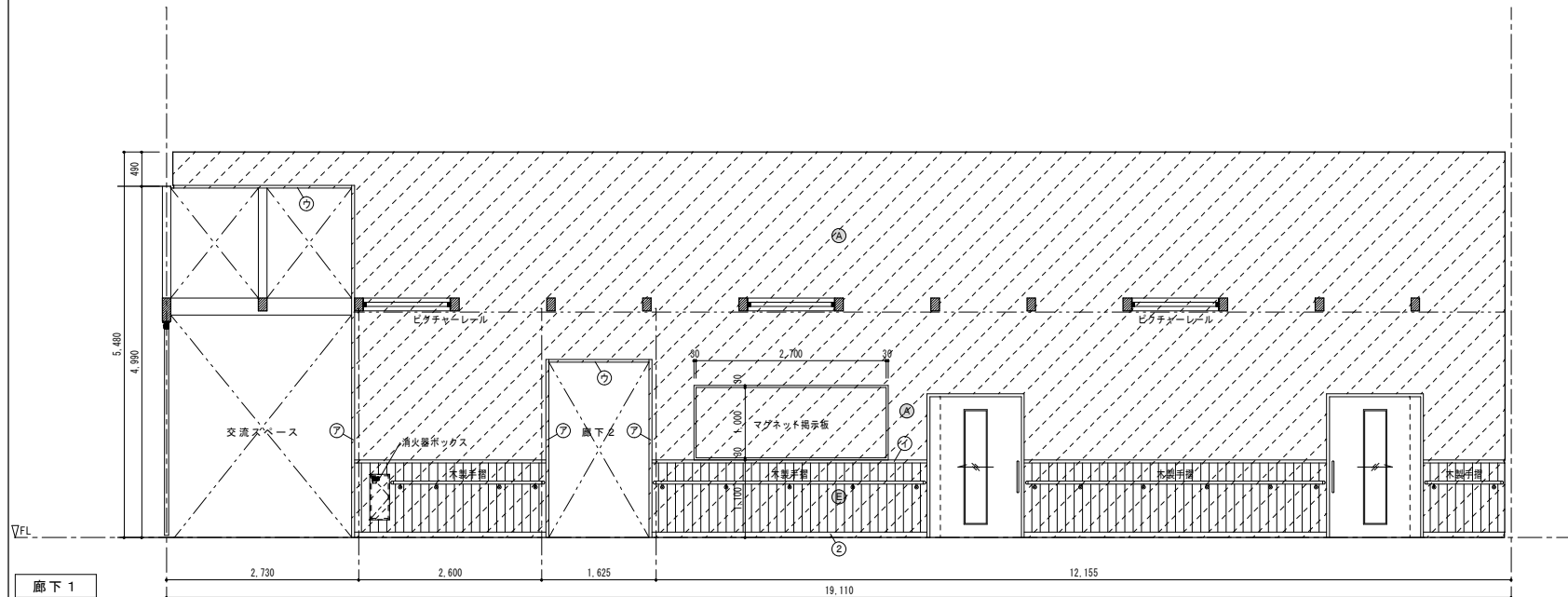


廊下 1

A面

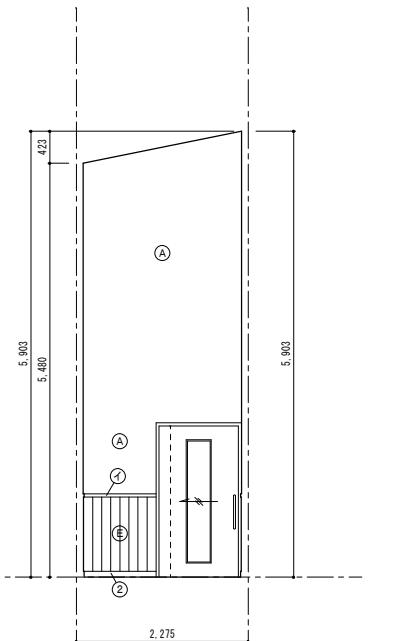


B面



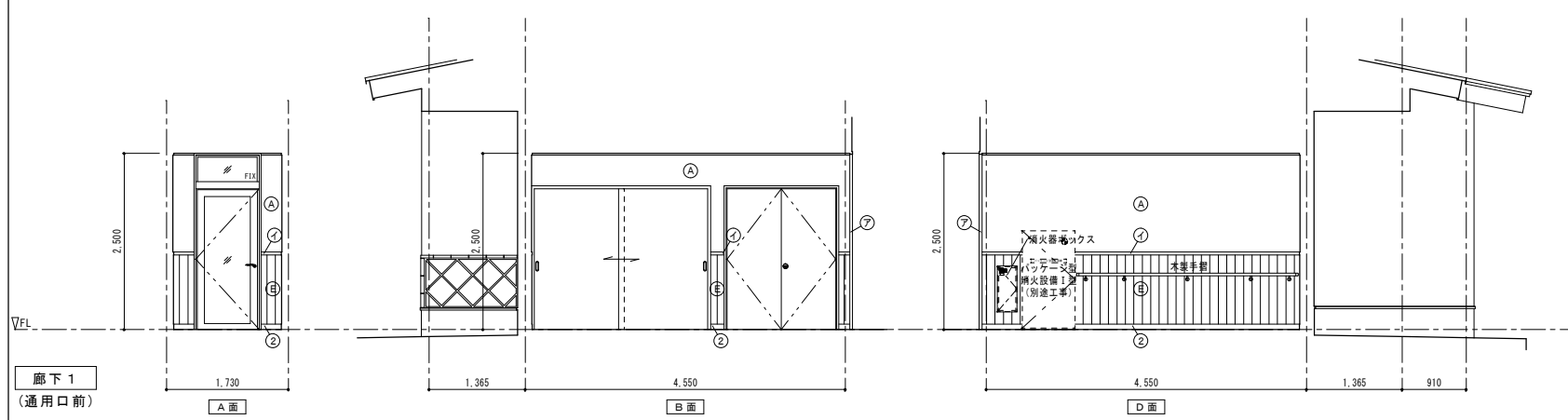
廊下 1

C面



D面

凡例	
(A)	石こうボードt=12.5下地処理の上珪藻土塗り
(A')	石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地処理の上珪藻土塗り
(B)	石こうボードt=12.5下地 塩化ビニル樹脂系壁紙張り
(B')	石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地 塩化ビニル樹脂系壁紙張り
(C)	石こうボードt=12.5下地 無機質壁紙張り
(C')	石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地 無機質壁紙張り
(D)	耐水石こうボードt=12.5下地 化粧けい酸カルシウム板t=6張り (目地シール)
(D')	石こうボードt=9.5耐水石こうボードt=12.5下地 化粧けい酸カルシウム板t=6張り (目地シール)
(E)	石こうボードt=12.5下地 杉羽目板張りt=9×120 自然保護塗料
(E')	石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地 杉羽目板張りt=9×120 自然保護塗料
(F)	石こうボードt=12.5下地 天然珪酸合板t=6(杉)張り 自然保護塗料
(F')	石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地 天然珪酸合板t=6(杉)張り 自然保護塗料
(1)	巾木: ステンレス 札 H=75
(2)	巾木: 杉(白太) 自然保護塗料 H=75
(3)	巾木: ビニル巾木 H=75
(4)	巾木: 床材巻上げ H=75
(7)	壁出隅見切: 杉 自然保護塗料
(8)	壁壁天端見切: 杉 自然保護塗料
(9)	天井出隅見切: 杉 自然保護塗料



廊下 1 (通用口前)

廊下 1 (便所前)

特記: 訂正事項

有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸梶 好喜

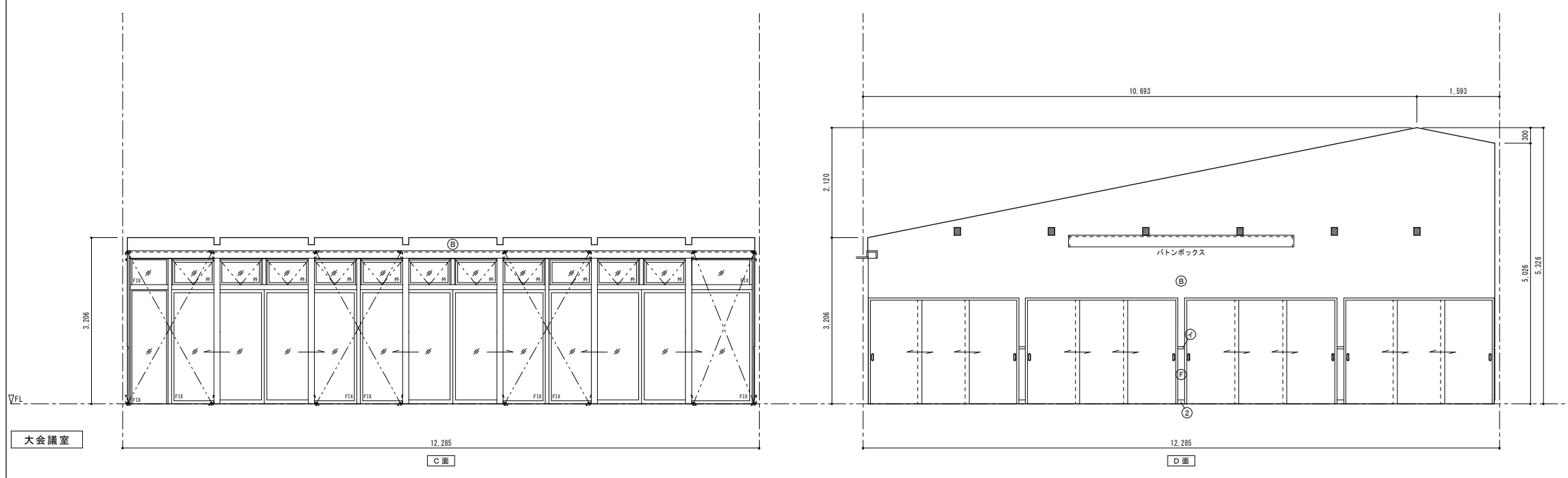
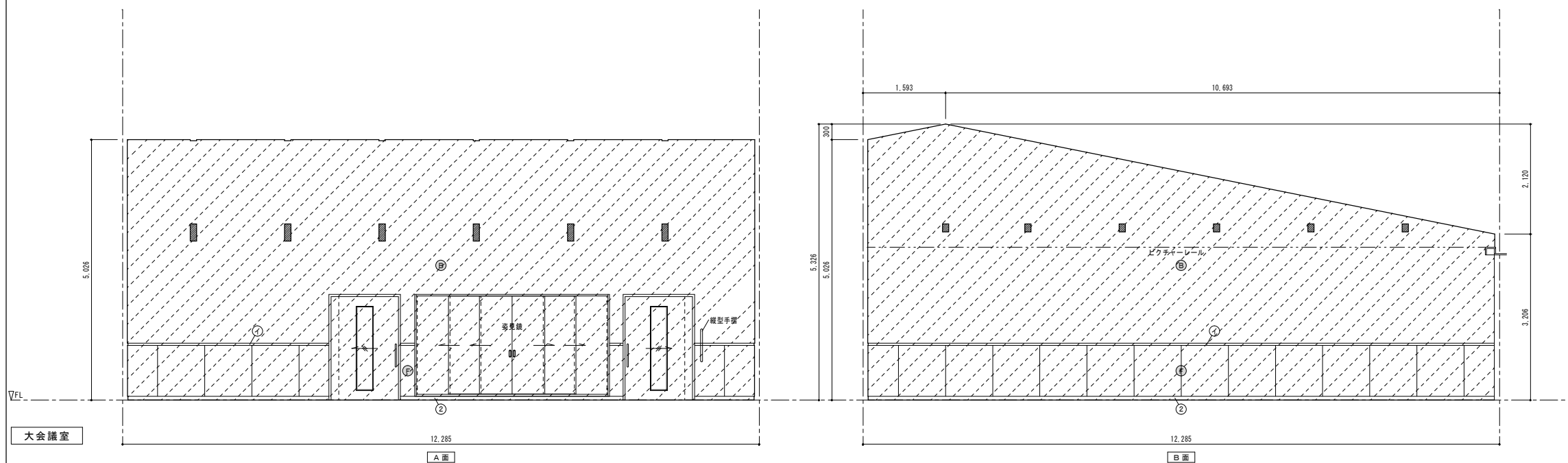
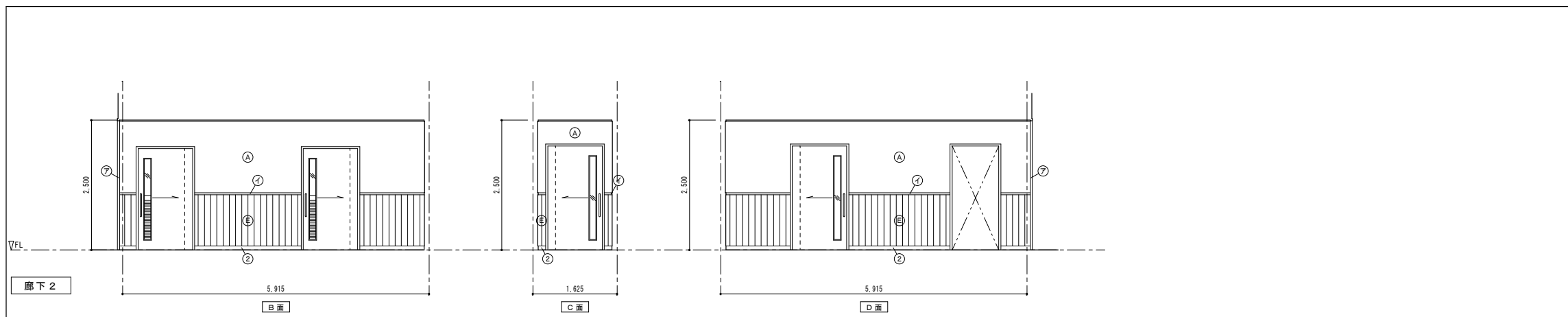
設計年月
 2023年 3月

工事名称
 福山市御野交流館改築工事

図面名称
 展開図 (2)

縮尺
 1/50

縮尺率	図面番号
A1 100%	A - 23
A2 71%	
A3 50%	



凡 例	
(A)	石こうボードt=12.5下地処理の上珪藻土塗り
(A')	石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地処理の上珪藻土塗り
(B)	石こうボードt=12.5下地 塩化ビニル樹脂系壁紙張り
(B')	石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地 塩化ビニル樹脂系壁紙張り
(C)	石こうボードt=12.5下地 無機質壁紙張り
(C')	石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地 無機質壁紙張り
(D)	耐水石こうボードt=12.5下地 化粧い壁カルシウム板t=6張り (目地シール)
(D')	石こうボードt=9.5耐水石こうボードt=12.5下地 化粧い壁カルシウム板t=6張り (目地シール)
(E)	石こうボードt=12.5下地 杉羽目板張りt=9×120 自然保護塗料
(E')	石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地 杉羽目板張りt=9×120 自然保護塗料
(F)	石こうボードt=12.5下地 天然変化板t=6(杉)張り 自然保護塗料
(F')	石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地 天然変化板t=6(杉)張り 自然保護塗料
(1)	市木: ステンレス 規 巾=75
(2)	市木: 杉(白木) 自然保護塗料 巾=75
(3)	市木: ビニル巾木 巾=75
(4)	市木: 床材巻上げ 巾=75
(7)	壁出隅見切: 杉 自然保護塗料
(7')	壁壁天端見切: 杉 自然保護塗料
(7'')	天井出隅見切: 杉 自然保護塗料

特記: 訂正事項

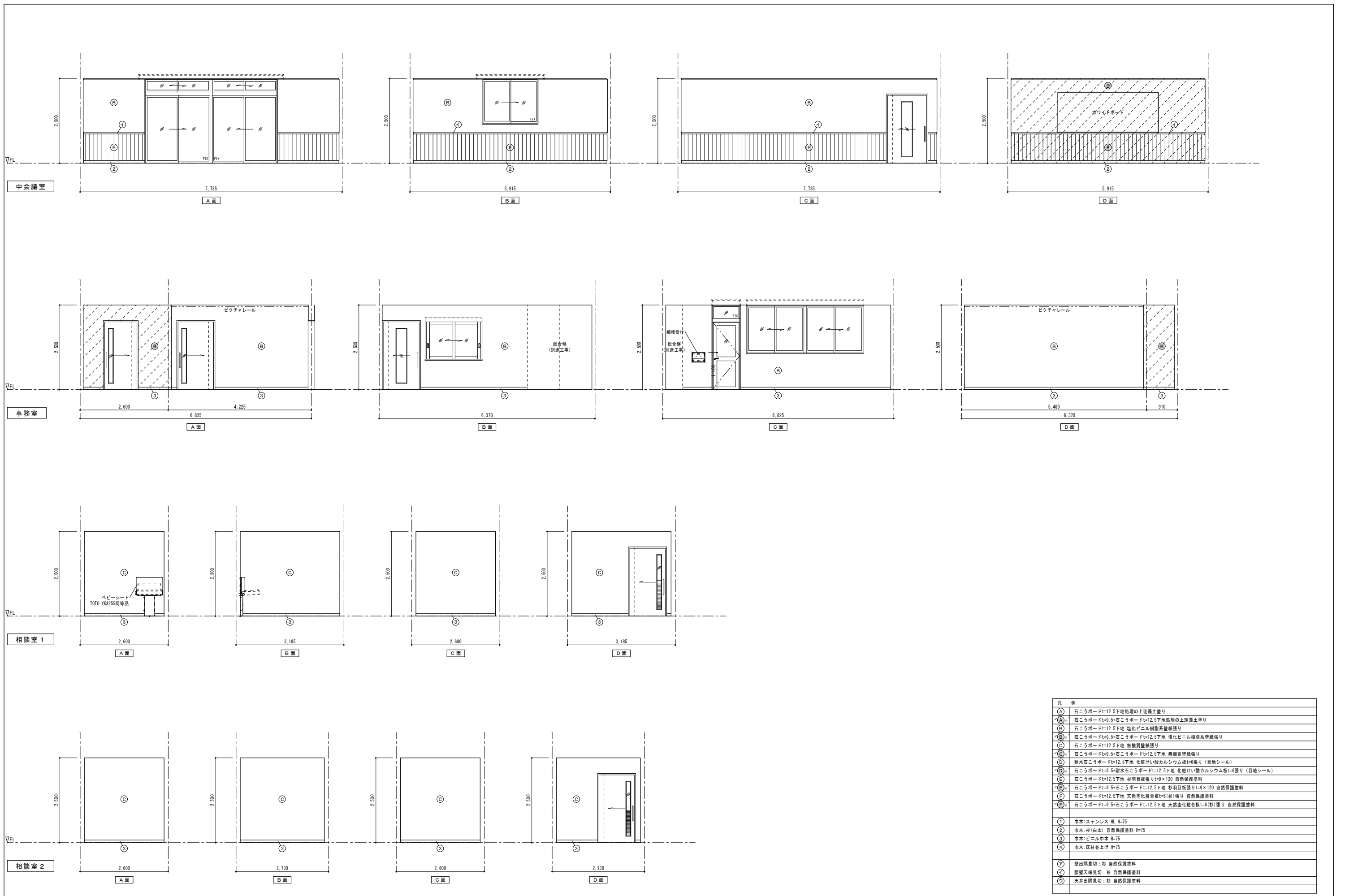
有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸梶 好喜

設計年月
 2023年 3月

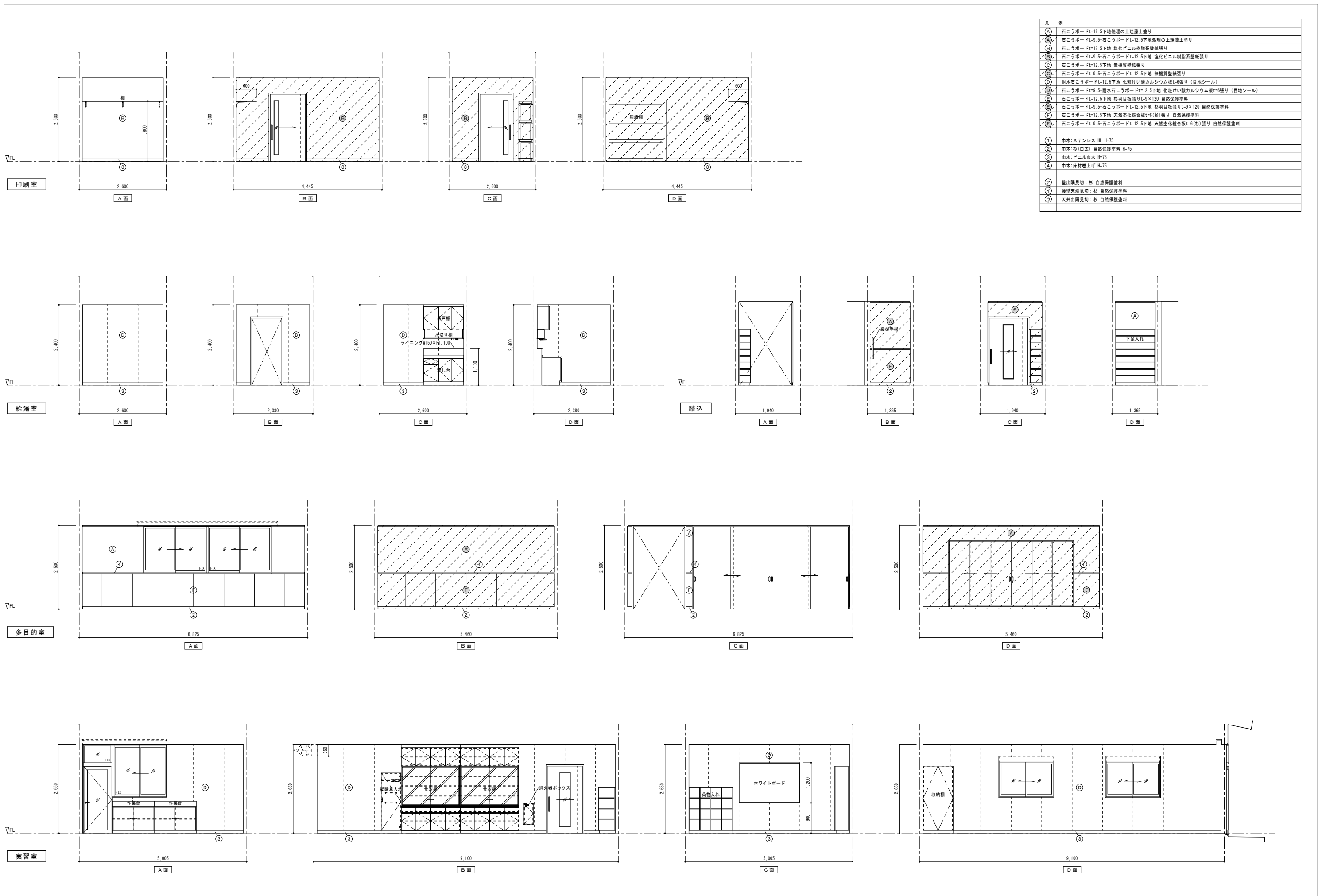
工事名称
 福山市御野交流館改築工事

図面名称
 展開図 (3)

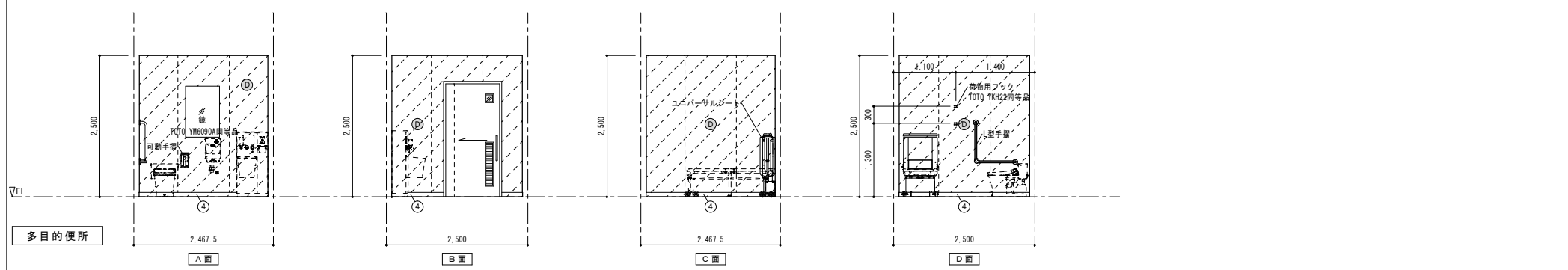
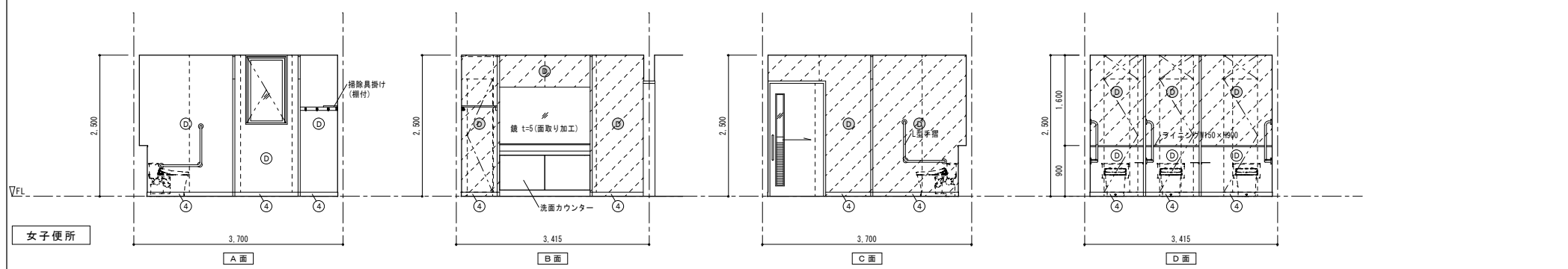
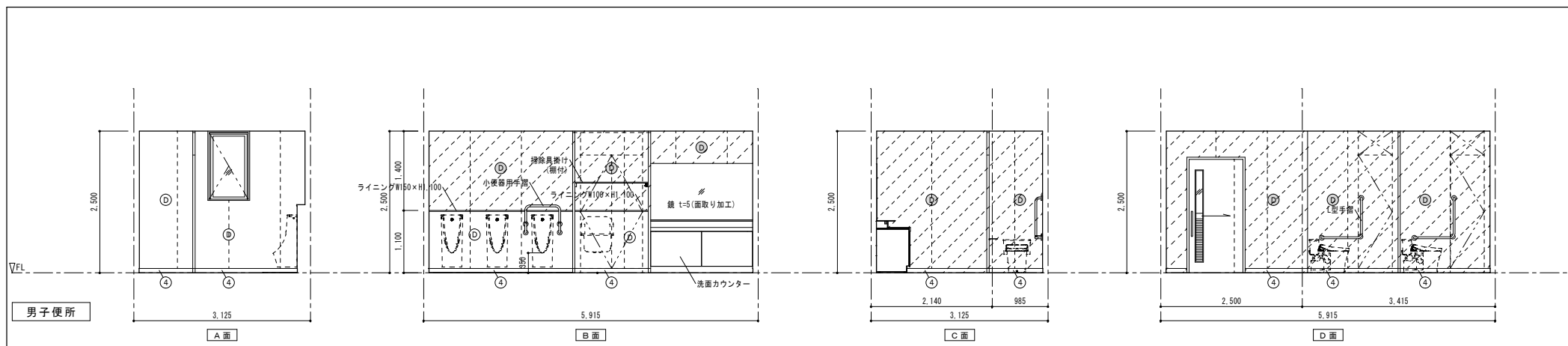
縮尺
 縮尺率
 A1 100%
 A2 71%
 A3 50%
 図面番号
 A-24



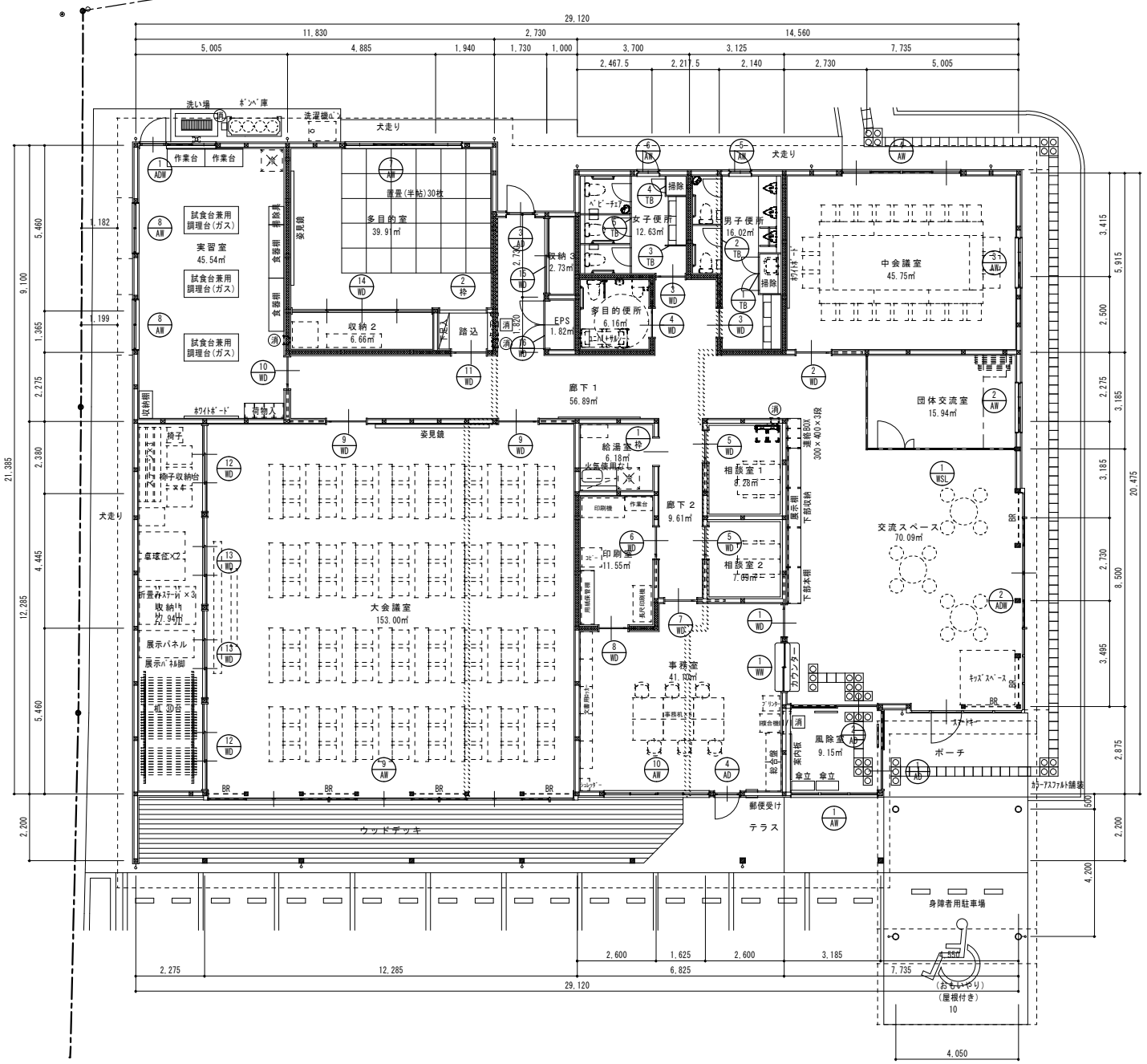
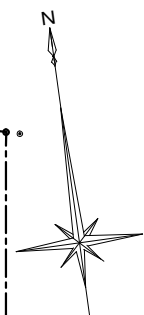
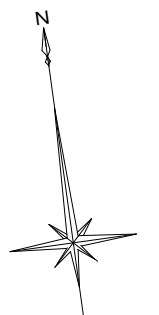
凡例
Ⓐ 石こうボードt=12.5下地処理の上珪藻土塗り
Ⓐ 石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地処理の上珪藻土塗り
Ⓑ 石こうボードt=12.5下地 塩化ビニル樹脂系壁紙張り
Ⓑ 石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地 塩化ビニル樹脂系壁紙張り
Ⓒ 石こうボードt=12.5下地 無機質壁紙張り
Ⓒ 石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地 無機質壁紙張り
Ⓓ 耐水石こうボードt=12.5下地 化粧いんげんカルシウム板t=6張り (目地シール)
Ⓓ 石こうボードt=9.5耐水石こうボードt=12.5下地 化粧いんげんカルシウム板t=6張り (目地シール)
Ⓔ 石こうボードt=12.5下地 杉羽目板張りt=9×120 自然保護塗料
Ⓔ 石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地 杉羽目板張りt=9×120 自然保護塗料
Ⓕ 石こうボードt=12.5下地 天然変化珪藻土t=6(杉)張り 自然保護塗料
Ⓕ 石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地 天然変化珪藻土t=6(杉)張り 自然保護塗料
① 市木: ステンレス 風 H=75
② 市木: 杉(白木) 自然保護塗料 H=75
③ 市木: ビニル市木 H=75
④ 市木: 床材巻上げ H=75
⑦ 壁出隅見切: 杉 自然保護塗料
⑧ 壁壁天端見切: 杉 自然保護塗料
⑨ 天井出隅見切: 杉 自然保護塗料



凡 例	
(A)	石こうボードt=12.5下地処理の上珪藻土塗り
(B)	石こうボードt=9.5+石こうボードt=12.5下地処理の上珪藻土塗り
(C)	石こうボードt=12.5下地 塩化ビニル樹脂系壁紙張り
(D)	石こうボードt=9.5+石こうボードt=12.5下地 塩化ビニル樹脂系壁紙張り
(E)	石こうボードt=12.5下地 無機質壁紙張り
(F)	耐水石こうボードt=9.5+石こうボードt=12.5下地 無機質壁紙張り
(G)	耐水石こうボードt=12.5下地 化粧けい酸カルシウム板t=6張り (目地シール)
(H)	石こうボードt=9.5+耐水石こうボードt=12.5下地 化粧けい酸カルシウム板t=6張り (目地シール)
(I)	石こうボードt=12.5下地 杉羽目板張りt=9×120 自然保護塗料
(J)	石こうボードt=9.5+石こうボードt=12.5下地 杉羽目板張りt=9×120 自然保護塗料
(K)	石こうボードt=12.5下地 天然珪酸塩合板t=6(杉)張り 自然保護塗料
(L)	石こうボードt=9.5+石こうボードt=12.5下地 天然珪酸塩合板t=6(杉)張り 自然保護塗料
(1)	市木: ステンレス HL H=75
(2)	市木: 杉(白木) 自然保護塗料 H=75
(3)	市木: ビニル市木 H=75
(4)	市木: 床材巻上げ H=75
(7)	壁出隅見切: 杉 自然保護塗料
(7)	壁壁天端見切: 杉 自然保護塗料
(7)	天井出隅見切: 杉 自然保護塗料

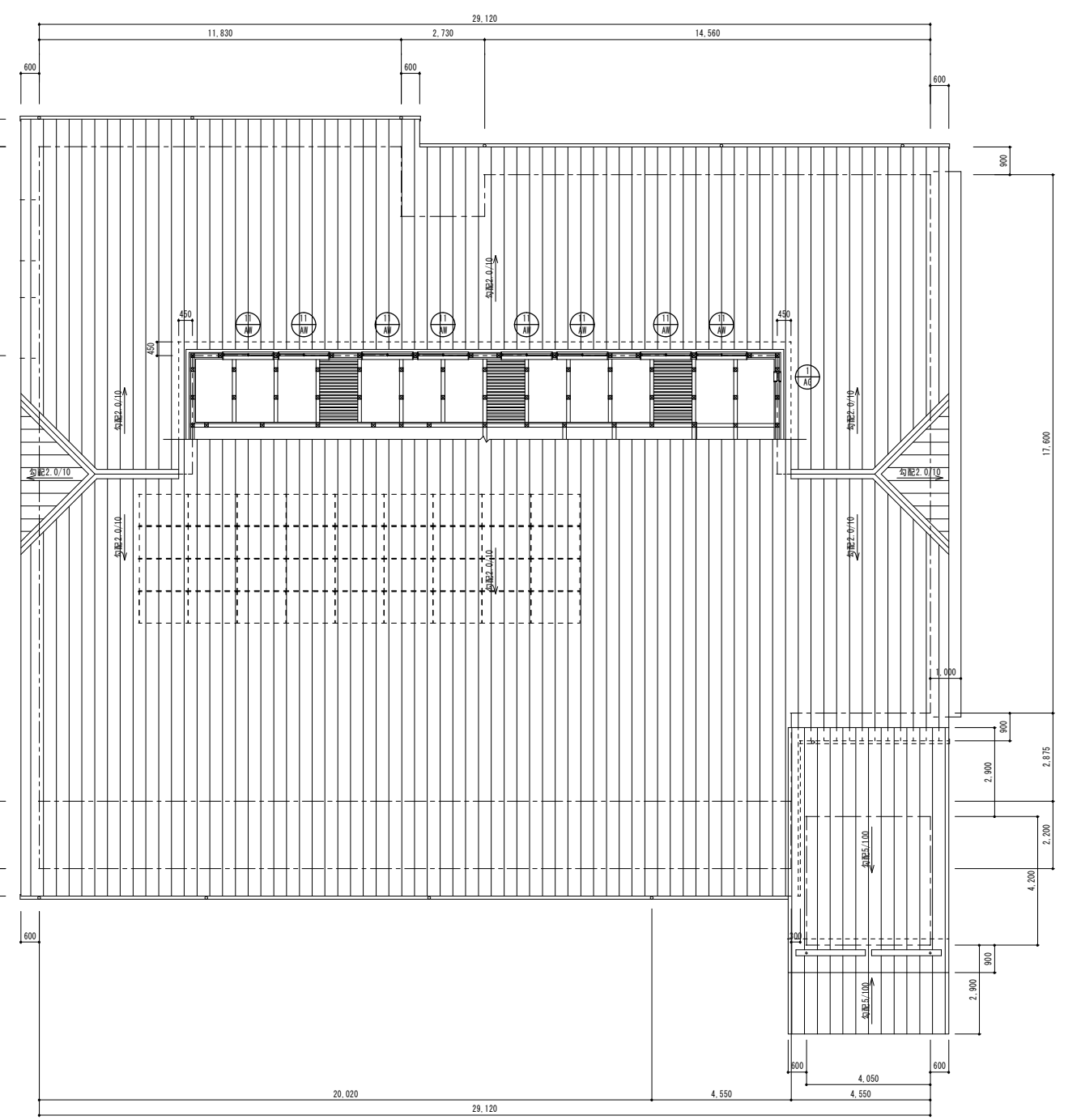


凡 例	
①	石こうボードt=12.5下地処理の上珪藻土塗り
②	石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地処理の上珪藻土塗り
③	石こうボードt=12.5下地 塩化ビニル樹脂系壁紙張り
④	石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地 塩化ビニル樹脂系壁紙張り
⑤	石こうボードt=12.5下地 無機質壁紙張り
⑥	石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地 無機質壁紙張り
⑦	耐水石こうボードt=12.5下地 化粧いんげんカルシウム板t=6張り (目地シール)
⑧	石こうボードt=9.5耐水石こうボードt=12.5下地 化粧いんげんカルシウム板t=6張り (目地シール)
⑨	石こうボードt=12.5下地 杉羽目板張りt=9×120 自然保護塗料
⑩	石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地 杉羽目板張りt=9×120 自然保護塗料
⑪	石こうボードt=12.5下地 天然変化化粧板t=6(杉)張り 自然保護塗料
⑫	石こうボードt=9.5石こうボードt=12.5下地 天然変化化粧板t=6(杉)張り 自然保護塗料
⑬	市木: ステンレス 規 巾=75
⑭	市木: 杉(白木) 自然保護塗料 巾=75
⑮	市木: ビニル市木 巾=75
⑯	市木: 床材巻上げ 巾=75
⑰	壁出隅見切: 杉 自然保護塗料
⑱	扉壁天端見切: 杉 自然保護塗料
⑲	天井出隅見切: 杉 自然保護塗料



- 凡例
- 埋込型消火器BOX 消火器ABC10型
 - パッケージ型消火設備1型 (別途工事)
 - 配管壁
 - 小屋根隔壁
 - 建具記号

建具配置図 S=1/100



特記：訂正事項

有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

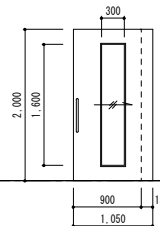
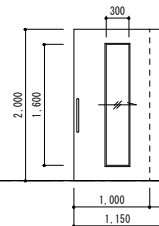
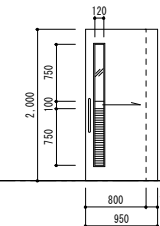
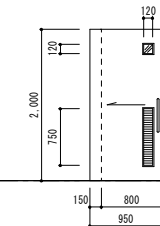
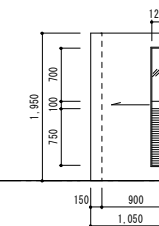
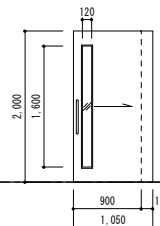
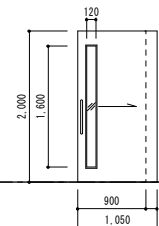
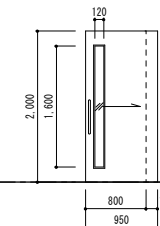
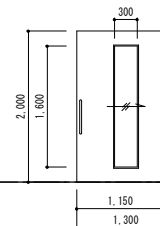
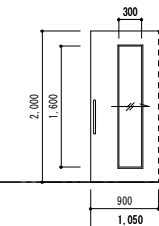
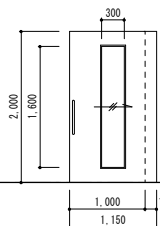
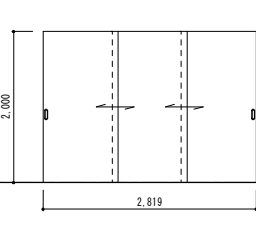
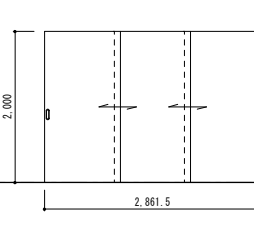
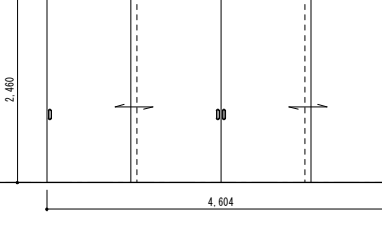
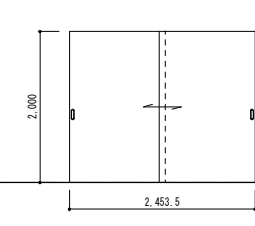
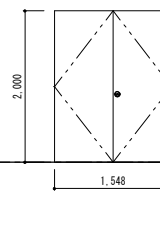
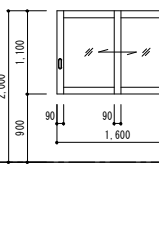
設計年月
2023年 3月

工事名称
福山市御野交流館改築工事

図面名称
建具配置図

縮尺	縮尺率	図面番号
1/100	A1 100%	A - 28
	A2 71%	
	A3 50%	

記号・仕様	① A6	欄間 (FIX窓付) 自動ドア	② A6	欄間 (FIX窓付) 自動ドア	③ A6	欄間 (FIX窓) 付片開きドア	④ A6	欄間 (FIX窓) 付片開きドア	⑤ A6	欄間 (FIX窓) 付片開きドア+片引き窓					
図面・寸法															
場所・数量	風除室	1	風除室	1	廊下1	1	事務室	1	実習室	1					
見込・枠形状	100	別図参照	100	別図参照	70	RC枠	70	RC枠	70	RC枠					
硝子	強化ガラスt=5 + A6 + 強化ガラスt=5 欄間:フロートガラスt=5 + A6 + フロートガラスt=5		強化ガラスt=5 欄間:フロートガラスt=5		強化ガラスt=4 + A6 + 強化ガラスt=4 欄間:フロートガラスt=4 + A6 + フロートガラスt=4		強化ガラスt=4 + A6 + 強化ガラスt=4 開き戸下部:断熱パネルt=16 欄間:フロートガラスt=4 + A6 + フロートガラスt=4		強化ガラスt=4 + A6 + 強化ガラスt=4 欄間:フロートガラスt=4 + A6 + フロートガラスt=4						
仕上	アルミ(標準色)		アルミ(標準色)		アルミ(標準色)		アルミ(標準色)		アルミ(標準色)						
金物等	シリリダー錠(サムターン付) ドアエンジン 見切縁 アングルピース SUSレール 標準金物一式		シリリダー錠(サムターン付) ドアエンジン アングルピース SUSレール 標準金物一式		SUSレバーハンドル シリリダー錠(サムターン付) ドアクローザー(ストップ付) 見切縁 アングルピース SUS下枠 SUS下枠 標準金物一式		SUSレバーハンドル シリリダー錠(サムターン付) ドアクローザー(ストップ付) 見切縁 アングルピース SUS下枠 SUS下枠 標準金物一式		SUSレバーハンドル シリリダー錠(サムターン付) ドアクローザー(ストップ付) 見切縁 アングルピース SUS下枠 SUS下枠 クレセント(抗ウイルス・抗菌) 網戸 標準金物一式						
記号・仕様	② A6	欄間 (FIX窓) 付引分け窓+欄間 (FIX窓) 付片開き戸		① A6	欄間 (FIX窓) 付FIX窓		② A6	片引き窓		③ A6	片引き窓				
図面・寸法															
場所・数量	交流スペース	1	風除室	1	団体交流室	1	中会議室	1	中会議室	1					
見込・枠形状	70	別図参照	70	RC枠	70	RC枠	70	RC枠	70	RC枠					
硝子	強化ガラスt=5 + A6 + 強化ガラスt=5 欄間:フロートガラスt=4 + A6 + フロートガラスt=4		強化ガラスt=5 + A6 + 強化ガラスt=5 欄間:フロートガラスt=4 + A6 + フロートガラスt=4		強化ガラスt=5 + A6 + 強化ガラスt=5 欄間:フロートガラスt=4 + A6 + フロートガラスt=4		強化ガラスt=4 + A6 + 強化ガラスt=4		強化ガラスt=4 + A6 + 強化ガラスt=4						
仕上	アルミ(標準色)		アルミ(標準色)		アルミ(標準色)		アルミ(標準色)		アルミ(標準色)						
金物等	クレセント(抗ウイルス・抗菌) 網戸 SUSレバーハンドル 電気錠(別途工事) ドアクローザー(ストップ付) SUS下枠 SUS下枠 開口制限ストッパー アングルピース 水切 標準金物一式		アングルピース 見切縁 標準金物一式		クレセント(抗ウイルス・抗菌) アングルピース 網戸 見切縁 標準金物一式		クレセント(抗ウイルス・抗菌) アングルピース 網戸 見切縁 標準金物一式		クレセント(抗ウイルス・抗菌) アングルピース 網戸 見切縁 標準金物一式						
記号・仕様	④ A6	2連欄間(引違い窓)付引き窓		⑤ A6	たてすべり出し窓		⑥ A6	たてすべり出し窓		⑦ A6	2連引き窓		⑧ A6	引違い窓	
図面・寸法															
場所・数量	中会議室	1	男子便所	1	女子便所	1	多目的室	1	実習室	2					
見込・枠形状	70	RC枠	70	RC枠	70	RC枠	70	RC枠	70	RC枠					
硝子	強化ガラスt=5 + A6 + 強化ガラスt=5 欄間:フロートガラスt=4 + A6 + フロートガラスt=4		強化ガラスt=4(型板) + A6 + 強化ガラスt=4		強化ガラスt=4(型板) + A6 + 強化ガラスt=4		強化ガラスt=4 + A6 + 強化ガラスt=4		強化ガラスt=4 + A6 + 強化ガラスt=4						
仕上	アルミ(標準色)		アルミ(標準色)		アルミ(標準色)		アルミ(標準色)		アルミ(標準色)						
金物等	クレセント(抗ウイルス・抗菌) アングルピース 網戸 SUS下枠 見切縁 標準金物一式		カムラッチハンドル アングルピース 網戸 見切縁 標準金物一式		カムラッチハンドル アングルピース 網戸 見切縁 標準金物一式		クレセント(抗ウイルス・抗菌) アングルピース 網戸 見切縁 標準金物一式		クレセント(抗ウイルス・抗菌) アングルピース 網戸 見切縁 標準金物一式						
記号・仕様	⑨ A6	3連欄間(外側し窓60°)付引分け窓		⑩ A6	2連引違い窓		⑪ A6	排煙窓(引違い窓)		⑫ A6	固定ガラリ		⑬ LSH	ライトスモークハッチ	
図面・寸法															
場所・数量	大会議室	1	事務室	1	廊下1上部	8	廊下1	1	相談室1・相談室2	2					
見込・枠形状	70	別図参照	70	RC枠	70	RC枠	70	RC枠	70	別図参照	70	別図参照			
硝子	強化ガラスt=5 + A6 + 強化ガラスt=5 欄間:フロートガラスt=4 + A6 + フロートガラスt=4		強化ガラスt=4 + A6 + 強化ガラスt=4		強化ガラスt=4 + A6 + 強化ガラスt=4		強化ガラスt=4 + A6 + 強化ガラスt=4		強化ガラスt=4 + A6 + 強化ガラスt=4		フロートガラスt=8 + A6 + 網入りガラスt=8 + A6 + アルミ(アルマイトシルバー)		網入りガラスt=8 + A6 + 網入りガラスt=8 + A6 + アルミ(アルマイトシルバー)		
仕上	アルミ(標準色)		アルミ(標準色)		アルミ(標準色)		アルミ(標準色)		アルミ(標準色)		アルミ(標準色)		アルミ(標準色)		
金物等	クレセント(抗ウイルス・抗菌) アングルピース 網戸 SUS下枠 水切 標準金物一式		カムラッチハンドル アングルピース 網戸 見切縁 標準金物一式		カムラッチハンドル アングルピース 網戸 見切縁 標準金物一式		クレセント(抗ウイルス・抗菌) アングルピース 網戸 見切縁 標準金物一式		クレセント(抗ウイルス・抗菌) アングルピース 網戸 ハンドルオペレーター(FL-800~+1500) 見切縁 標準金物一式		アングルピース 見切縁 標準金物一式		ハンドルオペレーター 標準金物一式		
特記・訂正事項															

記号・仕様	① 前	上吊式片引込戸(フラッシュ戸)	② 前	上吊式片引込戸(フラッシュ戸)	③ 前	上吊式片引込戸(フラッシュ戸)	④ 前	上吊式片引込戸(フラッシュ戸)	⑤ 前	上吊式片引込戸(フラッシュ戸)
										
場所・数量	事務室	1	中会議室	1	男子便所 女子便所	2	多目的便所	1	相談室1 相談室2	2
見込・枠形状	36		36		36		36		36	
硝子	強化ガラスt=4(フロスト)		強化ガラスt=4(フロスト)		強化ガラスt=4(型板)		強化ガラスt=4(型板)		強化ガラスt=4(型板)	
仕上	表面板:両面メラミン樹脂化粧板 小口:押縁:栓 自然塗装		表面板:両面メラミン樹脂化粧板 小口:押縁:栓 自然塗装		表面板:両面メラミン樹脂化粧板 小口:押縁:ガラス:栓 自然塗装		表面板:両面メラミン樹脂化粧板 小口:押縁:ガラス:栓 自然塗装		表面板:両面メラミン樹脂化粧板 小口:押縁:ガラス:栓 自然塗装	
金物等	SUS引き棒L=450 戸先ゴム 引戸錠(シリンダー/サムターン) 上吊式引戸金具(デュアルソフトクローザー仕様)		SUS引き棒L=450 戸先ゴム 引戸錠(シリンダー/サムターン) 上吊式引戸金具(デュアルソフトクローザー仕様)		SUS引き棒L=450 戸先ゴム 上吊式引戸金具(デュアルソフトクローザー仕様)		SUS引き棒L=450 戸先ゴム 引戸錠(表示錠/大型サムターン) 上吊式引戸金具(デュアルソフトクローザー仕様)		SUS引き棒L=450 戸先ゴム 引戸錠(シリンダー/サムターン) 上吊式引戸金具(デュアルソフトクローザー仕様)	
記号・仕様	⑥ 前	上吊式片引込戸(フラッシュ戸)	⑦ 前	上吊式片引込戸(フラッシュ戸)	⑧ 前	上吊式片引込戸(フラッシュ戸)	⑨ 前	上吊式片引込戸(フラッシュ戸)	⑩ 前	上吊式片引込戸(フラッシュ戸)
										
場所・数量	印刷室	1	事務室	1	印刷室	1	大会議室	2	実習室	1
見込・枠形状	36		36		36		36		36	
硝子	強化ガラスt=4(型板)		強化ガラスt=4(型板)		強化ガラスt=4(型板)		強化ガラスt=4(フロスト)		強化ガラスt=4(フロスト)	
仕上	表面板:両面メラミン樹脂化粧板 小口:押縁:栓 自然塗装		表面板:両面メラミン樹脂化粧板 小口:押縁:栓 自然塗装		表面板:両面メラミン樹脂化粧板 小口:押縁:栓 自然塗装		表面板:両面メラミン樹脂化粧板 小口:押縁:栓 自然塗装		表面板:両面メラミン樹脂化粧板 小口:押縁:栓 自然塗装	
金物等	SUS引き棒L=450 戸先ゴム 引戸錠(シリンダー/サムターン) 上吊式引戸金具(デュアルソフトクローザー仕様)		SUS引き棒L=450 戸先ゴム 引戸錠(シリンダー/サムターン) 上吊式引戸金具(デュアルソフトクローザー仕様)		SUS引き棒L=450 戸先ゴム 上吊式引戸金具(デュアルソフトクローザー仕様)		SUS引き棒L=450 戸先ゴム 引戸錠(シリンダー/サムターン) 上吊式引戸金具(デュアルソフトクローザー仕様)		SUS引き棒L=450 戸先ゴム 引戸錠(シリンダー/サムターン) 上吊式引戸金具(デュアルソフトクローザー仕様)	
記号・仕様	⑪ 前	上吊式片引込戸(フラッシュ戸)	⑫ 前	3枚連動引戸(フラッシュ戸)	⑬ 前	3枚連動引戸(フラッシュ戸)	⑭ 前	4枚引込戸(フラッシュ戸)	⑮ 前	引込戸(フラッシュ戸)
										
場所・数量	多目的室	1	大会議室	2	大会議室	2	多目的室	1	廊下1	1
見込・枠形状	36		36		36		40		40	
硝子	強化ガラスt=4(フロスト)		強化ガラスt=4(型板)		強化ガラスt=4(型板)		強化ガラスt=4(型板)		強化ガラスt=4(型板)	
仕上	表面板:両面メラミン樹脂化粧板 小口:押縁:栓 自然塗装		表面板:片面メラミン樹脂化粧板(裏面しな合板) 小口:栓 自然塗装		表面板:片面メラミン樹脂化粧板(裏面しな合板) 小口:栓 自然塗装		表面板:片面メラミン樹脂化粧板(裏面しな合板) 小口:栓 自然塗装		表面板:片面メラミン樹脂化粧板(裏面しな合板) 小口:栓 自然塗装	
金物等	SUS引き棒L=450 戸先ゴム 引戸錠(シリンダー/サムターン) 上吊式引戸金具(デュアルソフトクローザー仕様)		据込引手 戸先ゴム 連動引戸金具 引戸錠(シリンダー/サムターン) SUSフラットレール SUS戸車		据込引手 戸先ゴム 連動引戸金具 引戸錠(シリンダー/サムターン) SUSフラットレール SUS戸車		据込引手 戸先ゴム SUSフラットレール SUS戸車		据込引手 戸先ゴム 引込錠(シリンダー/サムターン) SUSフラットレール SUS戸車	
記号・仕様	⑯ 前	両開戸(フラッシュ戸)	⑰ 前	引込窓						
										
場所・数量	廊下1	1	事務室	1						
見込・枠形状	36		36							
硝子	強化ガラスt=4		強化ガラスt=4							
仕上	表面板:片面メラミン樹脂化粧板(裏面しな合板) 小口:栓 自然塗装		表面板:片面メラミン樹脂化粧板(裏面しな合板) 小口:栓 自然塗装							
金物等	SUS丁番 フランス差し ドアクローザー(ストップ付) ケースハンドル錠(シリンダー/空) SUS床見切		据込引手 戸先ゴム 引込錠(空/サムターン) SUSフラットレール SUS戸車							

記号・仕様	① 1/15 SKブース	② 2/15 トイレブース	③ 3/15 隔てスクリーン	④ 4/15 SKブース	⑤ 5/15 トイレブース
姿図・寸法					
場所・数量	男子便所 1	男子便所 1	女子便所 1	女子便所 1	女子便所 1
見込・枠形状	40	40	40	40	40
硝子					
仕上	表面材:高圧メラミン樹脂化粧板 枠材:MDF 芯材:ペーパーコア	表面材:高圧メラミン樹脂化粧板 枠材:MDF 芯材:ペーパーコア	表面材:高圧メラミン樹脂化粧板 枠材:MDF 芯材:ペーパーコア	表面材:高圧メラミン樹脂化粧板 枠材:MDF 芯材:ペーパーコア	表面材:高圧メラミン樹脂化粧板 枠材:MDF 芯材:ペーパーコア
金物等	中心吊グレベティヒンジ ケースハンドル錠 戸当り 標準金物一式	中心吊グレベティヒンジ 表示付スライドロック(非常開錠付) 戸当り 標準金物一式	標準金物一式	中心吊グレベティヒンジ ケースハンドル錠 戸当り 標準金物一式	中心吊グレベティヒンジ 表示付スライドロック(非常開錠付) 戸当り 標準金物一式
記号・仕様	⑥ 2/15 三方枠	⑦ 2/15 三方枠			
姿図・寸法					
場所・数量	給湯室 1	多目的室 1			
見込・枠形状					
硝子					
仕上					
金物等					
記号・仕様	⑧ 1/15 移動開仕切				
姿図・寸法					
場所・数量	団体交流室 1				
見込・枠形状	別図参照	別図参照			
硝子	強化ガラスt=4(フロスト)				
仕上	表面板:両面メラミン樹脂化粧板 木製フレーム:栓 自然塗装				
金物等	レバーハンドル アルミ壁面戸当り 標準金物一式				
記号・仕様					
姿図・寸法					
場所・数量					
見込・枠形状					
硝子					
仕上					
金物等					

特記:訂正事項

有限会社 ティーズ設計事務所
〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
Tel. 084-949-3632
一級建築士登録 第239406号 戸梶 好喜

設計年月
2023年 3月

工事名称
福山市御野交流館改築工事

図面名称
建具表(3)

縮尺
1/50

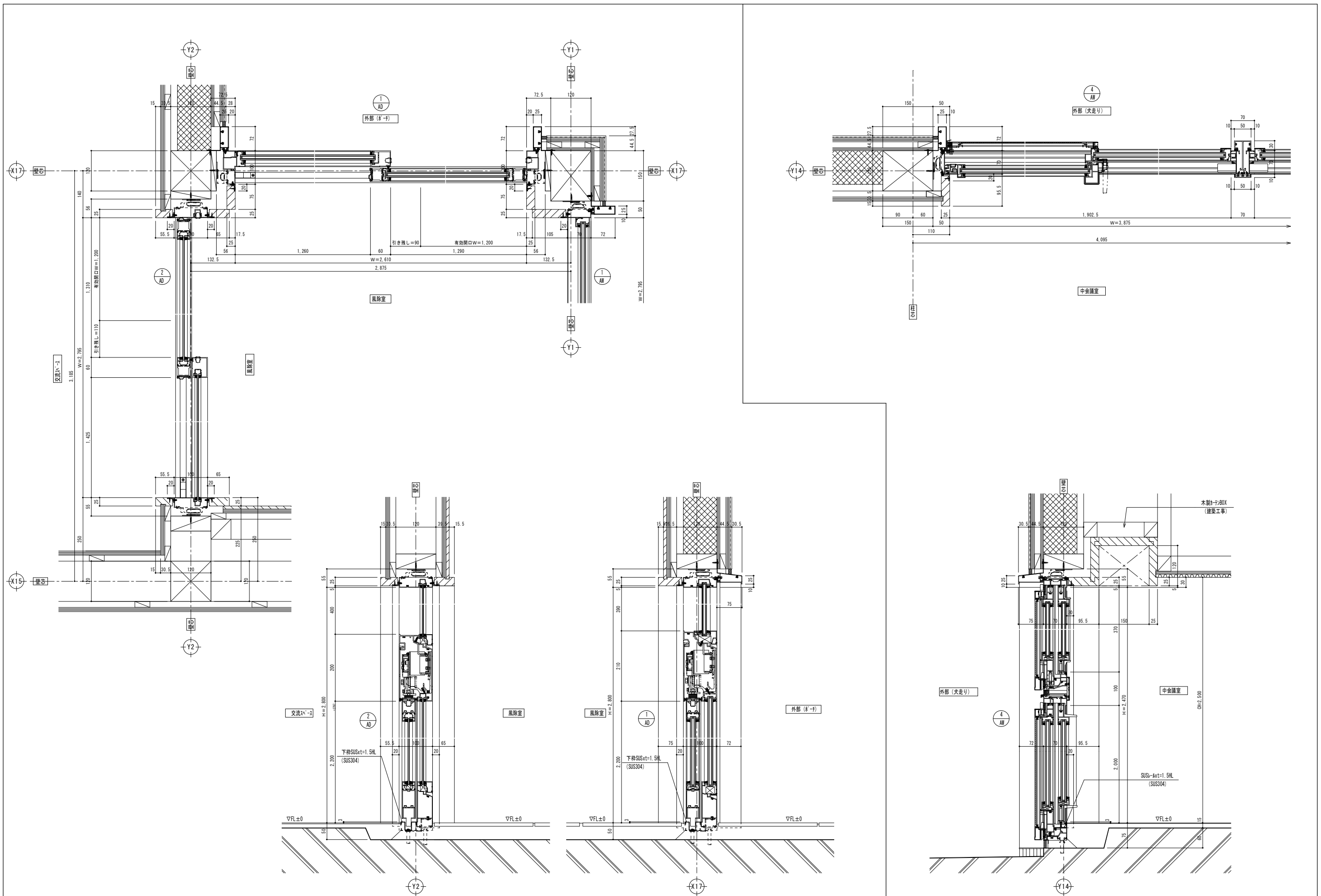
縮尺率		図面番号 A — 31
A1	100%	
A2	71%	
A3	50%	

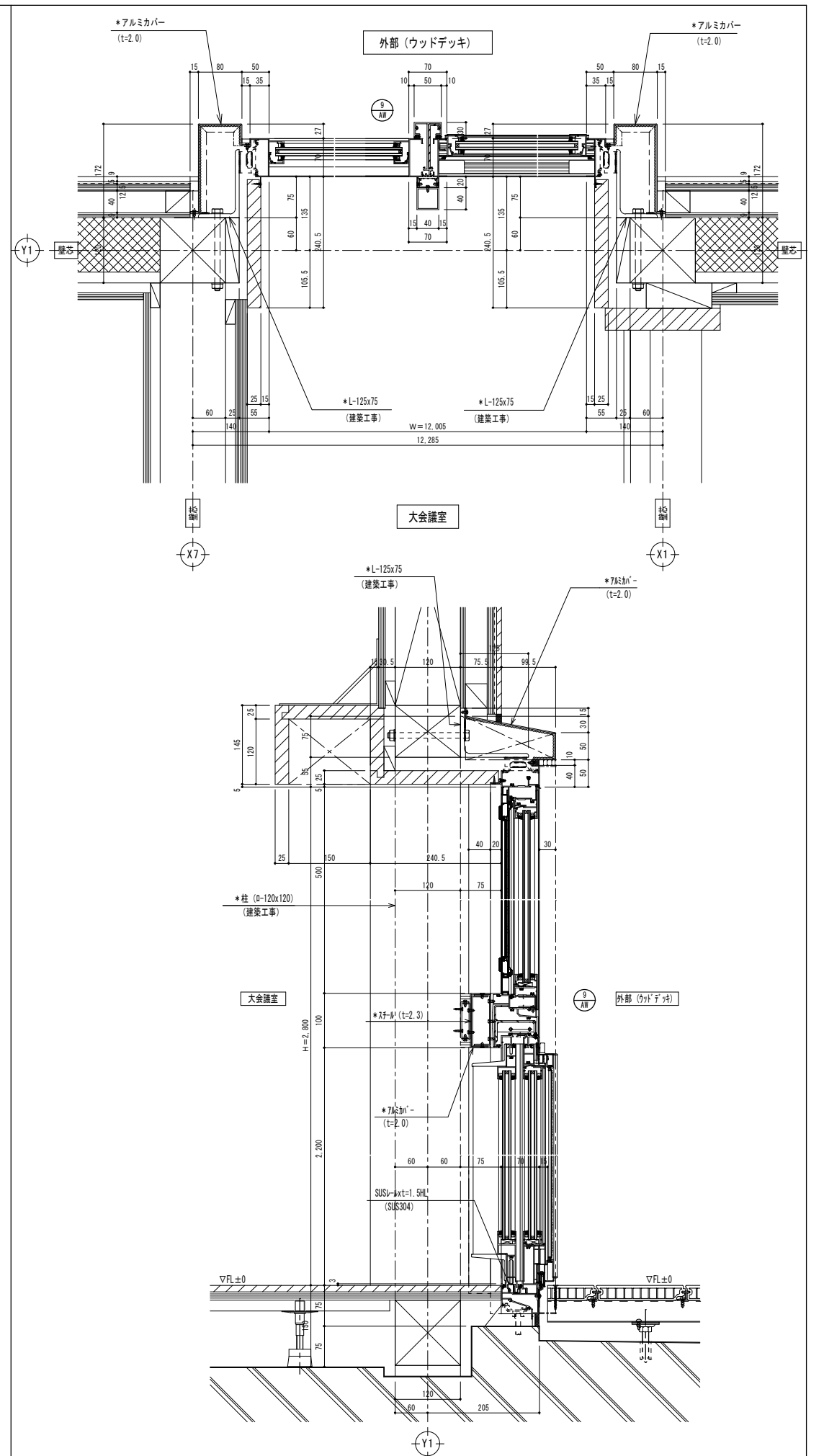
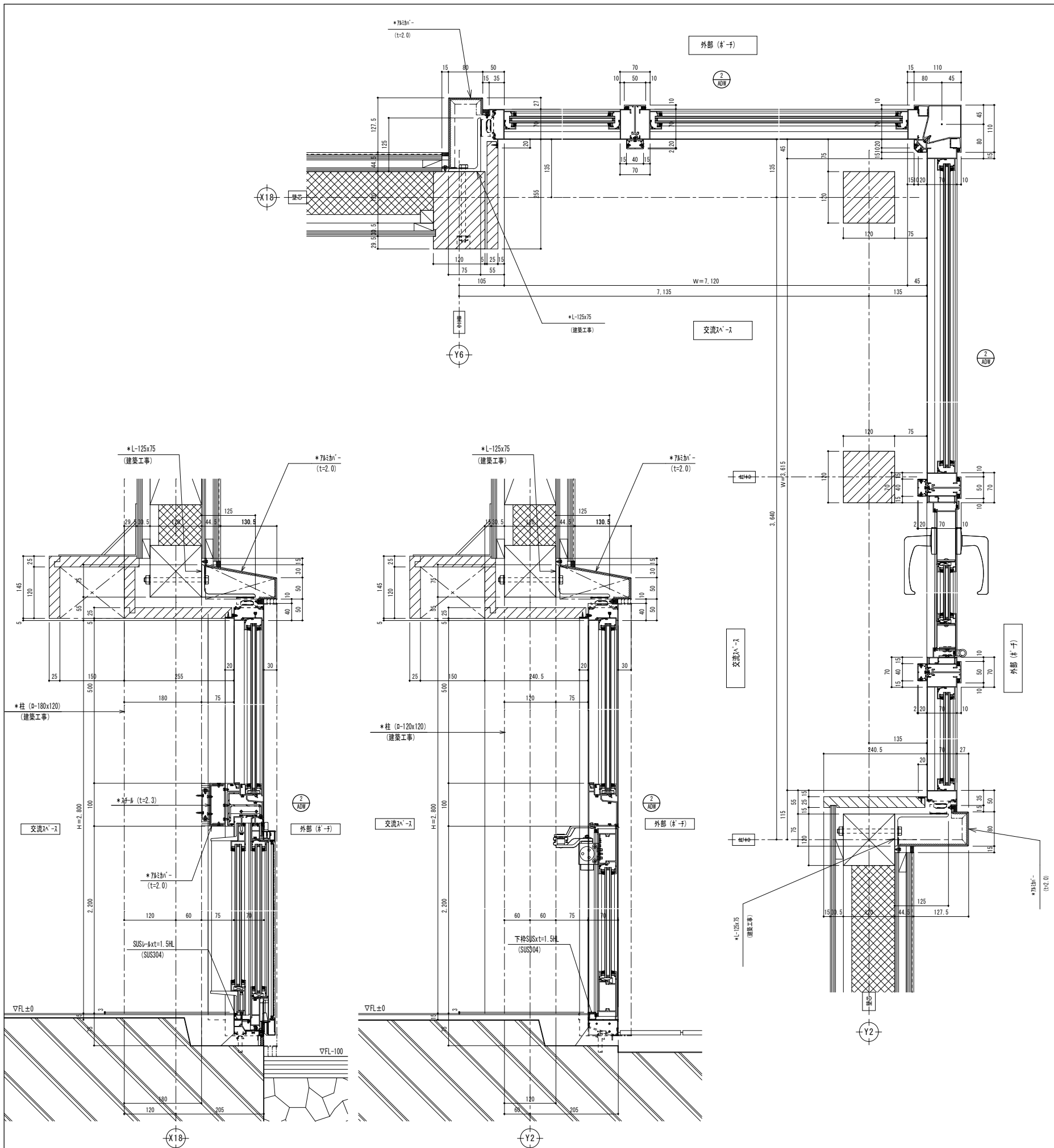
階	室名	床面積	天井高	採光				換気				排煙																			
				必要面積 1/20	建具符号	開口面積 (㎡)	採光補正係数 (A)	有効採光面積	判定	必要面積 1/20	建具符号	有効換気面積	判定	必要面積 1/50	建具符号	有効排煙面積	判定														
1	交流スペース 団体交流室 廊下1 廊下2	152.53㎡	勾配天井	7.6265㎡	ADW-2	0.770×2.100×1+1=1.6170	∴A=3	1.6170×3.0=4.8510	OK	7.6265㎡	ADW-2	3.570/2×2.200×1+1=7.8540	∴A=3	7.8540×3.0=23.5620	OK	3.0506㎡	AW-11	1.600/2×0.660×1+8=4.2240	OK												
						0.840×2.100×1+1=3.5280	∴A=3	3.5280×3.0=10.5840				AW-2	1.000/2.200×1+1=2.2000																		
						0.820×2.100×1+1=3.2620	∴A=3	3.2620×3.0=9.7860				AW-11	1.600/2×0.660×1+8=4.2240																		
						0.770×0.500×1+1=0.3850	∴A=3	0.3850×3.0=1.1550				AD-3	0.900/2.000×1+1=1.8000																		
						0.840×0.500×1+1=0.4200	∴A=3	0.4200×3.0=1.2600																							
						0.820×0.500×1+1=0.4100	∴A=3	0.4100×3.0=1.2300																							
						1.600×1.305×1+1=2.0880	∴A=3	2.0880×3.0=6.2640																							
						0.900×2.000×1+1=1.8000	∴A=3	1.8000×3.0=5.4000																							
						0.900×0.370×1+1=0.3330	∴A=3	0.3330×3.0=0.9990																							
						合計		66.7710>7.6265					合計					13.1950>7.6265			合計		4.2240>3.0506								
						大会議室	153.00㎡	勾配天井				7.6500㎡	AW-9	3.570/2×2.200×1+1=7.8540				∴A=3		15.7080×3.0=47.1240	OK	7.6500㎡	AW-9	3.570/2×2.200×1+1=7.8540	∴A=3	15.7080×3.0=47.1240	OK	3.0600㎡	AW-9	0.840/0.394×1+1=3.6405	OK
						中会議室	45.75㎡	2.500m				2.2875㎡	AW-3	1.600×1.305×1+1=2.0880				∴A=3		2.0880×3.0=6.2640	OK	2.2875㎡	AW-3	1.600/2×1.305×1+1=1.0440	∴A=3	7.6100×3.0=22.8300	OK	0.9150㎡	AW-3	1.600/2×0.770×1+1=0.6160	OK
事務室	41.10㎡	2.500m	2.0550㎡	AW-4	1.9025/2×0.300×2+1=7.6100	∴A=3	7.6100×3.0=22.8300	OK	2.0550㎡	AW-4	1.9025/2×0.300×2+1=3.8050	∴A=3	0.8000×3.0=2.4000	OK	0.8220㎡	AW-4	0.800/0.300×1+1=0.2400	OK													
相談室1	8.28㎡	2.500m	0.4140㎡	合計	33.3174>2.2875	OK	合計	33.3174>2.2875	OK	合計	5.5529>2.2875	OK	合計	5.5529>2.2875	OK	合計	1.8906>0.9150	OK													
相談室2	7.09㎡	2.500m	0.3545㎡	合計	17.2071>2.0550	OK	合計	17.2071>2.0550	OK	合計	3.9198>2.0550	OK	合計	3.9198>2.0550	OK	合計	1.5297>0.8220	OK													
多目的室	39.91㎡	2.500m	1.9955㎡	AW-7	1.865/2×1.385×2+1=5.1660	∴A=3	5.1660×3.0=15.4980	OK	1.9955㎡	AW-7	1.865/2×1.385×2+1=5.1660	∴A=3	2.5830×3.0=7.7490	OK	0.7982㎡	AW-7	1.865/2×0.770×2+1=1.4360	OK													
実習室	45.54㎡	2.650m	2.2770㎡	ADW-1	1.5575×1.535×1+1=2.3907	∴A=3	2.3907×3.0=7.1721	OK	2.2770㎡	ADW-1	1.5575/2×1.535×1+1=1.1953	∴A=3	1.7000×3.0=5.1000	OK	0.9108㎡	ADW-1	1.5575/2×0.770×1+1=0.5966	OK													
合計				合計	15.4980>1.9955	OK	合計	15.4980>1.9955	OK	合計	2.5830×3.0=7.7490	OK	合計	2.5830×3.0=7.7490	OK	合計	1.4360×3.0=4.3080	OK													


交流スペース・団体交流室	
採光計算	平均天井高
(7.735×7.8175)×(3.781+5.326)/2 = 275.3426	
(2.730×1.5925)×(4.990+5.326)/2 = 22.4245	
(5.005×3.8675)×(4.571+5.326)/2 = 95.7873	
(3.810×0.170)×2.800 = 1.8135	
(0.170×7.135)×2.800 = 3.3962	
-3.459+1.820/2+(5.326-4.981)/3 = -0.3619	
計	398.4022

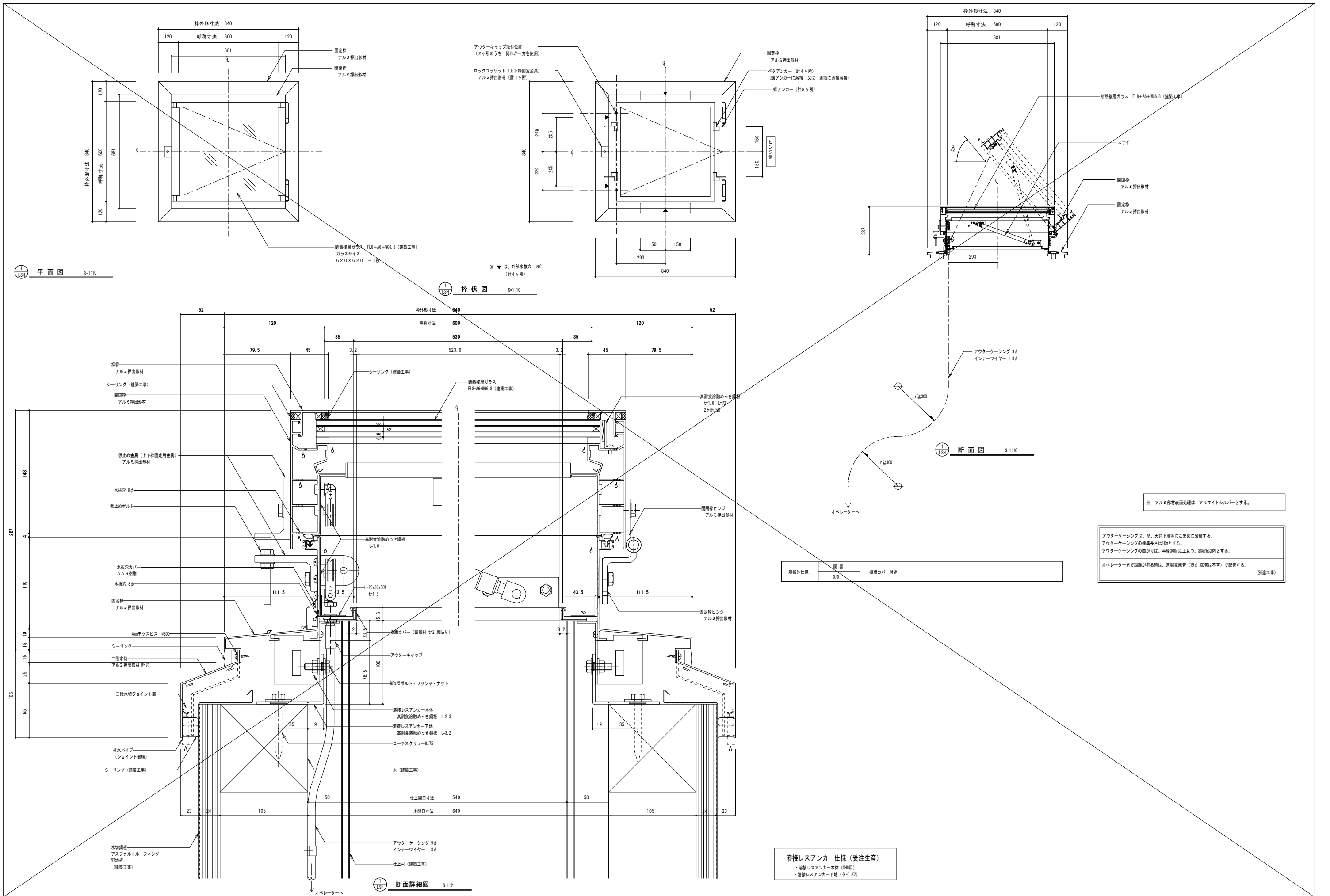
廊下1	
採光計算	平均天井高
(19.110×2.275)×(5.480+5.903)/2 = 247.4393	
(1.730×4.550)×2.500 = 19.6787	
(2.2175×2.500)×2.500 = 13.8593	
計	280.9773

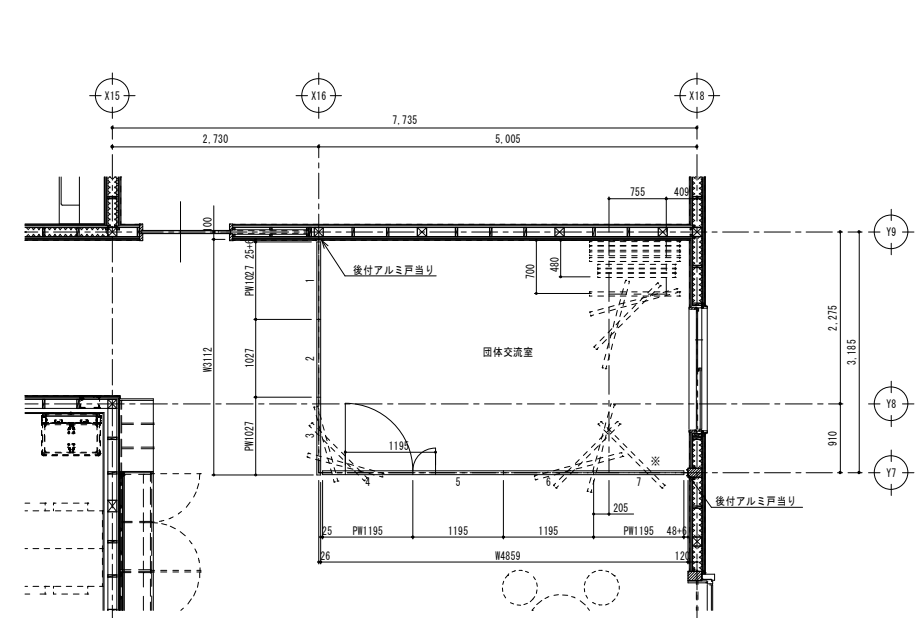
大会議室	
採光計算	平均天井高
150.9212×5.326 = 803.8063	
-131.3573×2.120/2 = -139.2387	
-19.5638×0.300/2 = -2.9345	
2.0884×2.805 = 5.8579	
計	667.4910



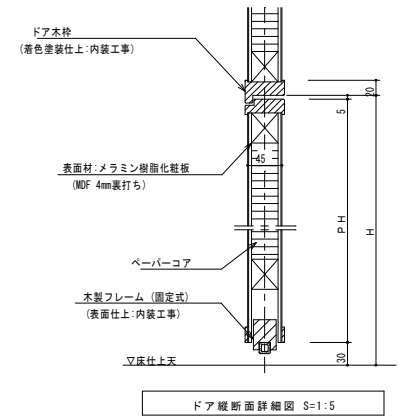


特記：訂正事項 _____ _____	 有限会社 ティーズ設計事務所 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂 68-5 Tel. 084-949-3632 一級建築士登録 第239406号 戸梶 好喜	設計年月 2023年 3月	工事名称 福山市御野交流館改築工事	図面名称 建具詳細図 (2)	縮尺 1/5	縮尺率 A1 100% A2 71% A3 50%	図面番号 A - 34

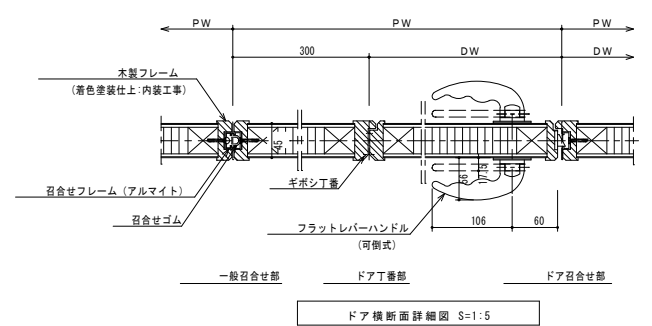




1階平面図 S=1:50
※操作口取付側



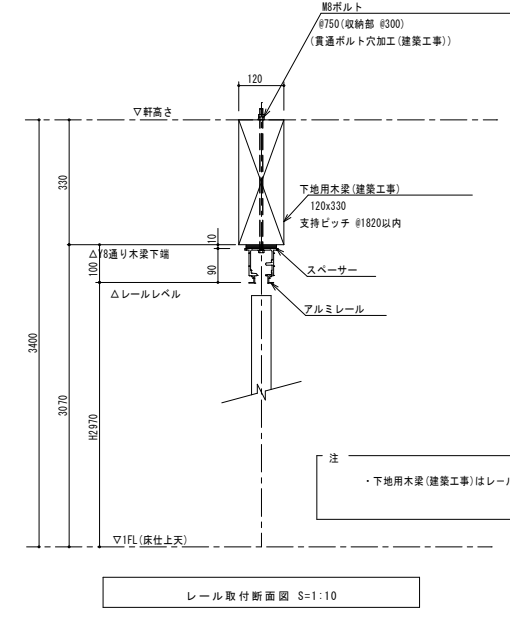
ドア縦断面詳細図 S=1:5



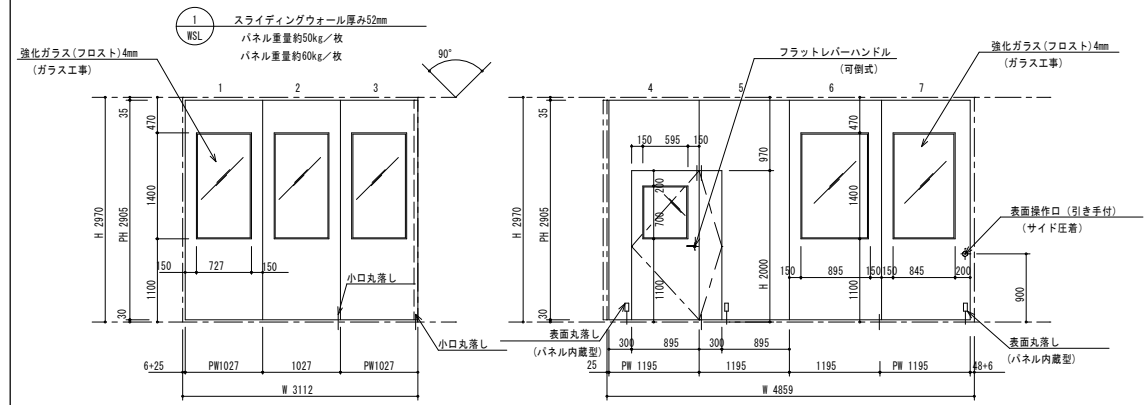
ドア横断面詳細図 S=1:5

スライディングウォール 厚み52mm (LH-50VB-W) 同等品

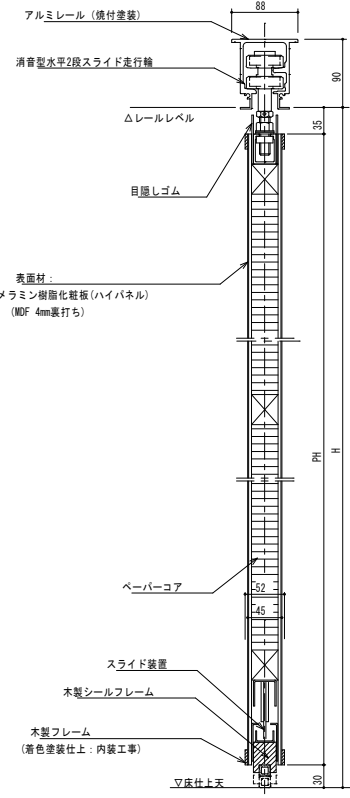
レール仕様	レール	アルミ押出型材ハンガーレール(アルマイト処理) ※パネル断面詳細図の特記部分は備付塗装 コーナー部 直角レール
ランナー仕様	走行輪	消音型水平スライド走行輪(ベアリング内蔵)
	吊ボルト	M 14
パネル仕様	表面仕上	メラミン樹脂化粧板(ハイパネル) (MDF 4mm裏打ち)
	充填材	ペーパーコア
	骨組	木枠(LVL)
	フレーム	木製
	召合せ	固定ゴム嵌合
	下部シールド	挿床装置(フッシュロッド式)
	固定方法	小口及び表面丸落として固定



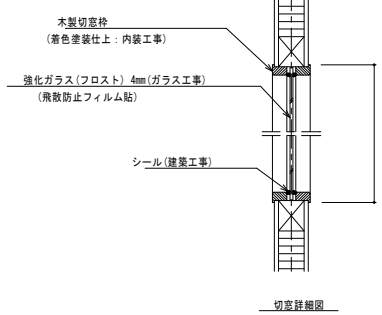
レール取付断面図 S=1:10



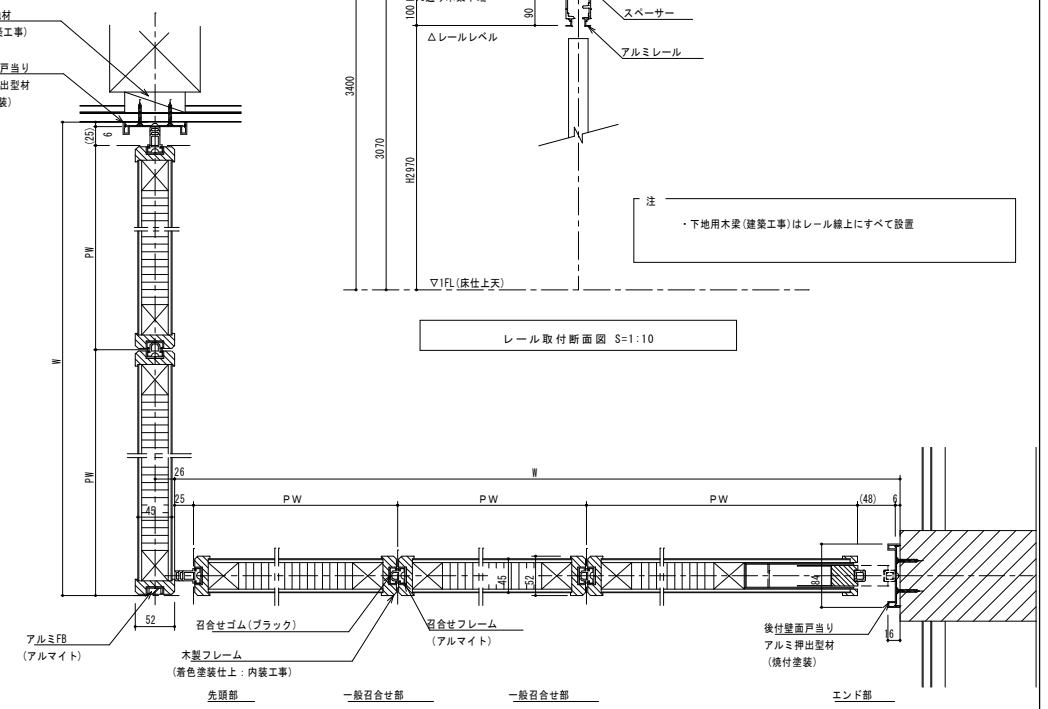
展開図 S=1:50



縦断面詳細図 S=1:5



切窓詳細図



横断面詳細図 S=1:5

特記: 訂正事項

有限会社 ティーズ設計事務所
〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
Tel. 084-949-3632
一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

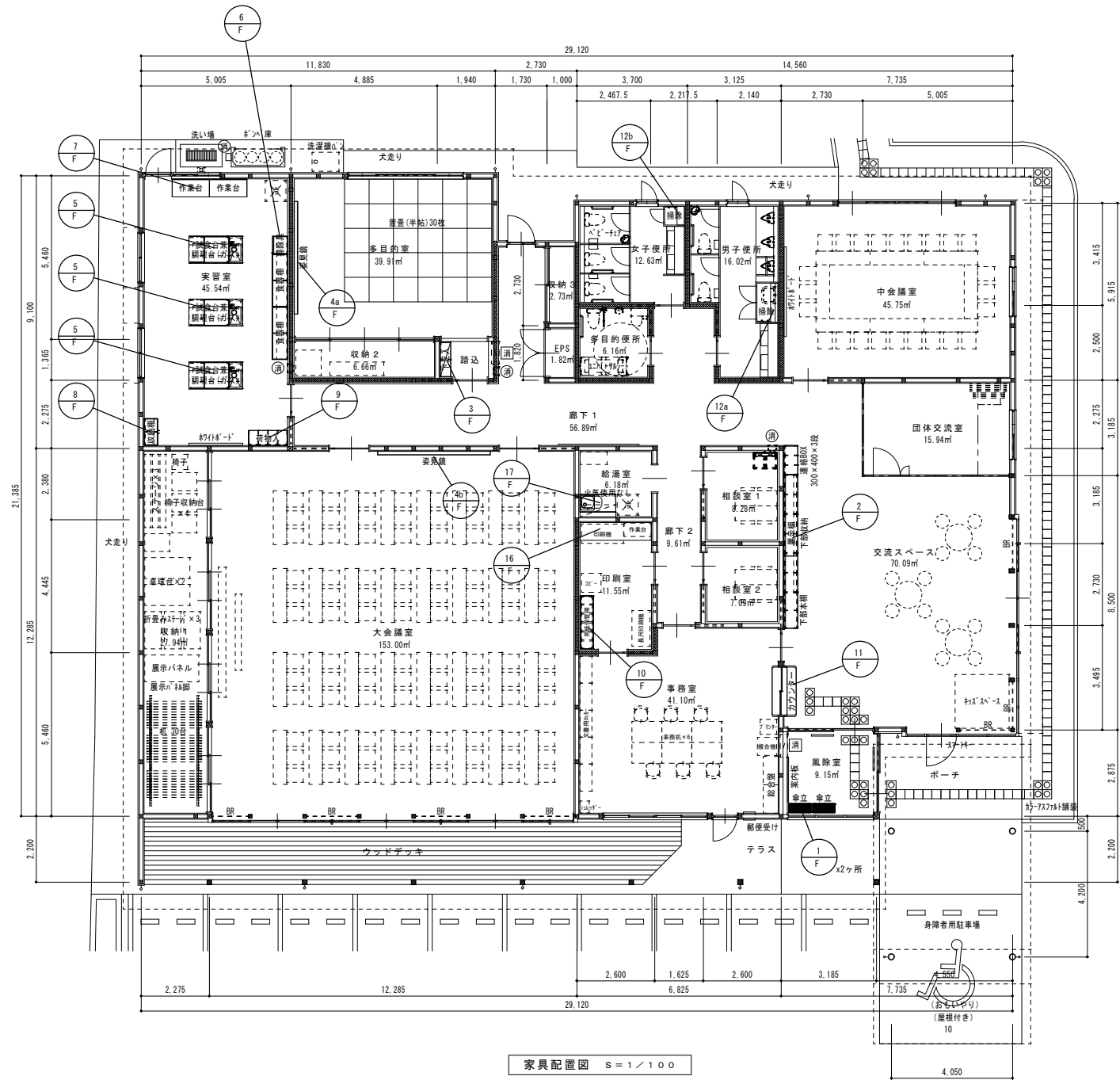
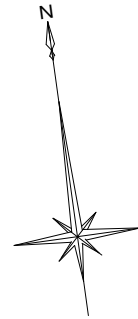
設計年月
2023年 3月

工事名称
福山市御野交流館改築工事

図面名称
建具詳細図(4)

縮尺
1/50・1/10・1/5

縮尺率	図面番号
A1 100%	A-36
A2 71%	
A3 50%	



- 凡例
- — 埋込型消火器BOX 消火器ABC10型
 - — パッケージ型消火設備1型 (別途工事)
 - — 遮音壁

特記：訂正事項



有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

設計年月
2023年 3月

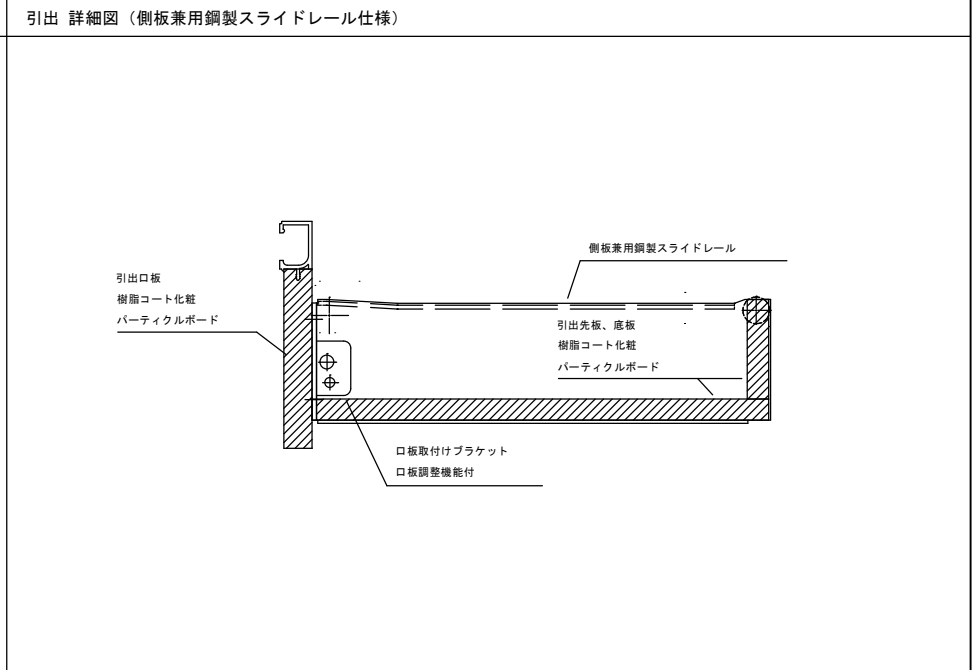
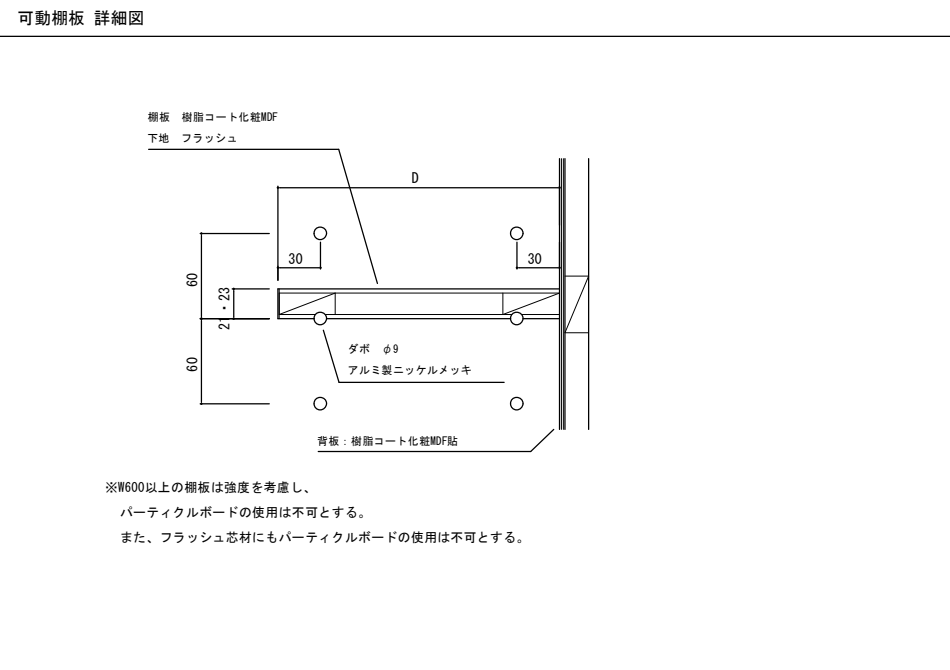
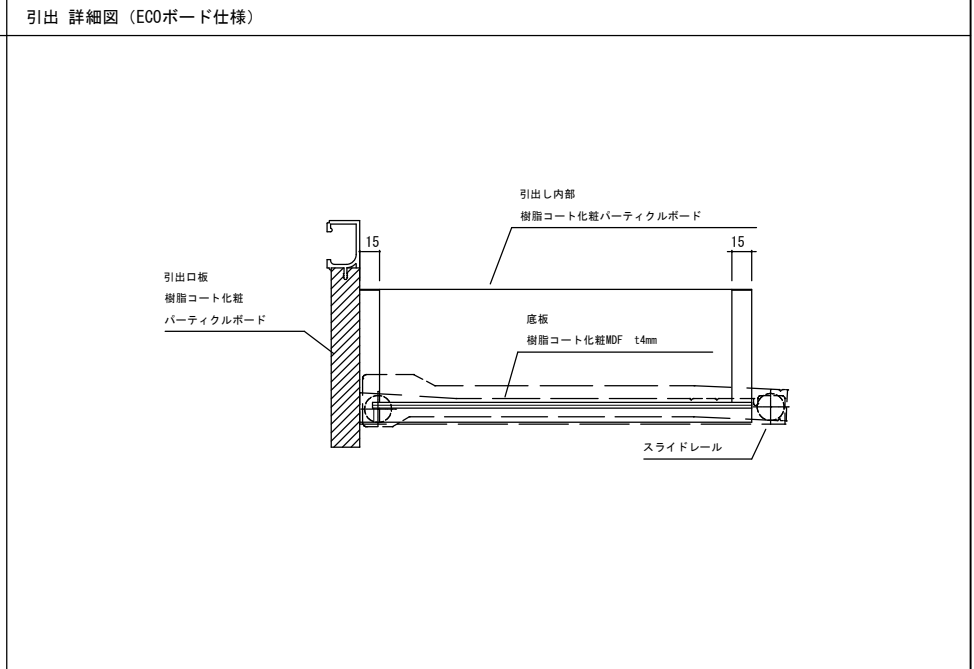
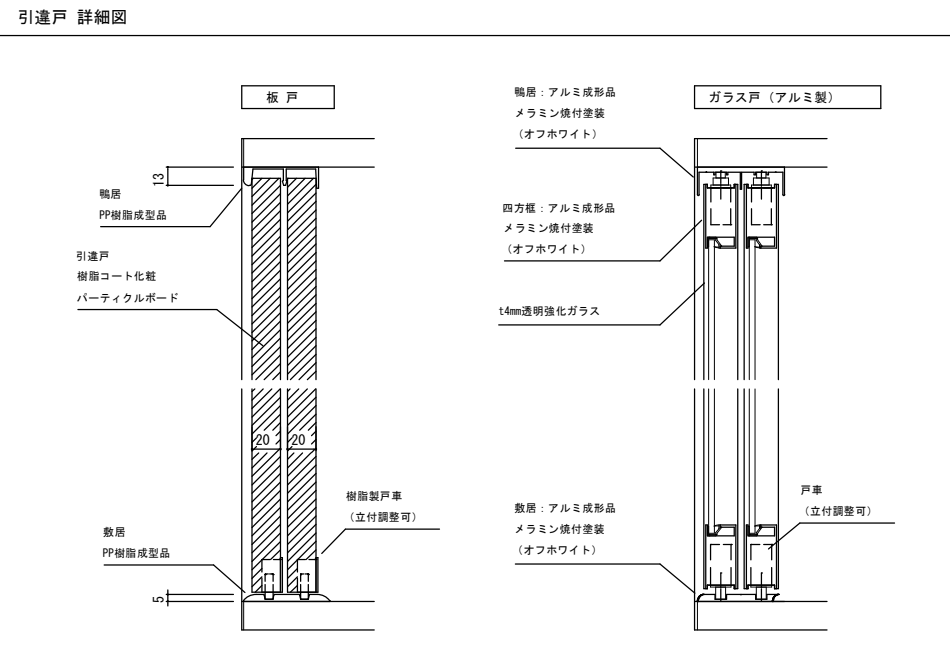
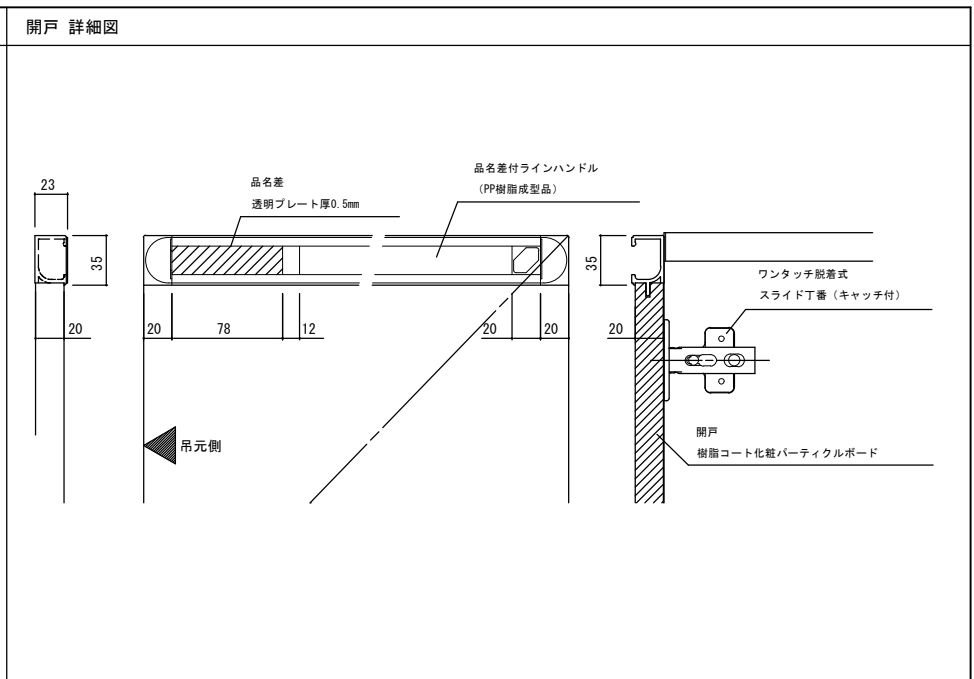
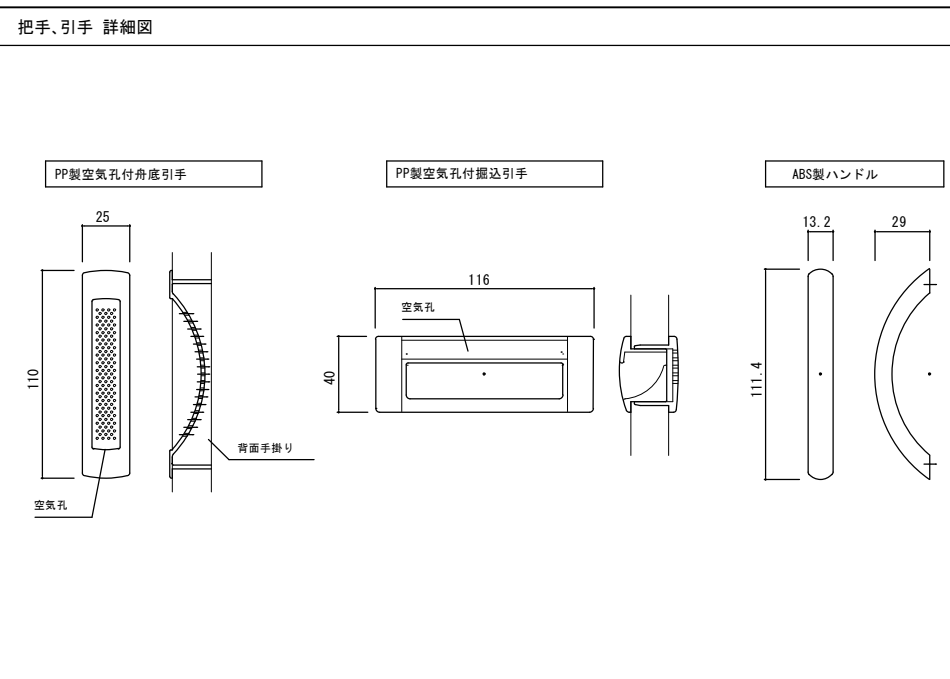
工事名称
福山市御野交流館改築工事

図面名称
家具配置図

縮尺
1/100

縮尺率	図面番号
A1 100%	A — 37
A2 71%	
A3 50%	

木製家具標準仕様 『特記無き場合は下記の仕様とする』	
地球環境問題（リサイクル、温暖化等）に配慮し、かつ室内におけるホルムアルデヒドの空気中濃度を下げる事に主眼を置き、各種有機溶剤や可塑剤等の有害物質についてもその残留、放散を極力抑制する為に以下の仕様とする。	
樹脂コート化粧パーティクルボード (ECOボードプラス同等)	ホルムアルデヒド放散量「0.04mg/l」以下とする。 マテリアルリサイクル可能品（メラミン樹脂含浸の低圧メラミン等は使用不可） 「JIS A 5908」適合品の国内生産品とする。 表面材：単色は防汚機能を有するメラミンコート、木目柄は天然木の質感を持つ高意匠ウレタンコート
樹脂コート化粧MDF (NEOボードプラス同等)	JIS-F☆☆☆☆適合品 MDFは国産木材の使用比率70%以上とし、「間伐材マーク」、「木づかいサイクルマーク」取得品とする 「JIS A 5905」適合品の国内生産品とする。 表面材：単色は防汚機能を有するメラミンコート、木目柄は天然木の質感を持つ高意匠ウレタンコート
ポリエステル化粧合板	JAS-F☆☆☆☆適合品
各種合板	JAS-F☆☆☆☆適合品
接着剤	厚生労働省のVOC指定13物質を含んでいないものを使用する。 F☆☆☆☆適合品
塗料	厚生労働省のVOC指定13物質を含んでいないものを使用する。 F☆☆☆☆適合品
本体	主材：樹脂コート化粧パーティクルボード t20 背板、地板取外し部：樹脂コート化粧MDF t4mm
木口	本体見掛け：非塩ビ化粧樹脂シート t1.0貼 本体見隠れ：非塩ビ化粧樹脂シート t0.45貼
天板	高圧メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工 ※ポストフォーム天板に使用するメラミンの厚さはt0.8以上とする。
開戸（板戸）	樹脂コート化粧パーティクルボード t20、木口：非塩ビ化粧樹脂シート t0.45貼 ワンタッチ脱着式スライド丁番（キャッチ機能付） 105° 開き
木製引違戸（板戸）	樹脂コート化粧パーティクルボード t20、木口：非塩ビ化粧樹脂シート t0.45貼 樹脂製戸車（立付け調整可能）、PP樹脂製空気孔付舟底引手、硬質樹脂製敷居・鴨居
アルミ引違戸（ガラス戸）	四方框、鴨居・敷居：高剛性アルミフレーム（メラミン焼付塗装：オフホワイト） 透明強化ガラス t4mm 框一体成形ライン引手、調整式戸車
引出	口板：樹脂コート化粧パーティクルボード t20、木口：非塩ビ化粧樹脂シート t0.45貼 側板、向板：樹脂コート化粧パーティクルボード t15 底板：樹脂コート化粧MDF t4mm 品名差付ラインハンドル、スライドレール付（粉体塗装）
引出	口板：樹脂コート化粧パーティクルボード t20、木口：非塩ビ化粧樹脂シート t0.45貼 底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード 側板兼用鋼製スライドレール、口板取付けブラケット（調整機能付）、品名差付ラインハンドル
可動式棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 棚板底面にずれ止めのダボジャッキを施すこと。 ※W600以上の棚板は強度を考慮し、パーティクルボードの使用は不可とする。 また、フラッシュ芯材にもパーティクルボードの使用は不可とする。 棚受けダボ：φ9mmネジ込式（W1/4） アルミ製ニッケルメッキ P=60mm 3段
台輪	ポリエステル化粧合板貼 下地：ランバーコア合板 t15（四方組） ※壁面固定の家具は不陸調整の上、台輪化粧材「後貼」とする。
ステンレス天板	SUS304及びSUS430 t1.0 表面仕上：#400 低温アルゴン溶接加工品 下地：合板 t9mm
ステンレスシンク	SUS304及びSUS430 t1.0 表面仕上：#400 低温アルゴン溶接加工品 ※板厚が薄くなるため、プレス加工品は使用不可とする。
排水トラップ	M-14AP：樹脂製、N-14BP：樹脂製（ステンレスプレート、大型ゴミゴ付）、N-14AS1：ステンレス製 トラップ接続径：全て40A ※給排水管やそれらの接続、及び接続に関わる穴あけ等の二次加工は設備工事とする。
共通	※「日本家具保証協会」認定企業の生産製品、及び監理製品とする。 ※施工承認時に製作家具のカラログを提出し、監理者へ商品説明をおこなうこと。 ※「西尾家具工業社」製品、又は同等品以上とすること。 ※製作家具本体は国内生産品とする。



<p>F-1 1階 風除室 傘立て</p> <p>品番 GSK-SS5. B同等</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">仕様</th></tr> <tr><td>本体</td><td>ステンレスラッド管φ25、ABS樹脂 (ブラック)</td></tr> <tr><td>脚部</td><td>アジャスター (ブラック) x4</td></tr> <tr><td>水受け</td><td>ABS樹脂 (ブラック) x2枚</td></tr> <tr><td>スリーブ</td><td>ABS樹脂 (ブラック、クールグレー、ワインレッドより選択)</td></tr> </table>	仕様		本体	ステンレスラッド管φ25、ABS樹脂 (ブラック)	脚部	アジャスター (ブラック) x4	水受け	ABS樹脂 (ブラック) x2枚	スリーブ	ABS樹脂 (ブラック、クールグレー、ワインレッドより選択)	<p>F-3 1階 踏込 下足入</p> <p>※4列×8段=32人分 収納可能</p> <p>品番 CPW-GS2. P. ZZ同等</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">仕様</th></tr> <tr><td>本体主材</td><td>樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t1.0mm貼</td></tr> <tr><td>背板</td><td>樹脂コート化粧板貼</td></tr> <tr><td>固定板</td><td>樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t1.0mm貼</td></tr> <tr><td>台輪</td><td>ポリ合板貼</td></tr> <tr><td>備考</td><td>(メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード t20) ①超低ホルムアルデヒド (放数量0.04mg/l ※20℃環境下) ②ステンレ ゼロ ③汚染除去機能付 (白のみ) ④マテリアルリサイクル可能品</td></tr> </table>	仕様		本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t1.0mm貼	背板	樹脂コート化粧板貼	固定板	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t1.0mm貼	台輪	ポリ合板貼	備考	(メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード t20) ①超低ホルムアルデヒド (放数量0.04mg/l ※20℃環境下) ②ステンレ ゼロ ③汚染除去機能付 (白のみ) ④マテリアルリサイクル可能品
仕様																							
本体	ステンレスラッド管φ25、ABS樹脂 (ブラック)																						
脚部	アジャスター (ブラック) x4																						
水受け	ABS樹脂 (ブラック) x2枚																						
スリーブ	ABS樹脂 (ブラック、クールグレー、ワインレッドより選択)																						
仕様																							
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t1.0mm貼																						
背板	樹脂コート化粧板貼																						
固定板	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t1.0mm貼																						
台輪	ポリ合板貼																						
備考	(メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード t20) ①超低ホルムアルデヒド (放数量0.04mg/l ※20℃環境下) ②ステンレ ゼロ ③汚染除去機能付 (白のみ) ④マテリアルリサイクル可能品																						

<p>F-2 1階 交流スペース 収納戸棚</p> <p>品番 BUW-W2. ZZ同等</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">仕様</th></tr> <tr><td>天板</td><td>メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工</td></tr> <tr><td>本体主材</td><td>樹脂コート化粧パーティクルボード (木目柄) 木口：樹脂シート t1.0mm貼</td></tr> <tr><td>開戸</td><td>樹脂コート化粧MFフラッシュ 木口：シート貼 スライド丁番 (キャッチ付)、樹脂製空気孔付幅込引手</td></tr> <tr><td>棚板</td><td>樹脂コート化粧MFフラッシュ 木口：樹脂シート t1.0mm貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス補受 (可動ピッチ20mm)</td></tr> <tr><td>台輪</td><td>ポリ合板貼</td></tr> </table>	仕様		天板	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工	本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード (木目柄) 木口：樹脂シート t1.0mm貼	開戸	樹脂コート化粧MFフラッシュ 木口：シート貼 スライド丁番 (キャッチ付)、樹脂製空気孔付幅込引手	棚板	樹脂コート化粧MFフラッシュ 木口：樹脂シート t1.0mm貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス補受 (可動ピッチ20mm)	台輪	ポリ合板貼	<p>品番 CRR-W2. ZZ同等</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">仕様</th></tr> <tr><td>本体主材</td><td>樹脂コート化粧パーティクルボード (木目柄) 木口：樹脂シート t1.0mm貼</td></tr> <tr><td>背板</td><td>樹脂コート化粧板貼</td></tr> <tr><td>固定板</td><td>樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t1.0mm貼</td></tr> <tr><td>台輪</td><td>ポリ合板貼</td></tr> <tr><td>備考</td><td>(メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード t20) ①超低ホルムアルデヒド (放数量0.04mg/l ※20℃環境下) ②ステンレ ゼロ ③汚染除去機能付 (白のみ) ④マテリアルリサイクル可能品</td></tr> </table>	仕様		本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード (木目柄) 木口：樹脂シート t1.0mm貼	背板	樹脂コート化粧板貼	固定板	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t1.0mm貼	台輪	ポリ合板貼	備考	(メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード t20) ①超低ホルムアルデヒド (放数量0.04mg/l ※20℃環境下) ②ステンレ ゼロ ③汚染除去機能付 (白のみ) ④マテリアルリサイクル可能品
仕様																									
天板	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工																								
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード (木目柄) 木口：樹脂シート t1.0mm貼																								
開戸	樹脂コート化粧MFフラッシュ 木口：シート貼 スライド丁番 (キャッチ付)、樹脂製空気孔付幅込引手																								
棚板	樹脂コート化粧MFフラッシュ 木口：樹脂シート t1.0mm貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス補受 (可動ピッチ20mm)																								
台輪	ポリ合板貼																								
仕様																									
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード (木目柄) 木口：樹脂シート t1.0mm貼																								
背板	樹脂コート化粧板貼																								
固定板	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t1.0mm貼																								
台輪	ポリ合板貼																								
備考	(メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード t20) ①超低ホルムアルデヒド (放数量0.04mg/l ※20℃環境下) ②ステンレ ゼロ ③汚染除去機能付 (白のみ) ④マテリアルリサイクル可能品																								

<p>F-4a. b 1階 多目的室、大会議室 姿見鏡</p> <p>※鏡t=6mmは家具工事外とする。</p> <p>仕様： ポリ合板貼 (固定後、後貼)</p> <p>内部木枠 (タテ)： ラバーウッド集成材 UC塗装 30x30 面取C2</p>	<p>品番</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="2">仕様</th></tr> <tr><td>本体</td><td>枠：ラバーウッド集成材 UC塗装 鏡用下地合板 t5.5</td></tr> <tr><td>鏡壁</td><td>ポリ合板貼、下地合板 t5.5</td></tr> <tr><td>引戸</td><td>ポリ合板貼、木口：木面貼 t3 引手、調整式戸車、フラッターレール、ステンレス製閉止 運動引戸金具、引戸カマ錠、戸当りゴム</td></tr> </table>	仕様		本体	枠：ラバーウッド集成材 UC塗装 鏡用下地合板 t5.5	鏡壁	ポリ合板貼、下地合板 t5.5	引戸	ポリ合板貼、木口：木面貼 t3 引手、調整式戸車、フラッターレール、ステンレス製閉止 運動引戸金具、引戸カマ錠、戸当りゴム
仕様									
本体	枠：ラバーウッド集成材 UC塗装 鏡用下地合板 t5.5								
鏡壁	ポリ合板貼、下地合板 t5.5								
引戸	ポリ合板貼、木口：木面貼 t3 引手、調整式戸車、フラッターレール、ステンレス製閉止 運動引戸金具、引戸カマ錠、戸当りゴム								

F-5 1階 実習室 試食兼用調理台 3ヶ所

配号	給水	給湯	排水	ガス	電気
床立上は、FL+100以下としてください。	○	●	⊗	♀	⊕
給排水、電気、ガスに関する配管工事は別途となります。					
※ガス配管は必ず器具承認図をご確認ください。					
※水栓・コンセントの本体への取付は家具工事。					
※配管カバーは材工共に電気工事です。					

※2ツロガステーブルコンロ・ガスホースは設備工事（家具工事外）

推奨調理器具	
2ツロガステーブルコンロ	RTS-336-2FTS 1

F-6 1階 実習室 掃除用具入、食器戸棚 1ヶ所

品番	MNB-3. A. ZZ同等
仕様	
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t1.0mm貼 +地板 ステンレス板貼 SUS430 t1.0mm
側戸	樹脂コート化粧MF貼（ハニカムコア芯） 木口：樹脂シート t1.0mm貼 スライド丁番、ABS樹脂製ハンドル マグネットキャッチ
棚板	樹脂コート化粧パーティクルボード
台輪	ポリ合板貼
附属品	
ハンガーパイプ	ステンレス巻パイプφ25(Sカン付付) 1
フック	玉付回転フック(TK-30) 3
雑巾掛け(戸裏)	ステンレス巻パイプφ9.5(L350) 2

品番	NKB-9. A. ZZ同等
仕様	
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t1.0mm貼
側戸	樹脂コート化粧MFフラッシュ 木口：シート貼 スライド丁番（キャッチ付）、樹脂製空気孔付磁込引手
引違戸	四方板、敷居、鴨居レール：アルミ成形品（オフホワイト） （アルミ枠） ガラス：透明強化ガラス t4mm 調整式戸車
側戸	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：シート貼 （下段） スライド丁番（キャッチ付）、品名差付ラインハンドル
引出	口板：樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：シート貼 底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード 側板兼用調整スライドレール、品名差付ラインハンドル
棚板	樹脂コート化粧MFフラッシュ 木口：樹脂シート t1.0mm貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス継受（可動ピッチ20mm） 棚ダボφ9（3段）
台輪	ポリ合板貼
備考	
（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード t20） ①超低ホルムアルデヒド（放数量0.04mg/l ※20℃環境下） ②ステンレ ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品	

F-7 1階 実習室 作業台 1ヶ所

品番	NWB-1HB. S. ZZ同等
仕様	
天板	ステンレス SUS430 t1.0mm 表面仕上：#400 下地合板 t9mm
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t1.0mm貼
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付磁込引手 引き出しストッパー
棚板	樹脂コート化粧MFフラッシュ 木口：樹脂シート t1.0mm貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス継受（可動ピッチ20mm）
台輪	ポリ合板貼
備考	
（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード t20） ①超低ホルムアルデヒド（放数量0.04mg/l ※20℃環境下） ②ステンレ ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品	

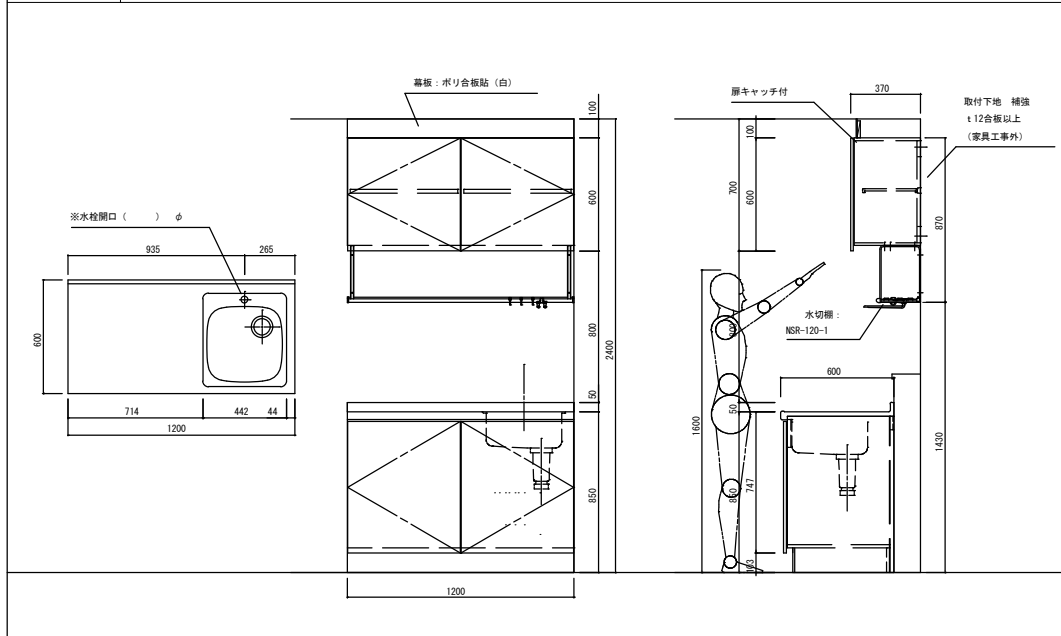
F-8 1階 実習室 収納戸棚 1ヶ所

品番	NNB-3W. ZZ同等
仕様	
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t1.0mm貼
側戸	樹脂コート化粧MF貼（ハニカムコア芯） 木口：樹脂シート t1.0mm貼 スライド丁番、ABS樹脂製ハンドル マグネットキャッチ
棚板	樹脂コート化粧MFフラッシュ 木口：樹脂シート t1.0mm貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス継受（可動ピッチ20mm）
台輪	ポリ合板貼
備考	
（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード t20） ①超低ホルムアルデヒド（放数量0.04mg/l ※20℃環境下） ②ステンレ ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品	

<p>F-9 1階 実習室 荷物入 1ヶ所</p>	<p>F-10 1階 印刷室 用紙保管棚 1ヶ所</p>																
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2">仕 様</th> </tr> <tr> <td>品 番</td> <td>GRR-W2. ZZ同等</td> </tr> <tr> <td>仕様</td> <td>樹脂コート化粧パーティクルボード</td> </tr> <tr> <td>本体主材</td> <td>木口：樹脂シート t1.0mm貼</td> </tr> <tr> <td>背板</td> <td>樹脂コート化粧パーティクルボード</td> </tr> <tr> <td>固定脚</td> <td>木口：樹脂シート t1.0mm貼</td> </tr> <tr> <td>台輪</td> <td>ポリ合板貼</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td>(メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード t20) ①超低ホルムアルデヒド (放散量0.04mg/l ※20℃環境下) ②スチレン ゼロ ③汚染除去機能付 (白のみ) ④マテリアリサイクル可能品</td> </tr> </table>		仕 様		品 番	GRR-W2. ZZ同等	仕様	樹脂コート化粧パーティクルボード	本体主材	木口：樹脂シート t1.0mm貼	背板	樹脂コート化粧パーティクルボード	固定脚	木口：樹脂シート t1.0mm貼	台輪	ポリ合板貼	備考	(メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード t20) ①超低ホルムアルデヒド (放散量0.04mg/l ※20℃環境下) ②スチレン ゼロ ③汚染除去機能付 (白のみ) ④マテリアリサイクル可能品
仕 様																	
品 番	GRR-W2. ZZ同等																
仕様	樹脂コート化粧パーティクルボード																
本体主材	木口：樹脂シート t1.0mm貼																
背板	樹脂コート化粧パーティクルボード																
固定脚	木口：樹脂シート t1.0mm貼																
台輪	ポリ合板貼																
備考	(メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード t20) ①超低ホルムアルデヒド (放散量0.04mg/l ※20℃環境下) ②スチレン ゼロ ③汚染除去機能付 (白のみ) ④マテリアリサイクル可能品																
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2">仕 様</th> </tr> <tr> <td>柱</td> <td>杉集成材 60×60</td> </tr> <tr> <td>横木受</td> <td>杉集成材 45×90</td> </tr> <tr> <td>縦木</td> <td>杉集成材 40×60</td> </tr> <tr> <td>棚板</td> <td>ラワン合板 t12貼</td> </tr> </table>		仕 様		柱	杉集成材 60×60	横木受	杉集成材 45×90	縦木	杉集成材 40×60	棚板	ラワン合板 t12貼						
仕 様																	
柱	杉集成材 60×60																
横木受	杉集成材 45×90																
縦木	杉集成材 40×60																
棚板	ラワン合板 t12貼																

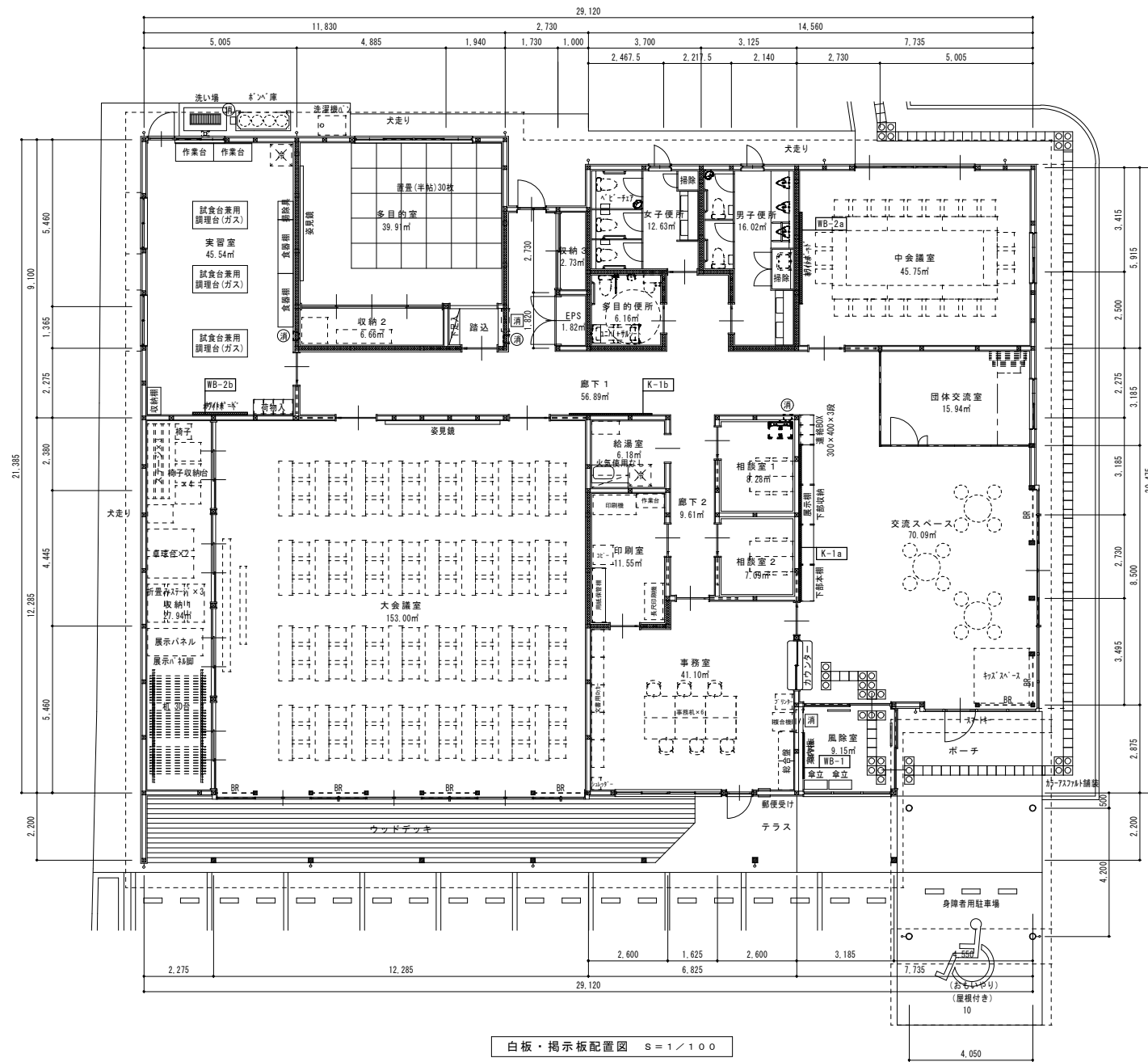
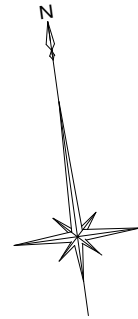
<p>F-11 1階 事務室 カウンター 1ヶ所</p>	<p>F-12 1階 男子便所 棚 1ヶ所</p>														
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2">仕 様</th> </tr> <tr> <td>天板</td> <td>ラバーウッド集成材 UC塗装</td> </tr> <tr> <td>アンクル</td> <td>スチール製 t9 400×400 メラミン積付塗装 3ヶ所 スチール製 t9 250×400 メラミン積付塗装 1ヶ所</td> </tr> </table>		仕 様		天板	ラバーウッド集成材 UC塗装	アンクル	スチール製 t9 400×400 メラミン積付塗装 3ヶ所 スチール製 t9 250×400 メラミン積付塗装 1ヶ所								
仕 様															
天板	ラバーウッド集成材 UC塗装														
アンクル	スチール製 t9 400×400 メラミン積付塗装 3ヶ所 スチール製 t9 250×400 メラミン積付塗装 1ヶ所														
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2">仕 様</th> </tr> <tr> <td>棚板</td> <td>ポリ合板フラッシュ</td> </tr> <tr> <td>木口</td> <td>メラミン化粧板貼</td> </tr> <tr> <td>棚受材</td> <td>メラミン化粧板貼</td> </tr> <tr> <td>木口</td> <td>メラミン化粧板貼</td> </tr> <tr> <td>付属品</td> <td>SUS製フック (EL-25)</td> </tr> <tr> <td>フック</td> <td>3</td> </tr> </table>		仕 様		棚板	ポリ合板フラッシュ	木口	メラミン化粧板貼	棚受材	メラミン化粧板貼	木口	メラミン化粧板貼	付属品	SUS製フック (EL-25)	フック	3
仕 様															
棚板	ポリ合板フラッシュ														
木口	メラミン化粧板貼														
棚受材	メラミン化粧板貼														
木口	メラミン化粧板貼														
付属品	SUS製フック (EL-25)														
フック	3														

<p>F-13 1階 女子便所 棚 1ヶ所</p>	<p>F-14 1階 印刷室 棚 1ヶ所</p>														
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2">仕 様</th> </tr> <tr> <td>棚板</td> <td>ポリ合板フラッシュ</td> </tr> <tr> <td>木口</td> <td>メラミン化粧板貼</td> </tr> <tr> <td>棚受材</td> <td>メラミン化粧板貼</td> </tr> <tr> <td>木口</td> <td>メラミン化粧板貼</td> </tr> <tr> <td>付属品</td> <td>SUS製フック (EL-25)</td> </tr> <tr> <td>フック</td> <td>3</td> </tr> </table>		仕 様		棚板	ポリ合板フラッシュ	木口	メラミン化粧板貼	棚受材	メラミン化粧板貼	木口	メラミン化粧板貼	付属品	SUS製フック (EL-25)	フック	3
仕 様															
棚板	ポリ合板フラッシュ														
木口	メラミン化粧板貼														
棚受材	メラミン化粧板貼														
木口	メラミン化粧板貼														
付属品	SUS製フック (EL-25)														
フック	3														
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2">仕 様</th> </tr> <tr> <td>本体主材</td> <td>樹脂コート化粧パーティクルボード (ベタ芯構造)</td> </tr> <tr> <td>木口</td> <td>樹脂シート t1.0mm貼</td> </tr> <tr> <td>アンクル</td> <td>スチール製 白 BTX-480M</td> </tr> </table>		仕 様		本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード (ベタ芯構造)	木口	樹脂シート t1.0mm貼	アンクル	スチール製 白 BTX-480M						
仕 様															
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード (ベタ芯構造)														
木口	樹脂シート t1.0mm貼														
アンクル	スチール製 白 BTX-480M														



仕 様	
台 輪	ポリ合板貼
吊戸棚	サンファアーニ ティオ (リクシル)
流し台	ステンレストップ シルクエンボス加工 サンファアーニ ティオ (リクシル) グループI ハンドル引手 同等以上
附 属 器 具	
給水栓	家具工事外
排水トラップ	1

給水栓 材・工共 設備工事 (家具工事外)
給水栓の開口サイズ、要確認
排水トラップは材のみ支給、工は設備工事 (家具工事外)
給排水の接続に関する附帯工事は一切別途 (家具工事外)



- 凡例
- 埋込型消火器BOX 消火器ABC10型
 - パッケージ型消火設備1型 (別途工事)
 - 遮音壁

特記：訂正事項



有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

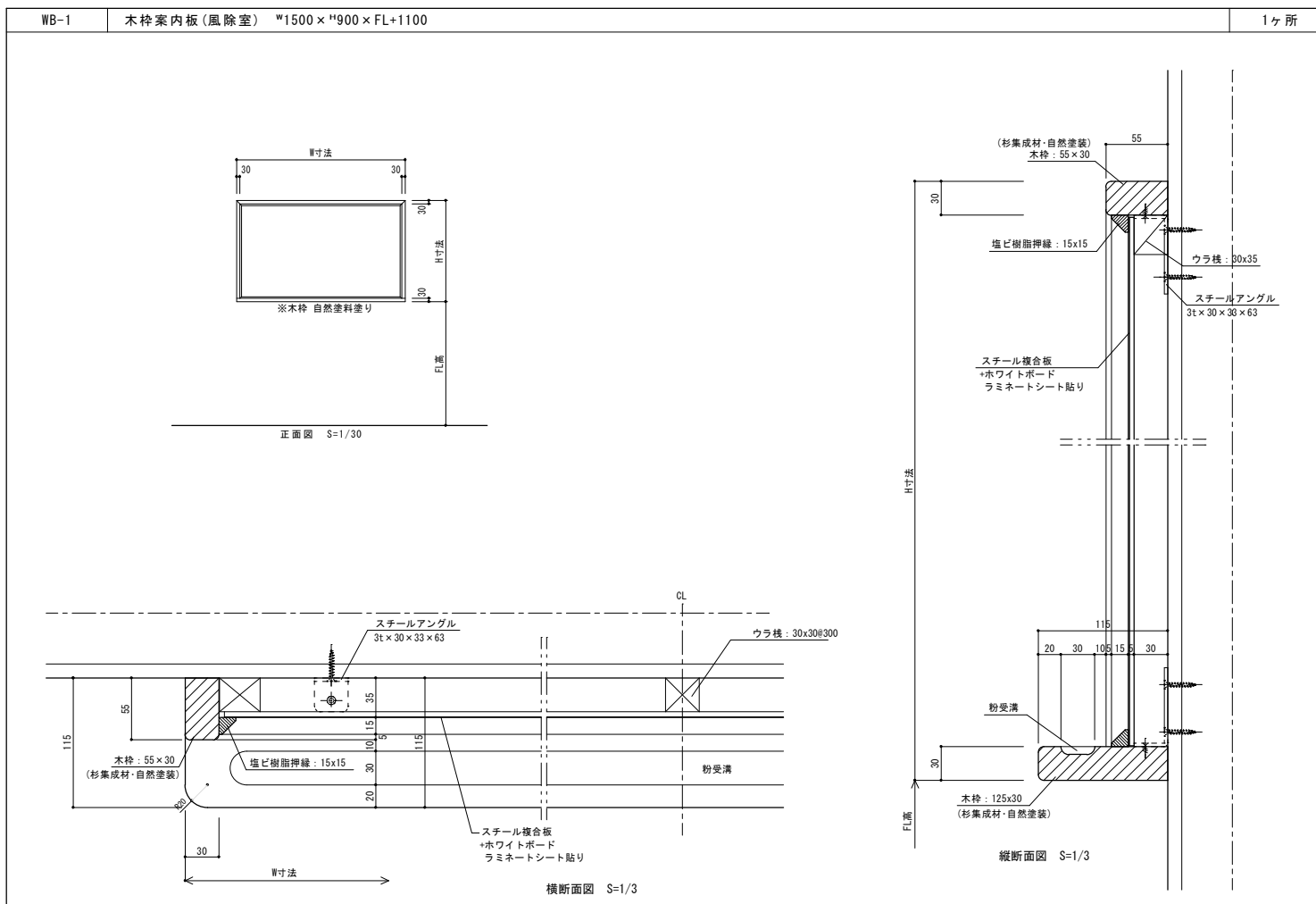
設計年月
2023年 3月

工事名称
福山市御野交流館改築工事

図面名称
白板・掲示板配置図

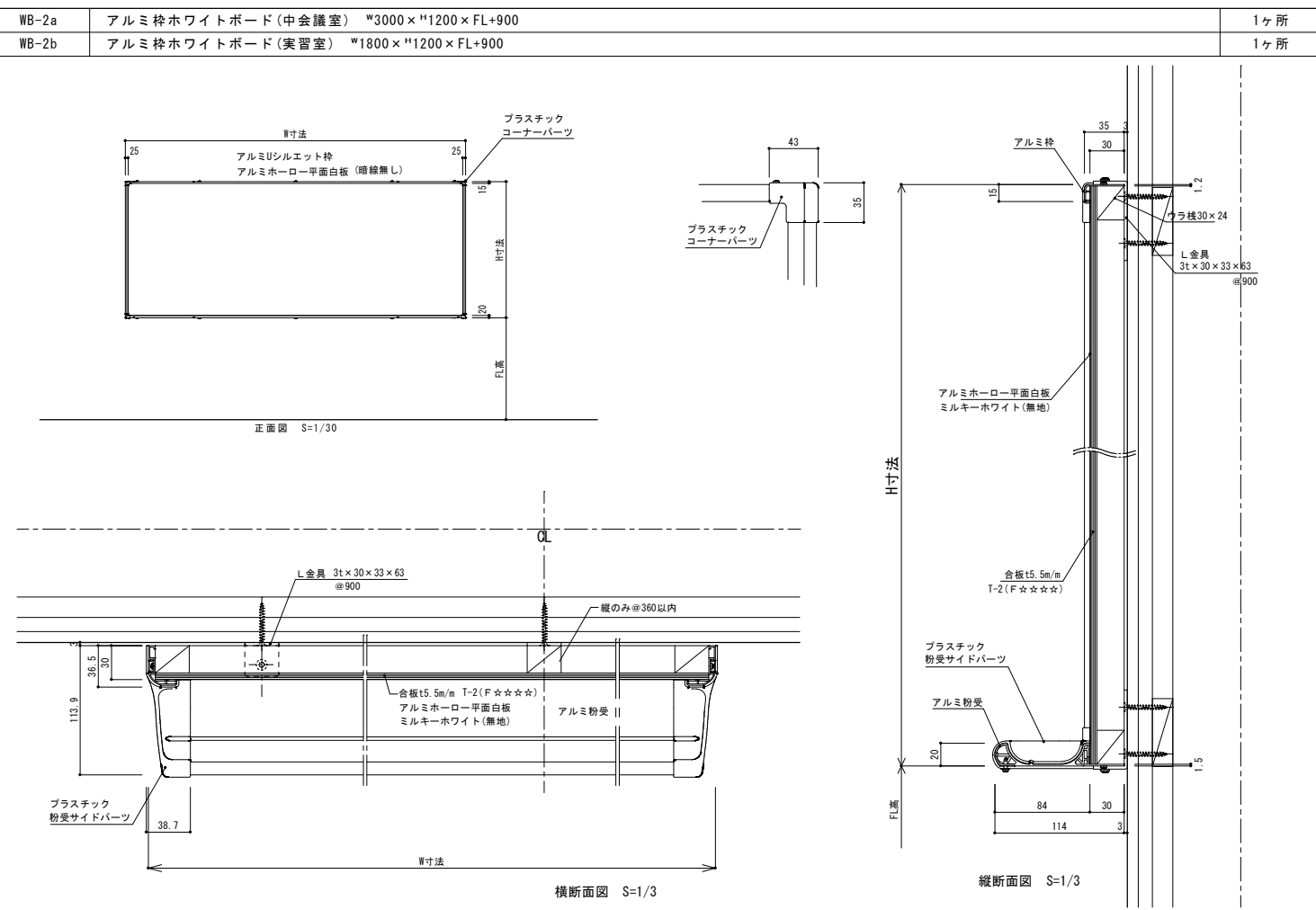
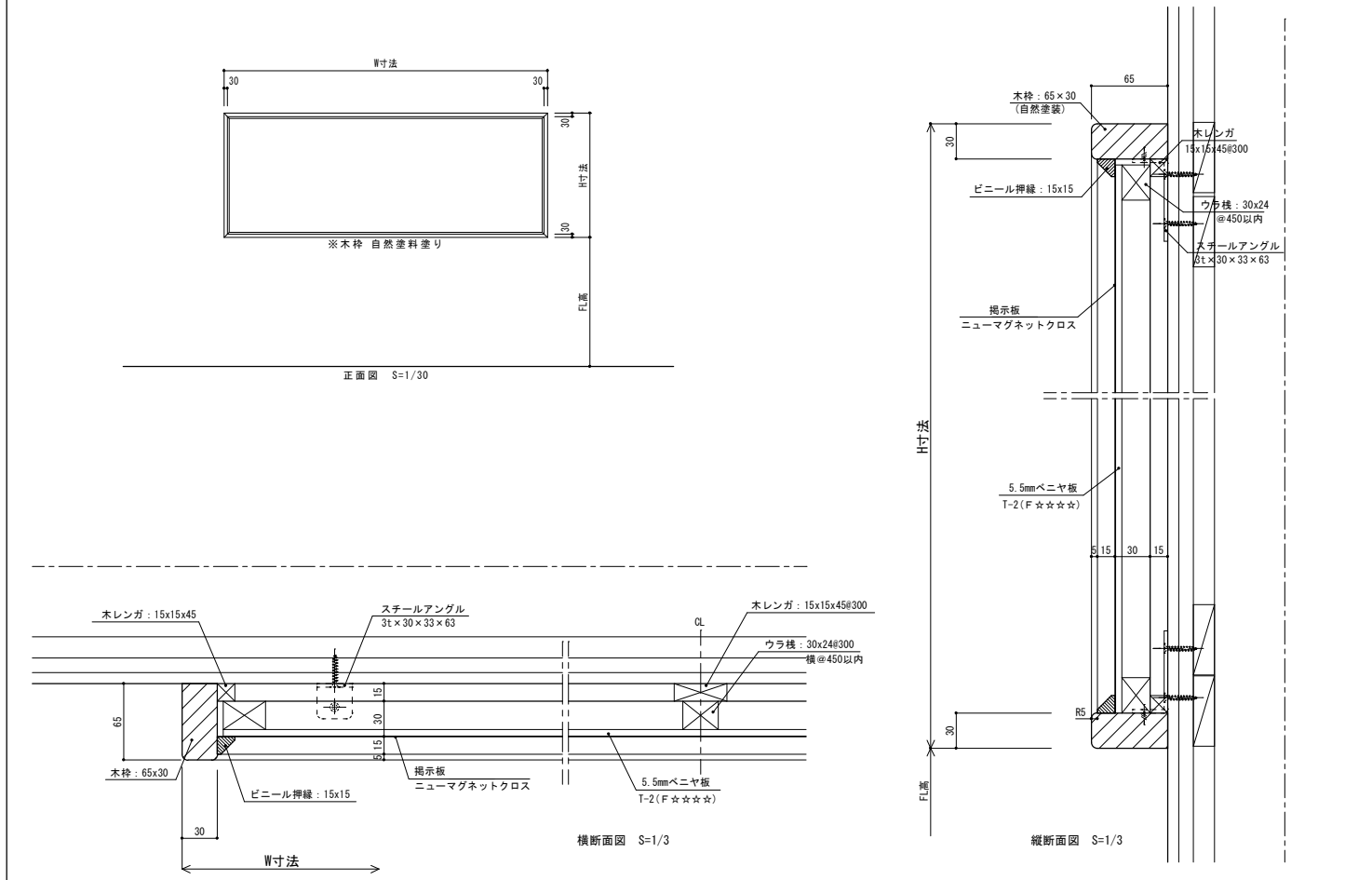
縮尺
1/100

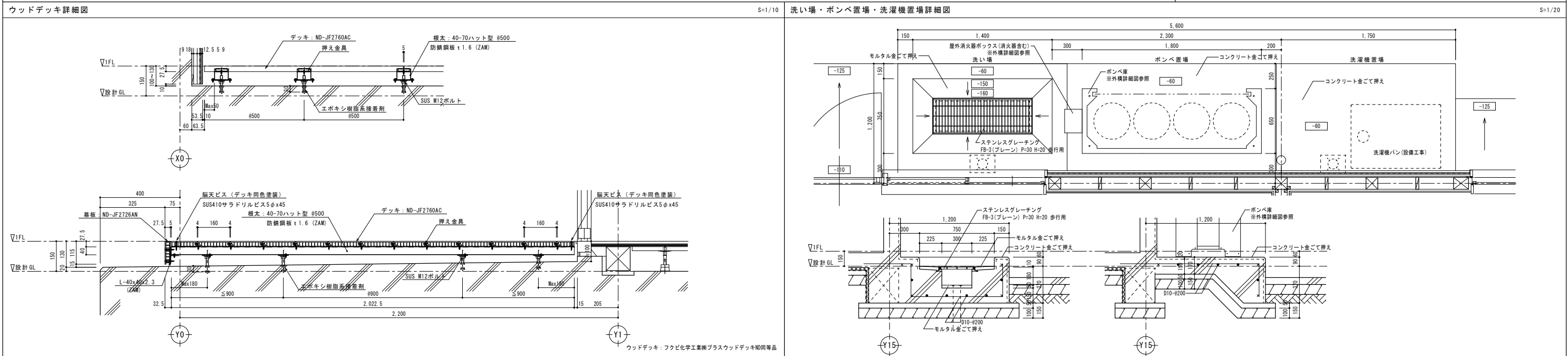
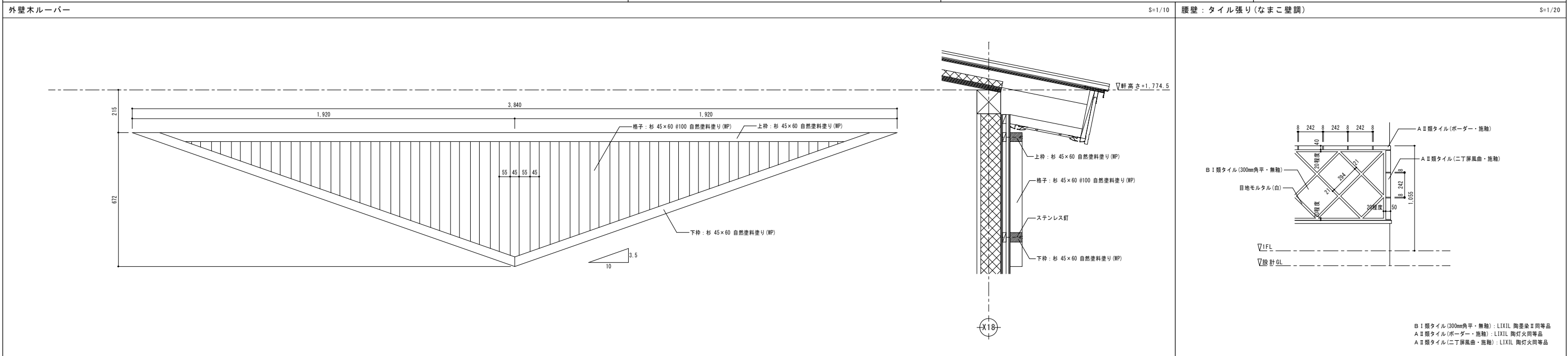
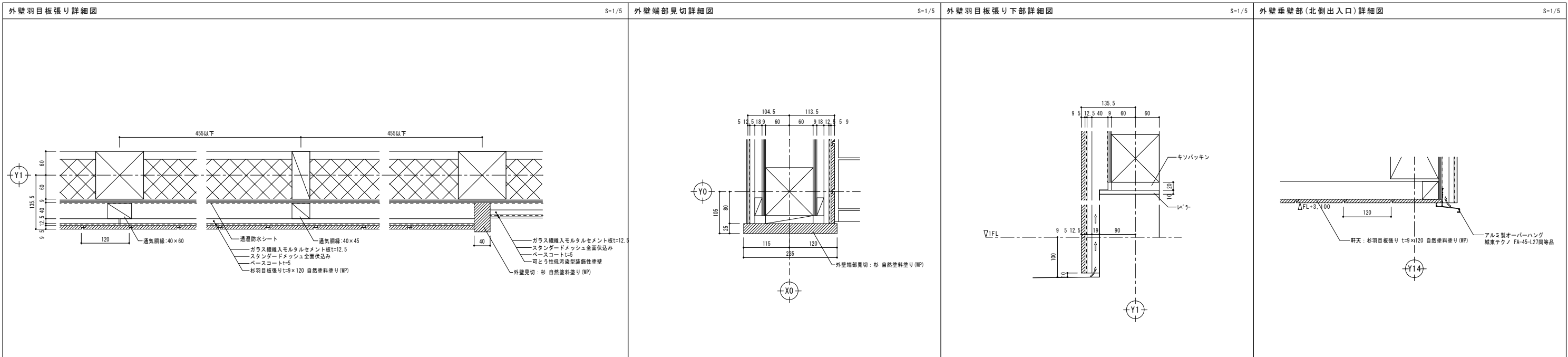
縮尺率	図面番号
A1 100%	A — 43
A2 71%	
A3 50%	



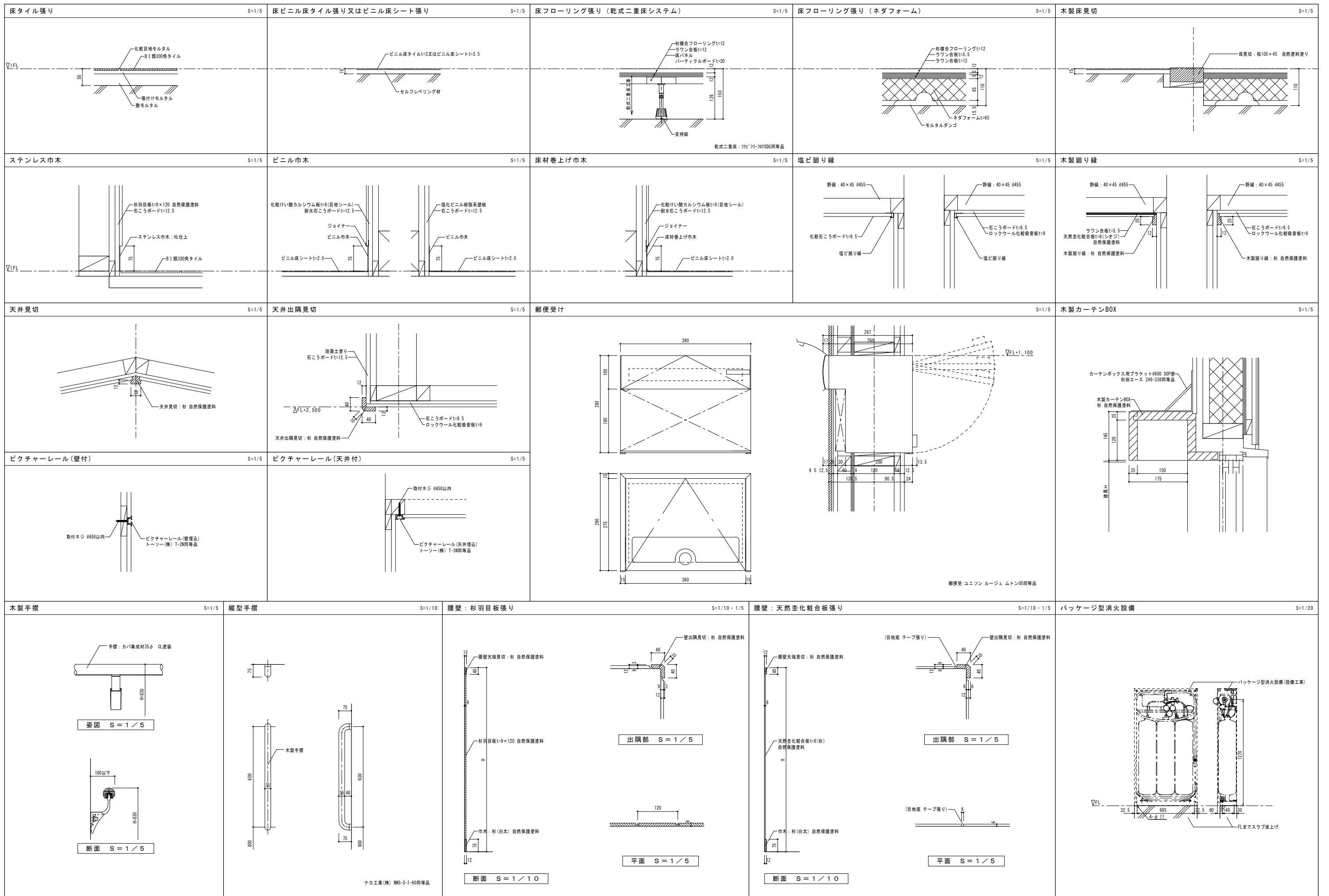
K-1a 木枠マグネット掲示板(交流スペース) W5040×H1140×FL+900 1ヶ所

K-1b 木枠マグネット掲示板(廊下) W2760×H1060×FL+1100 1ヶ所





特記: 訂正事項	有限会社 ティーズ設計事務所 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5 Tel. 084-949-3632 一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜	設計年月 2023年 3月	工事名称 福山市御野交流館改築工事	図面名称 部分詳細図 (2)	縮尺 1/20・1/10・1/5	縮尺率 A1 100% A2 71% A3 50%	図面番号 A-46
----------	---	------------------	----------------------	-------------------	---------------------	------------------------------------	--------------



<p>L型手摺 S=1/20</p> <p>※取付補強をすること。 L型手摺:TOTO(株) T1120L10同等品</p>	<p>小便器用手摺 S=1/20</p> <p>※取付補強をすること。 小便器用手摺:TOTO(株) T1120U22同等品</p>	<p>可動手摺 S=1/20</p> <p>※取付補強をすること。 可動手摺:TOTO(株) T1130K70同等品</p>	<p>荷物棚 S=1/20</p> <p>※取付補強をすること。 荷物棚:TOTO(株) YK051A同等品</p>	<p>洗面カウンター S=1/20</p> <p>※取付補強をすること。 洗面カウンター:TOTO 脚座同等品</p>	<p>ライニング S=1/20</p> <p>イ シーリング</p>
--	--	--	--	---	------------------------------------

ベビーシート S=1/20

※取付補強をすること。
ベビーシート:TOTO(株) YKA25同等品

ベビーチェア S=1/20

※取付補強をすること。
ベビーチェア:TOTO(株) YKA165同等品

ユニバーサルシート S=1/20

ユニバーサルシート:TOTO(株) ENK500RS同等品

消火器ボックス S=1/20

消火器ボックス:ナカ工業 NHED-FTW同等品

衝突防止柵 S=1/20

衝突防止柵:(株)サンポール FMA-7U75-800同等品

天井ルーバー S=1/20

天井ルーバー

開閉戸 S=1/10

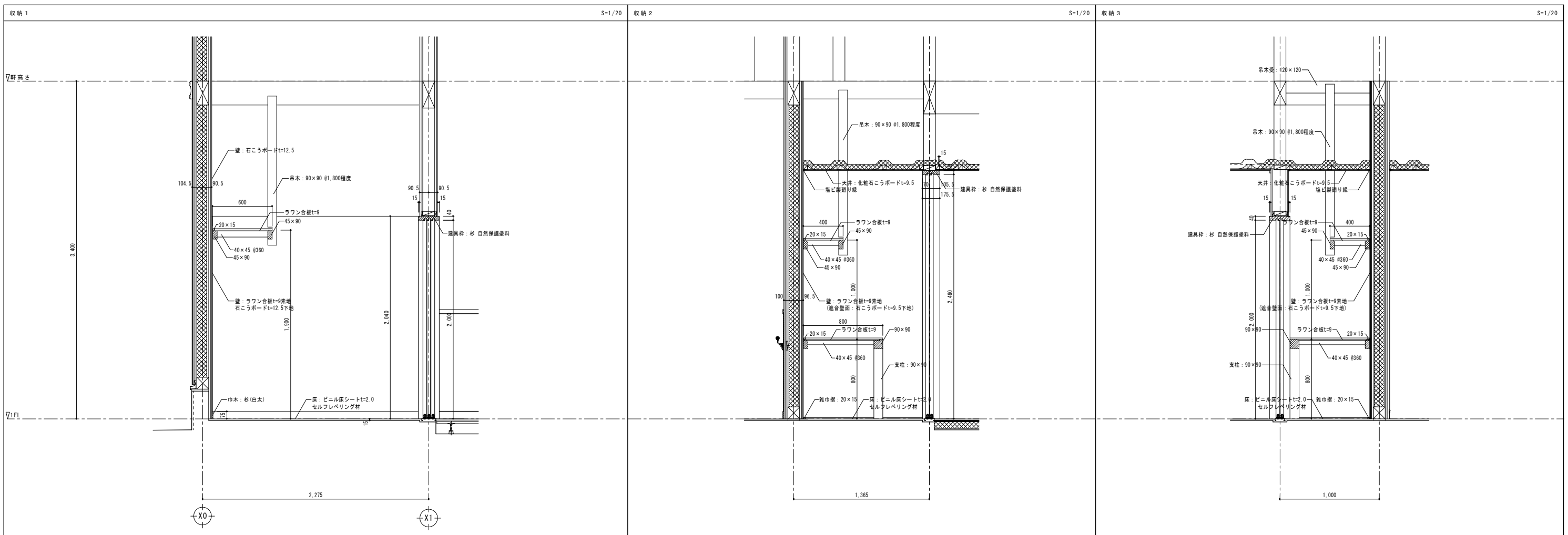
上吊式片引込戸 S=1/10

一般壁 S=1/10

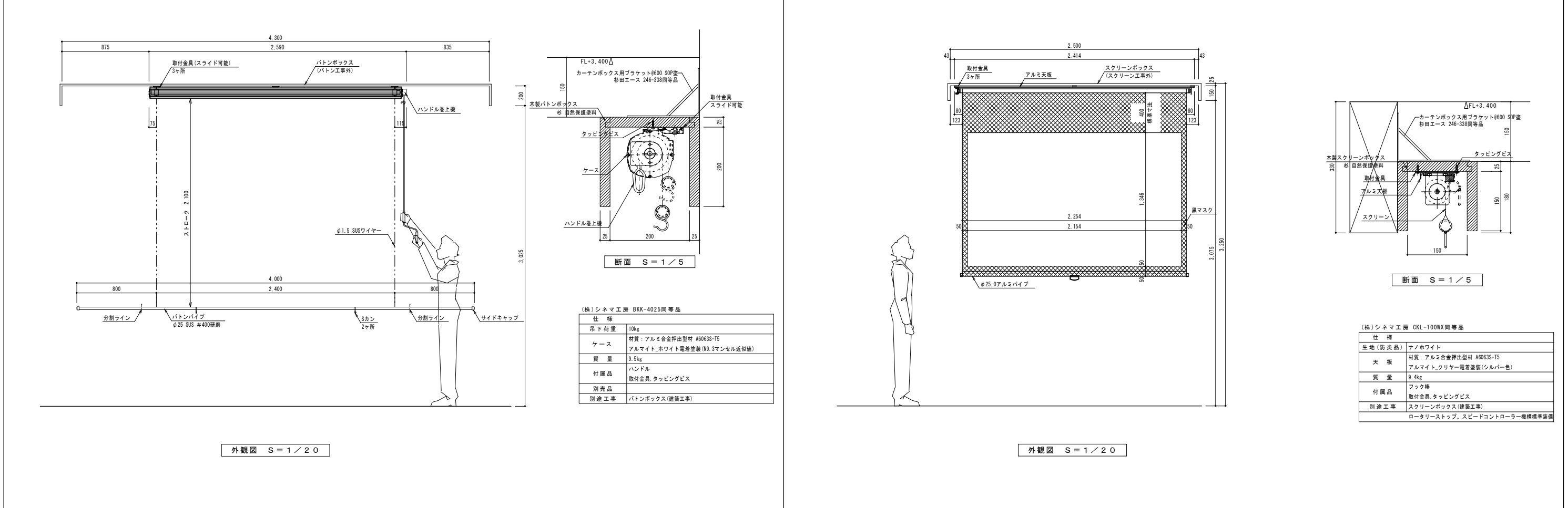
遮音壁 S=1/10

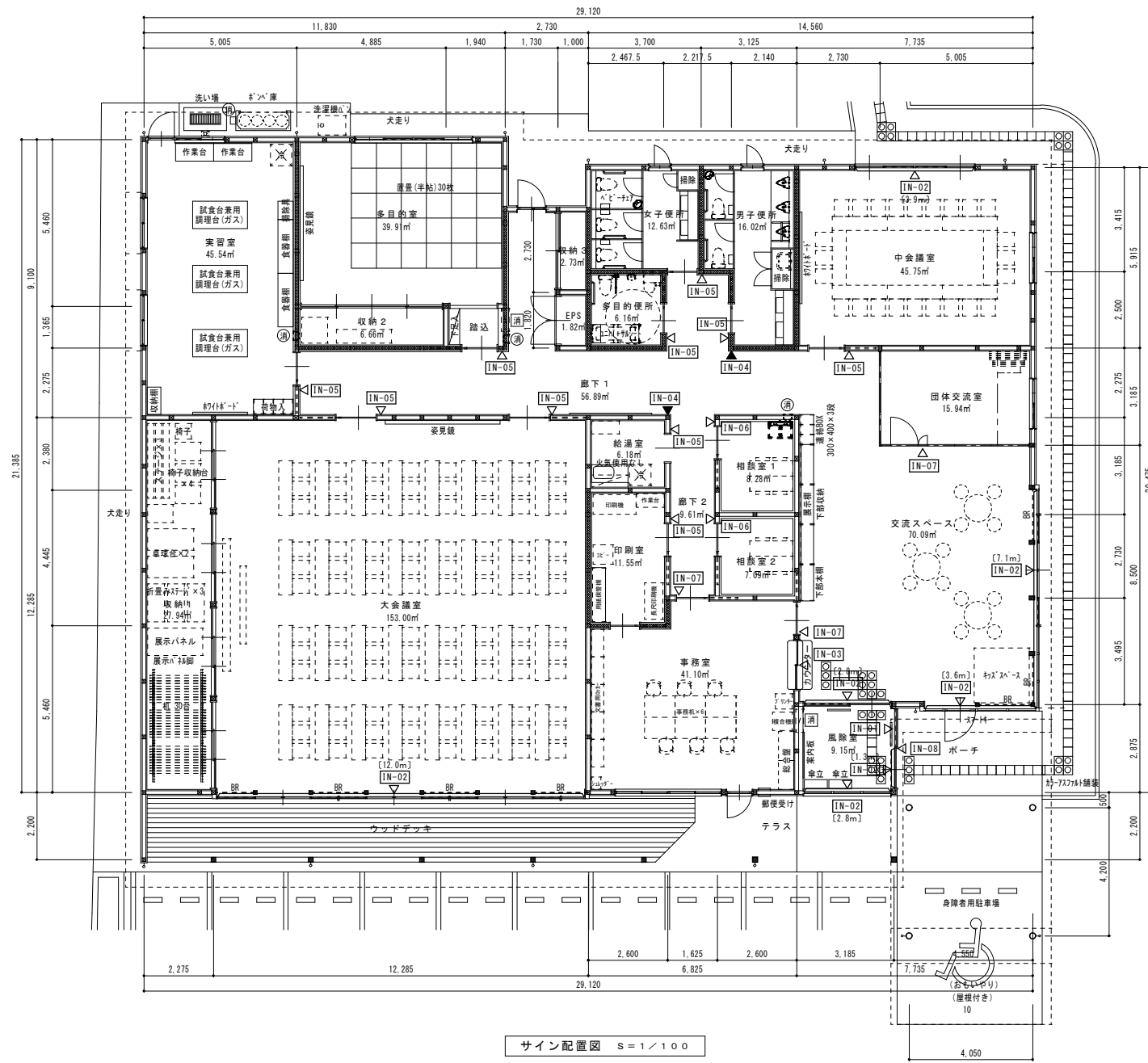
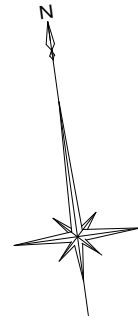
小部屋隔壁 S=1/10

45分準耐火構造 H12建告1358号



ステンレス製バトン S=1/20 S=1/5 スクリーン S=1/20 S=1/5





サイン配置図 S = 1/100

- 凡例
- — 埋込型消火器BOX 消火器ABC10型
 - — パッケージ型消火設備1型 (別途工事)
 - — 遮音壁

特記：訂正事項



有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸梶 好喜

設計年月
2023年 3月

工事名称
福山市御野交流館改築工事

図面名称
サイン配置図

縮尺
1/100

縮尺率	図面番号
A1 100%	A — 50
A2 71%	
A3 50%	

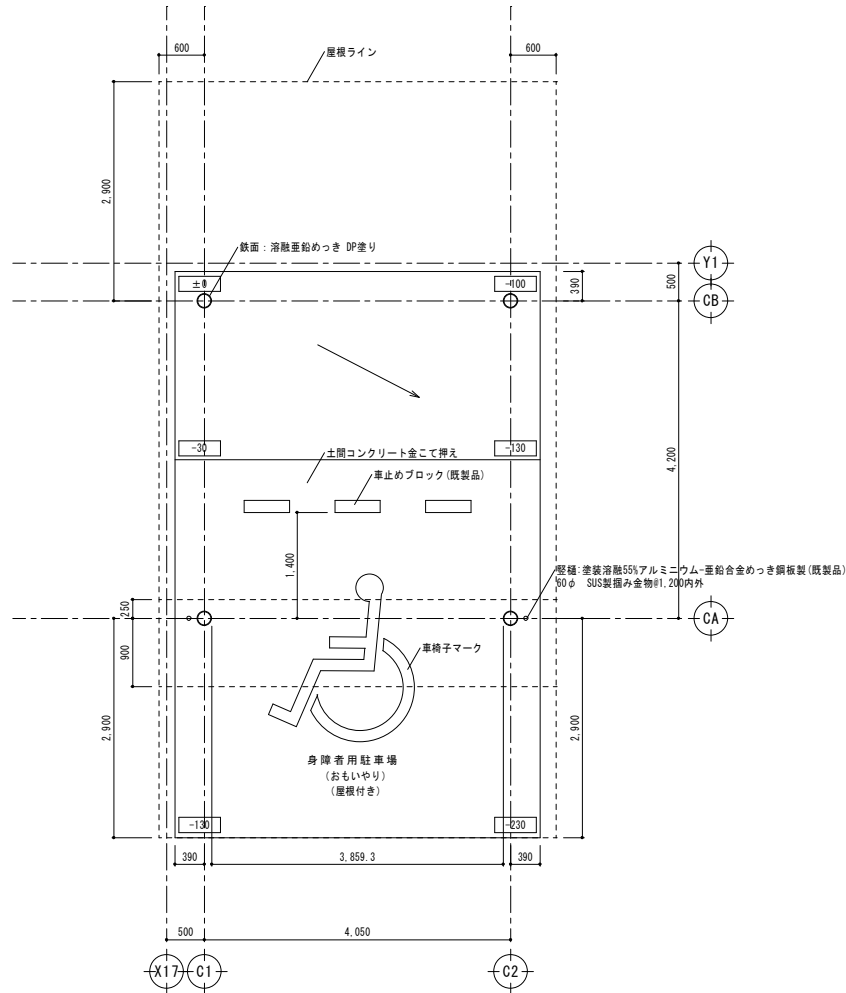
<p>IN-01 施設利用案内 1ヶ所</p> <p>※予備 [2m] を含む</p>	<p>IN-02 衝突防止 35.5m</p> <p>※予備 [2m] を含む</p>	<p>IN-03 受付窓口表示 1ヶ所</p> <p>※予備 [2m] を含む</p>	<p>IN-04 室名表示(突出し) 2ヶ所</p> <p>※予備 [2m] を含む</p>
---	---	---	--

IN-05 室名表示(壁付/一般室) 10ヶ所

IN-06 室名表示(壁付/使用中表示付き) 2ヶ所

IN-07 室名表示(シート切り文字貼) 3ヶ所

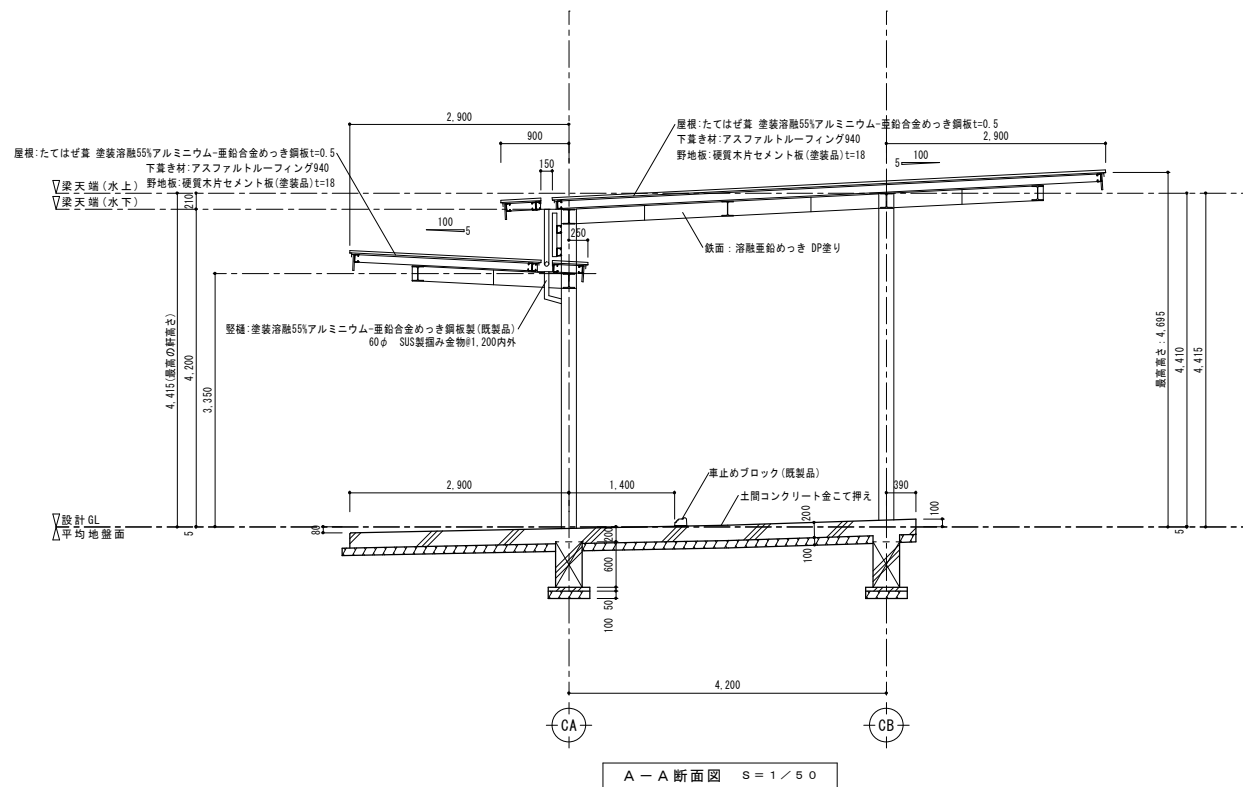
IN-08 館名文字 1ヶ所



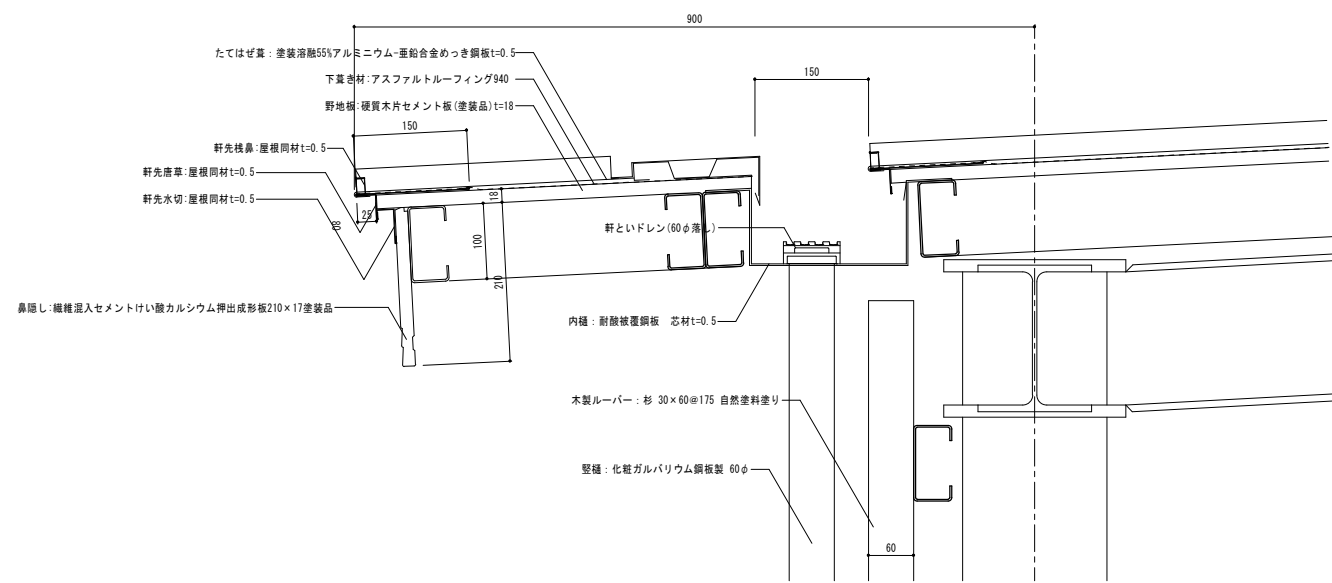
平面詳細図 S=1/50

特記事項

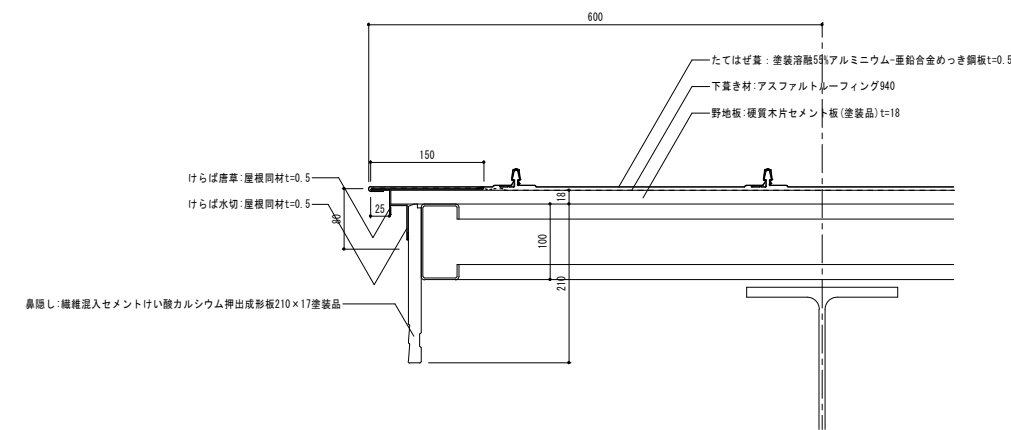
・鉄部見え掛り部は全て溶融亜鉛めっきの上DP(1級)塗りとする。



A-A断面図 S=1/50



軒先詳細図 S=1/5



けらば詳細図 S=1/5

特記: 訂正事項

有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂 68-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

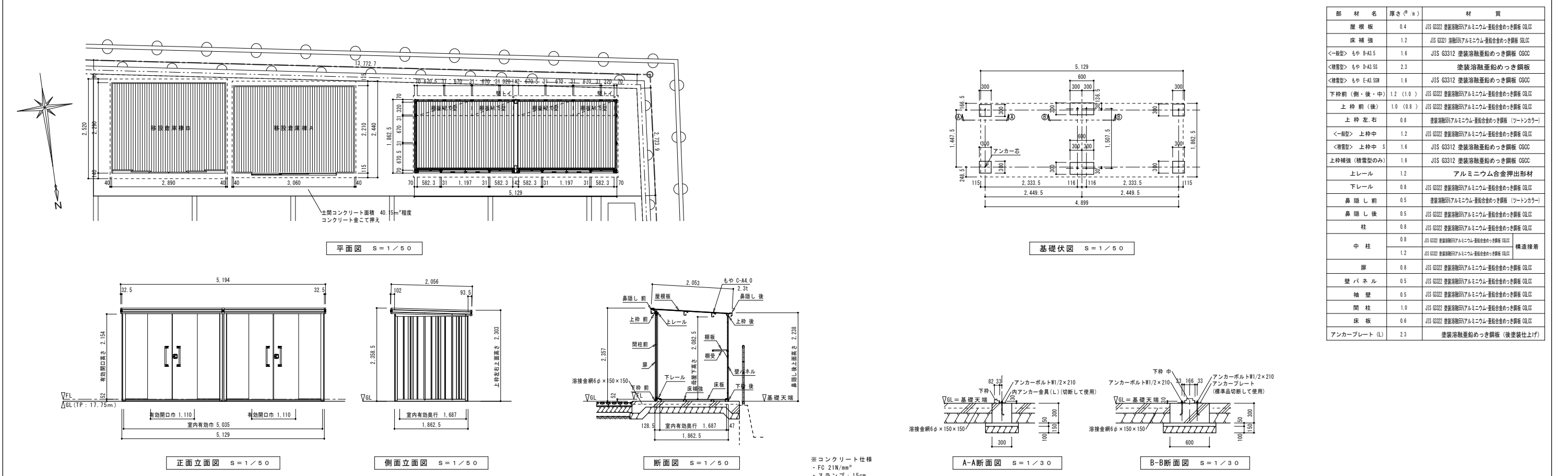
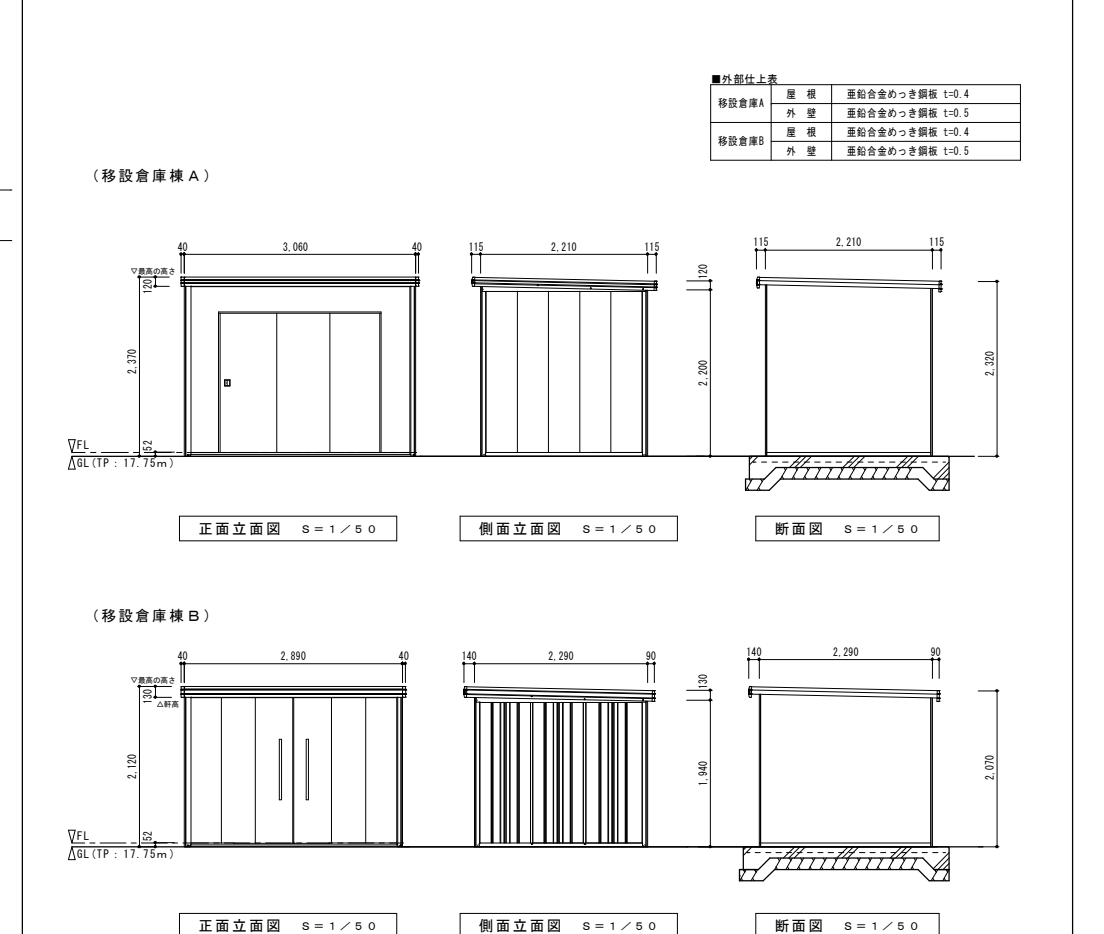
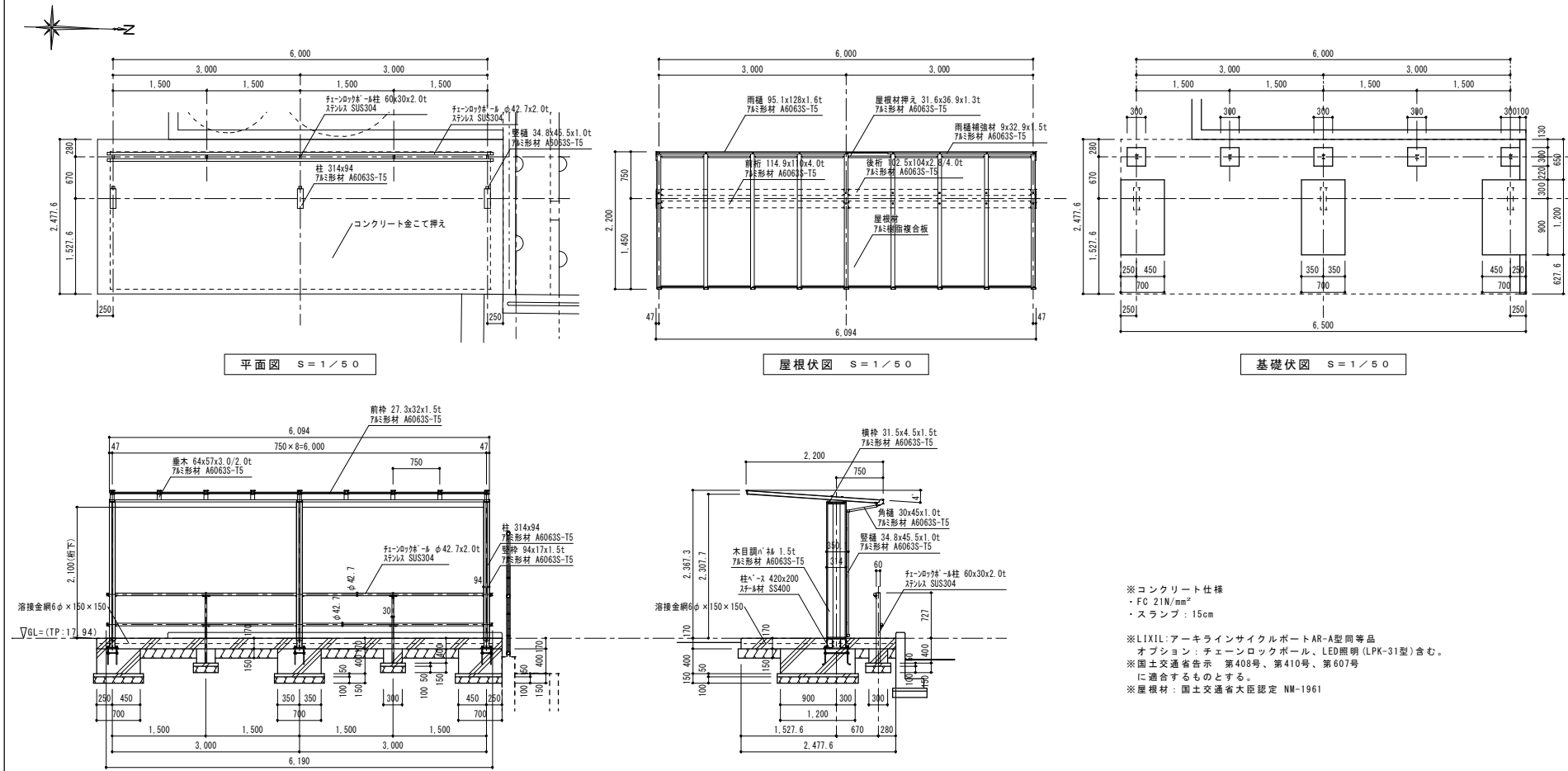
設計年月
2023年 3月

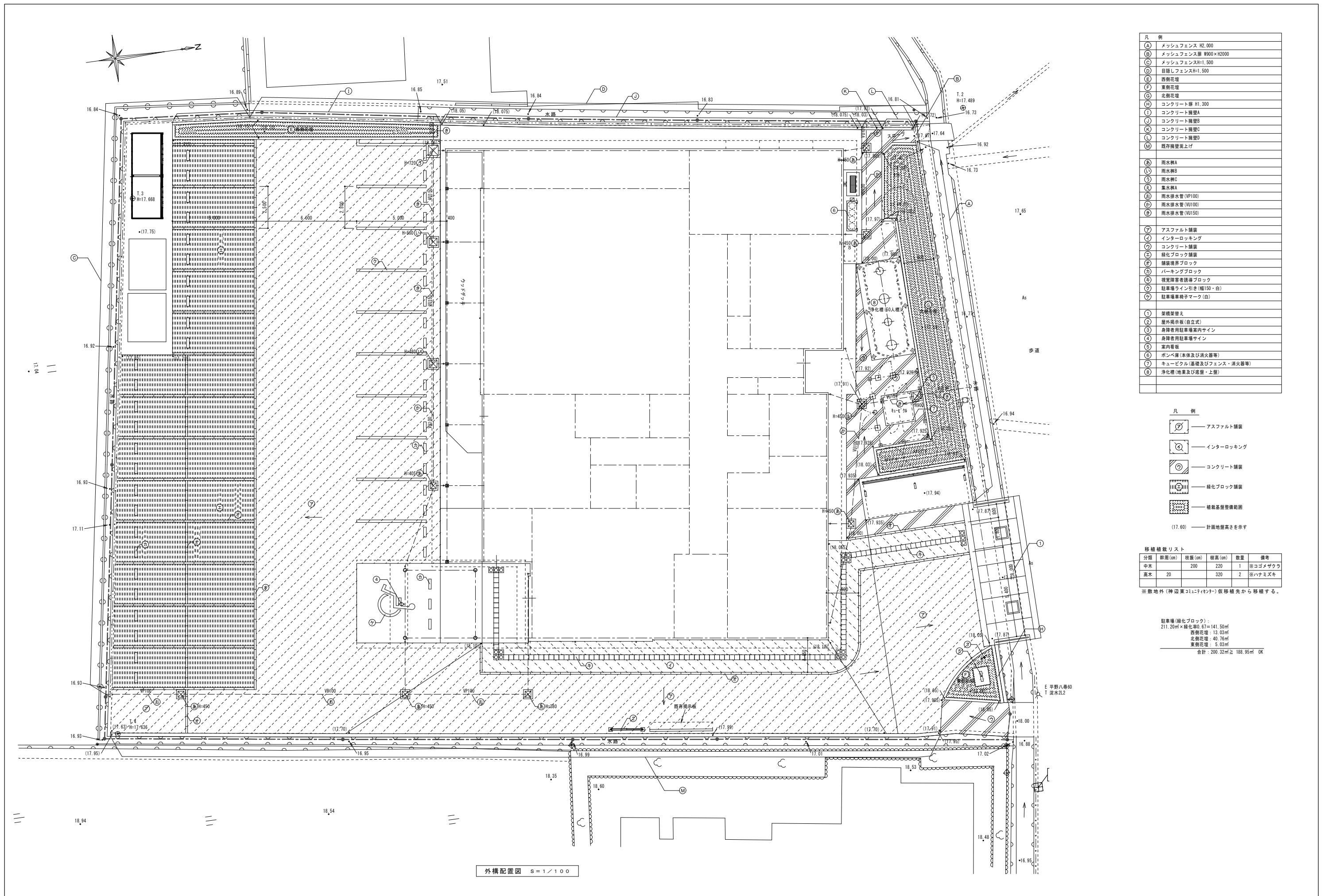
工事名称
福山市御野交流館改築工事

図面名称
身障者用駐車場棟詳細図

縮尺
1/50・1/5

縮尺率	図面番号
A1 100%	A-52
A2 71%	
A3 50%	





凡 例

(A)	メッシュフェンス H2,000
(B)	メッシュフェンス扉 W900×H2000
(C)	メッシュフェンスH=1,500
(D)	目隠しフェンスH=1,500
(E)	西側花壇
(F)	東側花壇
(G)	北側花壇
(H)	コンクリート縁 H1,300
(I)	コンクリート擁壁A
(J)	コンクリート擁壁B
(K)	コンクリート擁壁C
(L)	コンクリート擁壁D
(M)	既存擁壁残上り
(a)	雨水樹A
(b)	雨水樹B
(c)	雨水樹C
(a)	集水樹A
(b)	雨水排水管 (VP100)
(c)	雨水排水管 (VU100)
(d)	雨水排水管 (VU150)
(7)	アスファルト舗装
(8)	インターロッキング
(9)	コンクリート舗装
(10)	緑化ブロック舗装
(11)	舗装境界ブロック
(12)	パーキングブロック
(13)	視覚障害者誘導ブロック
(14)	駐車場ライン引き(幅150・白)
(15)	駐車場車椅子マーク(白)
(1)	屋根笠巻
(2)	屋外指示板(自立式)
(3)	身障者用駐車場案内サイン
(4)	身障者用駐車場サイン
(5)	案内看板
(6)	ポンベ箱(本体及び消火器等)
(7)	キュービクル(基礎及びフェンス・消火器等)
(8)	浄化槽(地盤及び地盤上・上置)

凡 例

(7)	アスファルト舗装
(8)	インターロッキング
(9)	コンクリート舗装
(10)	緑化ブロック舗装
(11)	舗装境界整備範囲
(17.60)	計画地盤高さを示す

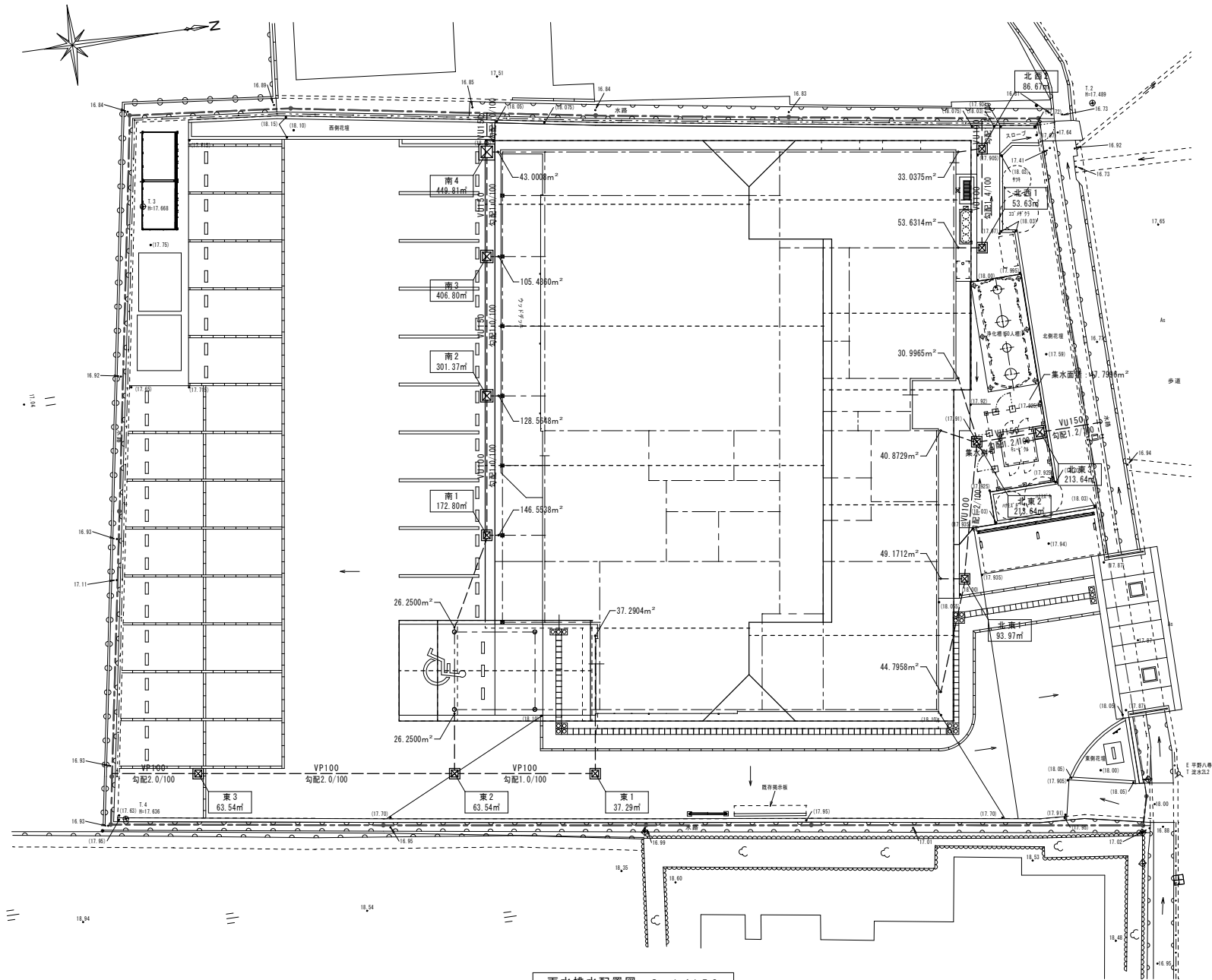
移植補栽リスト

分類	幹周 (cm)	枝振 (cm)	樹高 (cm)	数量	備考
中木	200	220	1	1	※コゴメザクラ
高木	20	320	2	2	※ハマミズキ

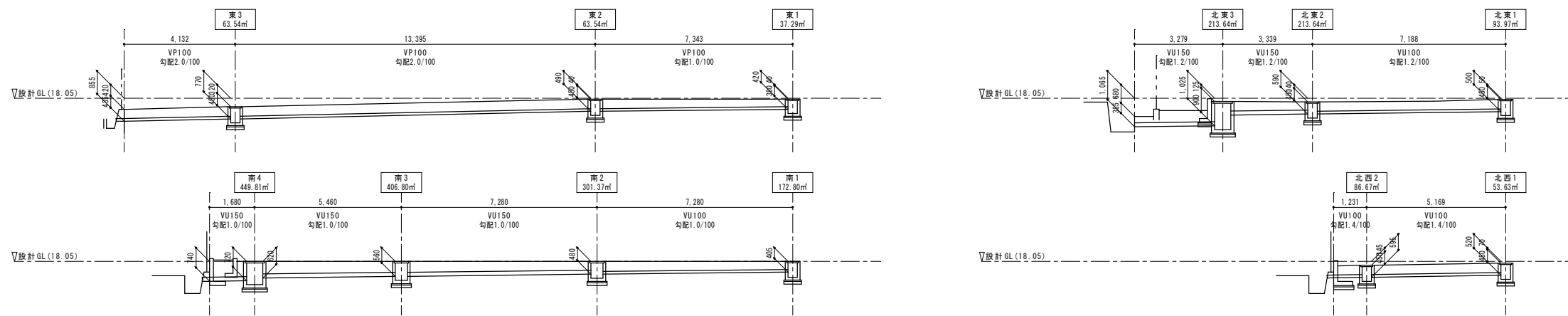
※敷地外(神辺東コミュニティ)仮移植先から移植する。

駐車場(緑化ブロック):
 211.20m×緑化率0.67=141.50㎡
 西側花壇: 13.03㎡
 北側花壇: 40.76㎡
 東側花壇: 5.03㎡
 合計: 200.32㎡ ≧ 188.95㎡ OK

外構配置図 S=1/100



雨水排水配置図 S=1/150



雨水排水勾配図 S=1/100

特記：訂正事項
 〃
 〃

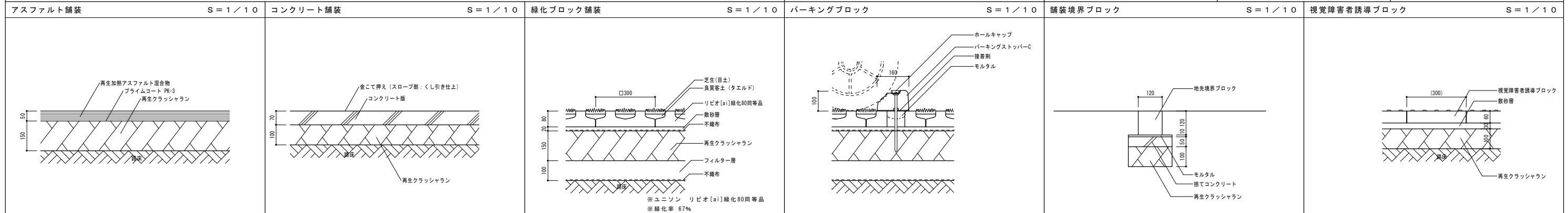
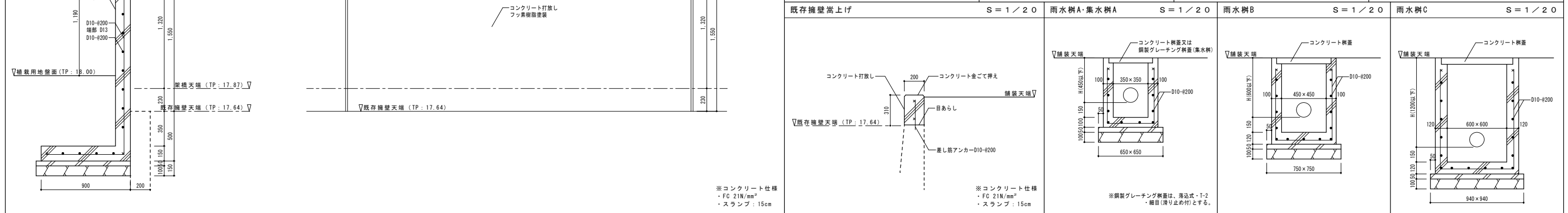
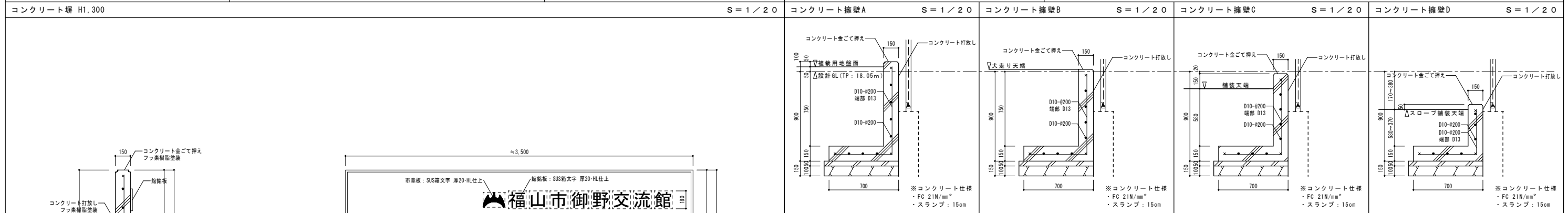
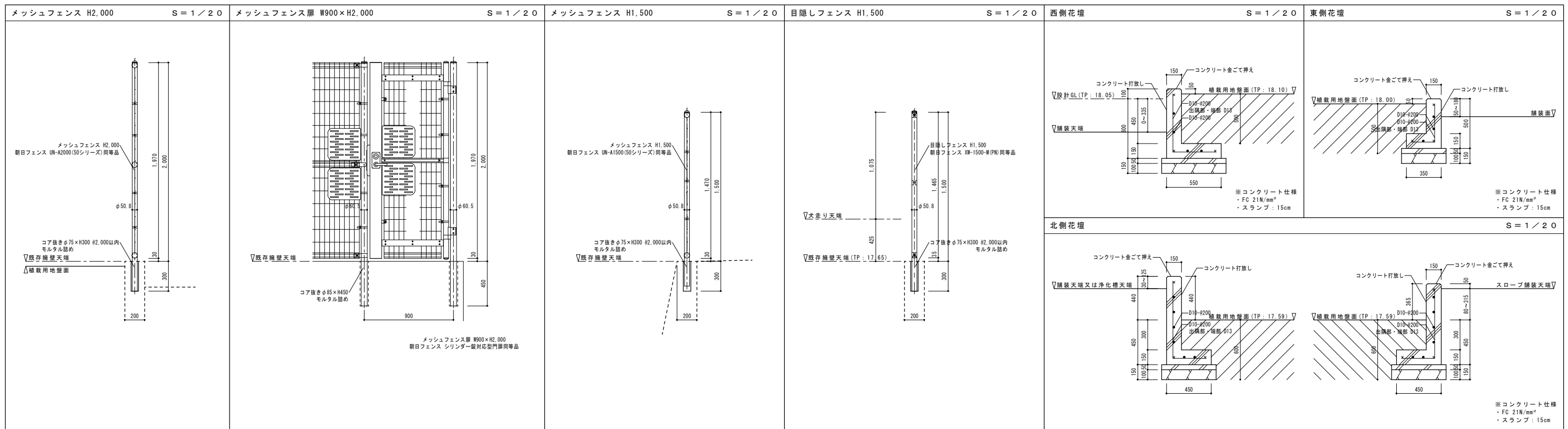
有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂69-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸梶 好喜

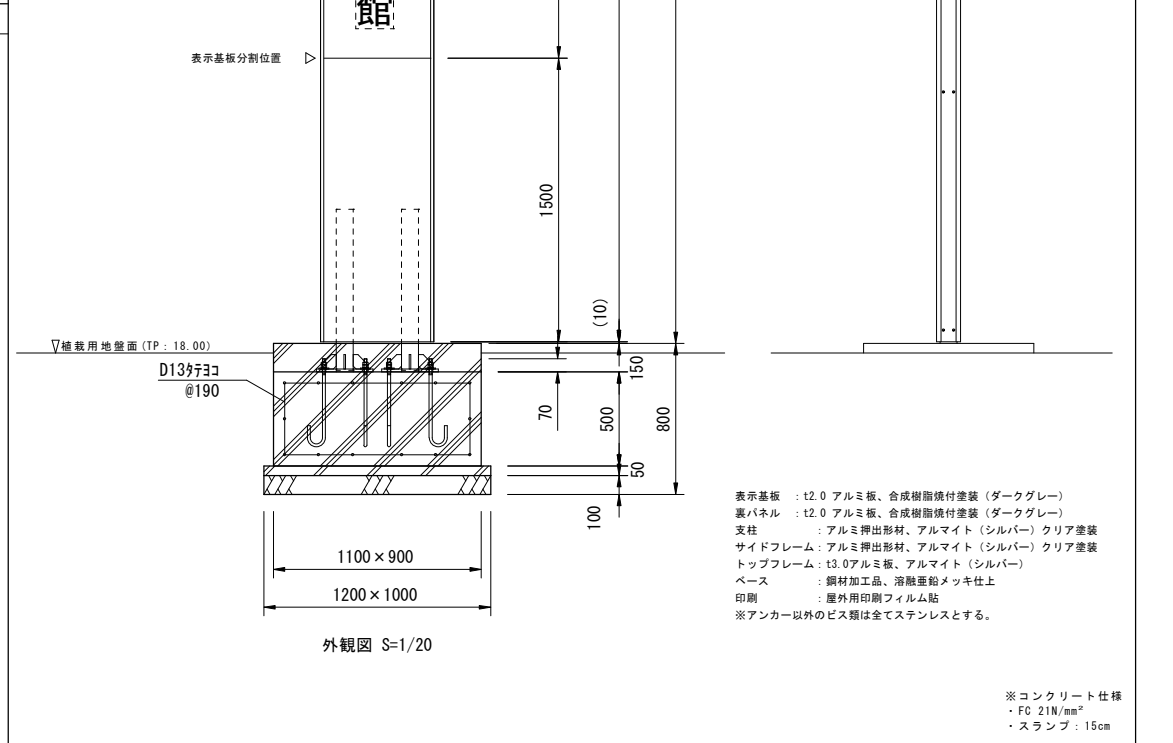
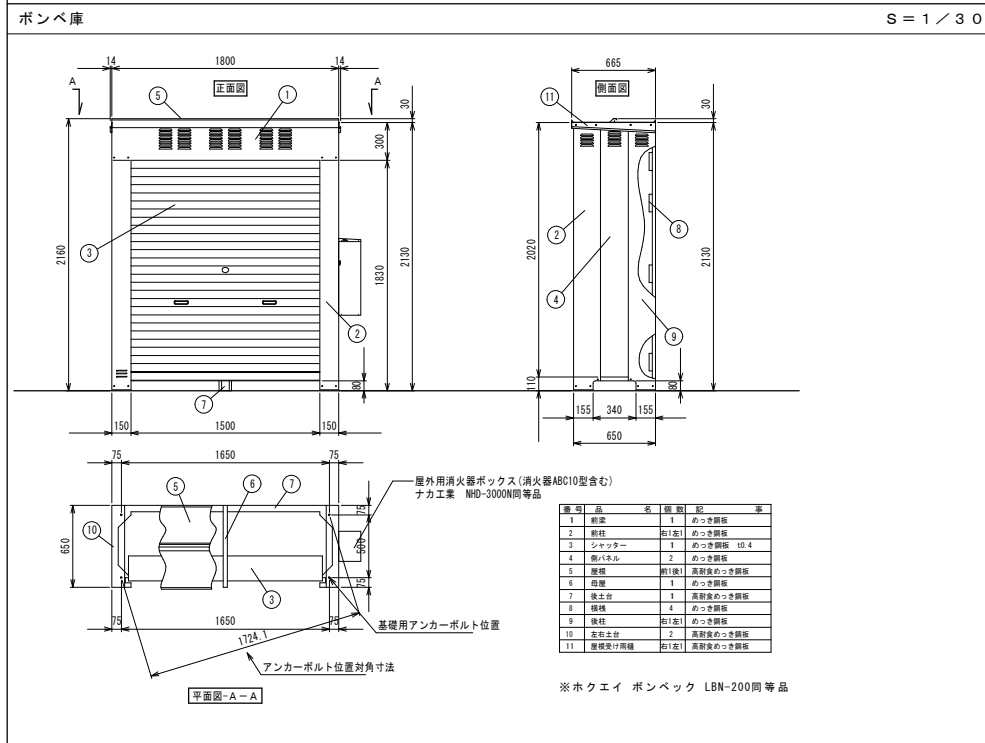
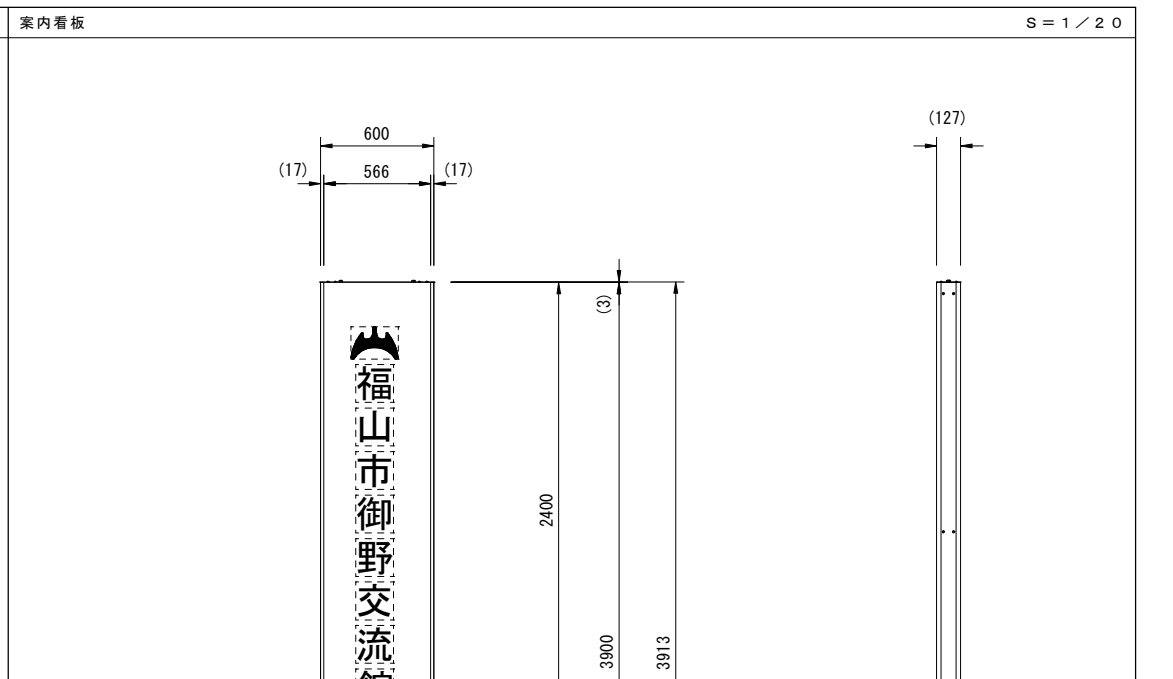
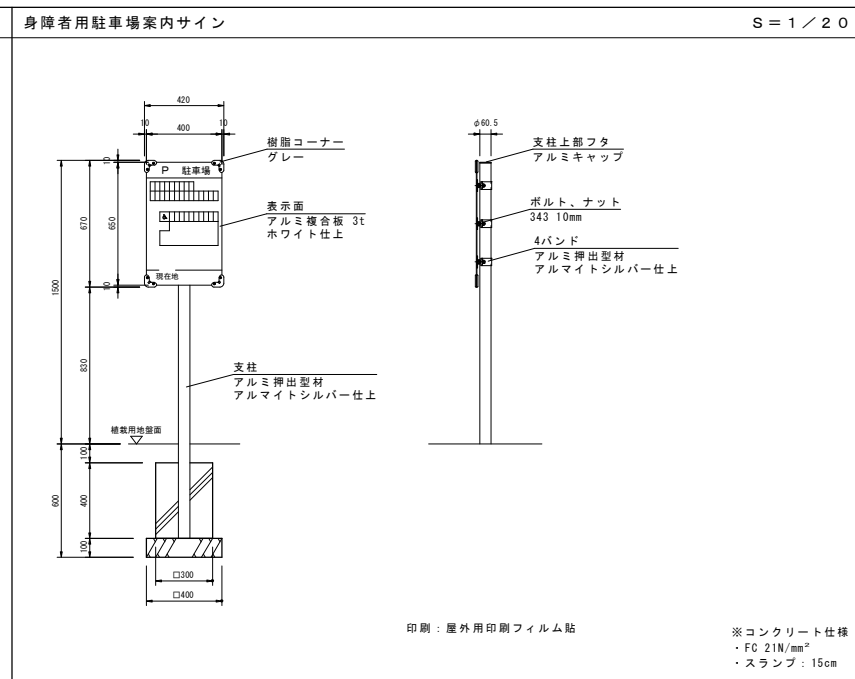
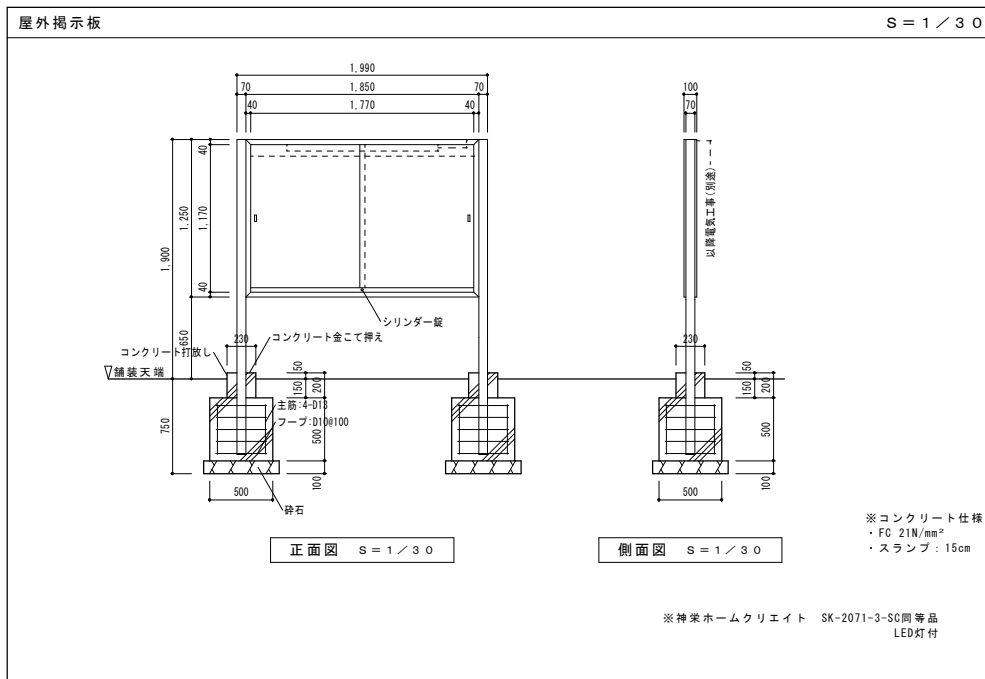
設計年月 2023年 3月
 工事名称 福山市御野交流館改築工事

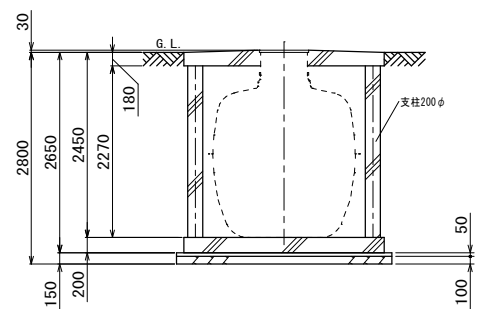
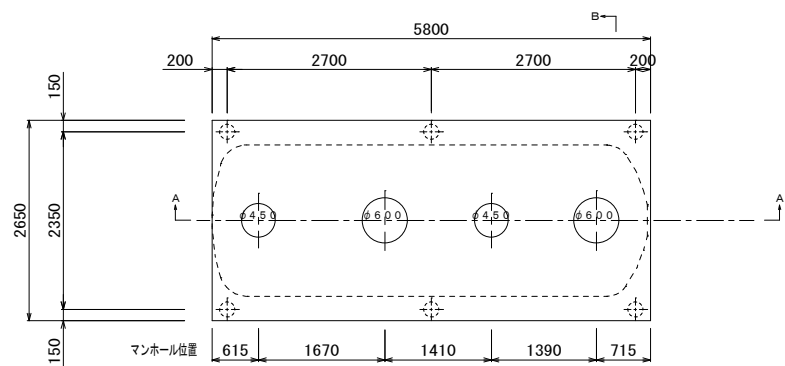
図面名称 雨水排水配置図・雨水排水勾配図

縮尺 1/150・1/100

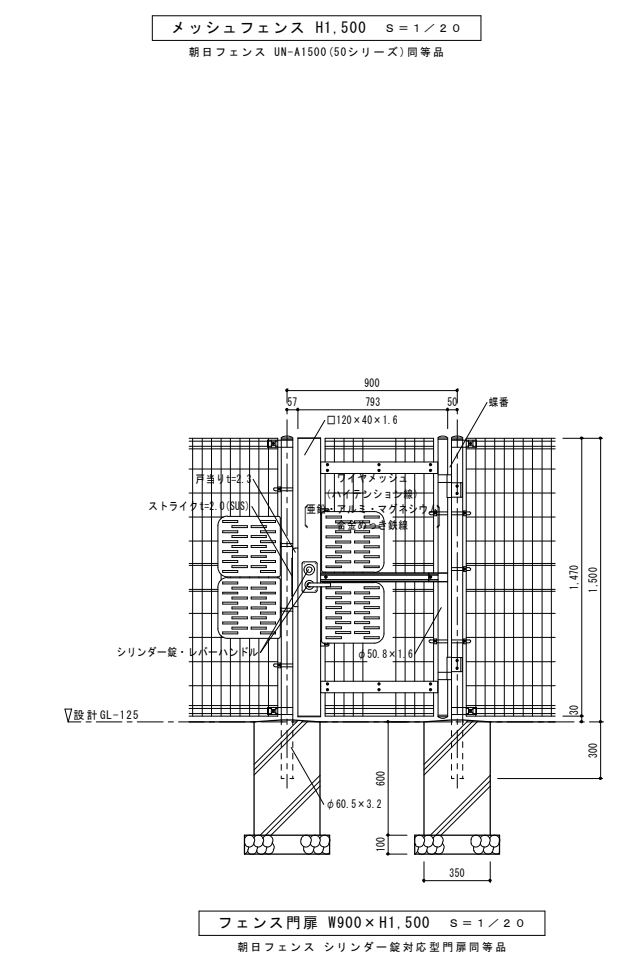
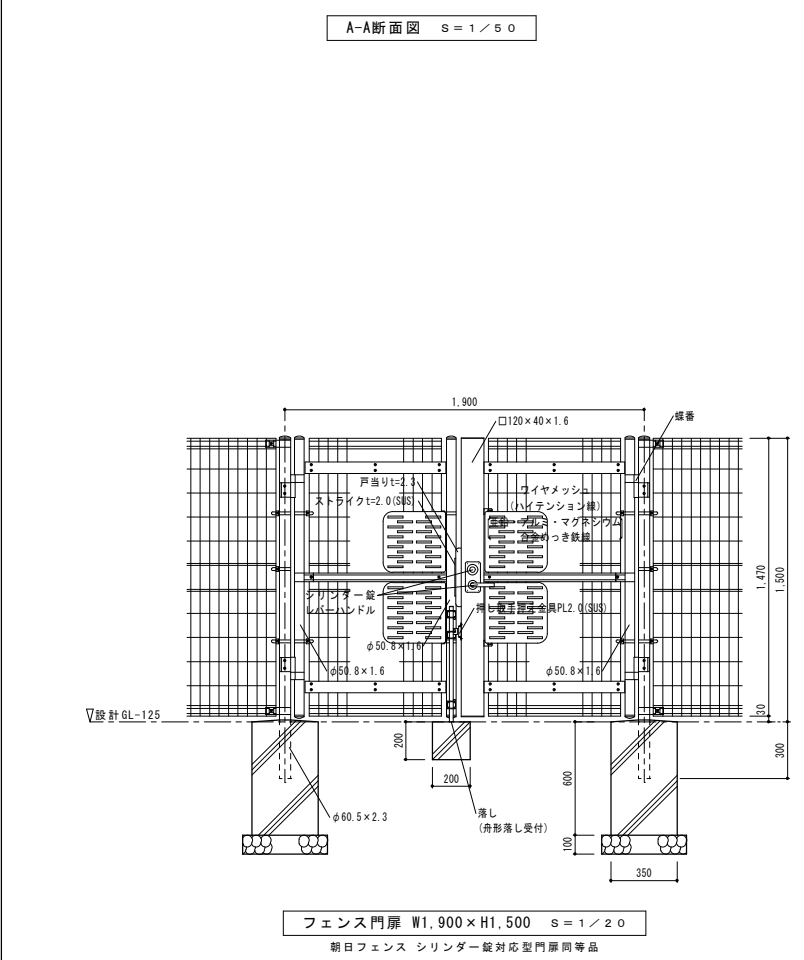
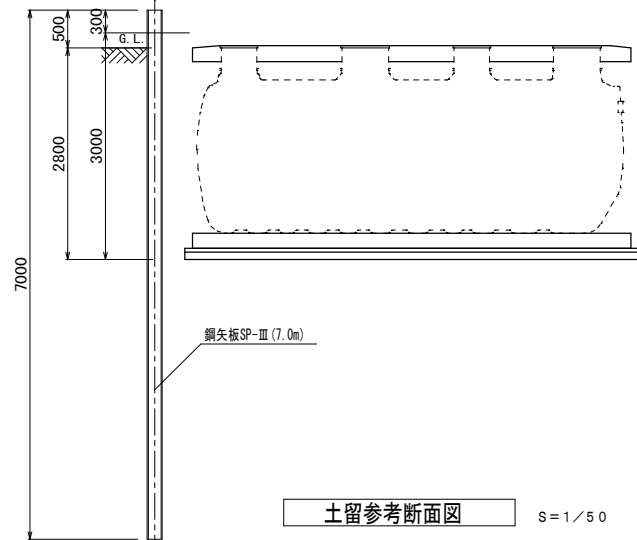
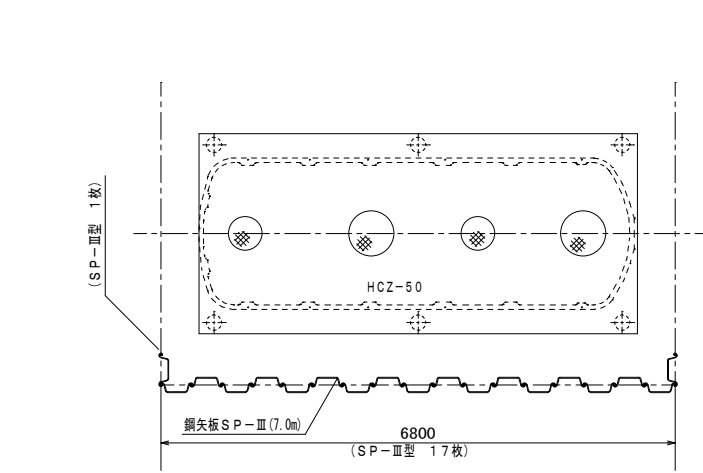
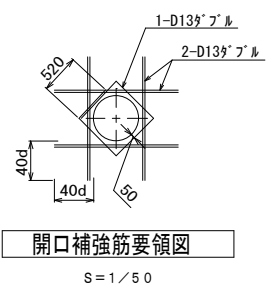
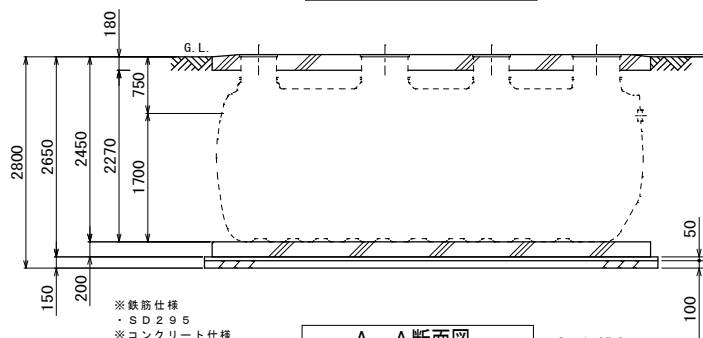
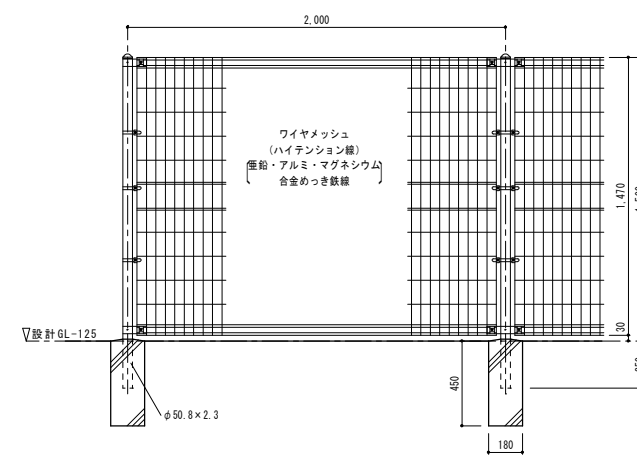
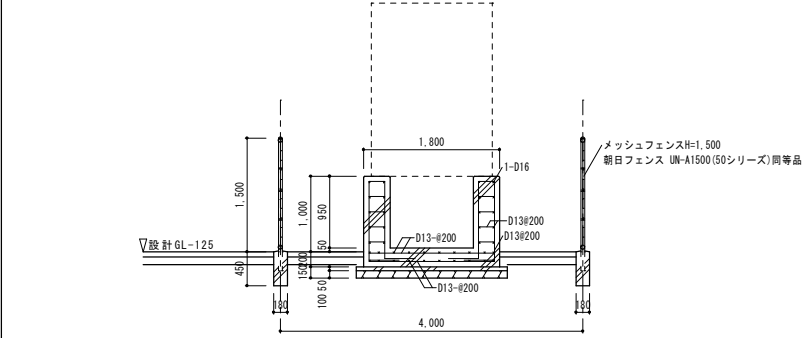
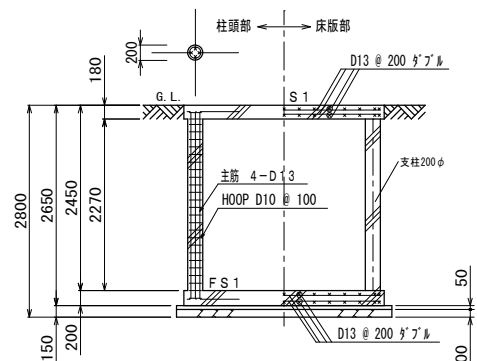
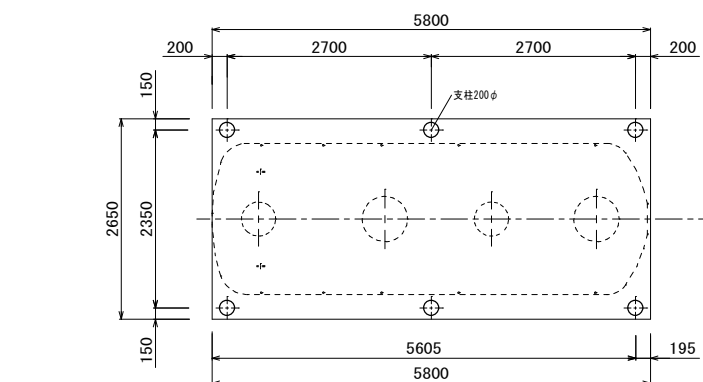
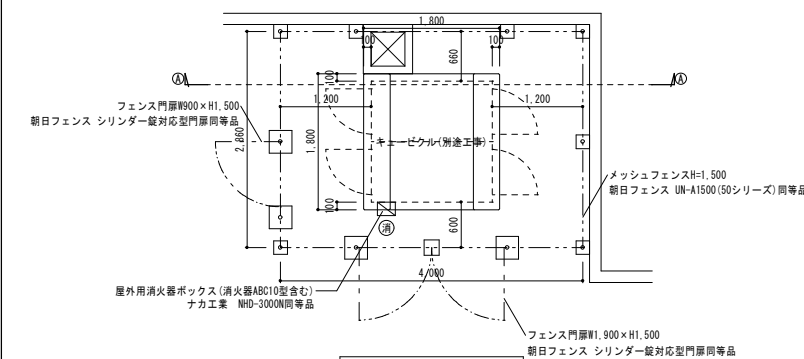
縮尺率	図面番号
A1 100%	A—54a
A2 71%	
A3 50%	

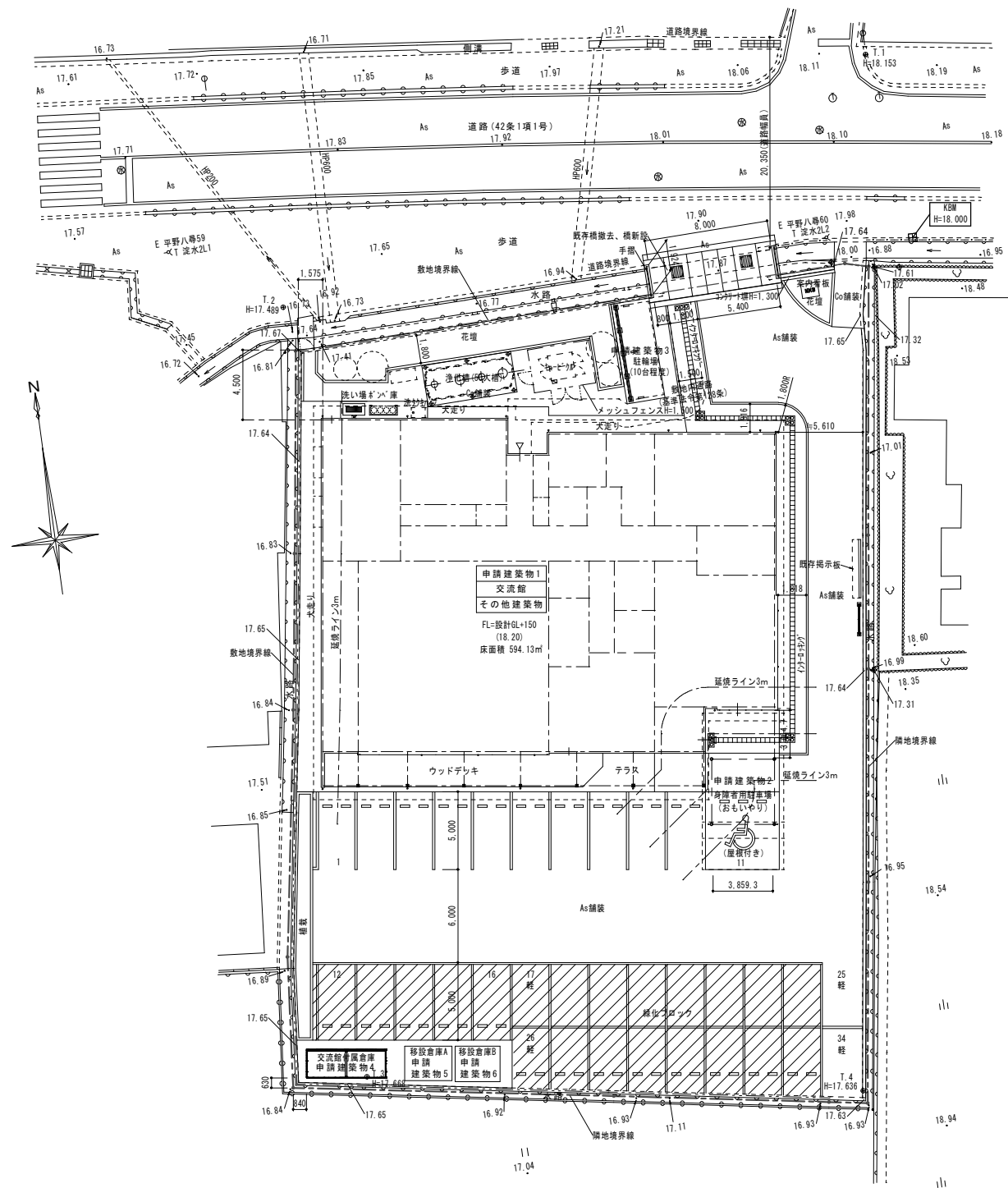






※鉄筋仕様
 ・SD295
 ※コンクリート仕様
 ・FC21N/mm²
 ・スランプ：15cm






配置図 S=1/200

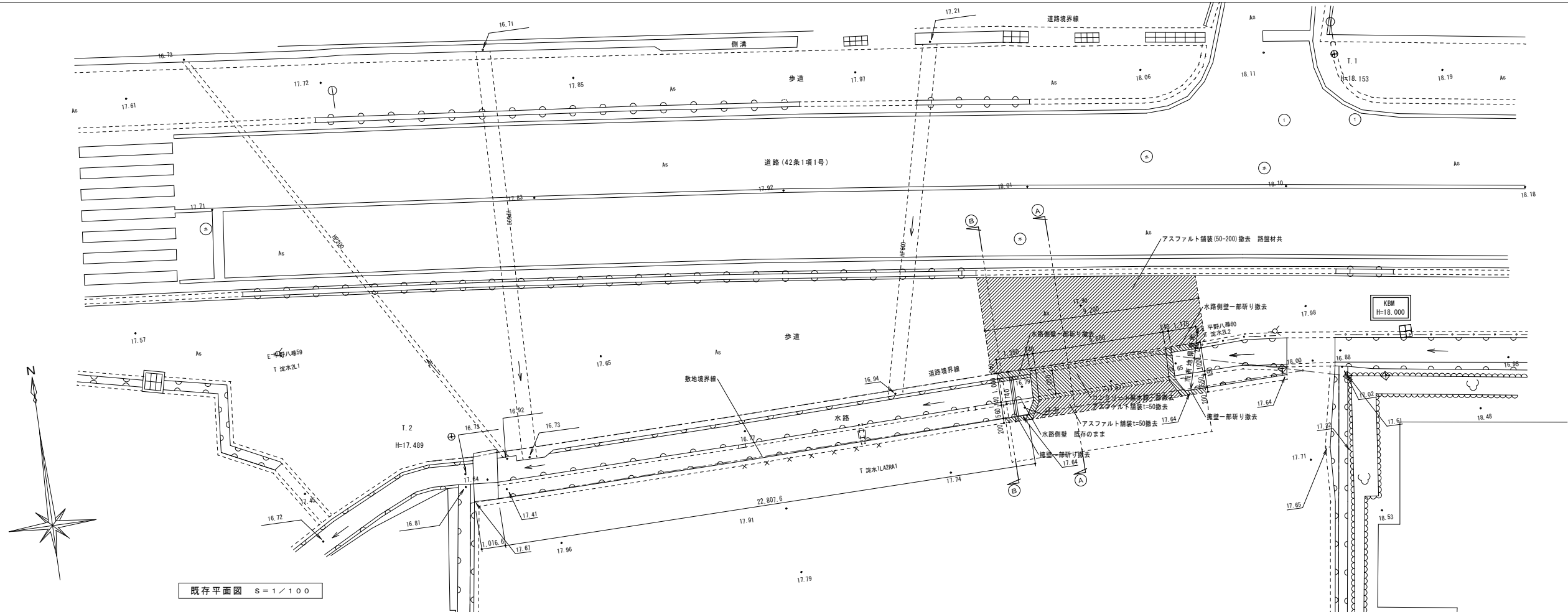
特記事項
 ・設計GL+KBM+50 (TP: 18.05m) とする。
 ・FL=設計GL+150 (TP: 18.20m) とする。



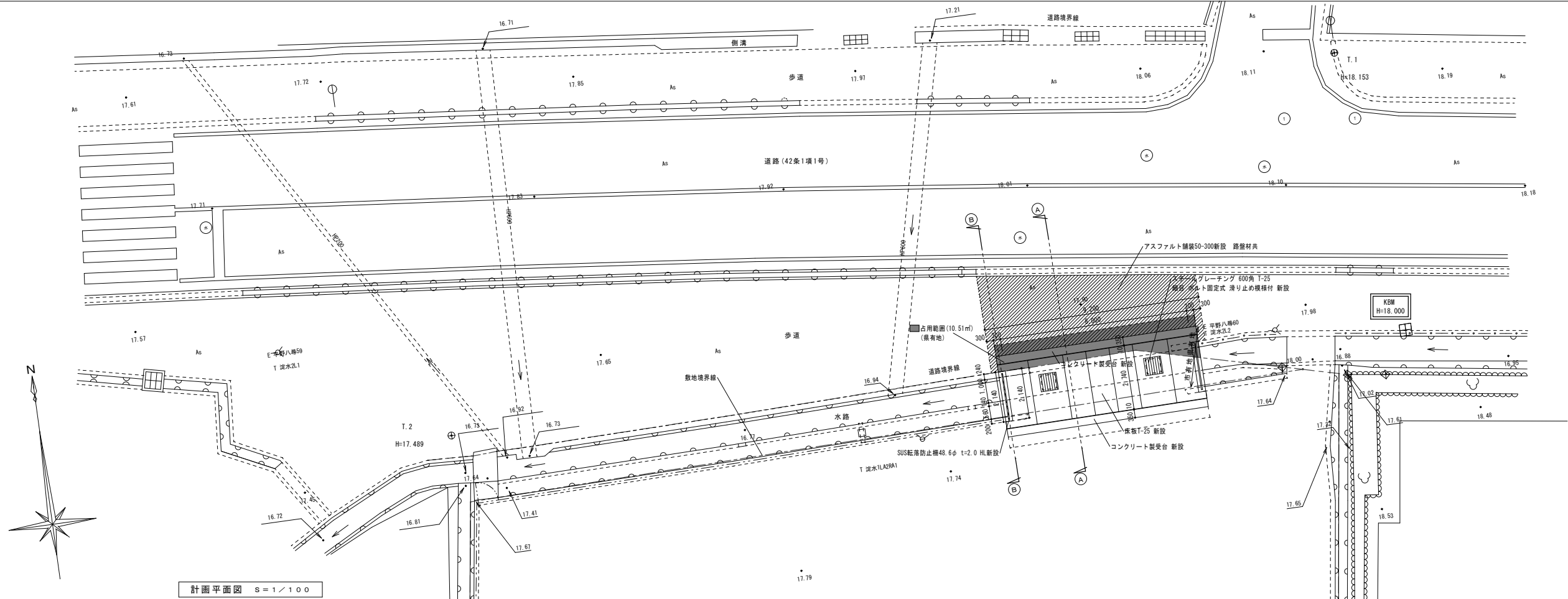
付近見取図

敷地面積 1,889.47㎡

特記: 訂正事項	 有限会社 ティーズ設計事務所 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5 Tel. 084-949-3632 一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜	設計年月 2023年 3月	工事名称 福山市御野交流館改築工事	図面名称 架橋付近見取図・配置図	縮尺 1/200	縮尺率	図面番号	
						A1	100%	A-58
						A2	71%	
						A3	50%	



既存平面図 S = 1 / 100



計画平面図 S = 1 / 100

特記：訂正事項

.....

.....

.....



有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

設計年月
 2023年 3月

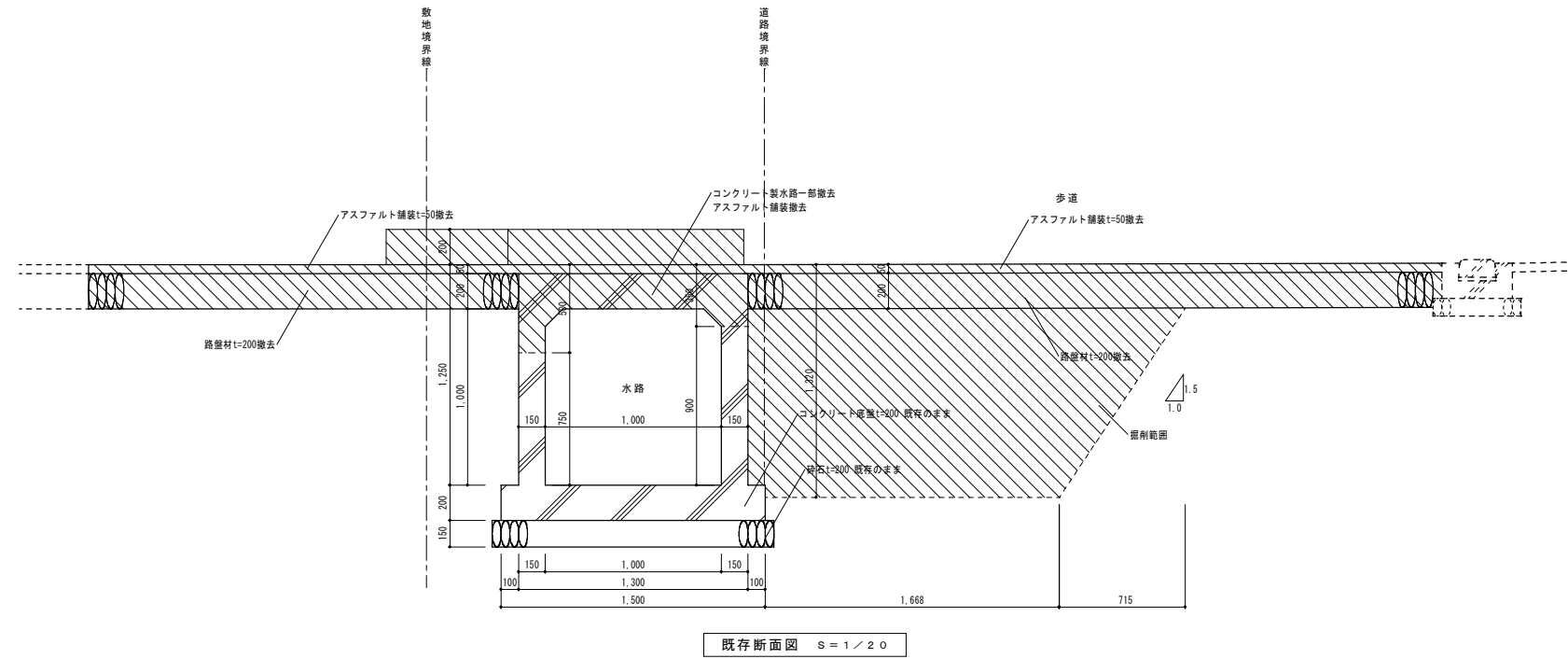
工事名称
 福山市御野交流館改築工事

図面名称
 架橋平面図

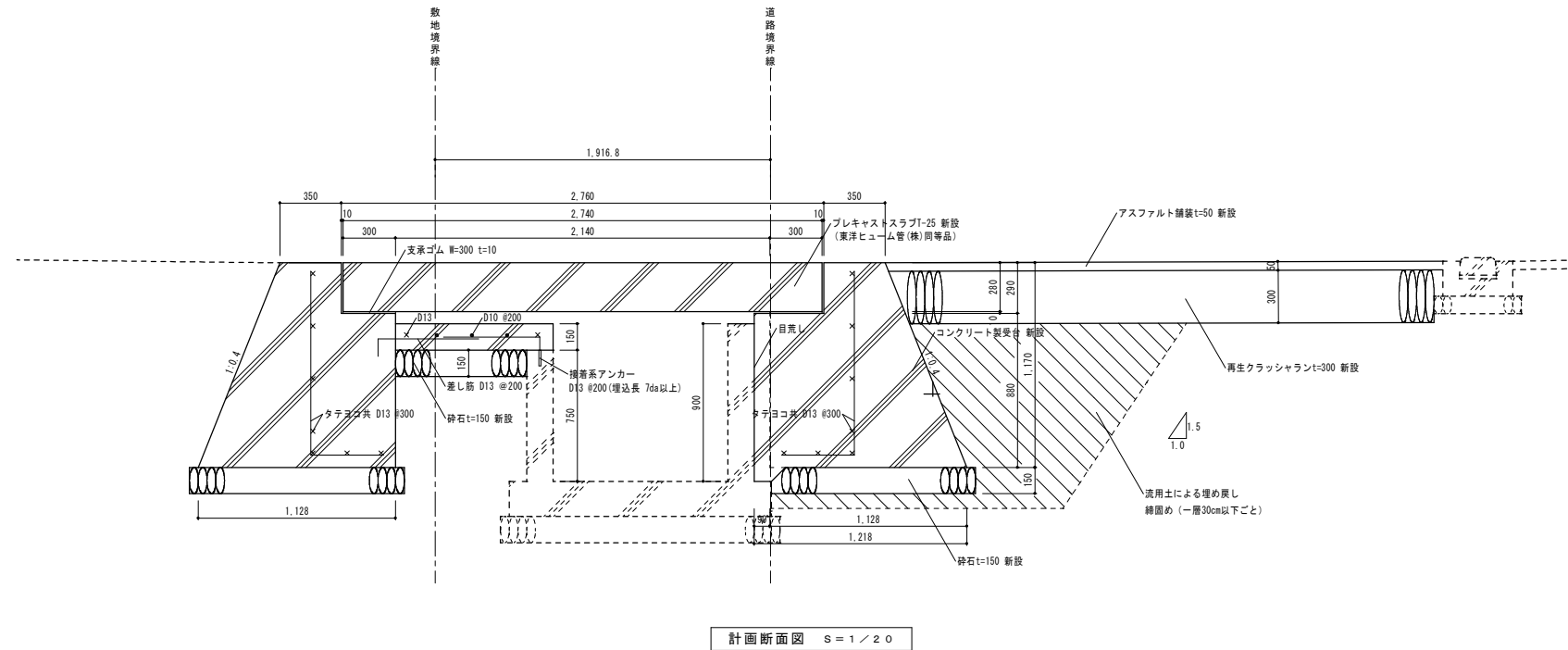
縮尺
 1/100

縮尺率	図面番号
A1 100%	A — 59
A2 71%	
A3 50%	

既存断面図



計画断面図



特記：訂正事項



有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

設計年月
2023年 3月

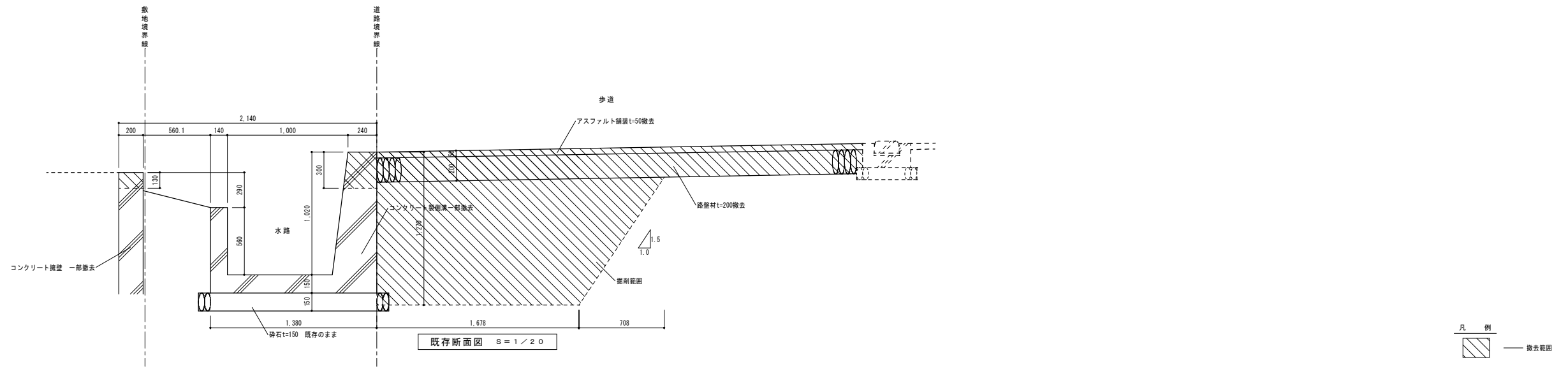
工事名称
福山市御野交流館改築工事

図面名称
架橋断面図(1)

縮尺
1/20

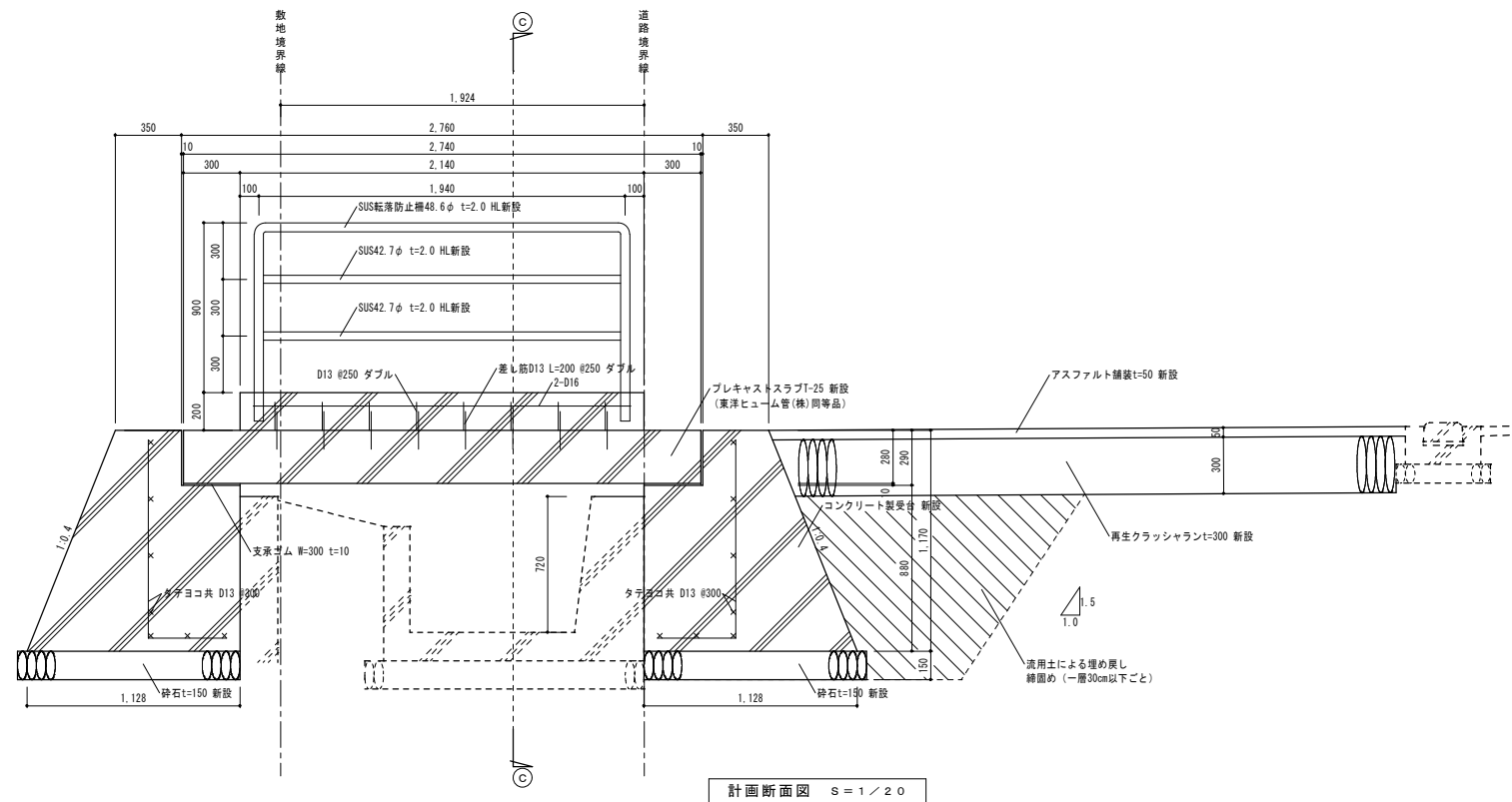
縮尺率	図面番号
A1 100%	A - 60
A2 71%	
A3 50%	

既存断面図



既存断面図 S = 1 / 20

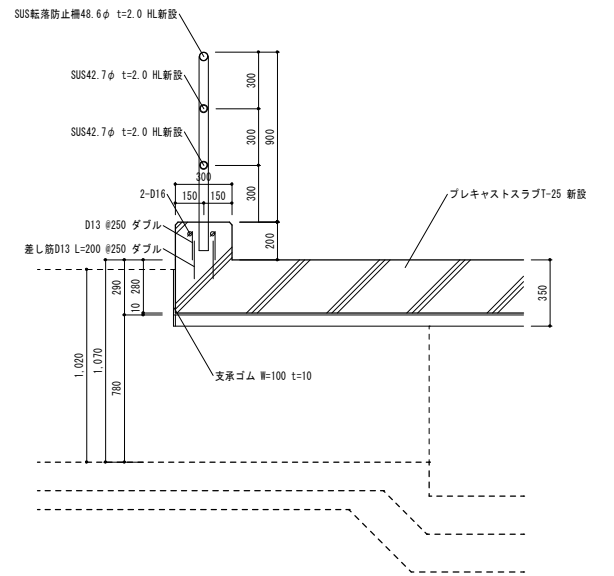
計画断面図



計画断面図 S = 1 / 20

C～C断面図

計画断面図



計画 C～C断面図 S = 1 / 20

特記：訂正事項



有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸塚 好喜

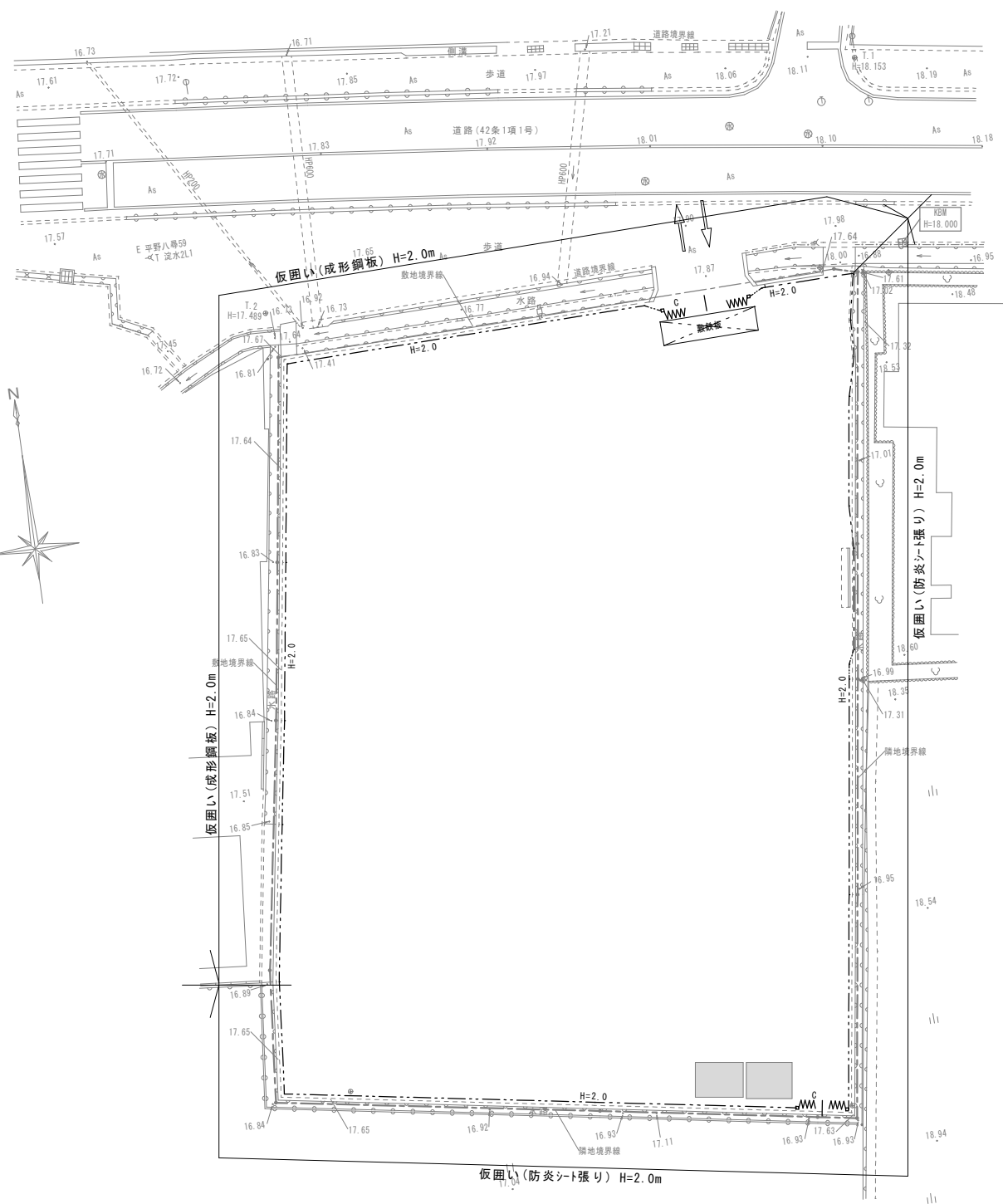
設計年月
2023年 3月

工事名称
福山市御野交流館改築工事

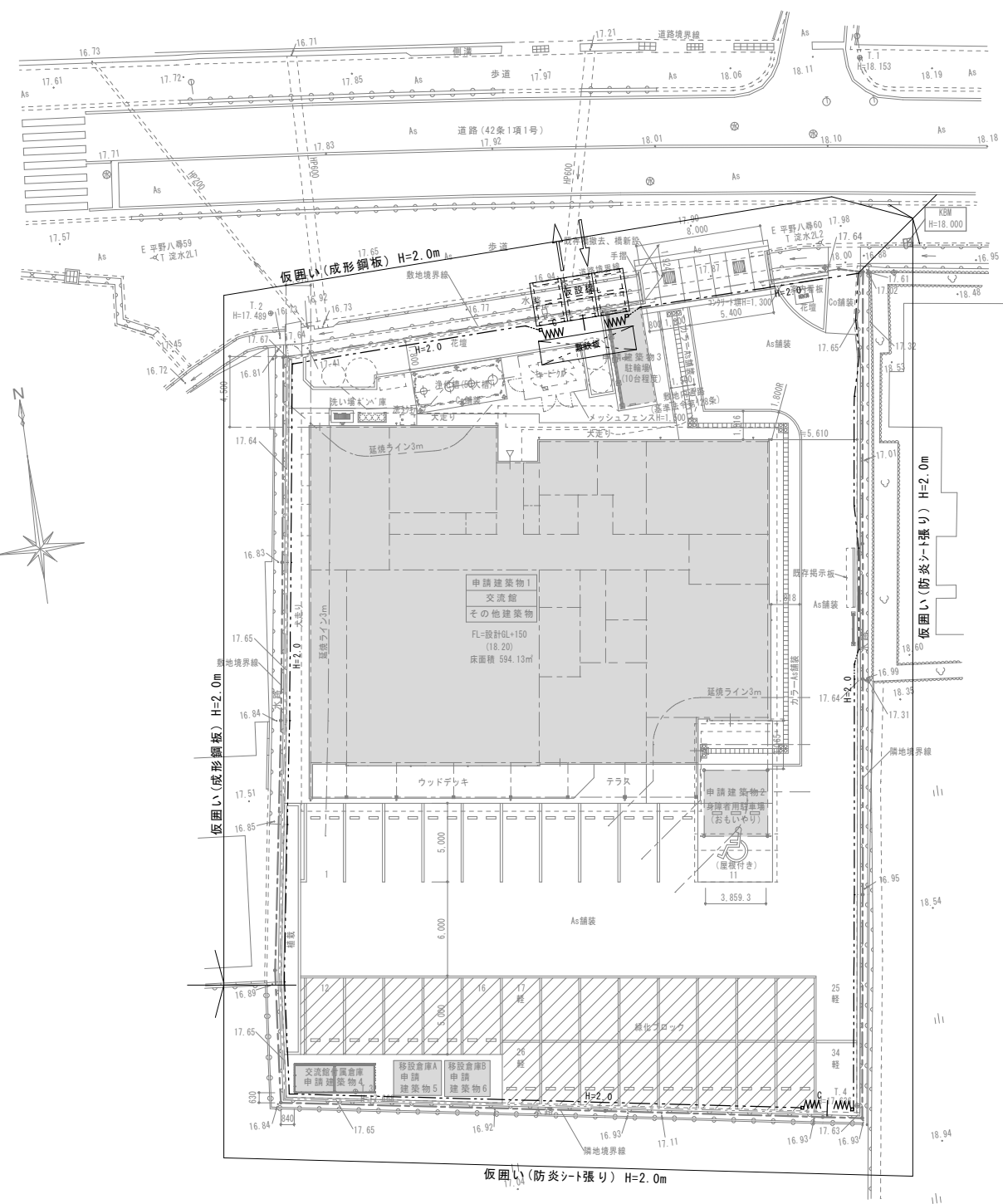
図面名称
架橋断面図(2)

縮尺
1/20

縮尺率		図面番号 A — 61
A1	100%	
A2	71%	
A3	50%	



仮設計計画図 S=1/200



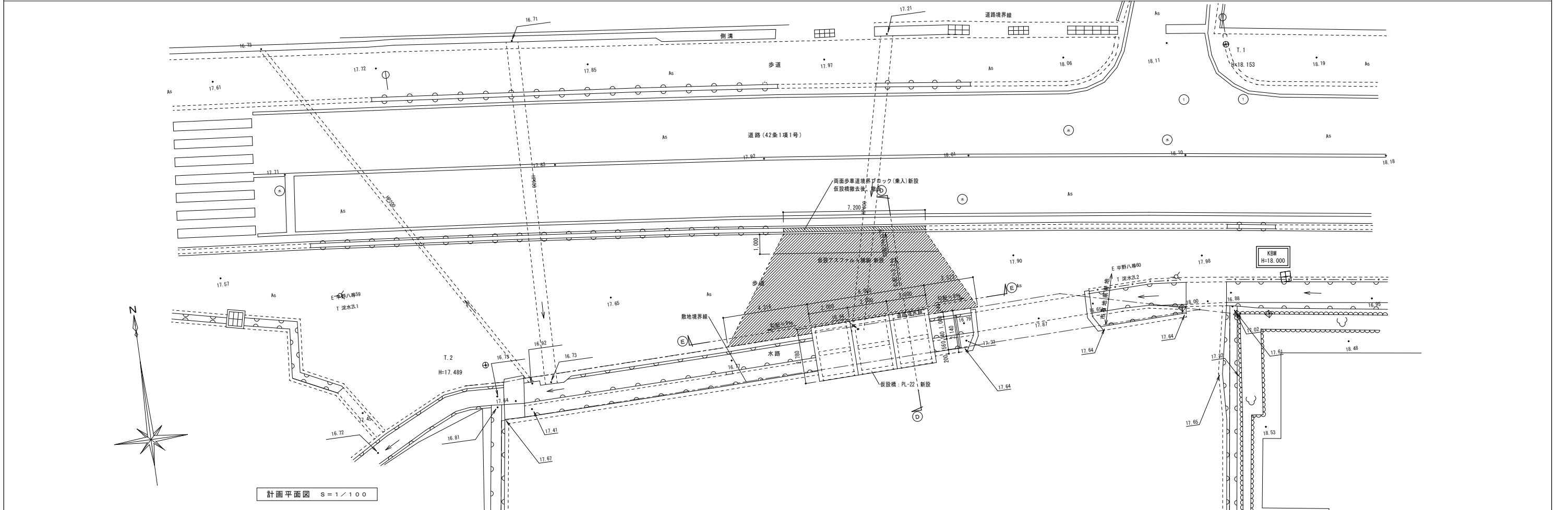
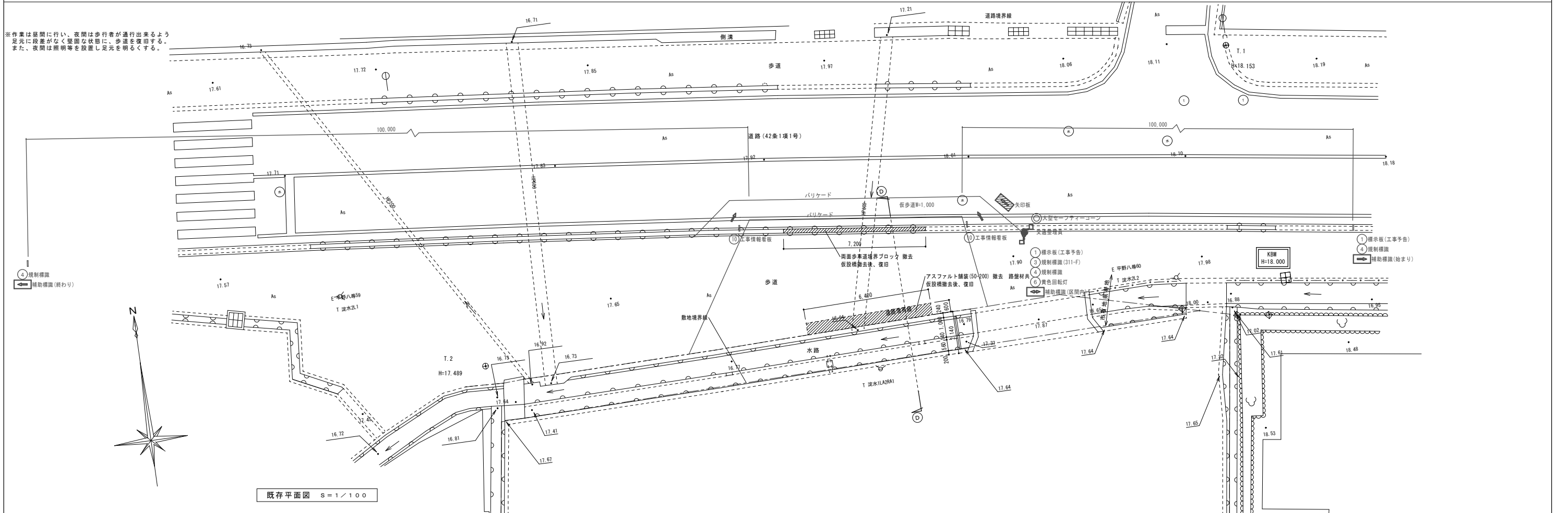
仮設計計画図(架橋時) S=1/200

凡例

	H=2.0m	仮囲い(成形鋼板) H=2.0m ※範囲図示
	キャスト	仮囲い(防火シート張り) H=2.0m ※範囲図示
	キャスト	キャストゲート W6.0m×H1.8m: 1か所
	キャスト	キャストゲート W3.0m×H1.8m: 1か所
	数値板	1,524×6,096
	工事車両進入路	
	工事建物	

- 仮設工事特記事項
1. 工事車両出入口: キャスターゲート程度とする。
 2. 仮設図に記載された仮設等は、発注者の考え方を示したものであって、実際の施工においては、事前に詳細な調査・検討を行い、より安全な施工に努めること。
 3. 仮設計計画を立案する前に、監督員と充分協議すること。
 4. 仮設計計画は、監督員の承諾を得ること。

※作業は昼間に行い、夜間は歩行者が通行出来るよう
足元に段差がなく堅固な枠組に、歩道を復旧する。
また、夜間は照明等を設置し足元を明るくする。



特記：訂正事項

有限会社 ティーズ設計事務所
〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
Tel. 084-949-3632
一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

設計年月
2023年 3月

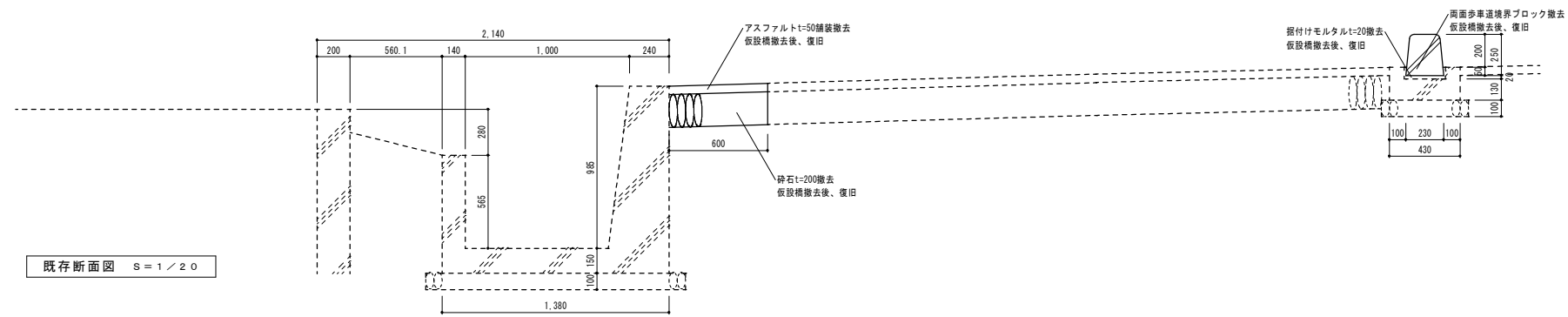
工事名称
福山市御野交流館改築工事

図面名称
仮設架橋平面図

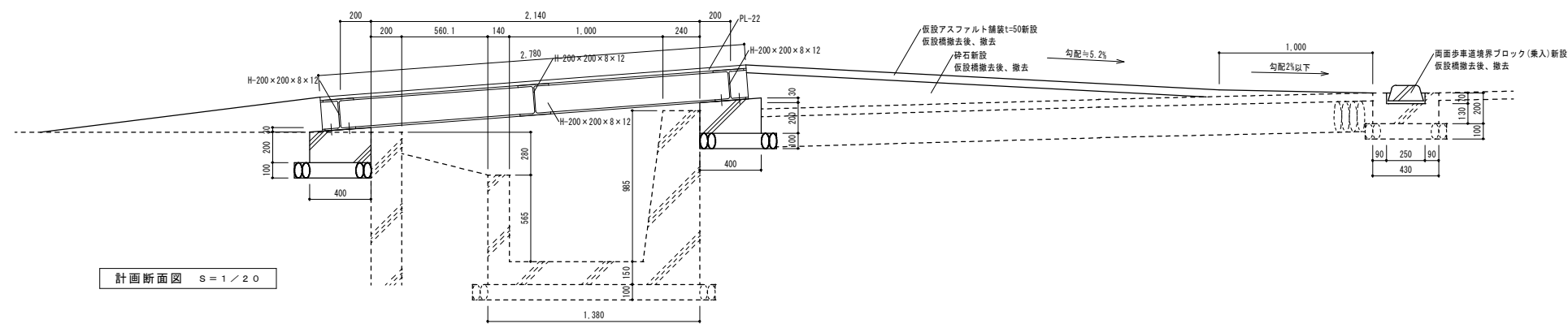
縮尺
1/100

縮尺率	図面番号
A1 100%	A-63
A2 71%	
A3 50%	

既存断面図

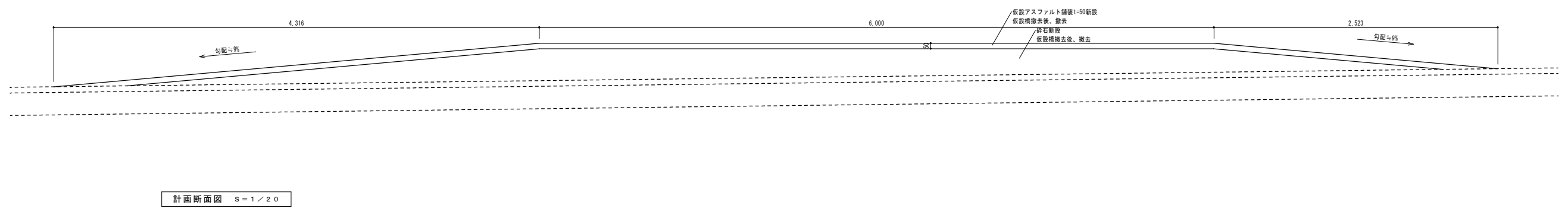


計画断面図



E~E断面図

計画断面図



特記：訂正事項

有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

設計年月
 2023年 3月

工事名称
 福山市御野交流館改築工事

図面名称
 仮設架橋断面図

縮尺
 1/20

縮尺率	図面番号
A1 100%	A — 64
A2 71%	
A3 50%	

章	項	特記事項	章	項	特記事項	章	項	特記事項	章	項	特記事項							
4	1	基礎 ※ 直接基礎 (○) 地盤改良 (・) 表層改良 (○) 柱状改良 ()) 設計地耐力 100 KN/m ² ・ 杭基礎	5	場所打ちコンクリート杭地業 施工管理技術者 ※適用する (4.5.2) 寸法等 (4.5.1~7)	7	コンクリートの材料 セメント セメントの種類 ※ 普通ポルトランドセメント 基礎、基礎梁、土間コンクリート、腰壁 (6.3.1) ・ 高炉セメントA種 ・ シリカセメントA種 ・ フライアッシュセメントA種 ・ 高炉セメントB種 ・ フライアッシュセメントB種 混和材料 ※ A E 剤、A E 減水剤又は高性能A E 減水剤 (J I S A 6204) ※ フライアッシュ (J I S A 6201) I 種、II 種若しくはIV種 ※ 高炉スラグ微粉末 (J I S A 6206) ※ シリカフューム (J I S A 6207) 又は膨張材 (J I S A 6202)	6	ターンバックル 鋼の種類 ※ 割神式 (7.2.6) ボルトの種類 ※ 羽子板ボルト (7.2.7)	7	デッキプレート 材質・形状・寸法 (7.2.7)	8	柱底均しモルタル 材 料 ・モルタル (○) 無収縮モルタル (表7.2.5) (7.2.9) 工 法 ※ A 種 (表7.10.2)	9	溶接部の試験 完全溶込み溶接部の超音波探傷試験 (7.6.12) (表7.6.2~7.6.3) ※ 行う ・ 行わない 工場溶接の場合 A O Q L ※ 4.0% ・ 2.5% 部 ※ 全て 検査基準 ※ 第6水準	10	錆止め塗装 鉄面 ・ J I S K 5674 工場 回塗り 現場 回塗り (7.8.1~7.8.4) ・ J I S K 5551, 5552 工場 回塗り 現場 回塗り (18.7.2) 亜鉛めっき面 ※ 18 塗装工事による 耐火被覆材の接着面 ・ 行う ・ 行わない (7.8.2)	11	耐火被覆 種別及び性能 (7.9.1~7.9.9) 種別 材料・工法 性能 (耐火時間) 適用箇所 (部位・部分) ・ 耐火材吹付け ・ 乾式吹付けロックウール ・ 半乾式吹付けロックウール ・ 湿式ロックウール ・ 耐火板張り ・ 繊維混入型酸カルシウム板 ・ 耐火材巻付け ・ 高耐熱ロックウール ・ 耐火塗料 ・ ラス張りモルタル塗り 材料及び工法は、建築基準法に基づき指定又は認定を受けたものとする
	2	試験及び報告書 試験杭 位置、本数及び寸法 ・ 最初の1本 ・ 図示による (4.2.2) 杭の載荷試験 ※ 行わない ・ 図示による (4.2.3) 地盤の載荷試験 ※ 行わない ・ 図示による (4.2.4)		鉄筋の種類 ・ A 種 ※ B 種 ・ 評定等の内容による コンクリートの設計基準強度 () N/mm ² 以上 構造体強度補正值 ・ 3N/mm ² ・ 構造図による ・ 評定等の内容による セメントの種類 ※ 高炉セメントB種 スランプ値 ※ 18cm 鉄筋の種類 ※ 5 章鉄筋工事の鉄筋の種類による 鋼管巻き材料 ・ SKK 400 ・ SKK 490 掘削工法 ・ アースドリル工法 (安定液 ※使用する ・ 使用しない) ・ リバース工法 ・ オールケーシング工法 (孔内の水張 ・ 行う ・ 行わない) 併用する工法 ・ 場所打ち鋼管コンクリート杭工法 鋼管巻き材料 ・ SKK00 ・ SKK490 () ・ 底底杭工法 (安定液 ※使用する ・ 使用しない) 孔壁測定 ※ 行う 測定方法 ※ 超音波測定器 測定場所 ※ 試験杭 () 箇所及び本杭 () 箇所 ・ 行わない 鉄筋かごの補強 ・ 標準仕様書 4.5.4 (1) (f) (g) による 鉄筋の最小かぶり厚さ ・ 100mm 鉄筋の重ね継手長さ、主筋の基礎底盤への定着長さ ※ 構造図による 杭の精度 水平方向の位置ずれ ・ 杭径の1/4かつ100mm以下 杭の傾斜 ・ 1/100以内 ・ 評定条件または認定条件による		⑧ コンクリート製造 工場の選定 ※ レディミクストコンクリート工場の選定は、監督員の承諾を受ける。 (6.4.1)		⑩ 鋼中コンクリート ※ 日平均気温の平均値が25度を超える期間にコンクリートを打ち込む場合 (6.12.1~6.12.4) 構造体強度補正值 S (N/mm ²) 6.0 N/mm ²		⑫ 溶融垂鉛めっき工法 種 別 ※ A 種 (軽量形鋼は板厚によりB種・C種とする。) (7.12.4) 表14.2.2								
	3	既製コンクリート杭地業 施工管理技術者 ※適用する (4.3.2) 種類 (4.3.1~8) ・ 遠心力高強度プレストレストコンクリート杭 (PHC杭) ・ プレストレスト鉄筋コンクリート杭 (PRC杭) ・ 外殻鋼管付きコンクリート杭 (SC杭) SC杭の鋼管材料 ・ SKK 400 ・ SKK 490 寸法、継手、性能等 符号 杭径 (mm) 杭長 (m) 厚さ (mm) 継手数 本数 コンクリート強度 (N/mm ²) 長期設計支 持力 (kN/本) 備考 試験杭 上杭 中杭 下杭 本杭 上杭 中杭 下杭 先端部形状 ・ 開放形 ・ 半開放形 ・ 閉鎖形 なお、特定埋込杭工法における杭材料は J I S 又は認定条件に適合するものとする ネガティブフリクション対策 ※ 不要 ・ 要 (構造図による) 杭の継手 ・ アーク溶接継手 ・ 標準仕様書 4.3.6 による 溶接材料 ・ 標準仕様書 7.2.5 (1) (2) による ・ 構造図による ・ 機械式継手 (※ 評定等を受けたもの) 機械式継手は評定等により定められた項目の検査を行う 施工は評定等に記された施工管理基準による 杭頭の処理 ・ 切断しない ・ 切断する 処理方法 (切断にともなう補強方法含む) ※ 構造図による 杭頭の中詰材料 ※ コンクリート (基礎コンクリートと同調合) () 施工方法 ・ セメントミルク工法 アースオーガーの支持地盤への掘削深さ ・ 1.5m 程度 杭の支持地盤への根入れ深さ ・ 1.0m 以上 ・ 特定埋込杭工法 ・ H13 国交告 1113 号第 6 による支持力算定式で α = 2.50 程度を採用できる工法 ・ H13 国交告 1113 号第 6 による支持力算定式で α = , β = , γ = を採用できる工法 工 法 ・ プレポーリング拡大根固め工法 ・ 中掘り拡大根固め工法 杭周囲固定液の使用 ・ する ・ しない 杭の精度 水平方向の位置ずれ ・ 杭径の1/4かつ100mm以下 杭の傾斜 ・ 1/100以内 ・ 評定条件または認定条件による		⑨ 砂利及び砂地業 厚さ (mm) ※ 60 (○) 図示 (4.6.3) 材料 (○) 直接基礎 ※ 切込砂利又は切込砕石 (4.6.2) (○) その他 ※ 再生クラッシュラン		⑪ 中空コンクリート 適用期間 () (6.11.1~6.11.6)		⑬ 外部に面する コンクリート打放し 仕上 ※ 打増厚さ (20mm) (6.8.2)		⑭ 溶融垂鉛めっき 高力ボルト接合 摩擦面の処理 詳細は鉄骨工事仕様書による (7.12.5) ・ リン酸塩処理 ※ プラスト処理								
	4	鋼杭地業 施工管理技術者 ※適用する (4.4.2) 種類の記号 ・ SKK 400 ・ SKK 490 (4.4.1~6) 寸法、継手、性能等 符号 杭径 (mm) 杭長 (m) 厚さ (mm) 継手数 本数 コンクリート強度 (N/mm ²) 長期設計支 持力 (kN/本) 備考 試験杭 上杭 中杭 下杭 本杭 上杭 中杭 下杭 施工方法 ・ 特定埋込杭工法 ・ H13 国交告 1113 号第 6 による支持力算定式で α = 2.50 程度を採用できる工法 ・ H13 国交告 1113 号第 6 による支持力算定式で α = , β = , γ = を採用できる工法 工 法 ・ 中掘り拡大根固め工法 杭の精度 水平方向の位置ずれ ・ 杭径の1/4かつ100mm以下 杭の傾斜 ・ 1/100以内 ・ 評定条件または認定条件による 杭の現場継手 ・ 溶接継手 形状 ・ J I S A 5525 による 溶接材料 ・ 標準仕様書 7.2.5 (1) (2) による ・ 構造図による ・ 機械式継手 (※ 評定等を受けたもの) 機械式継手は評定等により定められた項目の検査を行う 施工は評定等に記された施工管理基準による 杭頭の処理 ・ 処理しない ・ 処理する 処理方法 (切断にともなう補強方法含む) ※ 構造図による 杭頭の中詰材料 ※ コンクリート (基礎コンクリートと同調合) ()		⑥ 鉄筋の種別 鉄筋 (表5.2.1) 類 別 種 別 径 (mm) ※ J I S G 3112 (○) SD295 D10~D16 (○) SD345 D19		⑯ 流動化コンクリート ・ 適用 () (6.15.1)		⑰ 打継部 止水板 止水ゴムの製造所 () 適用箇所 () 打継ぎ位置 ※ 図示による ・ 幅 20mm 以上 深さ 10mm 以上 打継ぎ目地 ※ 標準による		⑱ アンカーボルトの 材質及び設置 (7.2.4) (7.10.3) 材質 構造用アンカーボルト (○) ABR400 ・ ABR490 ・ ABR520 SUS (7.2.3) 建方用アンカーボルト ・ S400 構造用アンカーボルト及びアンカーフレームの形状・寸法 (表7.10.1) ※ 図示による 建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法 ・ A 種 ※ B 種 ・ その他								

構 造 概 要

1. 一般事項, 3. 鉄筋コンクリート工事, 4. 鉄骨工事, 5. 地質柱状図

1.2 概要図書, 1. 特記仕様書, 2. 標準図, 3. 当工事設計図, 4. 建築工事標準仕様書, 5. 日本建築学会標準仕様書

2. 地業工事, 2.1 割栗地業, 2.2 設計地盤支持力

2.3 既製杭, 杭の種類, 工法の種類, 継手, 杭支持力(長期), 杭の支持力試験, 杭径, 杭長, 杭の先端位置

2.4 場所打コンクリート杭, 工法, コンクリートの設計基準強度, 鉄筋の材質, 杭径, 掘削長, 突長

2.5 試験・検査, 項目, 適用, 備考

3.1 コンクリート, 3.1-1 コンクリート材料, 3.1-2 水, 3.1-3 混和材, 3.1-4 試験, 3.1-5 調査, 3.1-6 せき板及び支柱の設置期間, 3.1-7 養生

3.2 鉄筋, 材質, 鉄筋径, 部位, 備考

3.3 鉄筋の継手, 継手形式, 部位, 備考

3.4 試験・検査, 項目, 適用, 備考

4.1 鋼材, 規格名称, 材質, 柱, 大梁, 小梁, 間柱, プレース, その他, イースプレート, 備考

4.2 接合材, 名称, 材質, 使用箇所, 備考

4.3 防錆塗装, 適用, 防錆塗装の種類, 種別, 標準膜厚

4.4 現場継手形式, 継手形式, 大梁継手部, 柱継手部

4.5 試験・検査, 項目, 適用, 備考

調査位置図, 調査項目

調査地点, 調査年月日, 標高, 孔内水位, N値折線, 基礎形状

令第129条の2の4の事項, 建築物に設ける建築設備にあっては、構造耐力上安全なものとして、以下の構造方法による。

鉄骨工事仕様書 No. 2

9. 溶接部の形状・寸法

Table with 3 columns: Item (項目), Diagram (図), and Limit Value (限界値). It details specifications for girth stiffeners, lap joints, and undercutting.

10. 工作及組立

Large table with 5 columns: Name (名称), Diagram (図), Management Allowance (管理許容差), Limit Allowance (限界許容差), and Measuring Instrument (測定器具). It covers various steel joint types like lap joints, butt joints, and girth stiffeners.

11. 高力ボルト

Table with 5 columns: Name (名称), Diagram (図), Management Allowance (管理許容差), Limit Allowance (限界許容差), and Measuring Instrument (測定器具). It specifies requirements for high-strength bolts.

12. 溶接

Table with 5 columns: Name (名称), Diagram (図), Management Allowance (管理許容差), Limit Allowance (限界許容差), and Measuring Instrument (測定器具). It details welding joint specifications.

Table with 5 columns: Item (項目), Diagram (図), Management Allowance (管理許容差), Limit Allowance (限界許容差), and Measuring Instrument (測定器具). It covers various types of lap joints and girth stiffeners.

13. 溶接継手の種類別開先標準

Table with 5 columns: Name (名称), Diagram (図), Management Allowance (管理許容差), Limit Allowance (限界許容差), and Measuring Instrument (測定器具). It provides standards for different types of lap joints.

(2) T形継手 (T) の開先標準

Table with 4 columns: Diagram (図), Management Allowance (管理許容差), Limit Allowance (限界許容差), and Measuring Instrument (測定器具). It details standards for T-joints.

(3) かど継手 (L) の開先標準

Table with 4 columns: Diagram (図), Management Allowance (管理許容差), Limit Allowance (限界許容差), and Measuring Instrument (測定器具). It details standards for corner joints.

2. 隅肉溶接

(1) 隅肉溶接 (F) の開先標準

Table with 4 columns: Diagram (図), Management Allowance (管理許容差), Limit Allowance (限界許容差), and Measuring Instrument (測定器具). It details standards for fillet welds.

(2) 隅肉溶接のサイズ

Table with 2 columns: Management Allowance (管理許容差) and Limit Allowance (限界許容差). It provides size specifications for fillet welds.

14. 鉄骨工事精度

Table with 5 columns: Name (名称), Diagram (図), Management Allowance (管理許容差), Limit Allowance (限界許容差), and Measuring Instrument (測定器具). It details precision requirements for steelwork.

Table with 5 columns: Name (名称), Diagram (図), Management Allowance (管理許容差), Limit Allowance (限界許容差), and Measuring Instrument (測定器具). It details precision requirements for various steelwork components.

2. 工事現場

Table with 5 columns: Name (名称), Diagram (図), Management Allowance (管理許容差), Limit Allowance (限界許容差), and Measuring Instrument (測定器具). It details precision requirements for construction site work.

構造設計者 一級建築士 第257981号 坪井 浩一 構造設計一級建築士 第1025号

木質構造特記仕様書

ver221223

1 共通事項
1.1 適用範囲
本特記仕様書は構造用集成材、構造用単板積層材(LVL)、構造用製材及び面交集成材(CLT)を主要構造部で用いた木工事に適用する。
1.2 一般事項
特記事項は○印の付いたものを適用する、◎印が付かない場合は×印の付いたものを適用し、◎印と○印が付いた場合は共に適用する。
1.3 参考文献
a. 木質構造設計・技術マニュアル(JK木構造グループ)Vol.2
b. 公共建築木造工事標準仕様書(国土交通省大臣官庁官庁官庁官庁官庁)令和4年版
c. 木造計画・設計基準及び用資料(国土交通省大臣官庁官庁官庁官庁)平成29年版
d. 集成材建築物の設計の手引(日本集成材工業協会編)
e. 大断面木造建築物設計施工マニュアル(日本建築センター)1988年版
f. 木造軸組工法住宅の許容応力設計(日本住宅・木材技術センター)2017年版
g. 木質構造設計標準・用語集(日本建築学会)2006年版

2 材料
2.1 構造用製材
a. 構造用製材の品質はJIS 1083(製材)による。
b. 使用材料
表: 部位, 規格外名, 強度等級, 乾燥処理, 保存処理, 材質の異種, 用途別, 備考
c. 荷割りは原則、見えがかり部分、節欠部材、構造用合板の釘接合部以外の部に行うものとし、部材と方向の関係については監理者の承認を得る。

2.2 構造用集成材
a. 構造用集成材の品質は「集成材の日本製林規格」による。
b. 使用材料
表: 部位, 規格外名, 品名, 強度等級, 材質の品質, 接合性能, 備考
c. ホルムアルデヒド放散量による区分はF☆☆☆☆とする。

2.3 構造用単板積層材(LVL)
a. 構造用単板積層材の品質はJIS 0701(単板積層材)による。
b. 使用材料
表: 部位, 規格外名, 種類, 区分, 曲げ性能, 水平せん断性能, 接合性能, 備考
c. ホルムアルデヒド放散量による区分はF☆☆☆☆とする。

2.4 面交集成材(CLT)
a. 面交集成材の品質はJIS 3079(面交集成材)による。
b. 使用材料
表: 部位, 規格外名, 強度等級, 接合性能, 備考
c. ホルムアルデヒド放散量による区分はF☆☆☆☆とする。

2.5 構造用合板
a. 構造用合板の品質は「合板の日本製林規格」による。
b. 使用材料
表: 部位, 規格外名, 種類, 区分, 曲げ性能, 断面の品質, 節欠, 備考
c. ホルムアルデヒド放散量による区分はF☆☆☆☆とする。

2.6 無垢製材
a. 使用材料
表: 部位, 規格外名, 強度等級, 乾燥処理, 保存処理, 材質の異種, 用途別, 備考
b. 荷割りは原則、見えがかり部分、節欠部材、構造用合板の釘接合部以外の部に行うものとし、部材と方向の関係については監理者の承認を得る。

2.7 保存処理
a. 土台
× K3相当以上の防腐・防蟻処理
仕様: × ケーラムAQ土台セッコン
○ (ヒノキ)
・構造用製材規格等に規定される耐久区分D1の処理、またはこれらにより構成される集成材等の使用
b. 地盤面からの高さ1m以内の外壁の廻縁(柱、梁柱、筋かい、耐力面材、下地材等)
× 防腐処理(現場塗布)
仕様: × (北)日本しろあり対策協会又は(北)日本木材保存協会認定の防腐・防蟻剤
・ ()
・構造用製材規格等に規定される耐久区分D1の処理、またはこれらにより構成される集成材等の使用
c. その他
・ ()

2.8 既製接合金物
a. 既製接合金物とは受付け金物、柱脚埋込金物、筋かい仕口金物のことを示し、ボルト、アンカーボルト、ドリフトピン等の接合用金物は含まない。
b. 既製接合金物は「日本住宅・木材技術センター」が規定するZ,C,D,S、Zマーク表示金物(以下Zマーク等金物)または設計図に指定された製品を用いる。
c. 既製接合金物は出荷証明書監理者に提出する。
d. 既製接合金物の接合部で用いる接合具は接合部性能試験時と同規格、同仕様、同仕様のものとし、本特記仕様書2.9~2.15は適用しない。
e. 既製接合金物の納まり、施工方法は設計図のほか、各製品の仕様および規定に準拠する。

2.9 製作接合金物
a. 製作接合金物の鋼材の品質はJIS G3101(一般構造用圧延鋼材)、JIS G 3106(溶接構造用圧延鋼材)、JIS G3136(建築構造用圧延鋼材)に準拠し、材質は設計図による。設計図に記載がない場合はSS400とする。
b. 製作接合金物の鋼材は品質証明のため、規格証明書を監理者に提出する。
c. 製作接合金物の接合部で用いる接合具は設計図に記載はなされず、本特記仕様書2.9~2.15を適用する。

2.10 ボルトおよびナット
a. 適用規格
× JIS B1180(六角ボルト)本体規格もしくは附属規格
× JIS B1181(六角ナット)本体規格もしくは附属規格
・ Zマーク等金物
b. 鋼材品質
ボルト × 強度区分 4.6 × 強度区分 4.8 ・ Zマーク等金物の仕様 ・ ()
ナット ・ 強度区分 5Bもしくは4T ・ 強度区分 5Bもしくは5T
・ Zマーク等金物の仕様 ・ ()
c. 防錆処理
◎ JIS H8610(電気亜鉛めっき)2種 CM2 3種 適用範囲()
◎ JIS H8641(溶融亜鉛めっき)HDZT49 適用範囲(外部のみ)
・ Zマーク等金物の仕様 適用範囲()
・ JIS K5674 (鉛・クロムフリーセピ止めペイント)1種 2目塗り 適用範囲()

2.11 異径Gボルト
a. 鋼材品質
× SS400
・ SNR400B
・ SNR490B
・ Zマーク等金物の仕様
b. 防錆処理
◎ JIS H8610(電気亜鉛めっき)2種 CM2 3種 適用範囲()
◎ JIS H8641(溶融亜鉛めっき)HDZT49 適用範囲(外部のみ)
・ Zマーク等金物の仕様 適用範囲()
・ JIS K5674 (鉛・クロムフリーセピ止めペイント)1種 2目塗り 適用範囲()

2.12 ドリフトピン
a. 適用規格
JIS G3191(鉄鋼圧延棒鋼及びバインコイルの形状、寸法、質量及びその許容差)による。
b. 鋼材品質
× SS400
・ SNR400B
・ SNR490B
・ JIS B1180(六角ボルト)の強度区分4.6もしくは4.8に適合する質量値
c. 形状
木質構造標準図による。
d. 防錆処理
◎ JIS H8610(電気亜鉛めっき)2種 CM2 3種 適用範囲()
◎ JIS H8641(溶融亜鉛めっき)HDZT49 適用範囲(外部のみ)
・ Zマーク等金物の仕様 適用範囲()
・ JIS K5674 (鉛・クロムフリーセピ止めペイント)1種 2目塗り 適用範囲()

2.13 ラグスクリュー
a. 鋼材品質
× 設計図による。
b. 形状
× 設計図による。
c. 防錆処理
◎ JIS H8610(電気亜鉛めっき)2種 CM2 3種 適用範囲()
◎ JIS H8641(溶融亜鉛めっき)HDZT49 適用範囲(外部のみ)
・ Zマーク等金物の仕様 適用範囲()
・ JIS K5674 (鉛・クロムフリーセピ止めペイント)1種 2目塗り 適用範囲()

2.14 屋金
a. 鋼材品質
JIS B1236(平屋金)に準拠する鋼材、JIS B1251(ばね屋金)に準拠する鋼材もしくはSS400とし、その適用は設計図による。
b. 防錆処理
◎ JIS H8610(電気亜鉛めっき)2種 CM2 3種 適用範囲()
◎ JIS H8641(溶融亜鉛めっき)HDZT49 適用範囲(外部のみ)
・ Zマーク等金物の仕様 適用範囲()
・ JIS K5674 (鉛・クロムフリーセピ止めペイント)1種 2目塗り 適用範囲()

2.15 アンカーボルト
a. 適用規格
・ JIS B1220(構造用鋼製アンカーボルトセット)
・ Zマーク等金物
b. 鋼材品質
× SS400
・ SNR400B
・ SNR490B
・ JIS B1180(六角ボルト)の強度区分4.6もしくは4.8に適合する質量値
・ Zマーク等金物の仕様
c. 防錆処理
◎ JIS H8610(電気亜鉛めっき)2種 CM2 3種 適用範囲()
◎ JIS H8641(溶融亜鉛めっき)HDZT49 適用範囲(外部のみ)
・ Zマーク等金物の仕様 適用範囲()
× JIS K5674 (鉛・クロムフリーセピ止めペイント)1種 2目塗り 適用範囲()

2.16 釘
a. 適用規格
× JIS A5508(くぎ)
b. 種類
× NZくぎ(めっき鉄くぎ)
× CN2くぎ(めっき太鉄くぎ)

2.17 木質構造用ぬじ
本質構造用ぬじは許容荷重が評価したもので、または試験成績書があるものを使用する。
× タルキック(シネティック製)
× バネリード(シネティック製)
・
・

特記:訂正事項

有限会社 ティーズ設計事務所
〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
Tel. 084-949-3632
一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

設計年月
2023年 3月

工事名称
福山市御野交流館改築工事

図面名称
木質構造特記仕様書(1)

縮尺
縮尺率
A1 100%
A2 71%
A3 50%
図面番号
S-07

構造設計者
一級建築士
構造設計一級建築士
第257981号
坪井 浩一
第1025号

3 工務一般

3.1 一般事項
 3.1.1 一般事項
 部材および接合金物等の製作にあたっては製作仕様書を提出し、監理者の承認を受ける。

3.2 施工図（承認図）
 施工図は設計図書をもとに、全体の納まりや詳細などについて十分検討した上で作成し、監理者の承認を受ける。

3.3 現寸検査
 下記の指定部位および部材製作が著しく困難な部位は現寸検査を製作する。
 指定部位（ ）

3.4 鋼製巻尺の確認
 a. 鋼製巻尺は、JIS 9 7512（鋼製巻尺）による1級品を用いる。
 同一工事に用いる巻尺は、それら相互の誤差の少ないものを使用する。
 b. 工場製作用巻尺と現場作業用巻尺を併用して、その誤差を確認する。
 併用に関して、巻尺に対する誤差は50%とする。

3.5 墨付け
 墨付けを行う場合は加工図にしたがって、文相、墨線および鋼製巻尺を用いておこなう。

3.6 含水率検査
 材料の含水率は、製造した工場のJAS認定証の提示により確認する。

3.7 換気仕上げ
 ※ ブレーナー仕上げ
 ※ サンダー仕上げ

3.8 構造用木質部材の養生措置
 a. 養生措置
 湿気による腐敗のよごれ、付着物等を除去する。
 b. 養生措置
 工事中の汚染や損傷を目的として、適切な木材保護塗料を用いて養生措置を行う。
 用いる塗料の水ムアルキド濃度による区分はF4以下とする。
 塗料の仕掛けは1回塗りとする。

3.9 固定集成板（CLT）の耐久措置
 a. 保護方法
 ・基礎と接する面は、JIS A6930（住宅用プラスチック系防霉フィルム）にて保護した防霉フィルムを貼付する。
 ※コンクリート及び鉄骨と接する面は、防水防止性能について評価機関が評価したもの、または試験成績書があるものを使用する。
 仕様： ・ちくあ〜る小口スーパールSE-02（五々化学工業製）
 ・（ ）

3.10 接合金物の確認
 確認工は下記の取組を有するものとする。
 ※ 手探検 JIS Z 3801（溶接技術検定試験における試験方法および判定基準）
 ※ 手目視検査 JIS Z 3841（手目視検査技術検定試験における試験方法および判定基準）

3.11 接合金物の防錆処理
 a. 製作接合金物（屋外）
 ・ JIS K 5674（鉛・クロムフリー・セピ止めペイント）1層 2回
 ※ JIS H 8641（溶融亜鉛めっき）HDZT77
 ・
 ・
 ・
 b. 製作接合金物（屋外）
 ・ JIS K 5674（鉛・クロムフリー・セピ止めペイント）1層 2回
 ※ JIS H 8641（溶融亜鉛めっき）HDZT77
 ・
 ・
 ・
 ・
 c. 既設接合金物
 ※ 各製品の仕様による。
 ・
 ・
 ・
 ・

3.12 木質部材の寸法精度
 a. 木質部材の寸法精度は以下による。

名称	図	管理許容差	限界許容差
部材の長さ		- 2mm ≤ ΔL ≤ + 2mm	- 3mm ≤ ΔL ≤ + 3mm
断面のせい		D < 800mm: - 2mm ≤ ΔD ≤ + 2mm D ≥ 800mm: - 3mm ≤ ΔD ≤ + 3mm	D < 800mm: - 3mm ≤ ΔD ≤ + 3mm D ≥ 800mm: - 4mm ≤ ΔD ≤ + 4mm
断面の幅		- 2mm ≤ ΔB ≤ + 2mm	- 3mm ≤ ΔB ≤ + 3mm
部材の曲がり		梁: e ≤ L/1500 かつ e ≤ 7mm 柱: e ≤ L/1500 かつ e ≤ 5mm	梁: e ≤ L/1000 かつ e ≤ 10mm 柱: e ≤ L/1000 かつ e ≤ 8mm
部材のなじり		δ ≤ 60/1000 かつ δ ≤ 5mm	δ ≤ 90/1000 かつ δ ≤ 8mm
断面の直角度		e ≤ D/100 かつ e ≤ 4mm	e ≤ 1.5D/100 かつ e ≤ 6mm
切断線の直角度(長辺)		e ≤ 2mm	e ≤ 3mm
切断線の直角度(短辺)		e ≤ 1mm	e ≤ 1.5mm
固定集成板の厚さ		- 1.5mm ≤ Δt ≤ + 1.5mm	- 2mm ≤ Δt ≤ + 2mm
固定集成板の幅		- 2mm ≤ ΔB ≤ + 2mm	- 3mm ≤ ΔB ≤ + 3mm
固定集成板の長さ		- 3mm ≤ ΔL ≤ + 3mm	- 5mm ≤ ΔL ≤ + 5mm
接合部スリット幅		- 0.5mm ≤ Δt ≤ + 1mm	- 1mm ≤ Δt ≤ + 1.5mm
接合部スリット長さ		- 2mm ≤ Δl ≤ + 2mm	- 3mm ≤ Δl ≤ + 3mm
接合員孔のひずり		e ≤ 1mm	e ≤ 1.5mm
接合員孔相互の間隔		- 1mm ≤ ΔP ≤ + 1mm	- 1.5mm ≤ ΔP ≤ + 1.5mm
部材取合部加工の位置		- 2mm ≤ Δ1 ≤ + 2mm	- 3mm ≤ Δ1 ≤ + 3mm

3.13 製作接合金物の寸法精度
 a. 製作接合金物の寸法精度はJASS6(2018) 付録6. による。

4 検査
 4.1 木質部材の確認
 a. 適用範囲
 本節の適用範囲は「2.1構造用部材」、「2.2構造用集成材」、「2.3構造用断面層材(LVL)」、「2.4固定集成板(CLT)」とし、「2.5構造用合板」、「2.6断等級部材」は適用範囲外とする。
 b. 木質部材の確認の実施
 ※実施する ・実施しない
 木質部材の確認は本特記仕様書に従い実施する。ただし各製品の製作方法の特性等を踏まえて、より合理的な検査方法を提案し、監理者の承認が得られた場合に限り検査方法を変更することができる。

c. 検査ロットの振り
 ※柱、梁等の部位ごと
 ※部材、集成材、LVL等の材料種別ごと
 ※通材、両面材、変断面等の断面種別ごと
 ※積層及び強度等級ごと
 ・断面寸法ごと

d. 木材加工工場社内検査
 ※実施する ・実施しない
 木材加工工場社内検査は受注者(元請負人)製品検査に先立ち、以下の検査を実施し、社内検査成績書を作成する。
 1) 検査項目及び検取率
 (1)寸法検査
 部材の長さ(A) ≧100% ・() %
 断面のせい(A) ≧100% ・() %
 断面の幅(A) ≧100% ・() %
 部材の曲がり(B) ≧100% ・() %
 部材のなじり(B) ≧100% ・() %
 断面直角度(B)(長形断面以外の断面の場合は(A)) ≧100% ・() %
 接合部スリット幅および長さ(B) ≧100% ・() %
 接合員孔位置(B) ≧100% ・() %
 () ≧100% ・() %
 (2)外観検査
 部および欠(C) ≧100% ・() %
 腐れ(C) ≧100% ・() %
 割れ(C) ≧100% ・() %
 その他の欠陥(C) ≧100% ・() %
 () ≧100% ・() %
 2) 検査方法および記録
 検取率検査の検取率はランダムサンプリングとし、「4.1d.1)検査項目及び検取率」に示す(A),(B),(C)の分類ごとに以下の検査および記録を行う。
 (A):寸法測定のうち、社内検査成績書に計測寸法および誤差を記録する。
 (B):目視検査のうち、部材を撮影していると思われるものについてのみ寸法測定(二次検査)を行い、社内検査成績書に長・面の結果を記録する。ただし二次検査箇所については長・面の結果の記録とともに計測寸法および誤差寸法を記録する。
 (C):目視検査のうち、社内検査記録表に長・面の結果を記録する。
 3) 台所用検査
 寸法検査の台所用検査率は「3.12 木質部材の寸法精度」の「限界許容差」による。ただし、全数検査を行わない場合は「限界許容差」を超える割合が0%かつ「管理許容差」を超える割合が5%以下のとき、そのロットを合格とする。
 外観検査の台所用検査率は適合するJASO基準による。

e. 受注者(元請負人)製品検査
 1) 寸法検査
 (1) 量測検査 ※実施する ・実施しない
 量測検査の方法は社内検査成績書の記録を基に製品の寸法精度の確認を行う。適合判定は社内検査の台所用検査率に準じる。
 (2) 目視検査 ※実施する ・実施しない
 目視検査の方法は断面のせい、断面の幅、部材の長さの3項目について寸法測定を行う。検取率は合理的な方法にて監理者が指定するものとし、適合判定はJASS6(2018) 付録7.の「目視検査1」に準じる。
 部材の曲がり等、上記3項目以外の項目に関しては全数目視確認のうち、必要に応じて検査器具等を用いて寸法測定を行う。
 適合判定は「3.12 木質部材の寸法精度」の「限界許容差」による。
 2) 外観検査
 ※実施する ・実施しない
 外観検査は部および欠、割れ等について全数目視確認を行う。
 適合判定は適合するJASO基準による。
 3) 材料検査
 ※実施する ・実施しない
 材料検査は製品に添付されたJASラベルまたは材料の出産検査書の確認を行う。また原産地が規定されている材料については産地証明書の確認を行う。
 4) 含水率検査
 ※実施する ・実施しない
 材料の突入検査時に実施したJAS認定証の確認を行う。

4.2 接合金物の検査
 a. 適用範囲
 本節の適用範囲は製作接合金物とし、既製接合金物は適用範囲外とする。
 b. 接合金物の検査の実施
 ※実施する ・実施しない
 c. 接合金物製作工場社内検査
 ※実施する ・実施しない
 接合金物製作工場社内検査は受注者(元請負人)製品検査に先立ち、全数寸法検査および外観検査を実施し、社内検査成績書を作成する。適合判定はJASS6(2018)付録6.「製作接合金物」による。
 d. 受注者(元請負人)製品検査
 ※実施する ・実施しない
 1) 寸法検査
 監理者が仕様で指定する10製品について検取り、製品の幅、高さ等の主要寸法項目について寸法測定を行う。
 適合判定はJASS6(2018)付録6.「製作接合金物」による。ただし「管理許容差」を超えた場合の対応は監理者との協議による。
 2) 外観検査
 部材表面、切断面、溶接部の外観について全数目視確認のうち、必要に応じて検査器具等を用いて寸法測定を行う。適合判定はJASS6(2018)付録6.「製作接合金物」による。

5 提出、確認
 5.1 輸送計画
 5.1.1 輸送計画
 製品の輸送計画にあたっては、建方計画で支障の生じないように道路状況、現場の作業の手順などを考慮し、十分な検討をおこなう。
 5.2 部材（製品）の仕分け
 各部材（製品）には、加工図等に基づく部材番号（製品番号）を明示する。ただし、部材番号の明示は見及がかり部には行わないようにする。
 5.3 検査
 検込み、荷降ろしまたは輸送中に製品がひずみ・変形などを生じないように荷台を保護し、長尺物、異形物などは適切な養生方法を講ずる。
 6 建方
 6.1 一般事項
 a. 現場建方は予め建方計画書を提出し、監理者の承認を受けるものとする。
 b. 建方計画は建方進度で規定する積寸法を採用するよう部材の組立て順序を立案し、あわせて作業期間中の安全を考慮する。
 c. 建方に用いる機械は、最大荷重量、作業半径および建物の規模・形状により最適な機種を選定しその機械の特性に適した使用方法を計画するとともに、不慮の被害などに對しても安全であるようにする。
 d. 建方中の木材で、機械、部材等の破損を行う場合は、各部材・接合部に過大な応力がかけられないよう適切な養生や有効な措置をとる。
 6.2 積みおこり仕分け
 a. 製品の突入れにあたっては、工場からの送り状と照合し、数量を確認する。
 突入検査は建方計画書に基づいて行う。
 b. 製品は建方順序に従い仕分けして積みおこる。
 c. 集積の際、部材は適切な高さの上に置き、材の曲がり・なじりなどの損傷を与えないようにする。
 d. 部材の曲がり・なじりなどを発見した場合は、監理者に報告の上対応方法を協議する。
 e. 保管に関しては適切な養生を行う。
 6.3 基礎
 建方に先立って基礎をおこなう場合は、寸法精度を保持するために適切で有効な取組・器具などを用いて行う。
 6.4 建方
 a. 建方計画書に基づき、順次建方をおこなう。この際、原則として節かい、方づえなどの部材を併用して取付けながら進める。
 b. 必要に応じて仮設支保を立てて作業を実施する。この仮設支保は本協会が完了するまで使用する。
 c. 建方完了後または定められた工程の建方が完了した場合、建方の検査を行う。
 ただし、検査記録により、その一部または全部を省略することがある。
 d. 本協会は、建方入りを確認したのち、あらかじめ定められた順序、工法に基づいておこなう。
 e. 建方の作業中、高圧力その他の荷重に對しては、必要に応じ仮設の節かいその他の支保材で増強する。
 f. トラス、その他の吊り上げまたは建方にあたっては、適切な養生をおこなう。
 g. 建方の作業中、構築材上で材料または機械などの重積物を積み直し、あるいは柱に大きな引当力を与える場合は、監理者の承認を受け、かつ必要な養生をおこなう。
 h. 建方の検査基準は下記による。また、建方進度に不具合が発生した場合は遅やかに監理者に報告し、対応策を協議する。

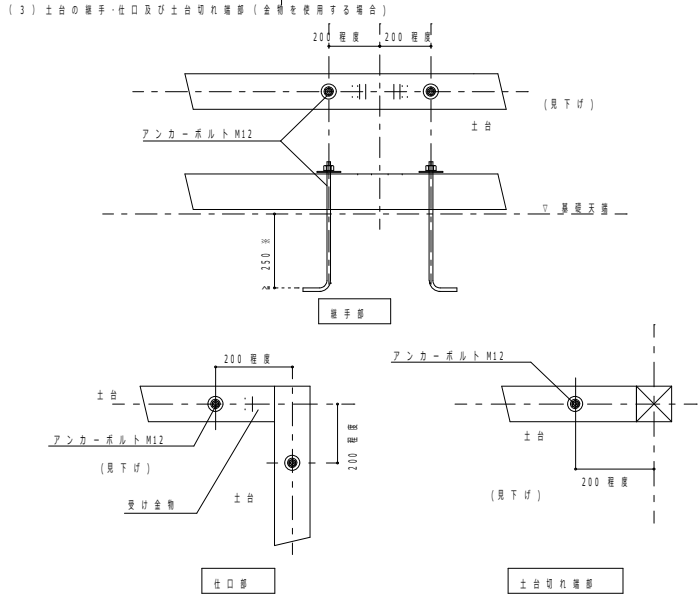
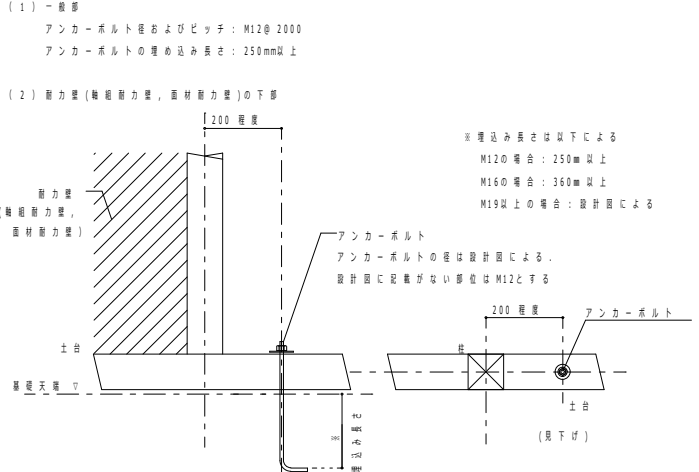
名称	図	管理許容差	限界許容差
建物の傾れ		e ≤ H/4000 + 7mm かつ e ≤ 30mm	e ≤ H/2500 + 10mm かつ e ≤ 50mm
建物の湾曲		e ≤ L/4000 かつ e ≤ 20mm	e ≤ L/2500 かつ e ≤ 25mm
アンカーボルトの位置ずれ		- 1.5mm ≤ Δφ ≤ + 1.5mm	- 2.5mm ≤ Δφ ≤ + 2.5mm
柱掛け面の高さ		- 3mm ≤ ΔH ≤ + 3mm	- 5mm ≤ ΔH ≤ + 5mm
階高		- 5mm ≤ ΔH ≤ + 5mm	- 8mm ≤ ΔH ≤ + 8mm
梁の水平度		e ≤ L/1000 + 3mm かつ e ≤ 10mm	e ≤ L/700 + 5mm かつ e ≤ 15mm
柱の傾れ		e ≤ H/1000 かつ e ≤ 10mm	e ≤ H/700 かつ e ≤ 15mm

7 その他
 7.1 製作工場の選定、承認
 設計図書に基づき、当該工事の規模、加工内容に応じた技術と設備を備え、かつ自主管理能力を有した製作工場を選定し、監理者の承認を受ける。

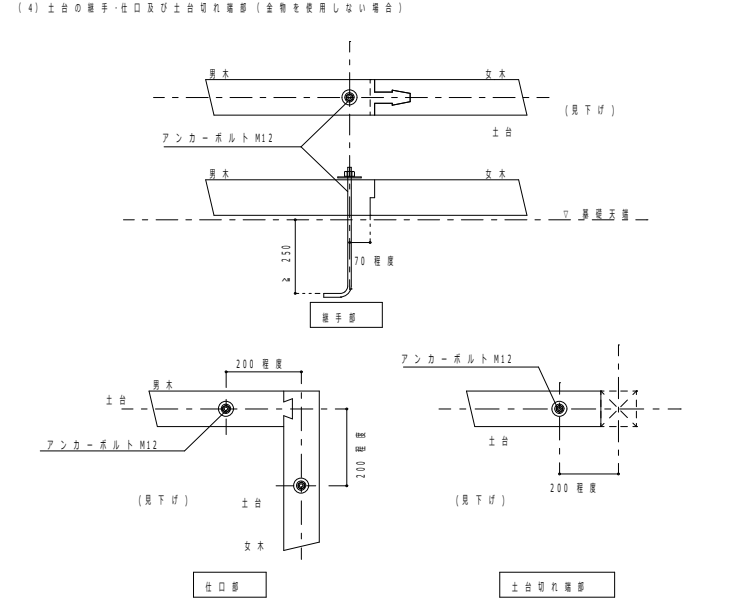
木質構造標準図(1)

1. アンカーボルト

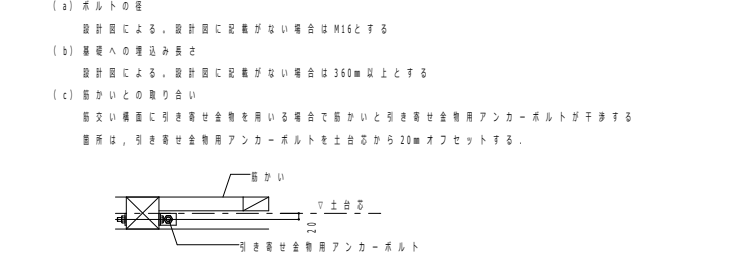
1.1 土台固定用アンカーボルト



土台の 種別グループ	短期許容せん断力 (kN)	
	M12	M16
J1	9.18	16.32
J2	8.62	15.33
J3	8.02	14.26



1.2 引き寄せ金物用アンカーボルト



1.3 アンカーボルトの施工

- (a) アンカーボルトの先端は、ナットの外にねじが3山以上出るようにする。
- (b) アンカーボルトの芯出しは、鉛垂を用いて基準壁に正しくあわせ、適切な機器などで正確に行う。
- (c) アンカーボルトの保排および埋め込みは、鉄筋などを用いて組み立て、事象・下部の振れなどがないよう適切な補強材で壁面の裏に固定して、コンクリートの打ち込みを行う。
- (d) アンカーボルトは、衝撃などにより有害な歪みが生じないように取り扱う。
また、ねじ部の腐蝕・さびの発生、汚染を防止するために、ビニールテープなどを巻いて養生を行う。

物記: 訂正事項

有限会社 ティーズ設計事務所
〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
Tel. 084-949-3632
一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

設計年月
2023年 3月

工事名称
福山市御野交流館改築工事

図面名称
木質構造標準図(1)

縮尺	縮尺率	図面番号 S-09
	A1 100%	
	A2 71%	
	A3 50%	

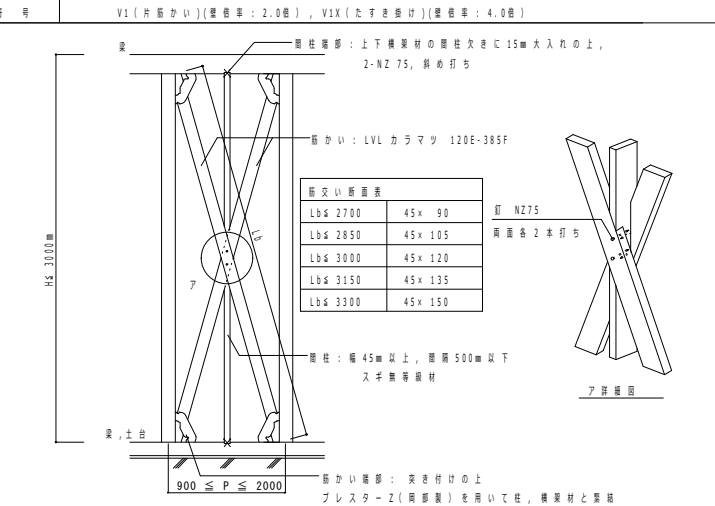
構造設計者 第257981号 坪井 浩一
一般建築士 第 1025号

2. 柱間壁

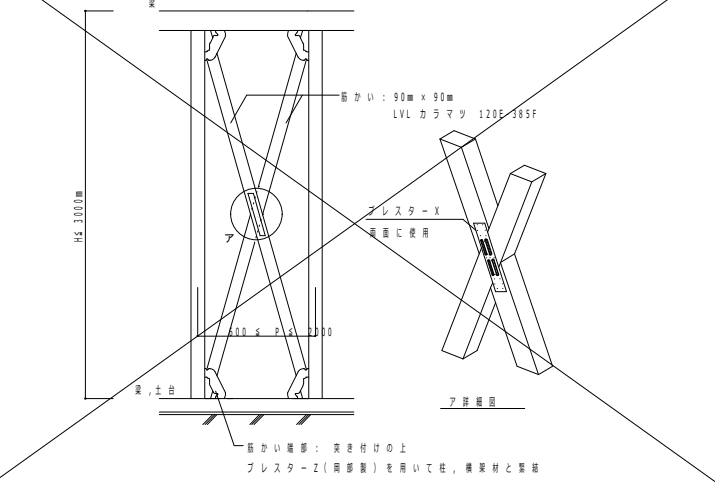
2.1 片組壁

本標準は建築基準法施行令および建設省令第110号に準じる耐力壁に適用する。耐力壁下部の土台と基礎との間は、基礎パッキンもしくは気密パッキンを挿入し隙間を埋める。

2.2 軸組耐力壁の仕様

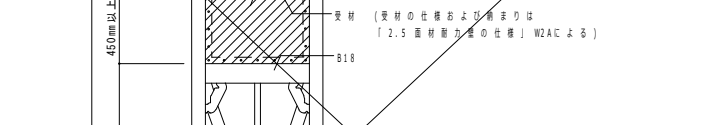


2.3 構造用耐力壁Hが3000mmを超える軸組耐力壁の仕様

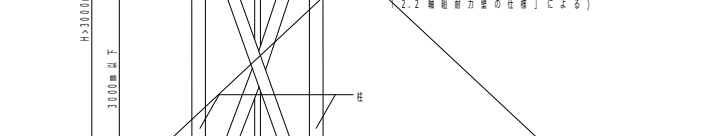


2.4 節間接合金物(プレスター-Z(両部製))の納まり仕様

(a) 引き寄せ金物下部が土台上面から270mm未満の場合、引き寄せ金物と節間接合金物(プレスター-Z)が干渉しないよう、節間接合金物(プレスター-Z)は内側にて取り付ける。



(b) 節間壁部で床面が接合する場合、床面から節間接合金物を取り付ける。ただし、床面の高さが30mm以下の場合は異なる。



2.5 コボットシステム納まり仕様



2.6 耐力耐力壁の仕様

符号(壁倍率) W1A(壁倍率: 2.5倍), W1B(壁倍率: 3.7倍)

仕様 大壁仕様



符号(壁倍率) W2A(壁倍率: 2.5倍), W2B(壁倍率: 3.3倍)

仕様 小壁仕様

訂打ち方法 W1A ① 合板外周部: NZ50@150mm以下 ② 合板中周部: NZ50@150mm以下 W1B ③ 合板外周部: CNZ50@75mm以下 ④ 合板中周部: CNZ50@150mm以下 W2A ⑤ 合板外周部: NZ50@150mm以下 ⑥ 合板中周部: NZ50@150mm以下 ⑦ 梁材と柱梁: NZ300@300mm以下 (両面構造用合板部りの場合は@120mm以下) W2B ⑧ 合板外周部: CNZ50@75mm以下 ⑨ 合板中周部: CNZ50@150mm以下 ⑩ 梁材と柱梁: NZ300@300mm以下 (両面構造用合板部りの場合は@100mm以下)

備考 柱及びはりに対する構造用合板のかり寸法: 22.5mm以上 合板に対する釘のへりあき: 10mm以上 軸材に対する釘のへりあき: 12.5mm以上 釘がその他の金物等に干渉する場合は金物を避けた位置に所定の本数を打ち直す

符号(壁倍率) W3 (壁倍率: 5.0倍) W4 (壁倍率: 5.0倍)

仕様 大壁仕様

仕様 小壁仕様

訂打ち方法 W3 ⑪ 合板外周部: CNZ75@100mm以下 W4 ⑫ 合板外周部: CNZ75@100mm以下 ⑬ 梁材と柱梁: CNZ300@150mm以下 (両面構造用合板部りの場合は@75mm以下)

備考 合板に対する釘のへりあき: 15mm以上 軸材に対する釘のへりあき: 20mm以上 床面が納まりの場合の水平構造用合板は構造用合板 t=24mm又は28mmとする

大図認定番号 大壁: FRM-0297 小壁: FRM-0296 大図認定番号 小壁: FRM-0298 小壁: FRM-0298

図面名称 福山市御野交流館改築工事

縮尺 A1 100% A2 71% A3 50%

図面番号 S-10

構造設計者 一級建築士 第257981号 坪井 浩

構造設計一級建築士 第1025号

有限会社 ティーズ設計事務所 平720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5 Tel. 084-949-3632 一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

設計年月 2023年 3月

工事名称 福山市御野交流館改築工事

図面名称 木質構造標準図(2)

縮尺 A1 100% A2 71% A3 50%

図面番号 S-10

構造設計者 一級建築士 第257981号 坪井 浩

構造設計一級建築士 第1025号

有限会社 ティーズ設計事務所 平720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5 Tel. 084-949-3632 一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

設計年月 2023年 3月

工事名称 福山市御野交流館改築工事

図面名称 木質構造標準図(2)

縮尺 A1 100% A2 71% A3 50%

図面番号 S-10

構造設計者 一級建築士 第257981号 坪井 浩

構造設計一級建築士 第1025号

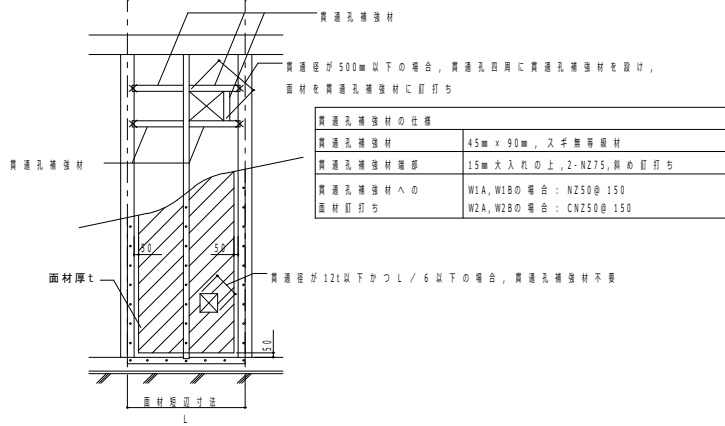
有限会社 ティーズ設計事務所 平720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5 Tel. 084-949-3632 一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

木質構造標準図(3)

2. 設置標準

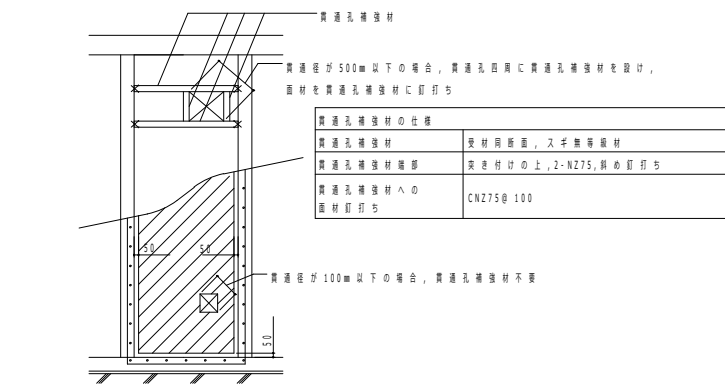
2.7 面材耐力壁の貫通孔要否

(a) 面材耐力壁に貫通孔を設ける場合の要否は以下による



1. 貫通孔を設けることができる範囲を示す
2. 設けることができる貫通孔の範囲は、各面材に1箇所までとする

壁打目 W1A, W1B, W2A, W2B の場合

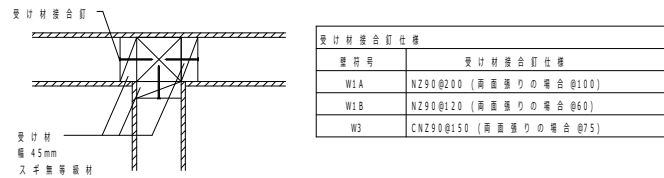


1. 貫通孔を設けることができる範囲を示す
2. 設けることができる貫通孔の範囲は、各面材に1箇所までとする

壁打目 W3, W4 の場合

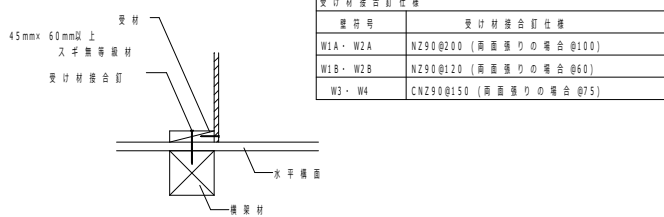
2.8 大壁仕様の面材耐力壁の入隅部の納まり

(a) 大壁仕様の面材耐力壁が貫通する入隅部の納まりは以下とする。



2.9 面材耐力壁の床落ちの納まり

(a) 水平構面と取合う面材耐力壁は原則として床落ち納まりとする。
(b) 床落ち納まりは以下とする。



(c) 間柱と受け材は間柱側とする。

2.10 合板釘打ち要否

- (a) 釘頭のみり込みは2mmを限度とし、2mmを超えた場合は隙り合う釘との中間部に押し打ちする。
- (b) 合板に対する釘のへり込み距離は特記を記載し以下による
 - (1) 構造用合板 t=12: 10mm以上
 - (2) 構造用合板 t=24: 20mm以上

物記：訂正事項



有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

設計年月

2023年 3月

工事名称

福山市御野交流館改築工事

図面名称

木質構造標準図(3)

縮尺

縮尺率

A1 100%

A2 71%

A3 50%

図面番号

S-11

構造設計者 第257981号 坪井 浩一
 一級建築士 第 1025号
 構造設計一級建築士

木質構造標準図(4)

3. 水平構造

3.1 水平構造の仕様

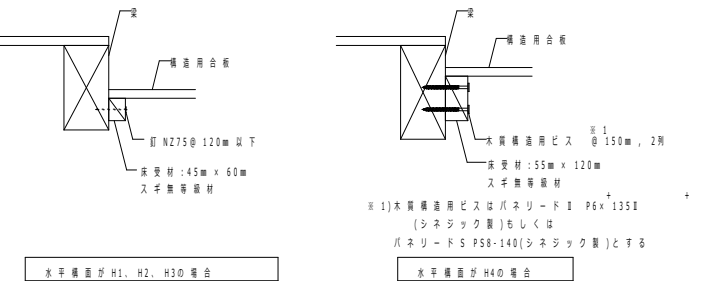
図号	H1	H2	H3
短期許容せん断耐力	7.84kN/m	3.53kN/m	1.96kN/m
仕様			
仕口	甲乙梁端部：小梁に対して深さ15mm程度の大入れ，NZ75,1本締め打ち		
釘打及びビス止め	① NZ75@150mm，田字釘打ち，床受材・甲乙梁・床受材に留め付け	① NZ75@150mm，田の字釘打ち，床受材・床受材に留め付け	① NZ50@150mm，田の字釘打ち，垂木に留め付け ② 板止めを母屋に4-NZ75締め打ち ③ 垂木の留め付け：タルキック
備考	合板に対する釘のヘリあき：20mm以上 軸材に対する釘のヘリあき：20mm以上 ※実施規程：木造軸組工法住宅の許容応力設計	合板に対する釘のヘリあき：20mm以上 軸材に対する釘のヘリあき：20mm以上 ※実施規程：木造軸組工法住宅の許容応力設計	合板に対する釘のヘリあき：10mm以上 軸材に対する釘のヘリあき：12.5mm以上 ※実施規程：木造軸組工法住宅の許容応力設計

3.2 合板釘打ち接合

- (a) 釘頭のめり込みは2mm程度とし、2mmを超えた場合は釘の頭の中継部に増し打ちする
 - (b) 合板に対する釘のヘリあき距離は特記なき限り以下による
- 構造用合板 t=12: 10mm以上
 - 構造用合板 t=24: 20mm以上

3.3 梁と段差のある水平構造

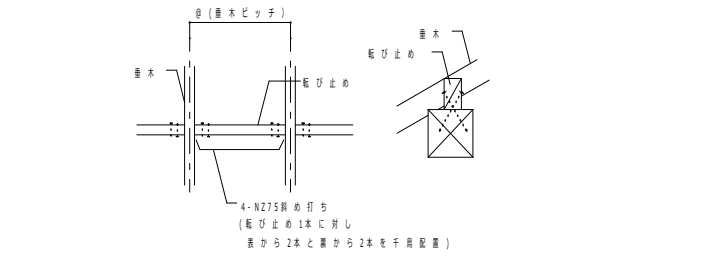
- (a) 梁上階レベルと構造用合板下階レベルが異なる場合の段差部の取まりは以下による



- (b) 段差と梁の取合い等により (a) の取まりが困難な場合は監理者との協議による

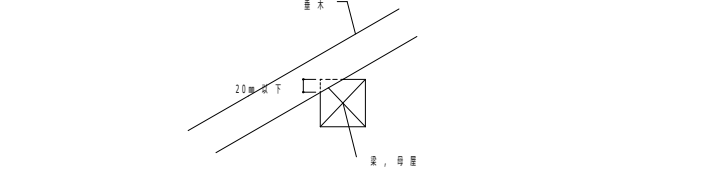
3.4 板止め

- (a) 板止めは軒先や端だけではなく、垂木を受ける母屋・桁等すべての構材に設ける
- (b) 板止めの母屋等構材への止付けは以下による



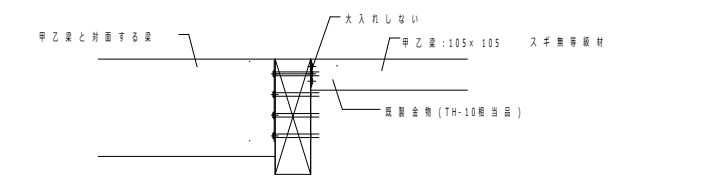
3.5 垂木

- (a) 垂木はタルキック(シネック製)を用いて接合する
- (b) 垂木により梁もしくは母屋を切り欠く場合の取合いは以下による



3.6 甲乙梁と梁が対面する場合の取まり

- (a) 甲乙梁と梁が対面する場合、以下のとおり甲乙梁は105x105とし、甲乙梁端部は大入れせず、既製金物を用いる。



図号	H4	H5A	H5B
短期許容せん断耐力	14.1kN/m	13.5kN/m(合板釘ピッチ75mm)	19.1kN/m(合板釘ピッチ50mm)
仕様			
各部材	面材：構造用合板 t=24 甲乙梁：90 x 90 @ 1000以下 スギ無節層材	面材：構造用合板 t=24 板止め止め：幅105mm x せい300mmの製材を用い、天端は製材で合わせ切り欠く 板止め止めの外面に透かしする面材：構造用合板 t=12mm	面材：構造用合板 t=24 板止め止め：幅105mm x せい300mmの製材を用い、天端は製材で合わせ切り欠く 板止め止めの外面に透かしする面材：構造用合板 t=12mm
仕口	① 甲乙梁端部：梁に対して深さ15mm程度の大入れ ② 甲乙梁端部：床受材に対して深さ15mm x せい60mm切り欠き，甲乙梁はせい60mm分大入れ(床受材勝ち納まり)	① 母屋端部：梁に対して深さ15mm程度の大入れ	① NZ75@75mm，田(口)字釘打ち，母屋・母屋に留め付け ② 母屋端部：本質構造用ビスφ5.5+170(頭部径φ12.5以上，ねじ部長さ50以上)1本を締め打ち ③ 板止め止めの外面に透かしする面材：NZ50@50mm，千鳥打ち，軒先大梁・板止め止めに留め付け
釘打及びビス止め	① NZ75@75mm，田の字釘打ち，床受材・甲乙梁・床受材に留め付け	① NZ75@75mm，田(口)字釘打ち，母屋・母屋に留め付け ② 母屋端部：本質構造用ビスφ5.5+170(頭部径φ12.5以上，ねじ部長さ50以上)1本を締め打ち ③ 板止め止めの外面に透かしする面材：NZ50@50mm，千鳥打ち，軒先大梁・板止め止めに留め付け	① NZ75@50mm，田(口)字釘打ち，母屋・母屋に留め付け
備考	合板に対する釘のヘリあき：20mm以上 軸材に対する釘のヘリあき：20mm以上 ※実施規程：JIS A3301(木造軸組の構造設計標準)	合板に対する釘のヘリあき：20mm以上 軸材に対する釘のヘリあき：20mm以上 ※実施規程：JIS A3301(木造軸組の構造設計標準)	合板に対する釘のヘリあき：20mm以上 軸材に対する釘のヘリあき：20mm以上 ※実施規程：JIS A3301(木造軸組の構造設計標準)

構造設計者 一級建築士 第257981号 坪井 浩一
 構造設計一級建築士 第1025号

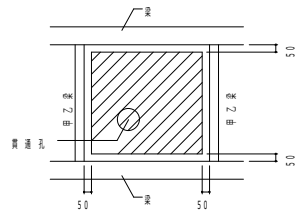
木質構造標準図(5)

3. 水平構造

3.7 水平構造貫通孔要項

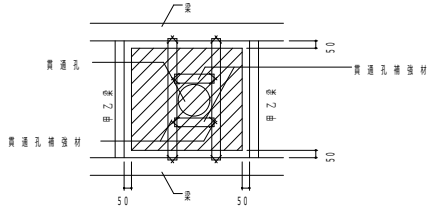
(a) 水平構造H1, H2の貫通孔要項

(1) 貫通孔径 $d \leq 150$ mm の場合



- 1. 斜線は貫通孔を設けることができる範囲を示す
2. 参照として設けることができる貫通孔の数は、各 1箇所までとする

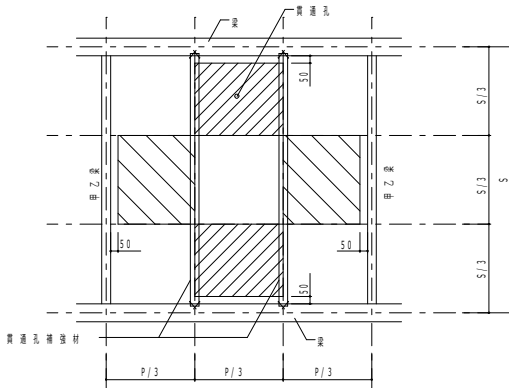
(2) 貫通孔径 $d > 150$ mm の場合



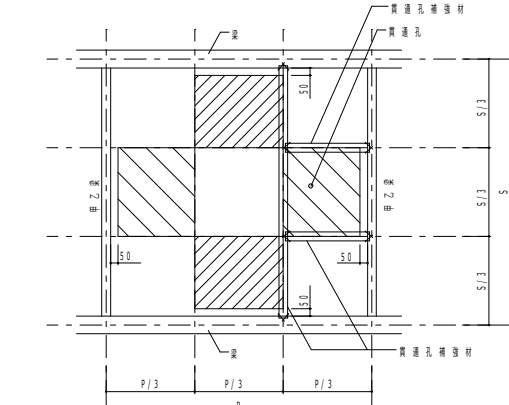
- 1. 斜線は貫通孔を設けることができる範囲を示す
2. 参照として設けることができる貫通孔の数は、各 1箇所までとする
3. 貫通孔補強材は 60mm x 60mm (スチール製材)とし、貫通孔周囲に設ける。
貫通孔補強材幅は 15mm 大入れの上、締めビス 2本留めとする。

(b) 水平構造H4の貫通孔要項

(1) 貫通孔径 $d \leq 30$ mm の場合



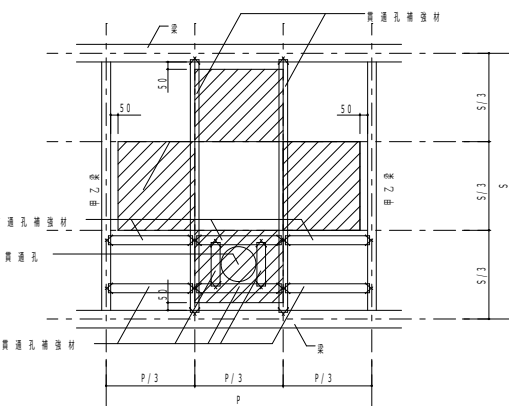
斜線は貫通孔を設ける場合



斜線は貫通孔を設ける場合

- 1. 斜線は貫通孔を設けることができる範囲を示す
2. 各辺面に設けることができる貫通孔の数は、各々 1箇所までとする
3. 貫通孔補強材は 90mm x 90mm (スチール製材)とし、
貫通孔補強材幅は 15mm、用さ 45mm 厚げの上、締めビス 2本留めとする。
4. 合板は、甲乙梁の厚さ、貫通孔補強材に目打ちする。
貫通孔補強材への目打ちは、N275@75とする。

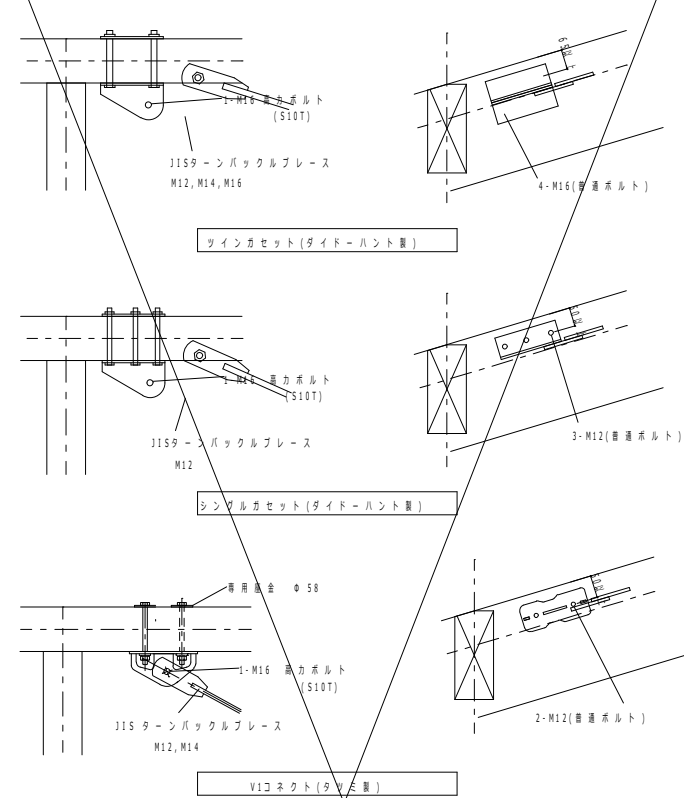
(2) 貫通孔径 $d > 30$ mm の場合



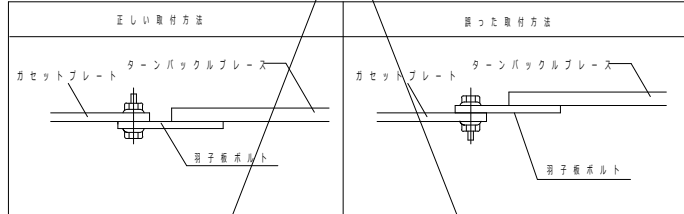
- 1. 貫通孔径 d は 240mm 以下とする
2. 斜線は貫通孔を設けることができる範囲を示す
3. P x 50 範囲内に設けることができる貫通孔の数は、1箇所までとする
4. 貫通孔補強材は 90mm x 90mm (スチール製材)とし、
貫通孔補強材幅は 15mm、用さ 45mm 厚げの上、締めビス 2本留めとする。
5. 合板は、甲乙梁の厚さ、貫通孔補強材に目打ちする。
貫通孔補強材への目打ちは、N275@75とする。

3.8 水平ブレース

- a) 水平ブレースの骨格に用いるブレース接合金物は部材リストによる
b) ブレース接合金物と部材材の接合ボルトは JIS B 1180 強度区分 4.6B しくは 4.8C 適合するボルトとする
c) ブレース接合金物の取り付けは部材は以下による



(d) ターンバックルブレースは用子板ボルトに用いて接合金物と同じ順に取り付ける



(e) ターンバックルブレースは建て付け後に取り付ける

特記: 訂正事項

有限会社 ティーズ設計事務所
〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
Tel. 084-949-3632
一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

設計年月
2023年 3月

工事名称
福山市御野交流館改築工事

図面名称
木質構造標準図(5)

Table with columns: 縮尺 (Scale), 縮尺率 (Scale Ratio), 図面番号 (Drawing Number). Rows: A1 (100%), A2 (71%), A3 (50%).

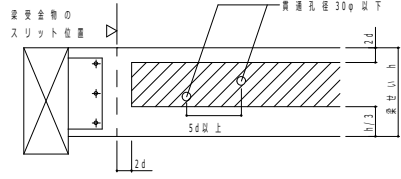
構造設計者
一級建築士 第257981号 坪井 浩一
構造設計一級建築士 第 1025号

木質構造標準図(6)

4. 梁貫通

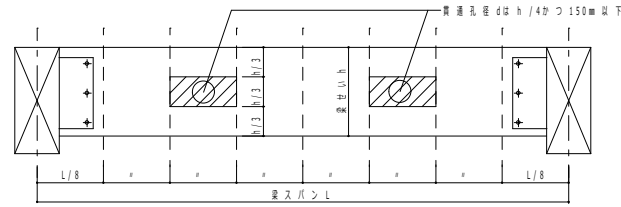
4.1 梁貫通孔

- (a) 本標準は単層梁で適用し、トラス梁等の梁には適用しない。
- (b) 梁貫通径が300mm以下の場合は以下である。



- 1. 斜線部は貫通孔を設けることのできる範囲を示す。

- (c) 梁貫通径が300mm以上の場合は以下である。

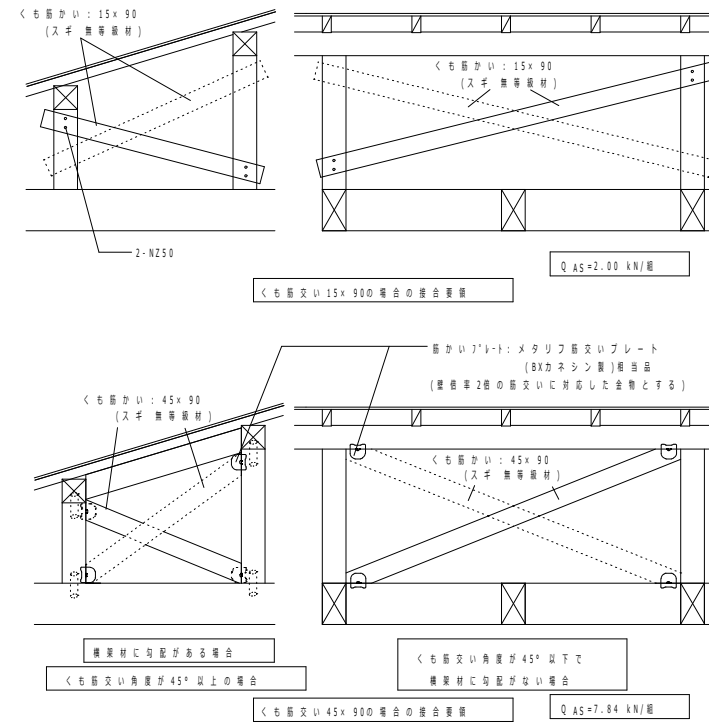


- 1. 斜線部は貫通孔を設けることのできる範囲を示す。
- 2. 設けることのできる貫通孔の間隔は、各 2d以内かつ1層梁とする。

5. 小梁

5.1 くも筋交い

- (a) くも筋交いの設置及び形状は架設図および架設図による。
- (b) くも筋交いの接合要領は以下である。



6.2 継合

- (a) ボルトおよび両ねじボルト接合部を用いる継合の種類は以下による。

部位	ボルト径	ナット径
木材に埋する継合	平継合b	平継合b+ばね継合
鋼材に埋する継合	平継合a	ばね継合

- (b) 各継合の仕様は以下による。
- ・ばね継合: JIS B 1251 (ばね継合) 3号 (標準用)
- ・平継合a: JIS B 1256 (平継合)
- ・平継合b: 設計図による。ただし、引張を掛けないボルトで設計図に規定がない場合は継合寸法は以下の表により、鋼材品質はSS400とする。

引張を掛けないボルトの平継合bの標準寸法 (単位: mm)

ボルト径	12	16	20	22	24
継合の長さ	3.2	4.5	6	6	6
丸継合の直径	40	60	70	75	80

6.3 ボルト接合部の腐りおよび埋木

- (a) ボルト接合部の腐りおよび埋木の適用部位は以下による。

腐り・埋木の仕様	埋木厚	適用部位	
腐りなし	-	部: 下足以外	
腐りあり	埋木なし	無腐火	15mm
		30分腐火	25mm
		45分腐火	35mm
		60分腐火	45mm

- (b) ボルト接合部の腐り寸法は以下による。ボルト径の向きは架設図の表示による。

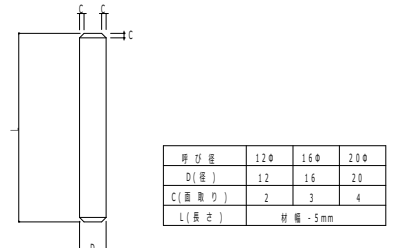
ねじの呼び	M12	M16	M20	M22						
埋木なし	15	30	15	35	20	40	20	45		
腐り寸法 (mm)	埋木あり	無腐火	30	45	30	50	35	55	35	60
		30分腐火	40	55	40	60	45	65	45	70
		45分腐火	50	65	50	70	55	75	55	80
		60分腐火	60	75	60	80	65	85	65	90

- (c) ボルト接合部の腐り寸法は継合の外径+2mmとする。

6. 継合

6.1 ドリフトピン

- (a) ドリフトピンの形状は以下による。



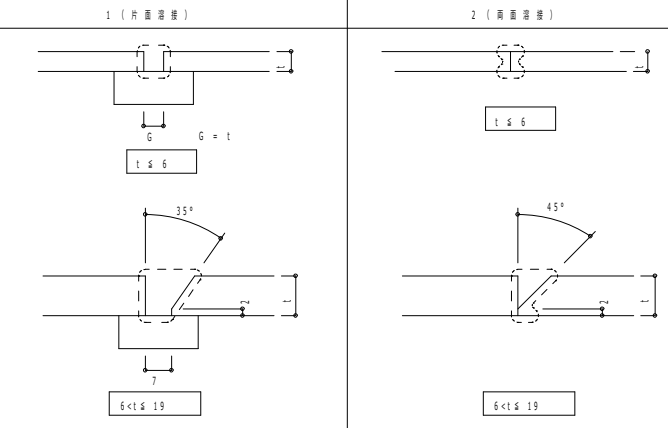
- (b) 埋木をする場合のドリフトピンの長さ(a)によらず(c)による。

- (c) ドリフトピン接合部の埋木の適用部位は以下による。

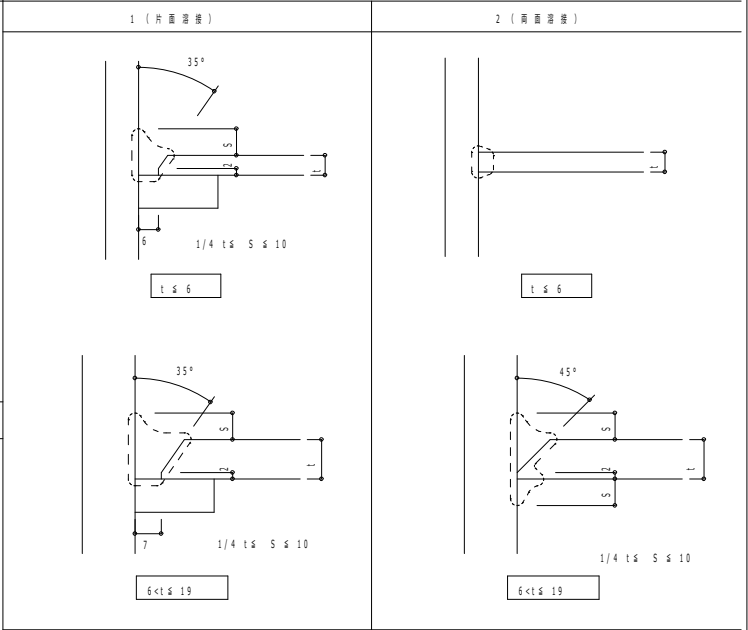
埋木の仕様	埋木厚	L(長さ)	適用部位	
埋木なし	-	材幅-5	部: 建物外周部(外壁取合い部)	
		30分腐火	材幅-5	部: 建物外周部(外壁取合い部)
		無腐火	10mm	部: 隠しとなる部位
埋木あり	10mm	30分腐火	材幅-25	
		45分腐火	材幅-25	
		60分腐火	材幅-45	

6.4 溶接継手

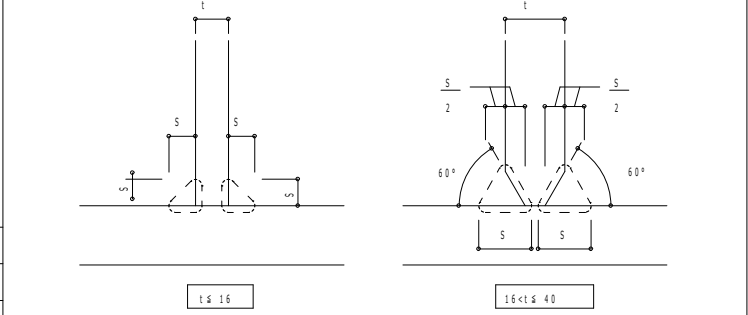
完全溶込み溶接(溶合せ溶接)



完全溶込み溶接(1層手)

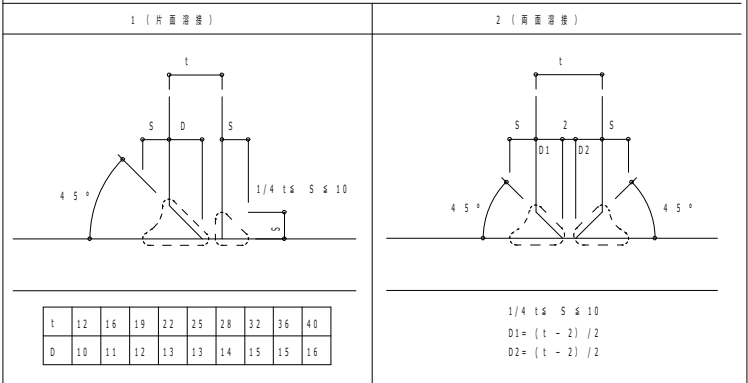


隅肉溶接



t	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	19	22	25	28	32	36	40
s	3	4	5	5	6	7	8	8	9	10	10	11	12	11	13	15	17	19	21	24

部分溶込み溶接



t	12	16	19	22	25	28	32	36	40
D	10	11	12	13	13	14	15	15	16

木質構造標準図 (7)

7. 加工寸法

7.1 木質部材の加工寸法

(a) 木質部材の標準的な加工寸法は以下による

種類	加工寸法	備考
ドリフトピン孔径	ドリフトピン径 ± 0.0mm	
ボルト孔径	M16未満 : d+1.0mm M16以上 : d+2.0mm	d: 呼び径
ラグスクリュー孔径	胴部 : 胴部径 ± 0.0mm ねじ部 : ねじ山径の 50% ~ 70% の径	2層穴明けとする
引きボルト接合用 ボルト孔径	d+5.0mm	d: 呼び径
LSB孔径	(b)による	
挿入鋼板スリット幅	t+2.0mm	t: 鋼板厚
貫通り CLTを削ぐ	せい 450mm以上 : c=9mm以下	
貫通り CLT	せい 450mm未満 : c=3mm以下	
貫通り CLT	c=3mm以下	

(b) LSB孔径は以下による

LSB仕様	呼び径 (mm)	山径 (mm)	谷径 (mm)	木部穴径 (mm)
GW仕様	φ 19	φ 19.4	φ 14.4	φ 15
	φ 25	φ 25.4	φ 20.4	φ 21
	φ 35	φ 35	φ 27	φ 27.5
HK仕様	φ 19	φ 19.4	φ 14	φ 15
	φ 25	φ 25	φ 20	φ 22
HT仕様	φ 18	φ 18	φ 13.6	φ 16

7.2 接合金物の加工寸法

(a) 接合金物の標準的な加工寸法は以下による

種類	加工寸法	備考
ドリフトピン孔径	16φ未満 : d+1.0mm 16φ以上 : d+1.5mm	d: ドリフトピン径
ボルト孔径	M16未満 : d+1.0mm M16以上 : d+1.5mm	d: 呼び径
ラグスクリュー孔径	胴部径 16φ未満 : d+1.0mm 胴部径 16φ以上 : d+1.5mm	d: 胴部径
LSB孔径	d+5.0mm	d: 貫ねじ部もしくは 貫ねじ部兼合いボルトの呼び径
アンカーボルト孔径	d+5.0mm	d: 呼び径
CLT用接合金物用 引きボルト孔径	d+5.0mm	d: 呼び径 既成接合金物は含まない
木質構造用ねじ孔径	d+0.5mm	d: ねじ胴部径
接合員干渉部 引きボルト孔径	d+5.0mm	d: 呼び径

物記: 訂正事項



有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

設計年月

2023年 3月

工事名称

福山市御野交流館改築工事

図面名称

木質構造標準図 (7)

縮尺

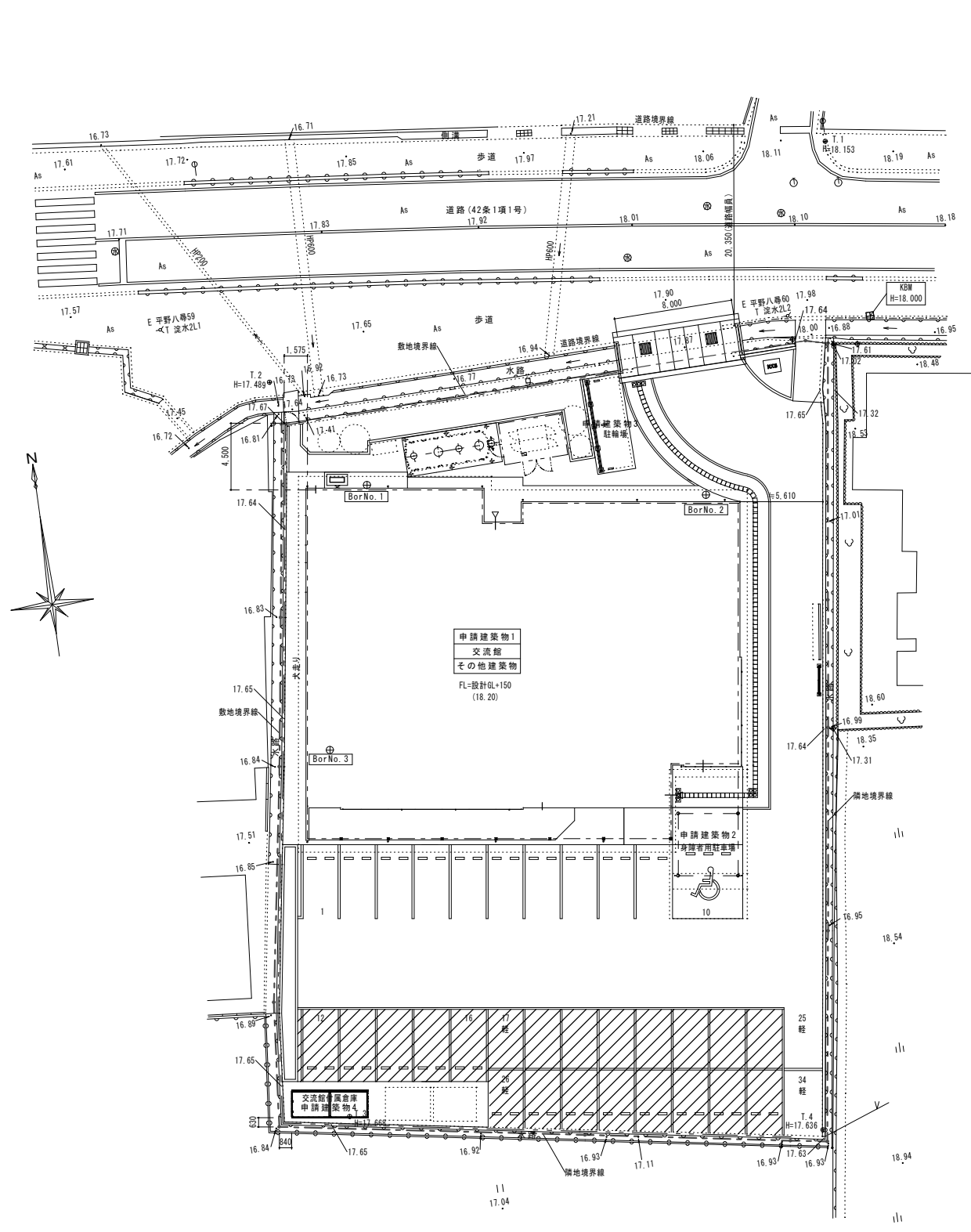
縮尺率

A1	100%
A2	71%
A3	50%

図面番号

S - 15

構造設計者 第257981号 坪井 浩一
 一般建築士 第 1025号
 構造設計一級建築士

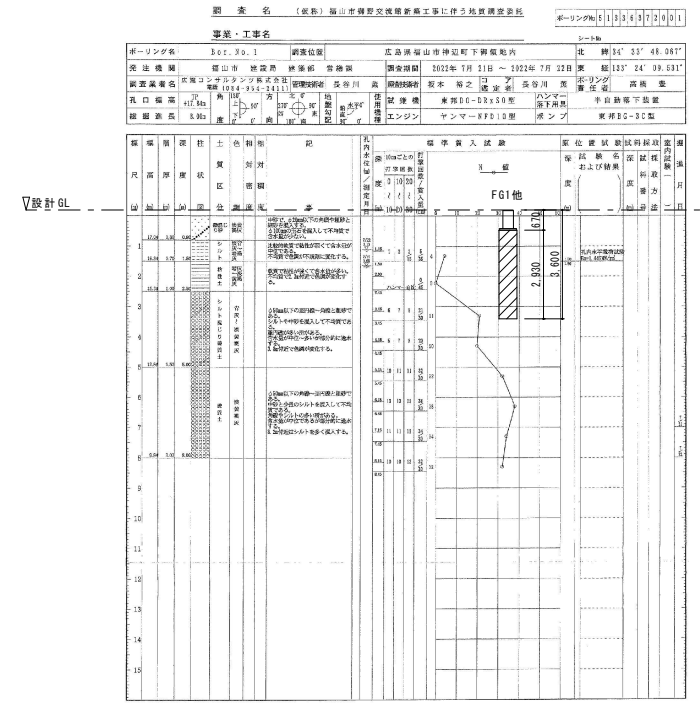


ボーリング位置図 S=1/200

特記事項
 ・設計GL=KBM+50 (TP: 18.05m) とする。

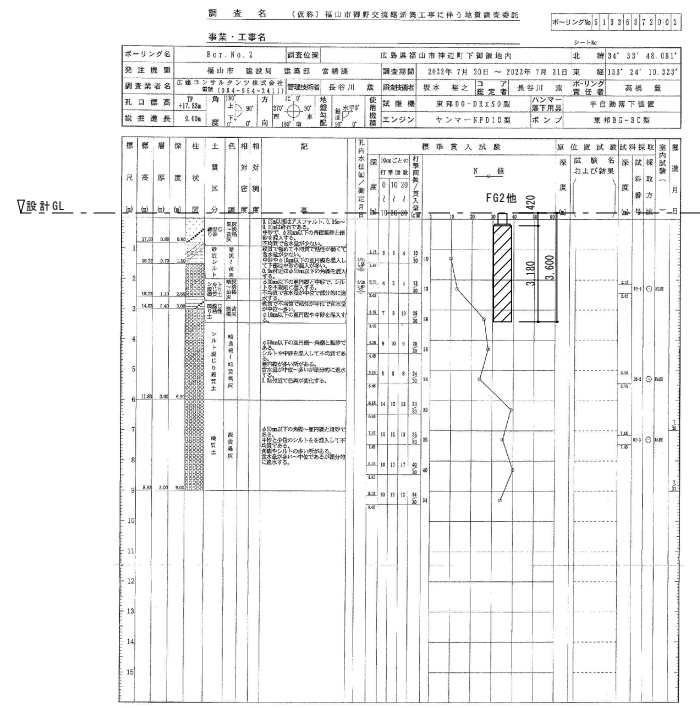
ボーリングNo. 1

ボーリング柱状図



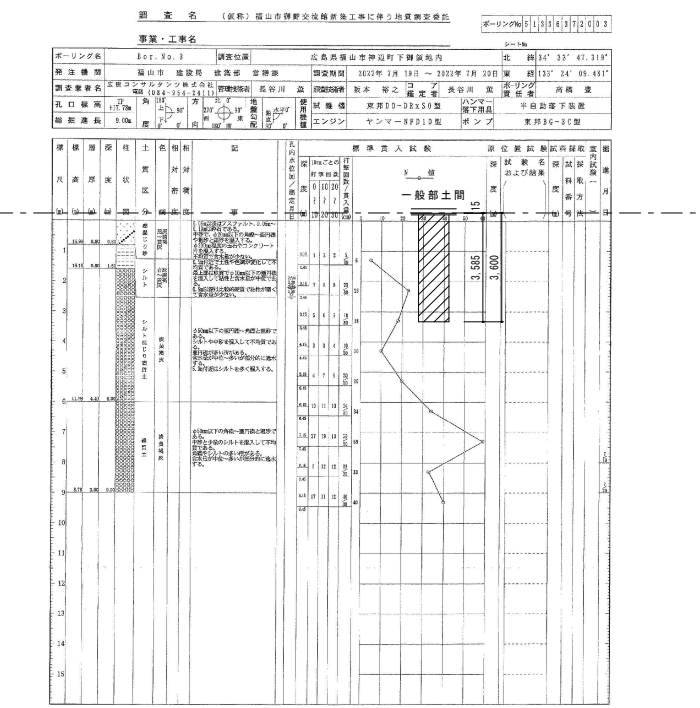
ボーリングNo. 2

ボーリング柱状図



ボーリングNo. 3

ボーリング柱状図



構造設計者 第257981号 坪井 浩一
 一般建築士 第1025号
 構造設計一般建築士

テノコラム地業特記仕様書

1. 工事概要

本地業は、テノコラム工法による地盤改良地業である。テノコラム工法は、スラリー状のセメント系固化材（以下、固化材液と称す）を地盤に注入しながら、共回り防止翼を装着した攪拌装置を用いて、原位置土と機械的に攪拌混合し、固化材の固化反応により所要の強度を持つ改良柱体（以下、コラムと称す）を築造するものである。

2. 一般事項

本工事は、本特記仕様書によるほか「改訂版 建築物のための改良地盤の設計及び品質管理指針(平成16年 4月)」（日本建築センター）による。

3. 特記事項

- コラムの径、掘削深度（設計コラム長+空掘長）、本数配置等は設計図書による。ただし、コラムの径・長さ・本数・位置及び固化材液の配合等について土質や地盤状況により変更した方が適切だと判断される場合は、監督員の承認の下に変更することができる。
- コラムの設計基準強度は $F_c = \frac{1000}{\gamma} \text{ kN/m}^2$ ($\frac{1.0}{\gamma} \text{ N/mm}^2$) とする。
- 設計の要求する性能を確保するため、適切な配合管理および品質検査を実施する。
- 本工事は、テノコラム工法（財団法人 先端建設技術センター先端建設技術・技術審査証明第2001号）とする。
又、品質確保の為、技術審査証明取得業者が常駐管理の元に施工を行う。

4. 施工計画

- 本工事施工業者は、本工法の施工技術に精通したもので、テノコラム協会に所属する会員とする。
- 施工計画書

工事に先立ち、施工計画書を監督員に提出する。施工計画書は、次の事項を明記する。

- | | |
|--|-----------------------|
| ① 工事件名及び工事場所 | ⑦ 固化材配合条件 |
| ② コラム仕様（コラム径・掘削深度(設計コラム長+空掘長)・本数・設計基準強度) | ⑧ 施工管理（立会い、管理項目、施工記録） |
| ③ 工事期間及び工程 | ⑨ 品質検査 |
| ④ 工事の組織(建築請負業者の本工事責任者、コラム施工業者名及び責任者、各種作業の主たる従事者) | ⑩ 安全衛生対策 |
| ⑤ 施工手順 | ⑪ 地盤概要（土質柱状図） |
| ⑥ 施工機器 | ⑫ コラム伏図 |
| | ⑬ 技術審査証明書（写） |

5. 施工

- 作業地盤は、施工機械が傾斜・転倒しないよう養生する。
- 基本的な施工手順を以下に示す。施工の障害になる事項が出現した場合は、別途検討する。
 - 攪拌混合装置をコラム心に合わせる。
 - 固化材液を吐出せずに、空掘部を所定の深度まで掘進する。
 - 固化材液を吐出しながら掘進・攪拌混合する。
 - 注入掘進工程が終了したら、固化材液の吐出を停止し先端部の繰り返しを行う。
 - 先端部繰り返し工程が終了したら、攪拌軸を逆回転し引き上げ攪拌混合する。
- 実施コラム長は、設計図書で示された支持地盤に着底する長さとする。
- 本工事により排出される発生残土は場内処分とする。

6. 施工機械

- 共回り現象を防止する機構を有し、固化材液と原位置土を確実に攪拌混合できる攪拌装置を用いること。
- 所定の施工管理項目を計測、記録できる管理装置を用いること。
- 改良機本体は本工事の施工仕様を満足させる施工制御機器を装備したもので、自走式とする。
- ミキシングプラントは、所定吐出量を十分供給できるものとする。

7. 配合管理

- 固化材液に使用する材料は、セメント又はセメント系固化材とする。
- 配合強度
変動係数を25%と想定し、9項に規定する採取ヶ所数N、合格確率80%とした下表を用いて設定する。

N	1	2	3	4~6	7~8	9~
α	2.163	1.918	1.815	1.719	1.651	1.594

 $Xf = \alpha \times F_c$ [α : 割り増し係数、Xf: 配合強度]

- 室内配合試験
固化材液の配合(W/C)と使用量(添加量)は、室内配合試験の結果に基づいて、現場室内強度比を考慮して、配合強度を満足するように決定する。
あるいは正確に土質を把握し、かつその土質に対する既存データがある場合は、その結果を用いて添加量を決定する。

8. 施工管理

- 施工の安定性を確保するため以下に示す項目について施工管理する。

① 形状・寸法	: 鉛直性 _____ 改良機本体のリーダー内に設置された傾斜計で管理する。
	コラム心 _____ 事前にコラム心にマークを設ける
	掘削深度 _____ 深度計で計測し記録する
	コラム径 _____ 攪拌装置の形状・寸法を記録する
② 固化材	: 材料計量 _____ 水、固化材の重量
	固化材液の密度 _____ マッドバランス（泥水比重計）等で計測する
	固化材液の添加量又はスラリーの吐出量 _____ スーパーシステムによる施工管理又は流量計で計測し、記録する。
③ 攪拌混合度	: 攪拌混合回数又は掘進・引き上げ速度 _____ スーパーシステムによる施工管理又は速度計で計測し、記録する
④ 支持地盤	: 仕事量又は掘進速度・オーガー電流値（又はトルク値） _____ スーパーシステムによる施工管理又は速度計・電流計（又はトルク計）で計測し、記録する。
- コラムの芯ズレ
コラムの芯ズレが許容値を超えた場合は、監督員（監理者）と協議し、設計検討により応力照査を行った上、安全であると判断した場合、合格とする。
- 施工の立会い
建築工事の請負者は、本地業責任者（請負業者の中から選定）及び施工責任者を定め、両者は本地業の施工中は立合うものとする。

9. 品質検査

- 検査対象群、検査対象層及び調査ヶ所数
 - 検査対象群は概ねコラム300本を1単位とする。土層毎に検査対象層を決めるが、最小層厚を0.5mとする。
 - 検査対象層は 砂・礫質土、粘土・シルト、_____ であり、設計対象層を 粘土・シルト とする。
設計対象層の平均強度は他の検査対象層の平均強度を超えないこと。
超えている場合は、最も低い平均強度の層を設計対象層とする。
 - 調査ヶ所数
頭部コア調査100本に1ヶ所とする。
深度コア調査100本に1ヶ所とする。
- コア採取率による調査
深度コア調査の内、検査対象群に1ヶ所の割合でボーリングによりオールコアサンプリングを行い、コア採取率を調査する。
コア採取率が、全長に対して粘性土層90%、砂質土層95%以上、かつ深さ1m毎に粘性土層85%、砂質土層90%以上であることを確認する。
- 合格の判定
 - 設計対象層についての採取ヶ所数をNとする。1採取ヶ所当り3個のコア供試体を採取し、その平均強度をその採取ヶ所の強度とする。
 - 一軸圧縮強度は公的機関あるいは検査員立会いの下に行うものとする。
 - 検査手法は検査手法A（品質のバラツキを想定する場合の検査手法）による。
 - 検査手法Aによる品質検査
合格の判定は検査対象層におけるNヶ所（採取ヶ所）の一軸圧縮試験結果が下式を満足すれば合格とする。
$$\bar{X}N \geq X_L = F_c + k_a \cdot \sigma_d$$
$$\bar{X}N : Nヶ所の一軸圧縮強度の平均値 (N/mm2, kN/m2)$$
$$X_L : 合格判定値 (N/mm2, kN/m2)$$
$$F_c : 設計基準強度 (N/mm2, kN/m2)$$
$$k_a : 合格判定係数$$
$$\sigma_d : 想定したコア強度の標準偏差 (N/mm2, kN/m2) であり、 $\sigma_d = V_d \cdot \bar{q}_{ud}$ (V_d : 変動係数、品質確認書により想定する)
(\bar{q}_{ud} : 想定した平均一軸圧縮強さ (N/mm2, kN/m2))$$

採取ヶ所数 N	1	2	3	4~6	7~8	9~
合格判定係数 k_a	1.9	1.7	1.6	1.5	1.4	1.3

10. 報告

工事完了後、次の事項について施工報告書をまとめ、監督員に提出する。

- | | |
|------------------------|------------------------------------|
| ① コラムの伏図及び番号 | ⑥ 仕事量又は掘進速度及び電流値（又はトルク値） |
| ② コラムの施工日 | ⑦ 固化材液の配合と固化材の使用量 |
| ③ コラムの径及び実施コラム長 | ⑧ コア供試体の一軸圧縮強度試験結果及びボーリングコアを用いた採取率 |
| ④ 掘削深度（実施コラム長+空掘長） | ⑨ 合格の判定結果 |
| ⑤ 攪拌混合回数又は掘進速度及び引き上げ速度 | |

11. その他

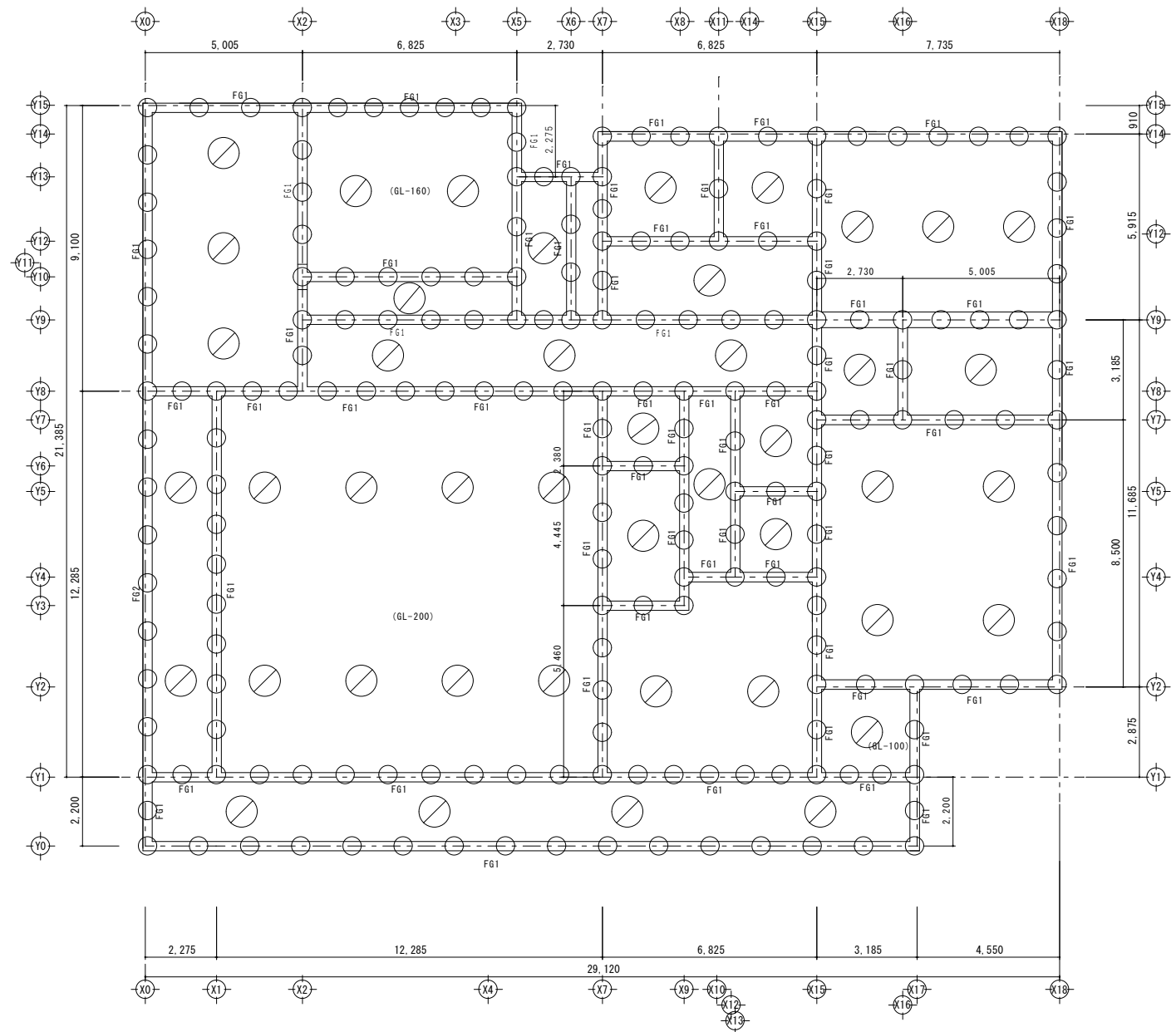
施工にあたっては、セメント系固化材等を使用した改良土の六価クロム溶出試験を実施し、環境庁告示46号の土壌環境基準値(検液1Lにつき0.05mg)以下であるかを確認する。

試験方法は、平成13年4月20日付国官技第16号国営建第1号「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験要領(案)の一部変更について」による。

試験方法及び試験の回数：配合設計の段階で実施する環境庁告示46号溶出試験、1 検体

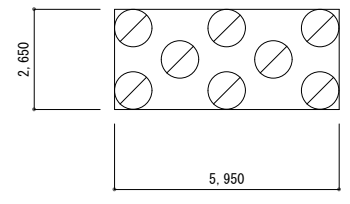
構造設計者
一級建築士
構造設計一級建築士
第 257981号
第 1025号
坪井 浩一

特記：訂正事項	有限会社 ティーズ設計事務所 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5 Tel. 084-949-3632 一級建築士登録 第239406号 戸塚 好壽	設計年月 2023年 3月	工事名称 福山市御野交流館改築工事	図面名称 柱状地盤改良地業 特記仕様書	縮尺 1/100	縮尺率 A1 100% A2 71% A3 50%	図面番号 S - 17
---------	---	------------------	----------------------	------------------------	-------------	------------------------------------	----------------



交流館棟 柱状改良伏図

布基礎部、改良天端 GL-0.42m
土間部、改良天端 記載なしGL-0.015m、他は()内に示す。



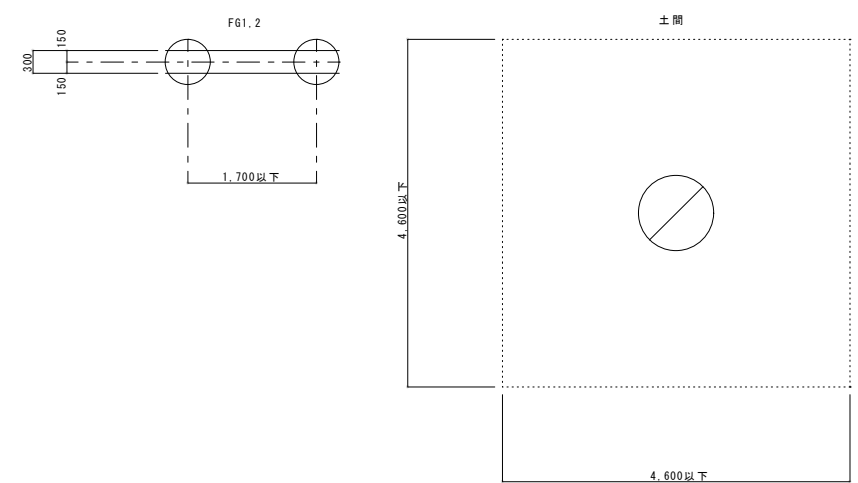
浄化槽 柱状改良伏図

数量表

設計基準強度	$F_c = 1,000 \text{ kN/m}^2$
改良径	$\phi 1,000$
掘削長	3.60 m
空掘長	2.70 m
設計コラム長	0.90 m
本数	8 本

※空掘長に捨てコン厚50含む。
注記) 設計図書に示された支持地盤に着底する長さを実施コラム長という。
支持地盤: シルト混じり礫質土

基本配置 S=1/50



数量表

設計基準強度 $F_c = 1,000 \text{ kN/m}^2$

	掘削長 (m)	空掘長 (m)	設計コラム長 (m)	本数 (本)
$\phi 600$	3.60	0.42	3.18	200
$\phi 1,000$	3.60	0.15	3.45	8
		0.11	3.49	2
		0.05	3.55	1
		0.015	3.585	33

※空掘長に捨てコン厚50含む。
注記) 設計図書に示された支持地盤に着底する長さを実施コラム長という。
支持地盤: シルト混じり礫質土

構造設計者 第257981号 坪井 浩一
一般建築士 第 1025号

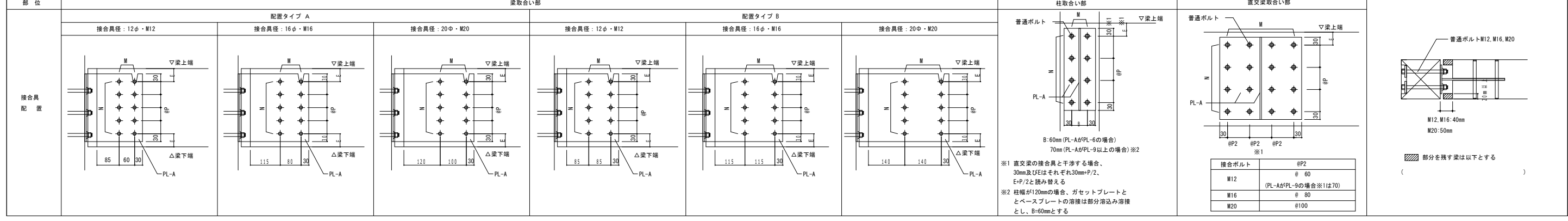
部材断面表

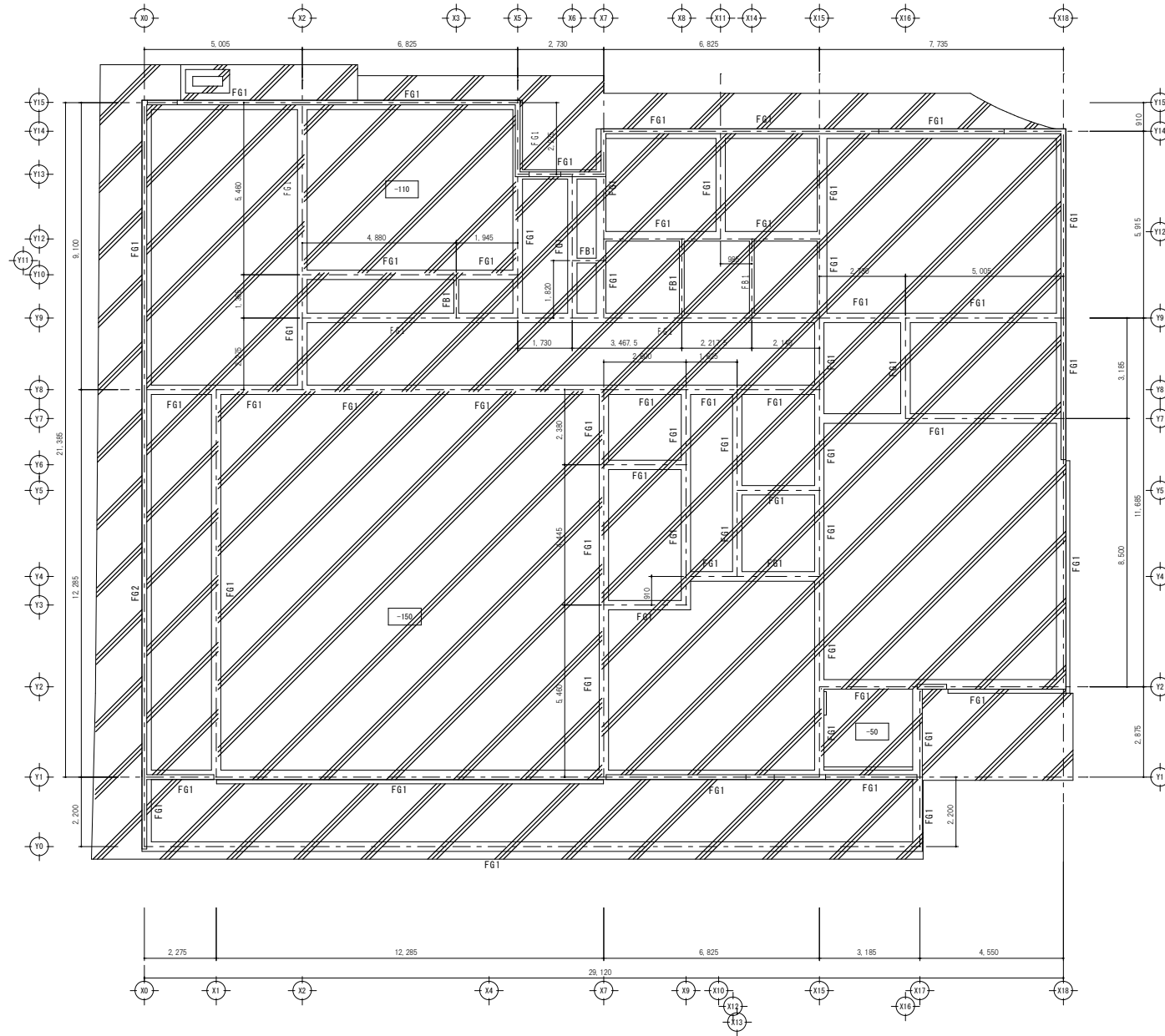
符号	部位	断面寸法	種類	強度区分等	備考	符号	部位	断面寸法	種類	強度区分等	備考	符号	部位	断面寸法	種類	強度区分等	備考
C1	柱	120 × 120	構造用製材	スギ 目視等級 乙種2級 (県産材)		D1	土台	120 × 120	無等級製材	ヒノキ KD材 特一等級度 (県産材)							
C2	柱	120 × 150	構造用製材	スギ 目視等級 乙種2級 (県産材)													
C3	柱	120 × 180	構造用製材	スギ 目視等級 乙種2級 (県産材)		b1	母屋	120 × 120	無等級製材	スギ KD材 特一等級度 (県産材)	勾配梁 (120×120) も同様						
C4	柱	150 × 150	構造用集成材	オウシュウアカマツ 同一等級 E95-F315	使用環境A	b2	母屋	120 × 150	無等級製材	スギ KD材 特一等級度 (県産材)	勾配梁 (120×150) も同様						
VIX	筋かい	45×150	無等級製材	カラマツ KD材 特一等級度	部、目切れの軽微なもの		横つなぎ材	120 × 150	無等級製材	スギ KD材 特一等級度 (県産材)							
φ9	筋かい	丸鋼φ9以上	丸鋼		大臣認定品：コボットシステム相当品		小屋筋かい	45 × 120	無等級製材	スギ KD材 特一等級度 (県産材)							
							くも筋かい	15 × 120	無等級製材	スギ KD材 特一等級度 (県産材)							
V18a	トラス斜材	120 × 180	構造用製材	スギ 目視等級 乙種2級 (県産材)			間柱	間柱	45 × 120	無等級製材	スギ KD材 特一等級度 (県産材)						
							垂木	45 × 75	無等級製材	スギ KD材 特一等級度 (県産材)							

梁断面表・梁接合部基準図

符号	断面寸法	種類	樹種	強度等級等	使用環境	乾燥処理	接合部基準																備考
							推奨既製品物 (相当品)				製作金物接合												
							製品	型番	配置タイプ	PL-A	梁取合い部				柱取合い部				直交梁取合い部				
				接合具種類	接合具	M × N	@P	E	接合具	M × N	@P	E	接合具	M × N	@P	E							
B12	120 × 120	構造用製材	スギ (県産材)	目視等級 甲種2級	C	-	Tec-One (タツミ)	TH-10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
B15	120 × 150	構造用製材	スギ (県産材)	目視等級 甲種2級	C	-	Tec-One (タツミ)	TH-10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
B18	120 × 180	構造用製材	スギ (県産材)	目視等級 甲種2級	C	-	Tec-One (タツミ)	TH-18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
B21	120 × 210	構造用製材	スギ (県産材)	目視等級 甲種2級	C	-	Tec-One (タツミ)	TH-18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
B24	120 × 240	構造用製材	スギ (県産材)	目視等級 甲種2級	C	-	Tec-One (タツミ)	TH-24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
B27	120 × 270	構造用集成材	オウシュウアカマツ	対称異等級 E105-300	C	-	Tec-One (タツミ)	TH-24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
B30	120 × 300	構造用集成材	オウシュウアカマツ	対称異等級 E105-300	C	-	Tec-One (タツミ)	TH-24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
B33	120 × 330	構造用集成材	オウシュウアカマツ	対称異等級 E105-300	C	-	Tec-One (タツミ)	TH-33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
B36	120 × 360	構造用集成材	オウシュウアカマツ	対称異等級 E105-300	C	-	Tec-One (タツミ)	TH-33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
B39	120 × 390	構造用集成材	オウシュウアカマツ	対称異等級 E105-300	C	-	Tec-One (タツミ)	TH-33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
B42	120 × 420	構造用集成材	オウシュウアカマツ	対称異等級 E105-300	C	-	Tec-One (タツミ)	TH-33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
B45	120 × 450	構造用集成材	オウシュウアカマツ	対称異等級 E105-300	C	-	Tec-One (タツミ)	TH-33+TH-10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
B48	120 × 480	構造用集成材	オウシュウアカマツ	対称異等級 E105-300	C	-	Tec-One (タツミ)	TH-33+TH-10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
B51	120 × 510	構造用集成材	オウシュウアカマツ	対称異等級 E105-300	C	-	Tec-One (タツミ)	TH-33+TH-18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
B54	120 × 540	構造用集成材	オウシュウアカマツ	対称異等級 E105-300	C	-	Tec-One (タツミ)	TH-33+TH-18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
B57	120 × 570	構造用集成材	オウシュウアカマツ	対称異等級 E105-300	C	-	Tec-One (タツミ)	TH-33+TH-24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
B60	120 × 600	構造用集成材	オウシュウアカマツ	対称異等級 E105-300	C	-	Tec-One (タツミ)	TH-33+TH-24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
B54b	150 × 540	構造用単板積層材	カラマツ	A種 120E-385F	C	-	Tec-One (タツミ)	TH-33+TH-18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
B24a	120 × 240	構造用集成材	ヒノキ (県産材)	対称異等級 E95-270	C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	トラス要領図による				
B33a	120 × 330	構造用集成材	ヒノキ (県産材)	対称異等級 E95-270	C	-	Tec-One (タツミ)	TH-33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	トラス要領図による				

製作金物 接合具配置基準図





基礎伏図

記入なき限り下記による（布基礎）

- 基礎天端レベル: GL-20
- 基礎下端レベル: 基礎リストによる
- 埋戻しは良質砂質土とし、十分転圧して締固めを行う
- 基礎底の長期許容地盤支持力: 100kN/m以上
- コンクリート設計基準強度: 21N/m² スランプ15cm

記入なき限り下記による（土間コンクリート）

- 土間コンクリートを示す
- 土間天端レベル: F1-15 () はF1からのレベルを示す
- 埋戻しは良質砂質土とし、十分転圧して締固めを行う
- 土間コンクリートの長期許容地盤支持力: 10kN/m²以上
- コンクリート設計基準強度: 21N/m² スランプ15cm 鉄筋S3295
- ポーチ、大走り等の外部土間コンクリートレベルは、意匠図参照のこと
- 基礎、土間下へ全面土壌処理（防蟻・防蟻措置）を行う。

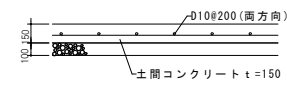
凡例

鉄筋記号	
○	X
D10	D13
D10	D16

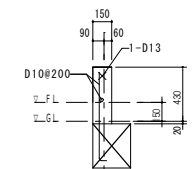
基礎リスト 1/30

符号	FG1	FG2
断面		
B×D	300×350	300×350
上端筋	2-D16	3-D16
下端筋	2-D16	3-D16
ST	□-D10#200	□-D10#200
腹筋	-	-
備考	-	-

符号	FB1
断面	
B×D	150×350
上端筋	1-D13
下端筋	1-D13
ST	1-D10#200
腹筋	-
備考	-



土間コンクリート断面要領図 S=1/30



立上り壁配筋要領図 1/30

特記: 訂正事項

有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

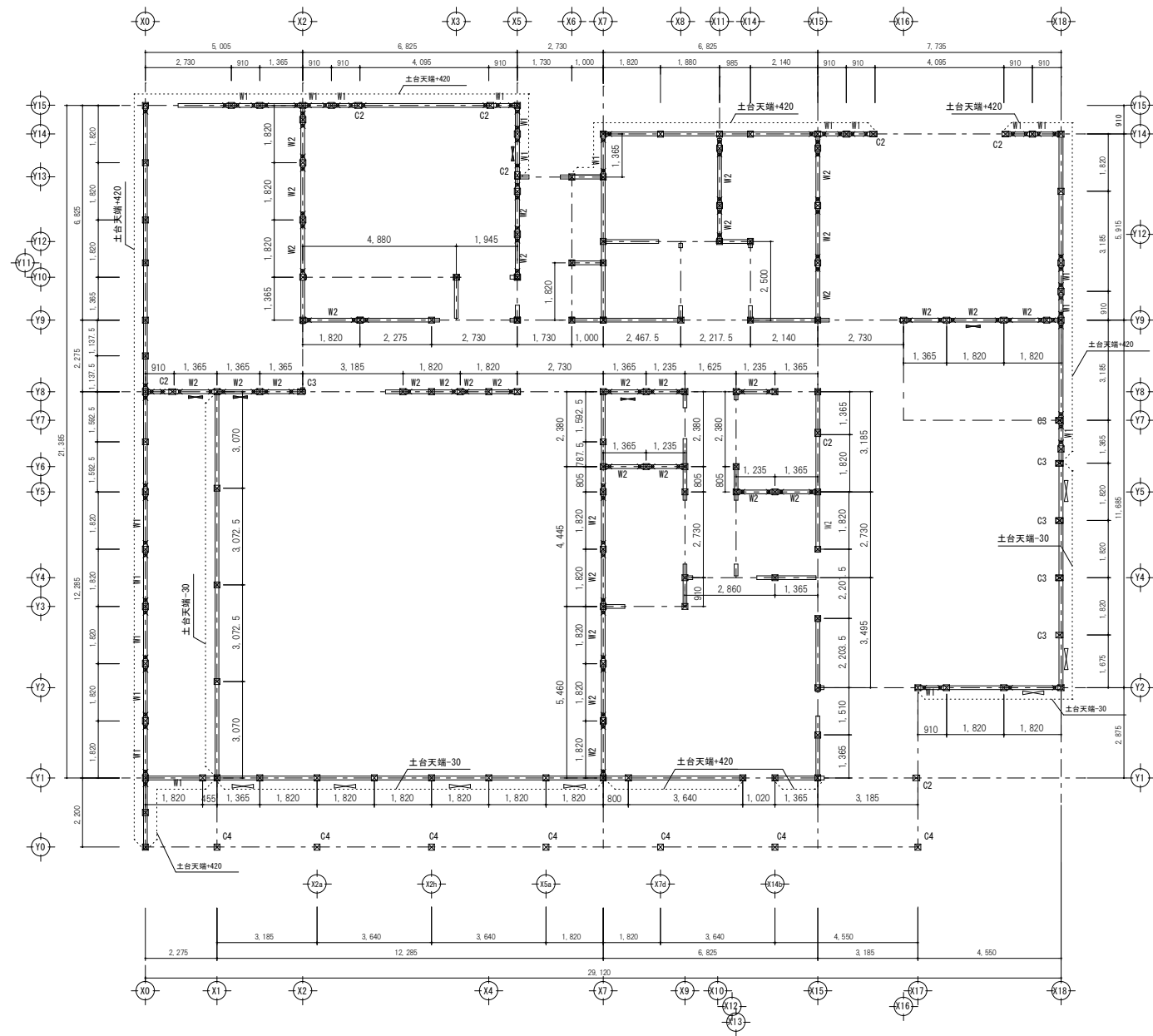
設計年月
2023年 3月

工事名称
福山市御野交流館改築工事

図面名称
基礎伏図・基礎リスト

縮尺	縮尺率	図面番号
1/100・1/30	A1 100%	S-20
	A2 71%	
	A3 50%	

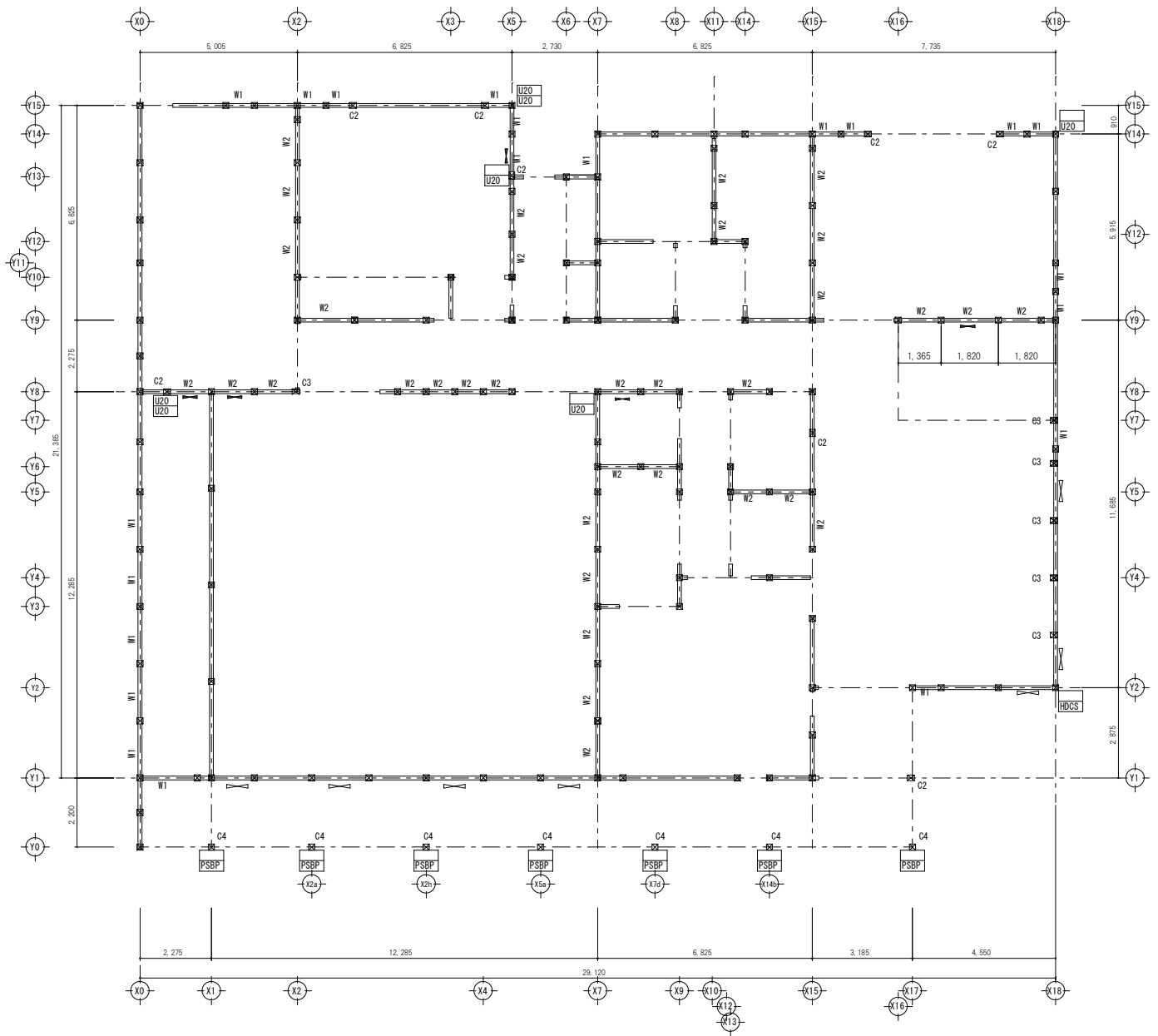
構造設計者
一級建築士 第257981号 坪井 浩一
 構造設計一級建築士 第1025号



土台、柱伏図

記入なき限り下記による

1. 土台符号: D1
2. 柱符号: C1
3. 土台上端レベル: FL+120
4. 土台下には基礎パッキン(厚さ20mm)を設ける。
5. 建築取合い部の土台切れ等、土台切れの詳細寸法は意匠図による。
6. 土台固定用アンカーボルトの配置は本伏図によるほか、木質構造標準図による。
7. 土台固定用アンカーボルトとは別に柱脚金物および引寄せ金物用アンカーボルトを設ける。
8. 柱芯を通りとする。
9. 面材耐力壁の受け間柱等は木造構造標準図による。
10. 非耐力壁および非耐力壁下地材は意匠図による。
11. 土台・柱・壁等は地面から1.0mまで防蟻・防蟻措置を行う。
12. 筋かい金物は、S-10 木質構造標準図(2) 2.4 筋かい接合金物(プレスターZ(両部製))の納まり要領を参照すること。



柱頭柱脚金物図

記号	説明
☒	当該量柱
W1	面材耐力壁 大壁仕様3.7倍 (W1B仕様)
W2	面材耐力壁 真壁仕様3.3倍 (W2B仕様)
筋かい	筋かい たすき掛け 4.0倍 (V1X仕様)
筋かい	筋かい (コボット 大径認定品相当品)
⊗	土台固定用アンカーボルト M12 定着長さL=250

【留意事項】
 特記以外は HDP10 (株式会社タツミ製相当品) とする。
 ただし、柱脚となる梁との接合は、梁受金物による接合とする。

柱頭金物	U20・・・20kN用ホールダウン金物+HDP10
柱脚金物	HDCS・・・HDCⅢ-S (タツミ) PSPBP・・・PSPB45 (BXカネケン)

特記: 訂正事項



有限会社 ティーズ設計事務所
 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
 Tel. 084-949-3632
 一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

設計年月
 2023年 3月

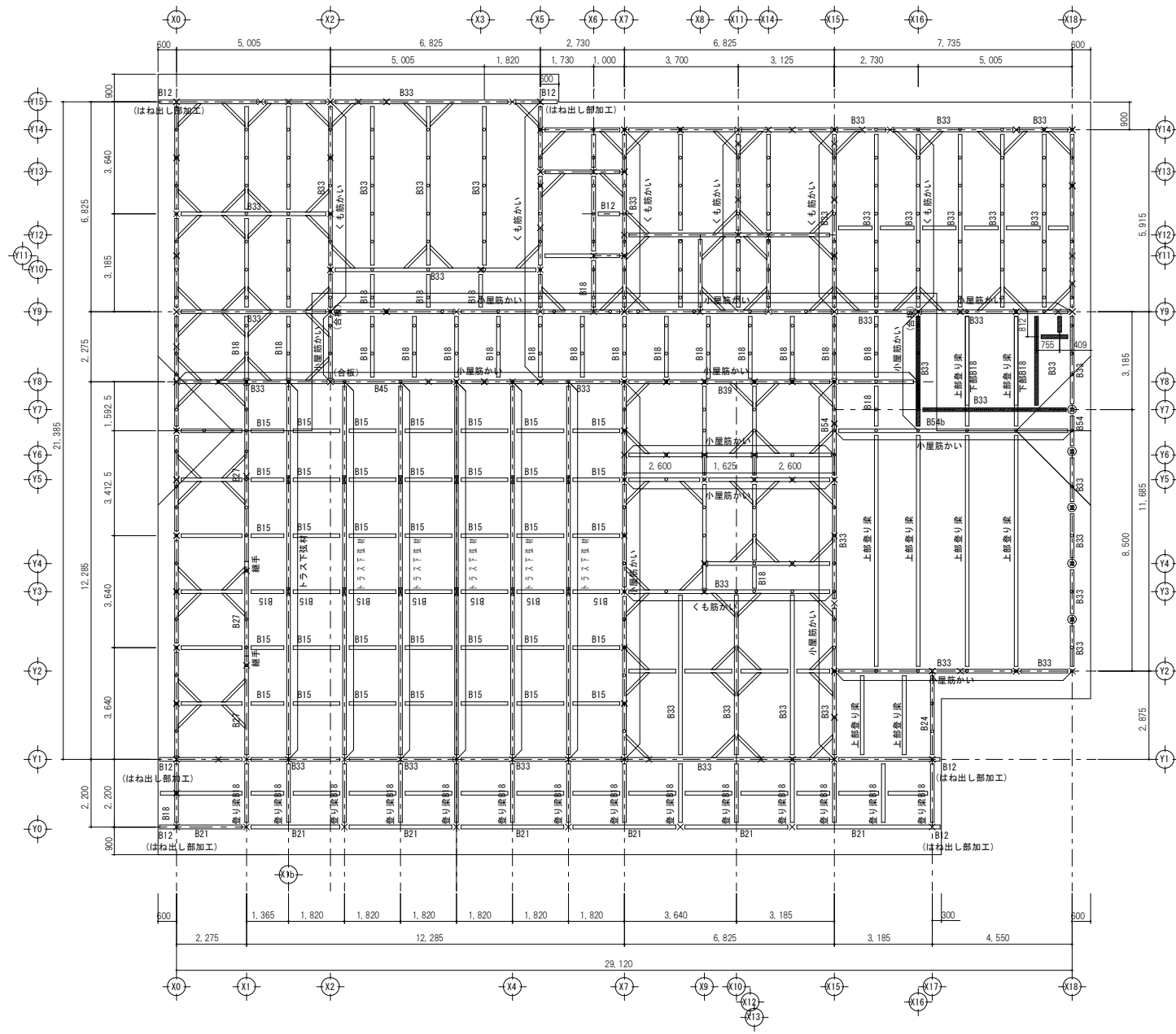
工事名称
 福山市御野交流館改築工事

図面名称
 土台、柱伏図・柱頭柱脚金物図

縮尺
 1/100

縮尺率	図面番号
A1 100%	S-21
A2 71%	
A3 50%	

構造設計者 第257981号 坪井 浩一
 一般建築士 第1025号

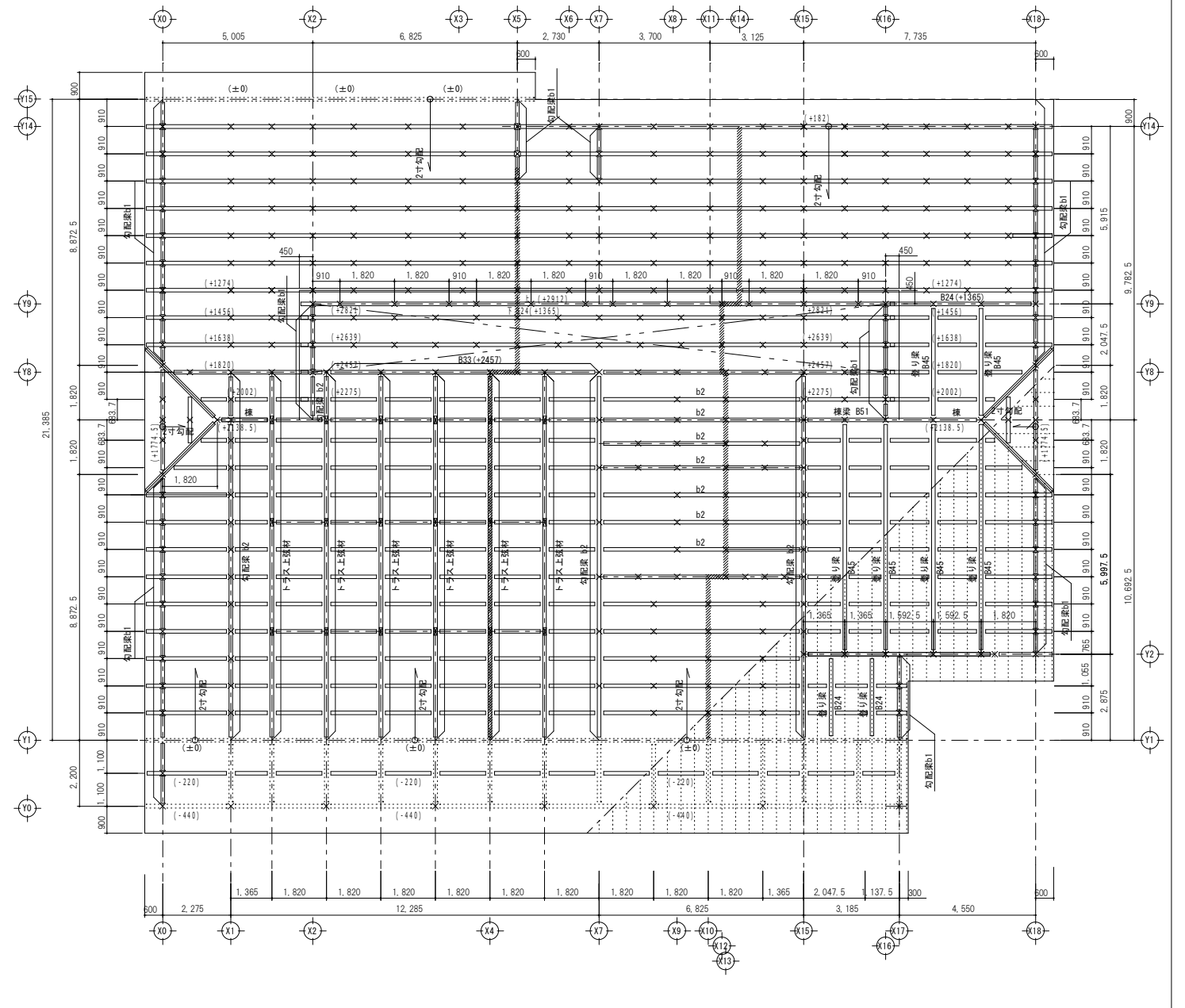


小屋伏図

記入なき限り下記による

1. 梁符号: B24
2. 梁上端レベル: 軒高±0
3. 束: 120×120
4. 梁端部は梁受け金物による接合とし、金物の仕様は記載なき限り、S-19 部材断面表の梁断面表・梁接合基準に示す金物仕様とする
5. 小屋筋かいおよびくも筋かいの要領は S-14 木構造標準図(6)による
6. 小室内の合板張りの要領は S-10 木構造標準図(2)のW2Aによる
7. トラスはトラス要領図による

凡例	
□	柱 (通し)
○	束
×	下階柱
〃	火打ち材



母屋伏図

////// は小屋裏隔壁の位置を示す

記入なき限り下記による

1. 母屋は、b1
2. () は軒高からの高さ: 母屋高さは屋根勾配による
3. 梁端部は梁受け金物による接合とし、金物の仕様は記載なき限り、S-19 部材断面表の梁断面表・梁接合基準に示す金物仕様とする
4. トラスはトラス要領図による
5. 水平構面は、構造用合板t=24 N75@150川の字打ち (H2仕様) の上、
+ 重木(455 (断熱材あり)) + 構造用合板t=12 N50打ちとする
6. 重木の接合要領は S-12 木構造標準図(4)による

【※-母屋接合金物】
HDP10 (株式会社タツミ製相当品) を基本とし、かすがい2本打ちも可とする。
ただし、束勝ちとなる母屋との接合は、梁受け金物による接合とし、
S-19 部材断面表の梁断面表・梁接合基準に示す金物仕様とする。

特記: 訂正事項
.....
.....
.....

有限会社 ティーズ設計事務所
〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
Tel. 084-949-3632
一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

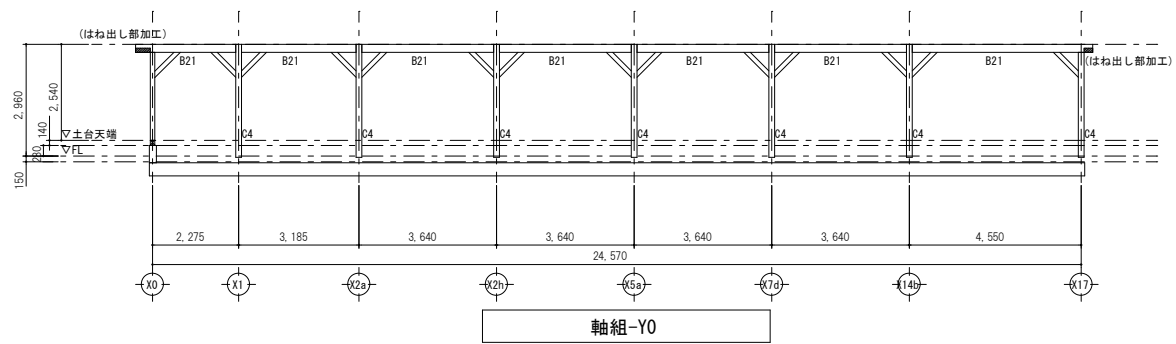
設計年月
2023年 3月

工事名称
福山市御野交流館改築工事

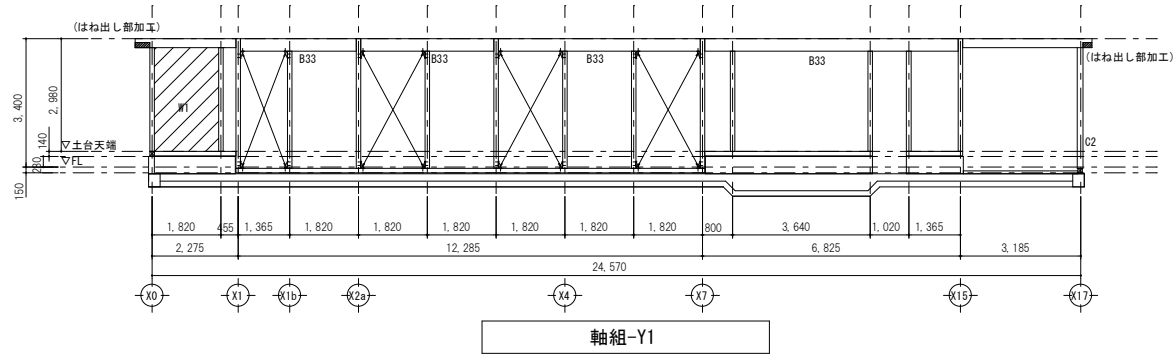
図面名称
小屋伏図・母屋伏図

縮尺
1/100

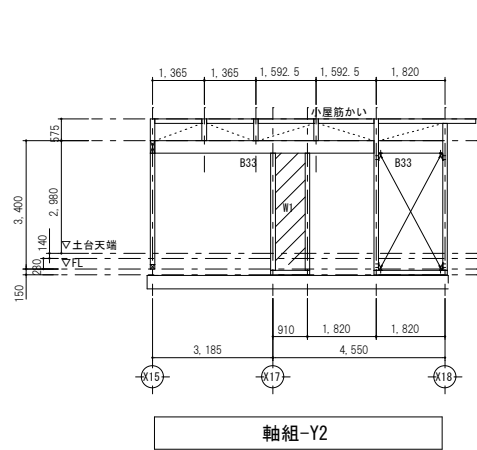
構造設計者 一級建築士 第 257891号 坪井 浩一		構造設計一級建築士 第 1025号	図面番号 S - 22
縮尺	A1 100%	A2 71%	A3 50%



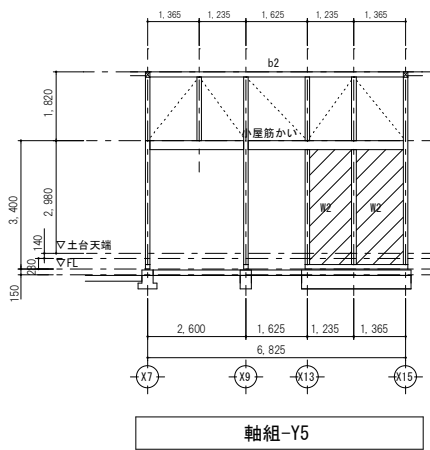
軸組-Y0



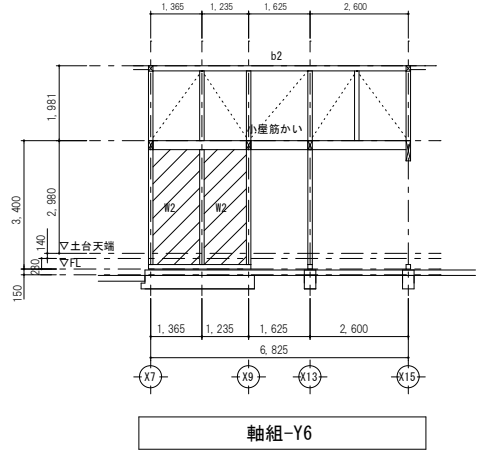
軸組-Y1



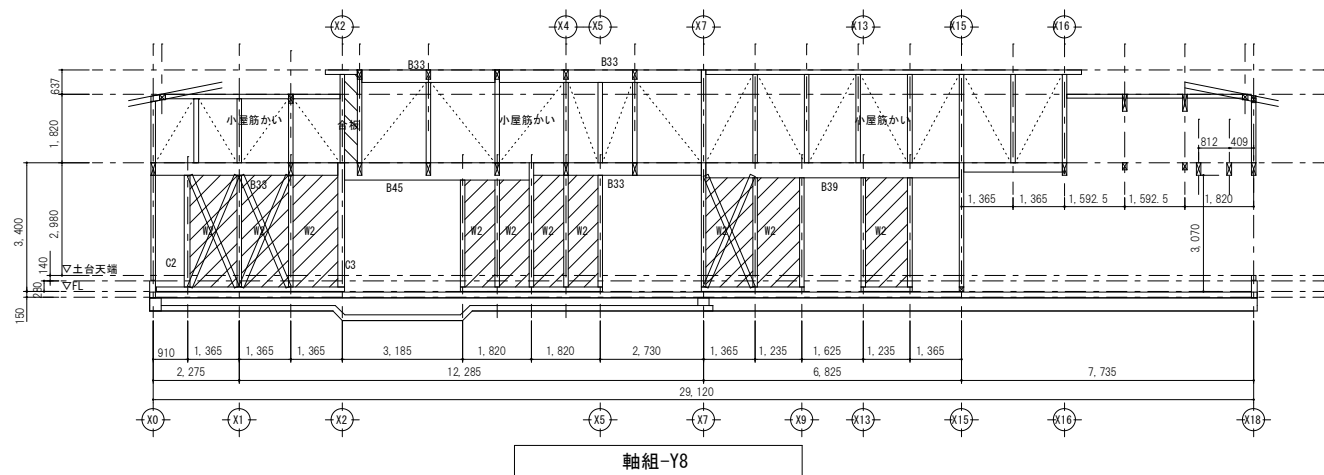
軸組-Y2



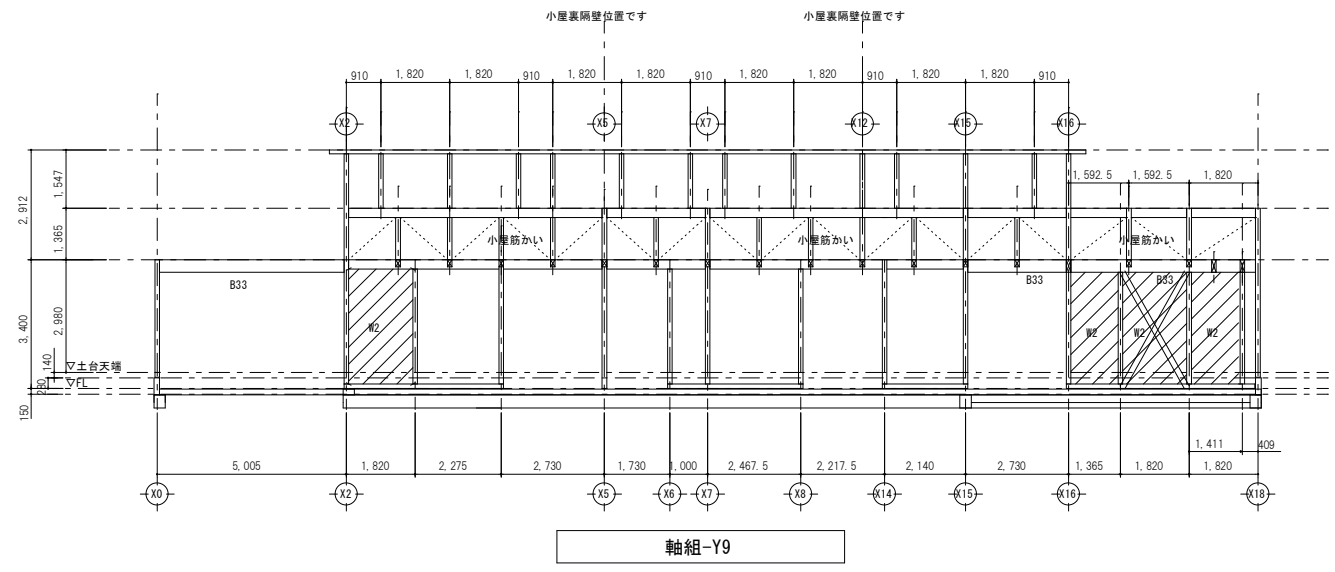
軸組-Y5



軸組-Y6



軸組-Y8



軸組-Y9

記入なき限り下記による

- 柱符号: C1
- 梁符号: B24
- 母屋および勾配梁: b1 (120×120)
- 束: 120×120
- 小屋筋かいおよびも筋かいは要領は S-14 木構造標準図(6)による
小屋内の合板張りの要領は S-10 木構造標準図(2)による

構造用合板耐力壁を示す
W1 大壁仕様3.7倍 (W1B仕様)
W2 真壁仕様3.3倍 (W2B仕様)

筋かい耐力壁を示す
たすき掛け 4.0倍 (VIX仕様)

筋かい耐力壁を示す
コボットシステム

特記: 訂正事項



有限会社 ティーズ設計事務所
〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
Tel. 084-949-3632
一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

設計年月
2023年 3月

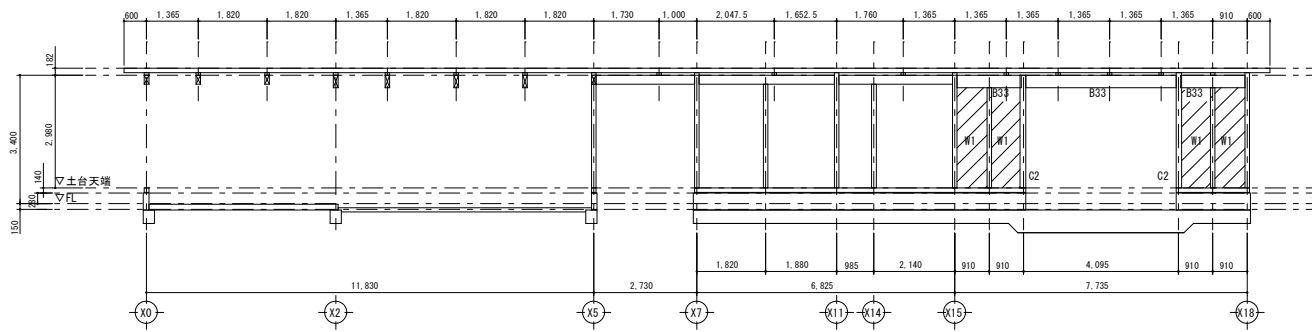
工事名称
福山市御野交流館改築工事

図面名称
軸組図(1)

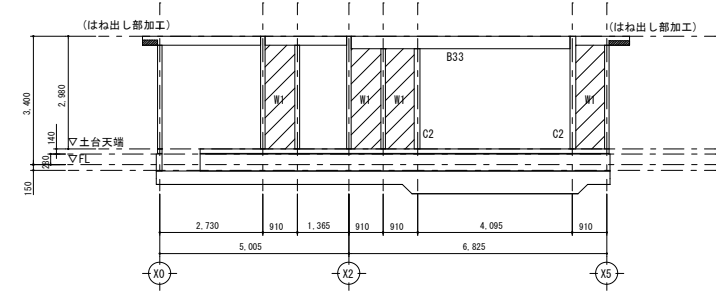
縮尺
1/100

構造設計者
一級建築士 第257981号 坪井 浩一
構造設計一級建築士 第1025号

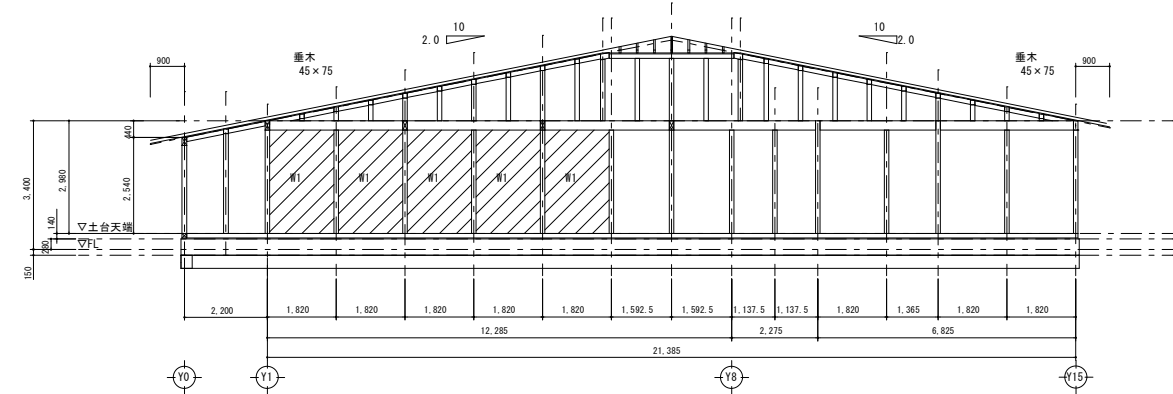
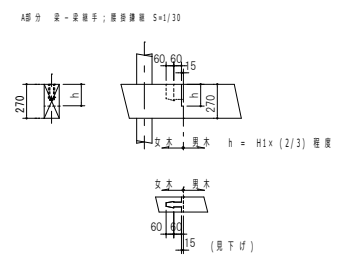
縮尺率	図面番号
A1 100%	S-23
A2 71%	
A3 50%	



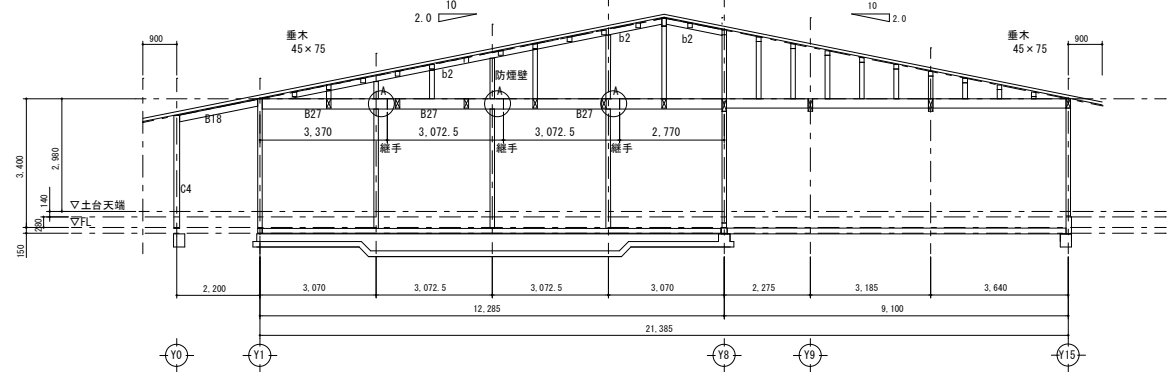
軸組-Y14



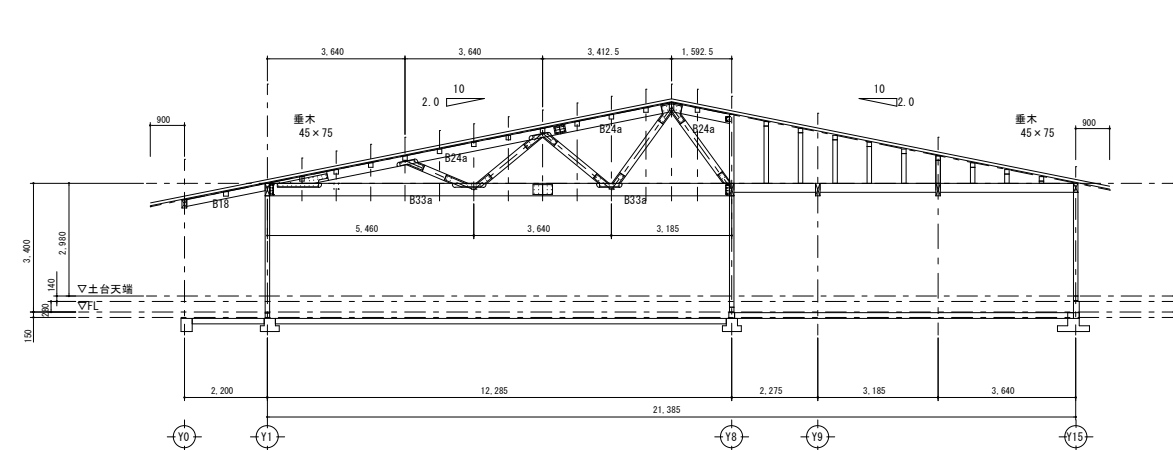
軸組-Y15



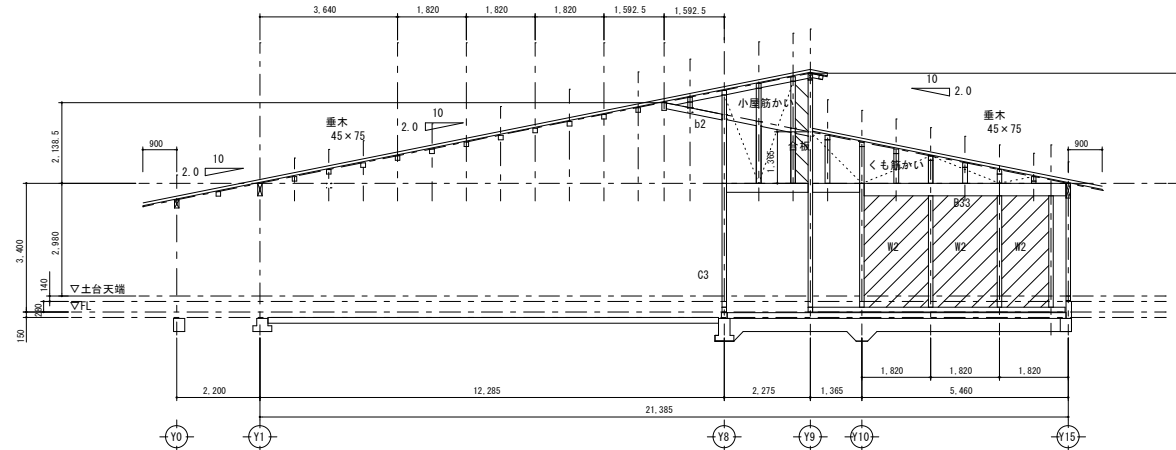
軸組-X0



軸組-X1

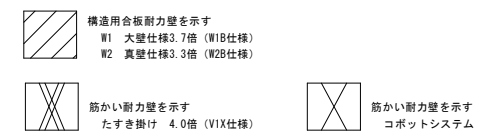


軸組-X1b

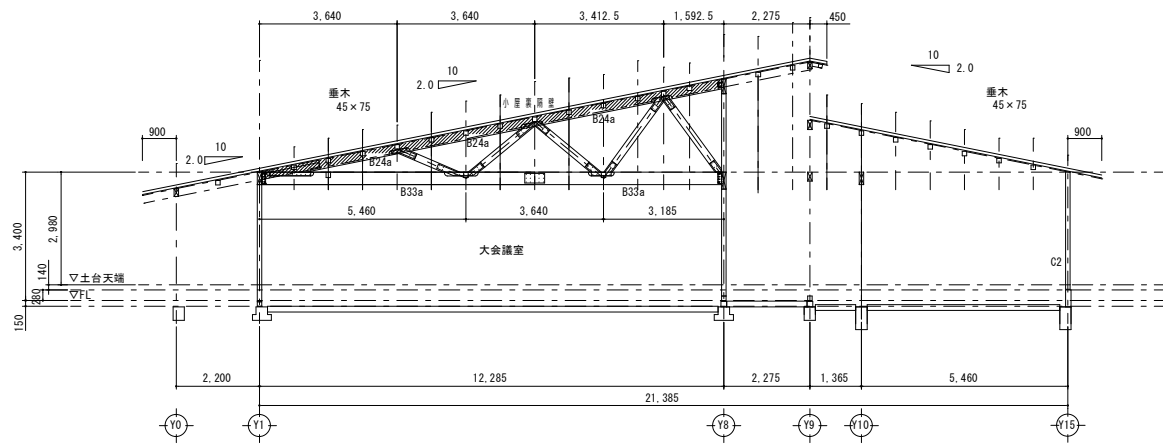


軸組-X2

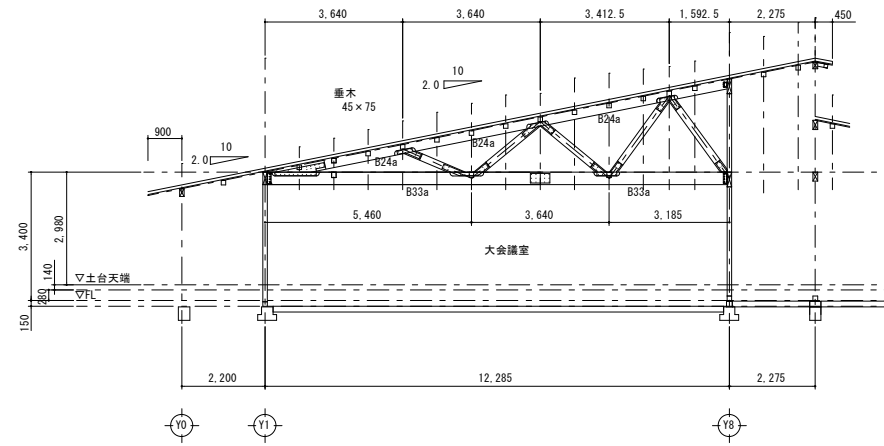
- 記入なき限り下記による
- 柱符号: C1
 - 梁符号: B24
 - 母屋および勾配梁: b1 (120×120)
 - 束: 120×120
 - 小屋筋かいおよびくも筋かいの要領は S-14 木構造標準図(6)による
小屋内の合板張りの要領は S-10 木構造標準図(2)のW2Aによる



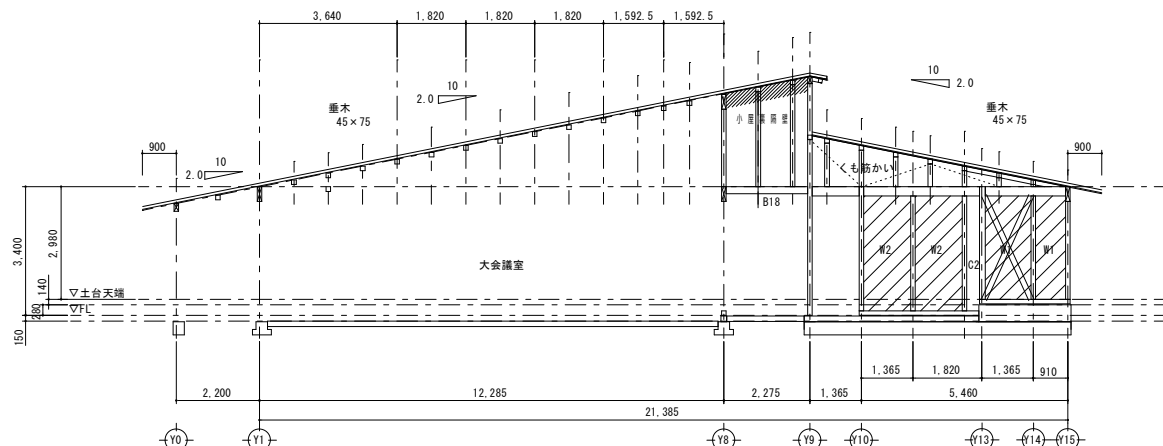
構造設計者 第257981号 坪井 浩一
一般建築士 第 1025号



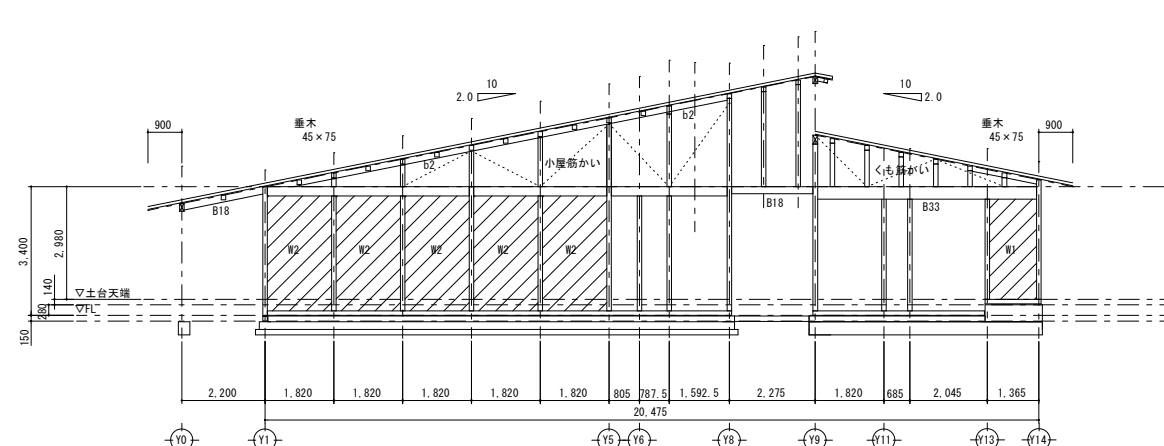
軸組-X4
小屋裏隔壁



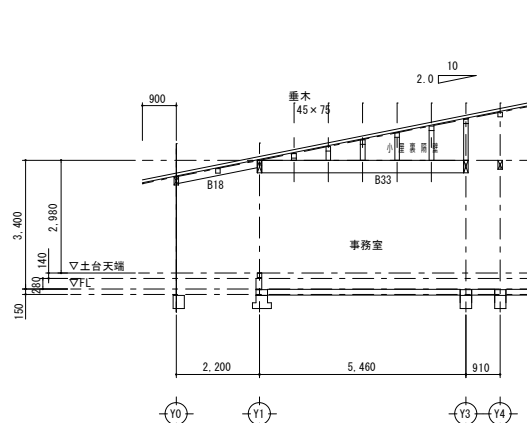
軸組-X2a
軸組-X2e
軸組-X2h
軸組-X5a



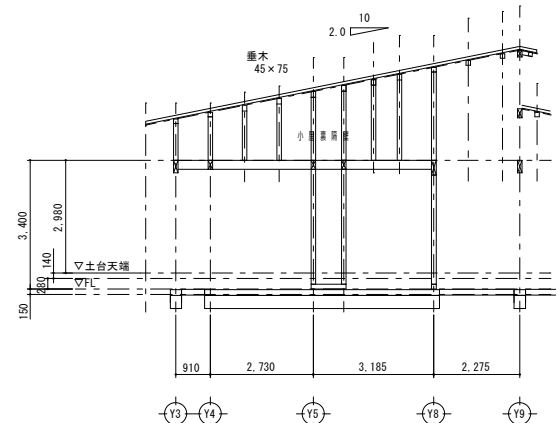
軸組-X5
小屋裏隔壁



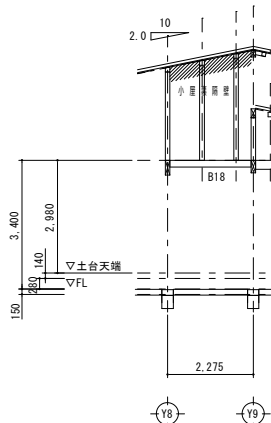
軸組-X7



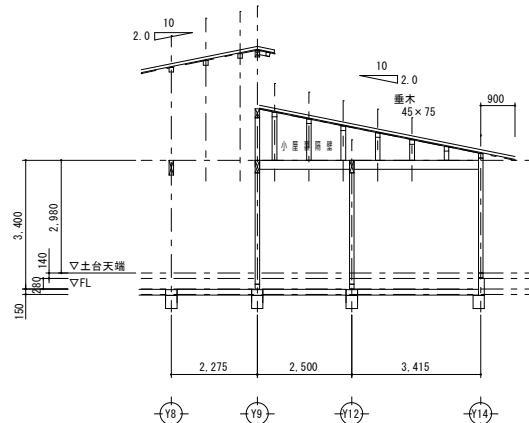
軸組-X10
小屋裏隔壁



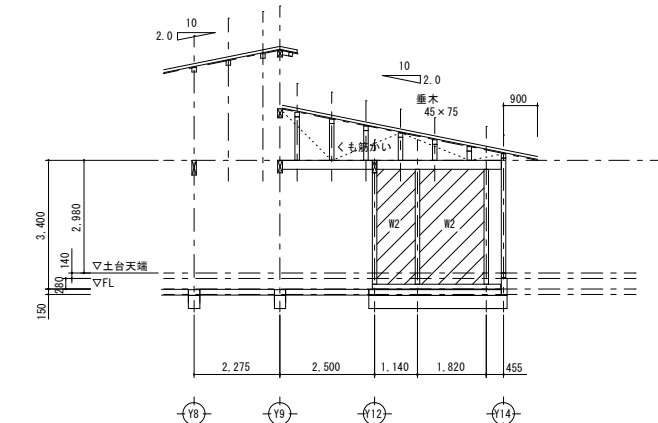
軸組-X13
小屋裏隔壁



軸組-X12
小屋裏隔壁



軸組-X14
小屋裏隔壁



軸組-X11

- 記入なき限り下記による
- 柱符号: C1
 - 梁符号: B24
 - 母屋および勾配梁: b1 (120×120)
 - 束: 120×120
 - 小屋筋かいおよびくも筋かいの要領は S-14 木構造標準図 (6) による

構造用合板耐力壁を示す
W1 大壁仕様3.7倍 (W1B仕様)
W2 真壁仕様3.3倍 (W2B仕様)

筋かい耐力壁を示す
たすき掛け 4.0倍 (V1X仕様)

筋かい耐力壁を示す
コボットシステム

構造設計者 第257981号 坪井 浩一
一般建築士
構造設計一般建築士 第 1025号

特記: 訂正事項



有限会社 ティーズ設計事務所
〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
Tel. 084-949-3632
一般建築士登録 第239406号 戸根 好喜

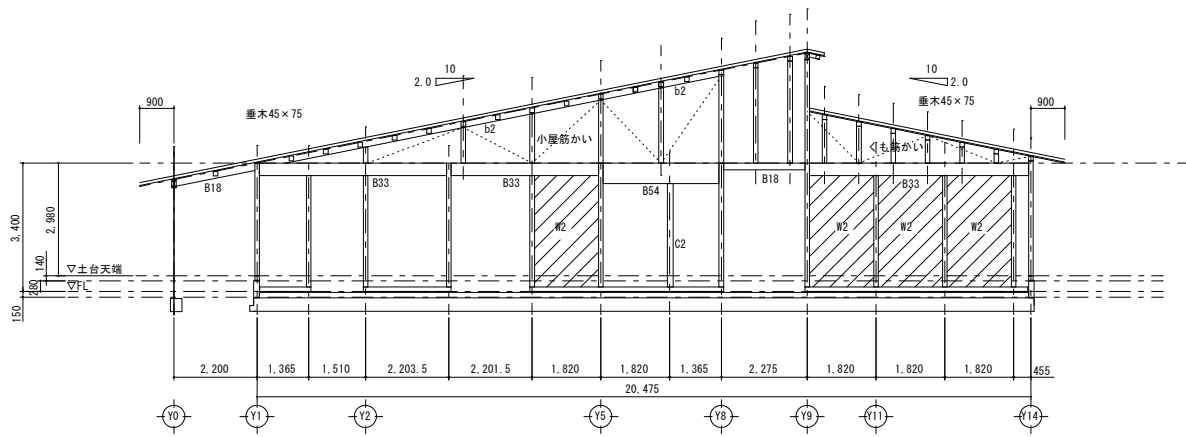
設計年月
2023年 3月

工事名称
福山市御野交流館改築工事

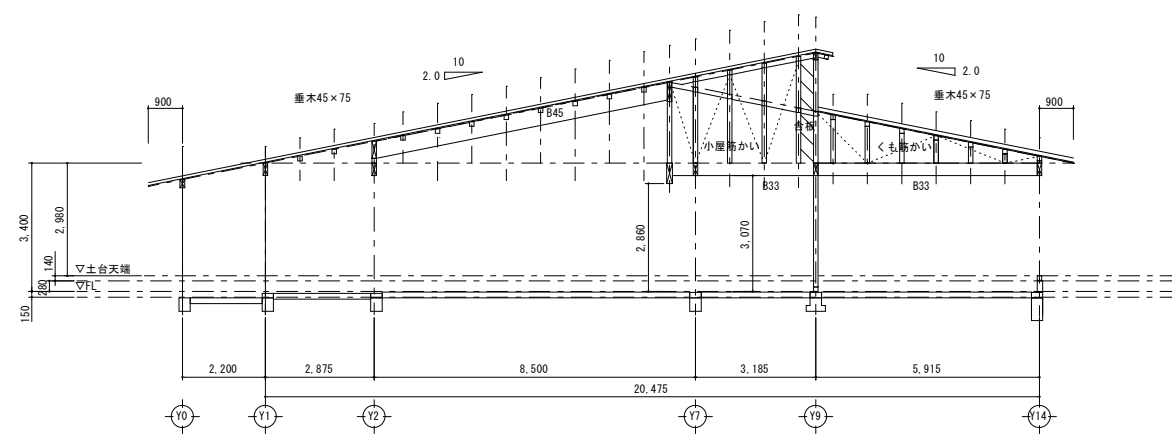
図面名称
軸組図 (3)

縮尺
1/100

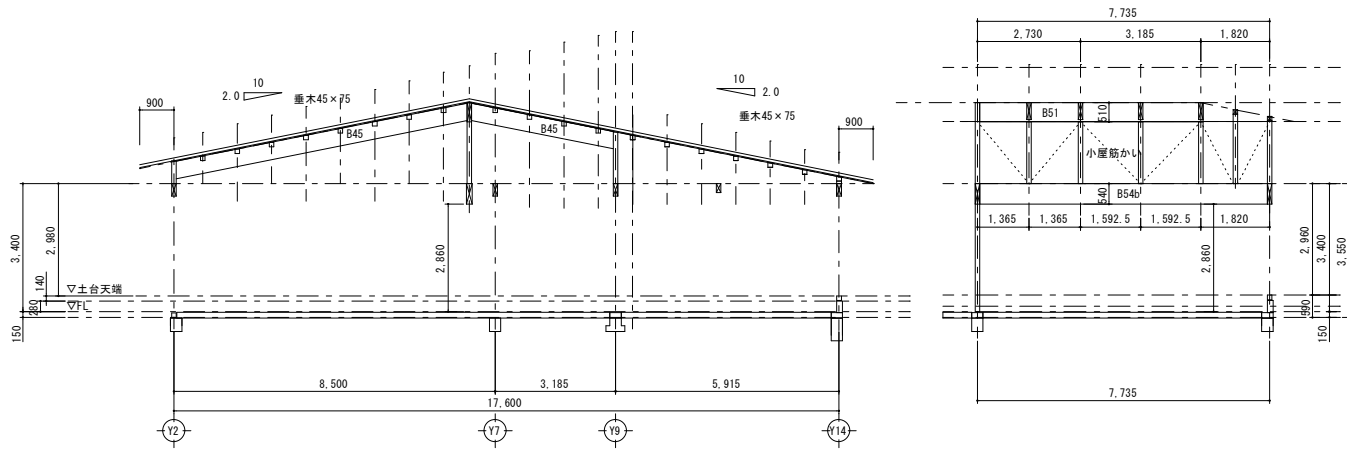
縮尺率	図面番号
A1 100%	S - 25
A2 71%	
A3 50%	



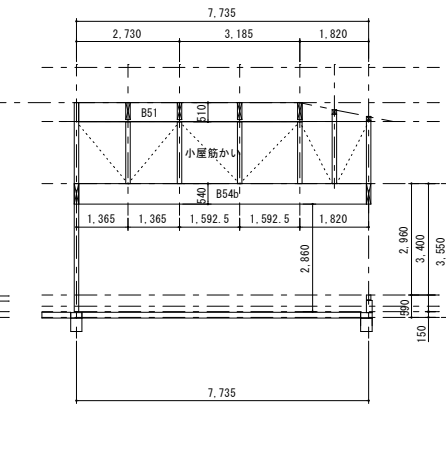
軸組-X15



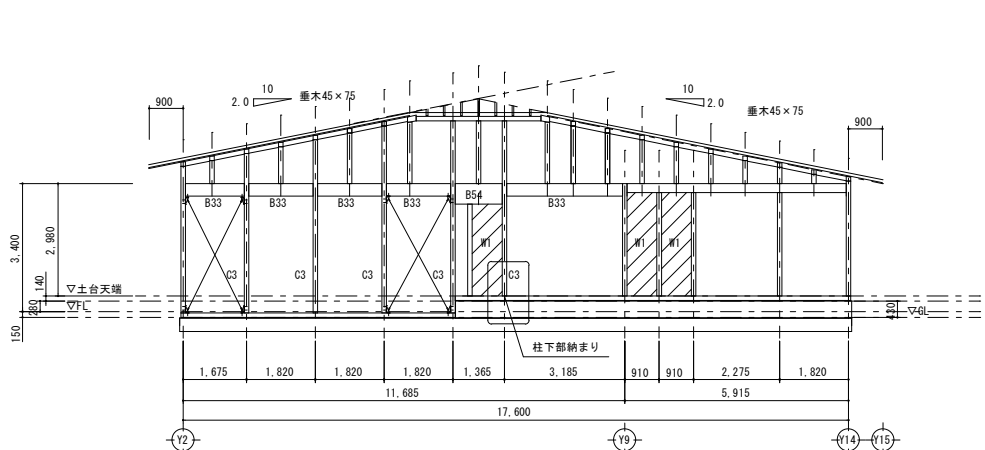
軸組-X16



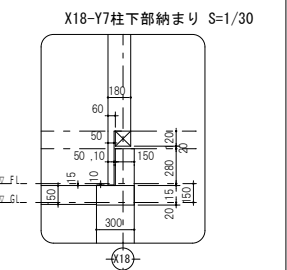
軸組-X17b



軸組-棟位置



軸組-X18



- 記入なき限り下記による
- 柱符号: C1
 - 梁符号: B24
 - 母屋および勾配梁: b1 (120×120)
 - 束: 120×120
 - 小屋筋かいおよびも筋かいの要領は S-14 木構造標準図(6)による
小屋内の合板張りの要領は S-10 木構造標準図(2)のW2Aによる

構造用合板耐力壁を示す
W1 大壁仕様3.7倍 (W1B仕様)
W2 真壁仕様3.3倍 (W2B仕様)

筋かい耐力壁を示す
たすき掛け 4.0倍 (VIX仕様)

筋かい耐力壁を示す
コボットシステム

特記: 訂正事項

有限会社 ティーズ設計事務所
〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
Tel. 084-949-3632
一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

設計年月
2023年 3月

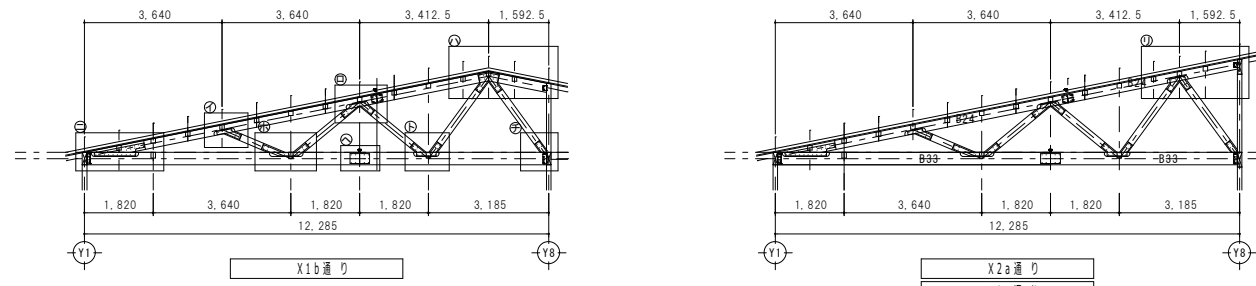
工事名称
福山市御野交流館改築工事

図面名称
軸組図 (4)

縮尺
1/100

縮尺率	図面番号
A1 100%	S-26
A2 71%	
A3 50%	

構造設計者 第257981号 坪井 浩一
一般建築士 第 1025号
構造設計一般建築士

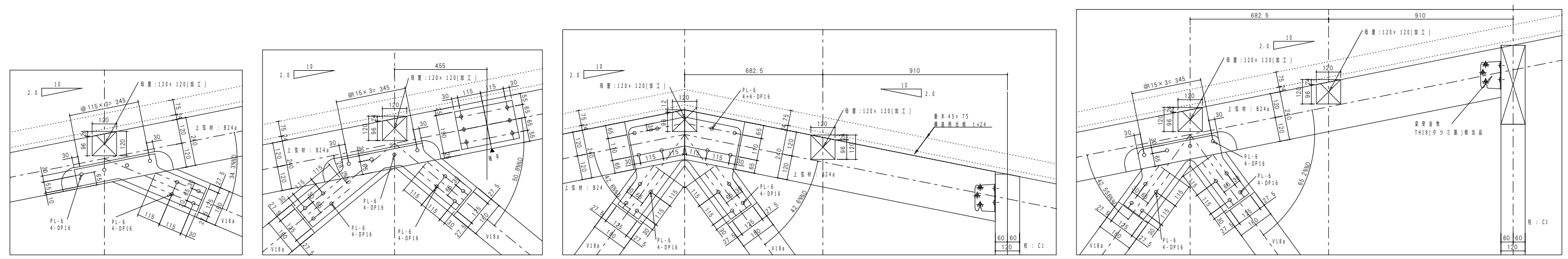


屋根トラス キープラン
A1:1/100
A3:1/200

※ 施工時、固定荷重分のむくりを考慮すること

X2a通り
X2b通り
X2h通り
X4通り
X5a通り

符号	部位	断面寸法	種類	強度区分等	備考
B24a	上弦材	120×240	構造用集成材	ヒノキ 対称異等級 E95-F270	
B33a	下弦材	120×230	構造用集成材	ヒノキ 対称異等級 E95-F270	
V18a	斜材	120×180	構造用製材	すざ JAS目視2級	
	横つなぎ材	120×150	構造用製材	すざ JAS目視2級	
	母座	120×120	製材	すざ 無等級材	

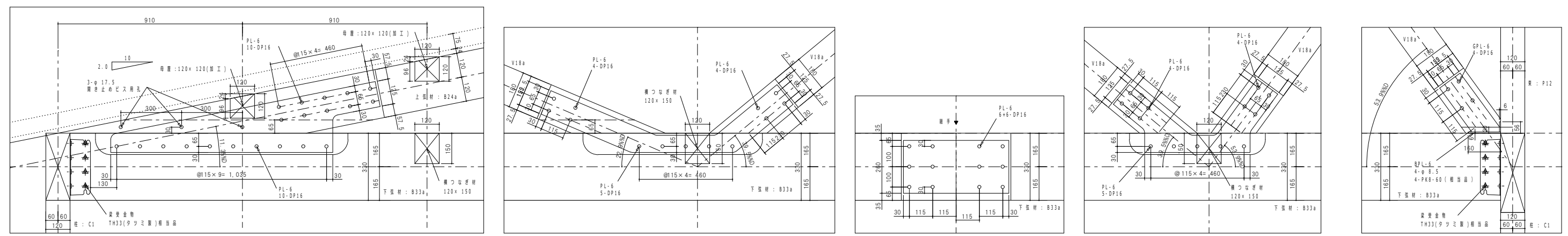


Ⅰ 断面詳細図 A1:1/10
A3:1/20

Ⅱ 断面詳細図 A1:1/10
A3:1/20

Ⅲ 断面詳細図 A1:1/10
A3:1/20

Ⅳ 断面詳細図 A1:1/10
A3:1/20



Ⅴ 断面詳細図 A1:1/10
A3:1/20

Ⅵ 断面詳細図 A1:1/10
A3:1/20

Ⅶ 断面詳細図 A1:1/10
A3:1/20

Ⅷ 断面詳細図 A1:1/10
A3:1/20

Ⅹ 断面詳細図 A1:1/10
A3:1/20

特記：訂正事項

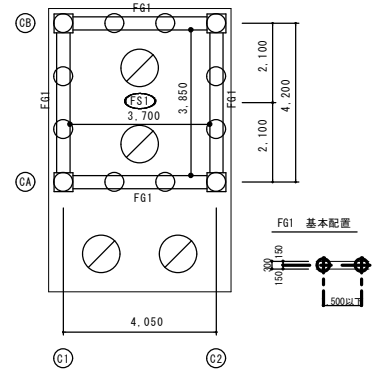
有限会社 ティーズ設計事務所
〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
Tel. 084-949-3632
一級建築士登録 第239406号 戸根 好喜

設計年月
2023年 3月

工事名称
福山市御野交流館改築工事

図面名称
トラス要領図

縮尺	縮尺率	図面番号
1/100	A1 100%	S-27
1/10	A2 71%	
	A3 50%	



柱状改良伏図 1/100

数量表

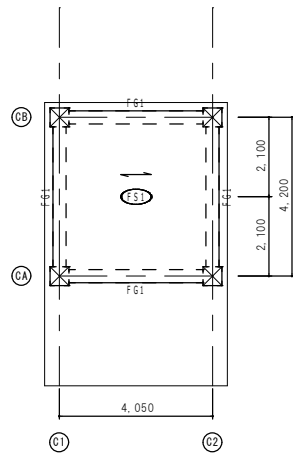
設計基準強度 $f_c = 1.000 \text{ kN/m}^2$

改良径	掘削長 (m)	空欄長 (m)	設計コラム長 (m)	本数 (本)
① $\phi 500$	3.60	0.85	2.75	12
② $\phi 1,000$		0.25	3.35	4

※空欄長に捨てコン厚50含む。

注記) 設計図書に示された支持地盤に着床する長さを実高コラム長という。

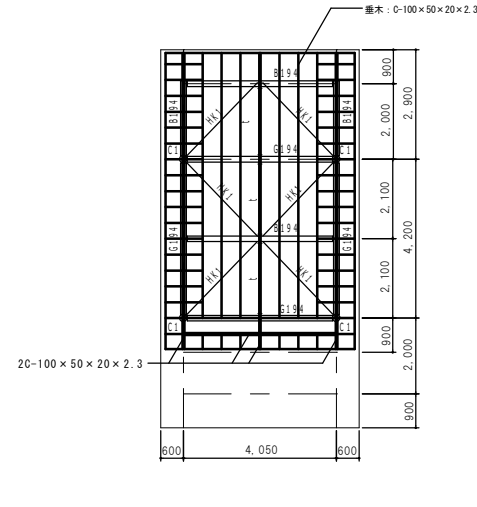
支持地盤: シルト混じり硬質土



基礎伏図 1/100

記入なき限り下記による

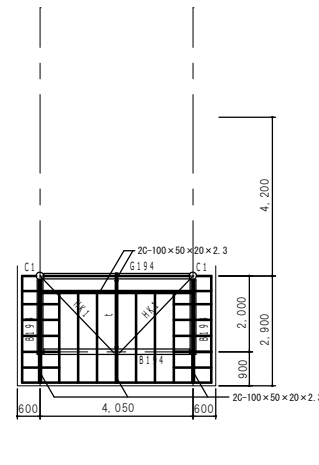
- 基礎梁天端レベル: GL-200
- 基礎下層レベル: 基礎リストによる
- 埋戻しは普通砂利とし、十分に圧して締固めを行う
- 基礎梁の長期許容地盤支持力: 100 kN/m^2 以上
- コンクリート設計基準強度: 21 N/mm^2 スランプ15cm
- FS1コンクリートレベルは、要図参照のこと



梁伏図1 1/100

記入なき限り下記による

- J01NT位置は柱芯から1,000とする
- 鉄骨大梁天端=小梁天端とする



梁伏図2 1/100

鉄骨部材リスト

特記なき限り以下による
・鉄部は全て溶融亜鉛めっきの上DP塗りとする
・溶融亜鉛めっきとする箇所のボルトはF8Tとする

符号	部材	鋼材種別	WEB				備考
			TYPE	HTB	mm x mm	G, PL	
G194	H-194 x 150 x 6 x 9	SN400B	-	-	-	-	剛接合
B194	H-194 x 150 x 6 x 9	SN400B	2	M16	1 x 2	6	60
t	[-100 x 50 x 5 x 7.5	SS400	目合部: GPL-6 2-M16				
HK1	1-M16 (TB付き)	SS400	目合部: GPL-6 1-M16				

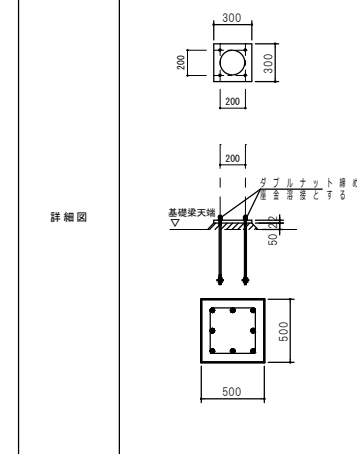
大梁継手リスト

鋼骨構造標準部材委員会 SCSS-H97より

断面寸法	HTB	フランジ				ウェブ		備考	
		ボルト	ゲージ	外寸幅	内寸幅	ボルト	外寸幅		
H-194 x 150 x 6 x 9	M16	2 x 2	90	9 x 290	9 x 60	2 x 1	60	6 x 140 x 230	SN400B

柱リスト

柱脚記号	C1
柱寸法	$\phi 190.7 \times t6$ (STK400)
アンカーボルト	4-M16 (ABR400)L=400
ベースプレート	300 x 300 x 22 (SN400B)
定着板	PL-12 x 60 x 60 孔径22
ダイヤフラム	PL-16 (SN490C)
柱形断面	500 x 500
柱主筋	8-D19
帯筋	D10@100

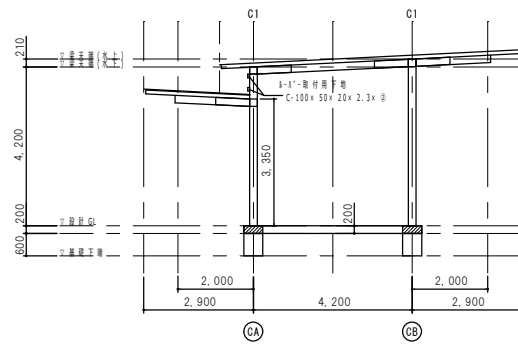


基礎梁リスト

符号	F61
位置	全断面
B x D	350 x 600
上端筋	3-D19
下端筋	3-D19
ST	\square -D13@200
腹筋	2-D10
備考	幅止め筋は、D10@1000以内とする

土間スラブリスト

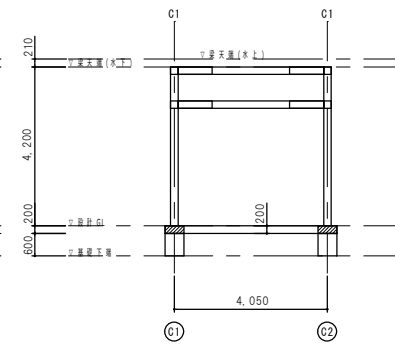
符号	厚さ	位置	短辺方向配筋	長辺方向配筋
FS1	200	上	D13@200	D10@200
		下	D13@200	D10@200



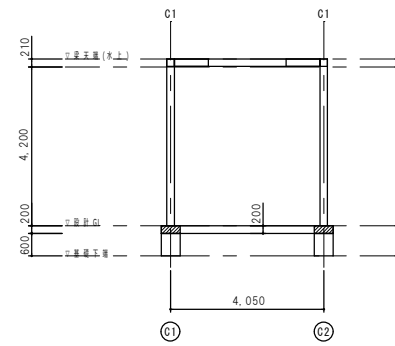
C1、C2通り軸組図 1/100

記入なき限り下記による

- J01NT位置は柱芯から1,000とする
- 基礎梁天端レベル: GL-200
- 鉄下層は基礎梁天端+50とする
- 鉄筋: 仕様打ちを参照
- コンクリート設計基準強度: $f_c 21 \text{ N/mm}^2$ スランプ15cm
- 鉄筋: D16以下: S295, D19以上: S355



CA通り軸組図 1/100



CB通り軸組図 1/100

特記: 訂正事項



有限会社 ティーズ設計事務所
〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂68-5
Tel. 084-949-3632
一級建築士登録 第239406号 戸梶 好喜

設計年月
2023年 3月

工事名称
福山市御野交流館改築工事

図面名称
身障者用駐車場棟構造図

縮尺
1/100
1/30

構造設計者 一級建築士 構造設計一級建築士	第257981号 第1025号	坪井 浩一
縮尺率	縮尺	図面番号
A1 100%	1/100	S-28
A2 71%		
A3 50%		

参考数量書

§ 工事名称 福山市御野交流館改築工事

§ 工事場所 福山市神辺町字下御領46番地2

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款1条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事建築数量積算研究会制定)

設 計 書

工事名称 福山市御野交流館改築工事

工事場所 福山市神辺町字下御領46番地2

【工事概要】

構造：木造平家建
規模：延べ面積 594.13㎡
附属建物：身障者用駐車場 20.25㎡
駐輪場 13.40㎡
その他（交流館附属物置、ガスボンベ庫等）

【別途工事】

電気設備工事
給排水衛生設備工事
冷暖房換気設備工事
カーテン取付工事

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
建築工事		1			式				
	計								

名 称	数 量	単位	金 額	備 考
交流館棟	1	式		
身障者用駐車場棟	1	式		
屋外施設等	1	式		
計				

交流館棟						
名	称	数	量	単位	金額	備考
直接仮設		1		式		
土工		1		式		
地業		1		式		
鉄筋		1		式		
コンクリート		1		式		
型枠		1		式		
防水		1		式		
タイル		1		式		
木		1		式		
屋根及びとい		1		式		
金属		1		式		
左官		1		式		
建具		1		式		
塗装		1		式		
内外装		1		式		
ユニット及びその他		1		式		
発生材処理		1		式		
	計					

身障者用駐車場棟						
名	称	数	量	単位	金額	備考
直接仮設		1		式		
土工		1		式		
地業		1		式		
鉄筋		1		式		
コンクリート		1		式		
型枠		1		式		
鉄骨		1		式		
木工		1		式		
屋根及びとい		1		式		
左官		1		式		
塗装		1		式		
内外装		1		式		
発生材処理		1		式		
	計					

屋外施設等						
名	称	数	量	単位	金額	備考
駐輪場		1		式		
交流館付属倉庫		1		式		
移設倉庫A		1		式		
移設倉庫B		1		式		
カ`ｽﾝﾊﾞ`庫		1		式		
屋外掲示板		1		式		
駐車場他外構工事		1		式		
発生材処理		1		式		
	計					

交流館棟					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設	直接仮設	1	式		
計					
土工	土工	1	式		
計					
地業	地盤改良	1	式		
地業	一般地業	1	式		
計					
鉄筋	躯体	1	式		
計					
コンクリート	躯体	1	式		
計					
型枠	躯体	1	式		
計					
防水	外部	1	式		
防水	内部	1	式		
計					
タイル	外部	1	式		
タイル	内部	1	式		
計					
木	躯体	1	式		

交流館棟					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
木	部位別(外部)	1	式		
木	部位別(内部)	1	式		
計					
屋根及びとい	外部	1	式		
計					
金属	外部	1	式		
金属	内部	1	式		
計					
左官	外部	1	式		
左官	内部	1	式		
計					
建具	アルミ製建具	1	式		
建具	木製建具	1	式		
建具	ガラス	1	式		
計					
塗装	外部	1	式		
塗装	内部	1	式		
計					
内外装	外部	1	式		
内外装	内部	1	式		

交流館棟					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
計					
ネット及びその他	外部	1	式		
ネット及びその他	内部	1	式		
計					
発生材処理	運搬	1	式		
発生材処理	処理	1	式		
計					

身障者用駐車場棟					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設	直接仮設	1	式		
計					
土工	土工	1	式		
計					
地業	地盤改良	1	式		
地業	一般地業	1	式		
計					
鉄筋	躯体	1	式		
計					
コンクリート	躯体	1	式		
計					
型枠	躯体	1	式		
計					
鉄骨		1	式		
計					
木工	部位別(外部)	1	式		
計					
屋根及びびとい	外部	1	式		
計					
左官	外部	1	式		

身障者用駐車場棟					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
計					
塗装	外部	1	式		
計					
内外装	外部	1	式		
計					
発生材処理	運搬	1	式		
発生材処理	処理	1	式		
計					

屋外施設等					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
駐輪場	駐輪場	1	式		
計					
交流館付属倉庫	交流館付属倉庫	1	式		
計					
移設倉庫A	移設倉庫A	1	式		
計					
移設倉庫B	移設倉庫B	1	式		
計					
ガソリン庫	ガソリン庫	1	式		
計					
屋外掲示板	屋外掲示板	1	式		
計					
駐車場他外構工事	囲障	1	式		
駐車場他外構工事	構内舗装	1	式		
駐車場他外構工事	屋外排水	1	式		
駐車場他外構工事	植栽	1	式		
駐車場他外構工事	その他工作物	1	式		
計					
発生材処理	運搬	1	式		
発生材処理	処理	1	式		

交流館棟		直接仮設		直接仮設		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
遣方		1	式			別紙 00-0001
墨出し		1	式			別紙 00-0002
養生		1	式			別紙 00-0003
整理清掃後片付け		1	式			別紙 00-0004
外部足場		1	式			別紙 00-0050
内部仕上足場		1	式			別紙 00-0007
災害防止		1	式			別紙 00-0008
仮設材運搬		1	式			別紙 00-0009
墜落制止用器具 胴ヘルメット型・フルハーネス 型・ランヤード		1	式			別紙 00-0010
計						

交流館棟		土工			土工		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考	
根切り	つば,布掘り 深さ2.5m程度	81.8	m ³				
床付け	つば,布掘り	149	m ²				
埋戻し(B種)	小規模土工 発生土	70.6	m ³				
盛土(B種)	発生土	51.3	m ³				
土工機械運搬		1	式			別紙 00-0011	
計							

交流館棟		地業		地盤改良		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
地盤改良	地盤改良コア径φ600 設計基準強度1000kN/m ² 天端GL-0.42m 改良長3.18m 200本 地盤改良コア径φ1000 設計基準強度1000kN/m ² 天端GL-0.15m 改良長3.45m 8本 天端GL-0.11m 改良長3.49m 2本 天端GL-0.05m 改良長3.55m 1本 天端GL-0.015m 改良長3.585m 33本	1	式			別紙 00-0012
機械運搬費		1	式			
機械組立解体費		1	式			
室内配合試験費		1	式			
一軸圧縮試験費	頭部コア:3set 深度コア:9set	12	set			
六価コア溶出試験費	配合試験時	1	検体			
頭部コア採取費		3	か所			
全長コアホーリング採取費		1	か所			
深度モルタルコア採取費		2	か所			
地盤改良諸経費		1	式			
計						

交流館棟		地業			一般地業	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
砂利地業	再生クワッション	72	m ³			
床下防湿層敷き	ポリエチレンフィルム 厚0.15	668	m ²			
土間下断熱材敷き	2種b 厚さ25	554	m ²			
計						

交流館棟		鉄筋			躯体	
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
鉄筋コンクリート用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295 D10	6.5	t			
鉄筋コンクリート用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295 D13	0.1	t			
鉄筋コンクリート用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295 D16	2.4	t			
鉄筋スクラップ 控除		1	式			別紙 00-0014
鉄筋加工組立	木造 基礎	8.6	t			
鉄筋運搬費	10 t 車 30km程度	8.6	t			
計						

交流館棟		コンクリート		躯体		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通コンクリート	Fc=18N/mm2 S=15cm 捨てコン	7	m3			
普通コンクリート	JIS A5308 Fc=21N/mm2 S=15cm 基礎部	32	m3			
普通コンクリート	JIS A5308 Fc=21N/mm2 S=15cm 土間部	112	m3			
普通コンクリート	JIS A5308 Fc=21N/mm2 S=15cm 立上り	3.9	m3			
コンクリート打設手間		1	式			別紙 00-0015
コンクリートポンプ 圧送・基本料金		1	式			別紙 00-0016
構造体強度補正		1	式			別紙 00-0017
計						

交流館棟		防水			外部	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
シート	一般部 変成シリコン系 (MS-2) 15×10	197	m			
計						

交流館棟		防水			内部	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
シーリング	一般部 シリコン系(SR-1) 6×6	102	m			
シーリング	一般部 変成シリコン系(MS-2) 10×10	70.7	m			
計						

交流館棟		タイル			外部	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
床タイル張り	B1類 300角 無釉	12	m ²			
壁タイル張り	なまこ壁調 B I 類タイル(300角平・無釉) LIXIL 陶墨染II同等品	16.2	m ²			
壁タイル張り	A II 類タイル(ホーダー・施釉) LIXIL 陶灯火同等品	21.3	m			
壁タイル張り	A II 類タイル(二丁屏風曲・施釉) LIXIL 陶灯火同等品	0.8	m			
視覚障害者用床タイル	300x300 警告 点状	3	枚			
視覚障害者用床タイル	300x300 誘導 線状	14	枚			
計						

交流館棟		タイル		内部		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
床タイル張り	B1類 300角 無袖	7.4	m ²			
視覚障害者用床タイル	300x300 警告 点状	8	枚			
視覚障害者用床タイル	300x300 誘導 線状	4	枚			
汚垂石	D600	2.5	m			
計						

交流館棟		木		躯体		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
プレート加工費		1	式			別紙 00-0059
横架材		1	式			別紙 00-0060
柱材		1	式			別紙 00-0061
羽柄材		1	式			別紙 00-0062
金物費		1	式			別紙 00-0063
建方費		1	式			別紙 00-0064
防蟻処理・防腐処理	JAS保存処理 性能区分K1 処理量300ml/m ² 2回	147	m ²			
防蟻・防腐処理 (土壌処理)	グレネートMC同等品 材のみ	594	m ²			
防蟻・防腐処理 (土壌処理)	施工手間	1	式			
計						

交流館棟		木		部位別(外部)		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
底野地板	構造用合板 厚18 材工共	50	m ²			
軒天 木製天井下地		194	m ²			
底下地組	持出し板 120x30@455程度 材工共	50	m ²			
屋根 鼻隠し・破風板下地	265x24 材工共	141	m			
庇 鼻隠し・破風板下地	165x24 材工共	58.8	m			
天井 杉羽目板張り	厚9×120 材工共	194	m ²			
通気胴縁	横 18x45 @455 材工共	228	m ²			
通気胴縁	横 40x60 @455 材工共	39.9	m ²			
壁 杉羽目板張り	厚9×120 材工共	39.9	m ²			
外壁縦見切り	杉40x75程度 材工共	3.3	m			
外壁端部見切り	杉235x25程度 材工共	2.9	m			
外壁木ルーバー	W3840 H672 三角形 上枠、下枠：杉 45x60 格子：杉45x60@100 材工共	1	か所			
木製額縁		183	m			
計						

交流館棟		木		部位別(内部)		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
床フローリング張り	杉 t=12 木下地部 大建工業 WPC加工 同等品 UV抗菌耐摩耗塗装	184	m ²			
床下地合板張り	ラワン 厚12 乾式二重床システム	148	m ²			
床下地合板張り	ラワン 厚12	35.8	m ²			
床下地合板張り	ラワン 厚5.5	35.8	m ²			
踏込 床見切	桧 105x45	1.8	m			
木製巾木	杉(白太) H=75 厚12	140	m			
雑巾摺り		15.6	m			
壁 杉羽目板張り	厚9×120 材工共	93.9	m ²			
壁 天然木化粧合板張	厚6 杉 不燃	42.1	m ²			
壁合板張り	厚9 素地 ホート面	86.3	m ²			
腰壁天端見切	杉 40x12	120	m			
壁出隅見切	杉 (40+40)×12	20	m			
天井出隅見切	杉 (40+40)×12	10.1	m			
壁 横胴縁組	横 18x45 @303	1,083	m ²			
天井 天然木化粧合板張	厚6 杉 不燃	131	m ²			
天井下地合板張り	ラワン 厚5.5	131	m ²			
木製天井下地		525	m ²			
廻り縁	杉 12 x 25	202	m			
天井見切り	杉 30x12	22.3	m			
BB1 木製ブライントボックス	W150xH150(壁付) 杉 厚25	3.4	m			

交流館棟		木		部位別(内部)		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
BB2 木製フライントボックス	W150xH150(天井埋込) 杉 厚25	6.9	m			
CB1 木製カーテンボックス	W150xH120(壁付) 杉 厚25	27.7	m			
CB2 木製カーテンボックス	W150xH120(天井埋込) 杉 厚25	16	m			
大会議室 木製スクリーンボックス	W150xH150xL2500(壁付) 杉 厚25	1	か所			
中会議室 木製スクリーンボックス	W150xH150xL2500(天井埋込) 杉 厚25	1	か所			
天井 開口補強	450角	16	か所			
天井 開口補強	600角	5	か所			
収納1 木製吊棚	W12080程度 D600 棚板:ラワン合板 厚9 受け:45x90 根太:40x45@360 雑巾摺り:20x15 吊木:90x90@1800程度	1	か所			
収納2 木製中段	W4700程度 D800 棚板:ラワン合板 厚9 受け:45x90、90x90 根太:40x45@360 雑巾摺り:20x15 支柱:90x90	1	か所			
収納2 枕棚	W4700程度 D400 棚板:ラワン合板 厚9 受け:45x90 根太:40x45@360 雑巾摺り:20x15 吊木:90x90@1800程度	1	か所			
収納3 木製中段	W2550程度 D800 棚板:ラワン合板 厚9 受け:45x90、90x90 根太:40x45@360 雑巾摺り:20x15 支柱:90x90	1	か所			
収納3 枕棚	W2550程度 D400 棚板:ラワン合板 厚9 受け:45x90 根太:40x45@360 雑巾摺り:20x15 吊木:90x90@1800程度	1	か所			
天井 天井ルーバー	W1250 D2075 程度 受材:杉 45x60 ルーバー:杉 30x60@30	3	か所			
下地補強	ベビシート、洗面カウンター、L型手摺等	13	か所			
木製額縁		8.4	m			

交流館棟		木		部位別(内部)		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
木製建具枠	WD1 1050×2000	1	か所			
木製建具枠	WD2 1150×2000	1	か所			
木製建具枠	WD3 950×2000	2	か所			
木製建具枠	WD4 950×2000	1	か所			
木製建具枠	WD5 1050×2000	2	か所			
木製建具枠	WD6 1050×2000	1	か所			
木製建具枠	WD7 1050×2000	1	か所			
木製建具枠	WD8 950×2000	1	か所			
木製建具枠	WD9 1300×2000	2	か所			
木製建具枠	WD10 1050×2000	1	か所			
木製建具枠	WD11 1150×2000	1	か所			
木製建具枠	WD12 2819×2535	2	か所			
木製建具枠	WD13 2862×2535	2	か所			
木製建具枠	WD14 4604×2460	1	か所			
木製建具枠	WD15 2454×2000	1	か所			
木製建具枠	WD16 1548×2000	1	か所			
木製建具枠	WW1 1600×1100	1	か所			
給湯室 枠1 三方枠	W=900 H=2000	1	か所			
多目的室 枠2 三方枠	W=1533 H=2460	1	か所			
ライニング 木製下地組	75x45@300 土台・頭繋ぎ75x45引通	8.4	m ²			

交流館棟			木				部位別(内部)		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考			
木手摺	ブラケット共	29.6	m						
大会議室 木製パトボックス	W200xH200xL4300 杉 厚25	1	か所						
縦型手摺	木製 L600 カ工業 NWS-S-1-60同等品	2	か所						
計									

交流館棟		屋根及びとい		外部		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
屋根 たてはげ葺き	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛メッキ鋼板 厚0.5	756	㎡			
屋根 下葺き材	アスファルトルーフィング [®] 940	756	㎡			
屋根 軒先水切	屋根同材 厚0.5	80.7	m			
屋根 軒先唐草	屋根同材 厚0.5	80.7	m			
屋根 ケラハ [®] 水切	屋根同材 厚0.5	60.6	m			
屋根 ケラハ [®] 唐草	屋根同材 厚0.5	60.6	m			
屋根 換気棟	カー-GL 厚0.4 (既製品) (株)カニタハウジング [®] 棟まどS型同等品	25.5	m			
屋根 棟包み	屋根同材 厚0.5	25.5	m			
屋根 棟包み [®] エフ [®] ロン	屋根同材 厚0.5	51	m			
屋根 換気棟 (隅棟)	カー-GL 厚0.4 (既製品) (株)カニタハウジング [®] 棟まどS型同等品	14	m			
屋根 棟包み (隅棟)	屋根同材 厚0.5	14	m			
屋根 棟包み [®] エフ [®] ロン (隅 棟)	屋根同材 厚0.5	27.9	m			
屋根 雨押え換気	カー-GL 厚0.4 (既製品) (株)カニタハウジング [®] 雨押えS型同等品	19.2	m			
屋根 水上取合い水切	屋根同材 厚0.5	19.2	m			
屋根 水上取合い水切 [®] エフ [®] ロン	屋根同材 厚0.5	19.2	m			
屋根 ケラハ [®] 取合い水切	屋根同材 厚0.5	7.7	m			
庇 たてはげ葺き	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛メッキ鋼板 厚0.4	50	㎡			
庇 下葺き材	アスファルトルーフィング [®] 940	50	㎡			
庇 軒先水切	屋根同材 厚0.4	53.2	m			
庇 軒先唐草	屋根同材 厚0.4	53.2	m			

交流館棟		屋根及びとい		外部		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
庇 ケラハ [○] 水切	屋根同材 厚0.4	5.6	m			
庇 ケラハ [○] 唐草	屋根同材 厚0.4	5.6	m			
庇 水上水切	屋根同材 厚0.4	53.2	m			
軒樋	既製品 GL鋼板 厚0.5 W165 H103.8 SUS製受け金物φ600内外	60.6	m			
軒樋トレン	丸落し90φ	11	か所			
堅樋	化粧ガ [○] ルハ [○] リウム鋼板製 90φ SUS製挿み金物φ1200内外	41.3	m			
断熱材	フェノールフォーム断熱材 厚30 継目気密テープ張り	609	m ²			
金属屋根及びとい 諸経費		1	式			
計						

交流館棟		金属		外部		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
軒天 SUS7体 ^レ ルト	W24xL120	8	か所			
洗い場明細 ステンレス ^レ ーチンク ^レ	W300 L1000 FB-3 (グリーン)P=30 H=20 歩行用	1	か所			
計						

交流館棟		金属		内部		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
給湯室 SUS床見切		0.9	m			
ステンレス巾木	H=75 HL仕上	3.5	m			
フック	杉田エース 246-338同等品	91	か所			
(軽量鉄骨下地)						
軽量鉄骨壁下地	50形 下地張りなし @300	45.1	m ²			
軽量鉄骨壁 開口部補強	50形 扉等三方補強 900×2000mm程度	2	か所			
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りあり @360 インサート別途	12.7	m ²			
天井インサート	木部用	12.7	m ²			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 450角	16	か所			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 600角	5				
軽量鉄骨天井 開口部補強		1	式			別紙 00-0019
PR1 ビクチャーレール		53.9	m			
PR2 ビクチャーレール		9.5	m			
衝突防止ポール	サンポール FMA-7U75-800 同等品	2	か所			
計						

交流館棟		左官			外部	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
床モルタル塗り	木ごとて 大型タイル下地	12	㎡			
床コンクリート直均し 仕上げ	金ごとて 直均し仕上げ	130	㎡			
こて目地切り	コンクリート直均し面	69.9	m			
洗い場明細 笠木コンクリート直均し	W150～W190	4.9	m			
洗い場明細 床モルタル塗り	金ごとて	1.1	㎡			
ポンペ置場・洗濯機 置場明細 床コンクリート直均し	金ごとて	4.3	㎡			
建具周囲防水 モルタル充填	外部建具	34.8	m			
床モルタル塗り	木ごとて 誘導タイル下地	1.5	㎡			
打放し面補修	A種 コーン処理 目違いばらい無	44.3	㎡			
計						

交流館棟			左官		内部	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
床コンクリート面直均し	木ごと	380	m ²			
床モルタル塗り	木ごと 大型タイル下地	8.5	m ²			
セルフレベリング材塗り	コンクリート下地 セメント系 t10~15	372	m ²			
セルフレベリング材塗り	コンクリート下地 セメント系 t10 土台下	99	m			
壁珪藻土塗り	ボード面 下地(石こうプaster)塗総厚5.0	290	m ²			
建具周囲モルタル充填	内部建具	2.8	m			
計						

交流館棟		建具		アルミウム製建具		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
AD1 欄間(FIX窓)付自動ドア	W2610×H2800 シリンダ-錠(サムターン付) ドアエンジン 見切縁 アンダ-ルビ-ス SUSレール 標準金物一式	1	か所			
AD2 欄間(FIX窓)付自動ドア	W2795×H2800 シリンダ-錠(サムターン付) ドアエンジン アンダ-ルビ-ス SUSレール 標準金物一式	1	か所			
AD3 欄間(FIX窓)付片開きドア	W900×H2470 SUSレバーハンドル シリンダ-錠(サムターン付) ドアクロ-サ- (ストップ付) 見切縁 アンダ-ルビ-ス SUS丁番 SUS下枠 標準金物一式	1	か所			
AD4 欄間(FIX窓)付片開きドア	W800×H2470 SUSレバーハンドル シリンダ-錠(サムターン付) ドアクロ-サ- (ストップ付) 見切縁 アンダ-ルビ-ス SUS丁番 SUS下枠 標準金物一式 腰断熱パ-ネ- t=16 含む	1	か所			
ADW1 欄間(FIX窓)付片開きドア+片引き窓	W2478×H2620 SUSレバーハンドル シリンダ-錠(サムターン付) ドアクロ-サ- (ストップ付) 見切縁 アンダ-ルビ-ス SUS丁番 SUS下枠 クレセント(抗ウイルス・抗菌) 網戸 標準金物一式	1	か所			
ADW2 欄間(FIX窓)付引分け窓+欄間)付片開き戸	W10895×H2800 SUSレバーハンドル 電気錠(別途) ドアクロ-サ- (ストップ付) 開口制限ストップパ- アンダ-ルビ-ス SUS丁番 SUS下枠 水切 クレセント(抗ウイルス・抗菌) 網戸 標準金物一式	1	か所			
AW1 欄間(FIX窓)付FIX窓	W2795×H2800 アンダ-ルビ-ス 見切縁 標準金物一式	1	か所			
AW2 片引き窓	W1600×H1305 アンダ-ルビ-ス 見切縁 クレセント(抗ウイルス・抗菌) 網戸 標準金物一式	1	か所			
AW3 片引き窓	W1600×H1305 アンダ-ルビ-ス 見切縁 クレセント(抗ウイルス・抗菌) 網戸 標準金物一式	1	か所			
AW4 2連欄間(引違い窓)付片引き窓	W3875×H2470 アンダ-ルビ-ス 見切縁 SUS下枠 クレセント(抗ウイルス・抗菌) 網戸 標準金物一式	1	か所			
AW5 たてすべり出し窓	W690×H1170 アンダ-ルビ-ス 見切縁 カムラッチハンドル 網戸					

交流館棟		建具		アルミ製建具		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
	標準金物一式	1	か所			
AW6 たてすべり出し窓	W690×H1170 アングレビース 見切縁 カムラッチハンドル 網戸 標準金物一式	1	か所			
AW7 2連片引き窓	W3800×H1385 アングレビース 見切縁 クレセント(抗ウイルス・抗菌) 網戸 標準金物一式	1	か所			
AW8 引違い窓	W1600×H1030 アングレビース 見切縁 クレセント(抗ウイルス・抗菌) 網戸 標準金物一式	2	か所			
AW9 3連欄間(外 倒し排煙窓60°) け窓	W12005×H2800 クレセント(抗ウイルス・抗菌) 網戸 アングレビース SUS下枠 水切 ハンドルオペレーター-(FL+800～+1500) 標準金物一式	1	か所			
AW10 2連引違い窓	W3420×H1385 アングレビース 見切縁 クレセント(抗ウイルス・抗菌) 網戸 標準金物一式	1	か所			
AW11 排煙窓(引違い窓)	W1600×H660 アングレビース 見切縁 クレセント(抗ウイルス・抗菌) 網戸 ハンドルオペレーター-(FL+800～+1500) 標準金物一式	8	か所			
AG1 固定ガラリ	W250×H250 アングレビース 見切縁 標準金物一式	1	か所			
アルミ建具 諸経費		1	式			
計						

交流館棟		建具		木製建具		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
WD1 上吊式片引込戸(フ ラッシュ戸)	W1050×H2000 SUS引き棒L=450 戸先ｺﾞﾑ 引戸錠(シリクﾀﾞｰ/ｷﾞﾑﾀﾞｰ) 上吊式引戸金具 (ﾃﾞｭｱﾙﾌﾞﾙｯｸﾞｰｰ仕様) 両面ｸﾞﾗｽ樹脂化粧板	1	か所			
WD2 上吊式片引込戸(フ ラッシュ戸)	W1150×H2000 SUS引き棒L=450 戸先ｺﾞﾑ 引戸錠(シリクﾀﾞｰ/ｷﾞﾑﾀﾞｰ) 上吊式引戸金具 (ﾃﾞｭｱﾙﾌﾞﾙｯｸﾞｰｰ仕様) 両面ｸﾞﾗｽ樹脂化粧板	1	か所			
WD3 上吊式片引込戸(フ ラッシュ戸)	W950×H2000 SUS引き棒L=450 戸先ｺﾞﾑ 上吊式引戸金具 (ﾃﾞｭｱﾙﾌﾞﾙｯｸﾞｰｰ仕様) 両面ｸﾞﾗｽ樹脂化粧板	2	か所			
WD4 上吊式片引込戸(フ ラッシュ戸)	W950×H2000 SUS引き棒L=450 戸先ｺﾞﾑ 引戸錠(表示錠/大型ｷﾞﾑﾀﾞｰ) 上吊式引戸金具 (ﾃﾞｭｱﾙﾌﾞﾙｯｸﾞｰｰ仕様) 両面ｸﾞﾗｽ樹脂化粧板	1	か所			
WD5 上吊式片引込戸(フ ラッシュ戸)	W1050×H2000 SUS引き棒L=450 戸先ｺﾞﾑ 引戸錠(表示錠/大型ｷﾞﾑﾀﾞｰ) 上吊式引戸金具 (ﾃﾞｭｱﾙﾌﾞﾙｯｸﾞｰｰ仕様) 両面ｸﾞﾗｽ樹脂化粧板	2	か所			
WD6 上吊式片引込戸(フ ラッシュ戸)	W1050×H2000 SUS引き棒L=450 戸先ｺﾞﾑ 引戸錠(シリクﾀﾞｰ/ｷﾞﾑﾀﾞｰ) 上吊式引戸金具 (ﾃﾞｭｱﾙﾌﾞﾙｯｸﾞｰｰ仕様) 両面ｸﾞﾗｽ樹脂化粧板	1	か所			
WD7 上吊式片引込戸(フ ラッシュ戸)	W1050×H2000 SUS引き棒L=450 戸先ｺﾞﾑ 引戸錠(シリクﾀﾞｰ/ｷﾞﾑﾀﾞｰ) 上吊式引戸金具 (ﾃﾞｭｱﾙﾌﾞﾙｯｸﾞｰｰ仕様) 両面ｸﾞﾗｽ樹脂化粧板	1	か所			
WD8 上吊式片引込戸(フ ラッシュ戸)	W950×H2000 SUS引き棒L=450 戸先ｺﾞﾑ 上吊式引戸金具 (ﾃﾞｭｱﾙﾌﾞﾙｯｸﾞｰｰ仕様) 両面ｸﾞﾗｽ樹脂化粧板	1	か所			
WD9 上吊式片引込戸(フ ラッシュ戸)	W1300×H2000 SUS引き棒L=450 戸先ｺﾞﾑ 引戸錠(シリクﾀﾞｰ/ｷﾞﾑﾀﾞｰ) 上吊式引戸金具 (ﾃﾞｭｱﾙﾌﾞﾙｯｸﾞｰｰ仕様) 両面ｸﾞﾗｽ樹脂化粧板	2	か所			
WD10 上吊式片引込戸(フ ラッシュ戸)	W1050×H2000 SUS引き棒L=450 戸先ｺﾞﾑ 引戸錠(シリクﾀﾞｰ/ｷﾞﾑﾀﾞｰ) 上吊式引戸金具 (ﾃﾞｭｱﾙﾌﾞﾙｯｸﾞｰｰ仕様) 両面ｸﾞﾗｽ樹脂化粧板	1	か所			

交流館棟		建具		木製建具		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
WD11 上吊式片引込戸(フレッシュ戸)	W1150×H2000 SUS引き棒L=450 戸先ゴム 引戸錠(シリンダー/サムターン) 上吊式引戸金具 (テュアルゾフトクローサー仕様) 両面メラミン樹脂化粧板	1	か所			
WD12 3枚連動引戸(フレッシュ戸)	W2819×H2535 掘込引手 戸先ゴム 連動引戸金具 引戸錠(シリンダー/サムターン) SUSフラットレール SUS戸車 片面メラミン樹脂化粧板(裏面しな合板)	2	か所			
WD13 3枚連動引戸(フレッシュ戸)	W2862×H2000 掘込引手 戸先ゴム 連動引戸金具 引戸錠(シリンダー/サムターン) SUSフラットレール SUS戸車 片面メラミン樹脂化粧板(裏面しな合板)	2	か所			
WD14 4枚引違い戸(フレッシュ戸)	W4604×H2460 掘込引手 戸先ゴム SUSフラットレール SUS戸車 片面メラミン樹脂化粧板(裏面しな合板)	1	か所			
WD15 引違い戸(フレッシュ戸)	W2454×H2000 掘込引手 戸先ゴム 引戸錠(シリンダー/サムターン) SUSフラットレール SUS戸車 片面メラミン樹脂化粧板(裏面しな合板)	1	か所			
WD16 両開戸(フレッシュ戸)	W1548×H2000 SUS丁番 フランス落し ドアクローサー(ストップ付) ケースハドル錠(シリンダー/空) SUS床見切 片面メラミン樹脂化粧板(裏面しな合板)	1	か所			
WW1 引違い窓	W1600×H1100 掘込引手 戸先ゴム 引違い錠(空/サムターン) SUSフラットレール SUS戸車	1	か所			
金物代		1	式			
運搬費		1	式			
吊り込み調整費		1	式			
計						

交流館棟		建具		ガラス		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
フロント板ガラス	厚さ5 特寸 6.81㎡以下 ガラスとめ材別途 清掃別途	1.1	㎡			
複層ガラス	FL4+A6+FL4 特寸 0.30㎡以下 ガラスとめ材別途 清掃別途	0.6	㎡			
複層ガラス	FL4+A6+FL4 特寸 2.00㎡以下 ガラスとめ材別途 清掃別途	13.8	㎡			
複層ガラス	FL5+A6+FL5 特寸 4.00㎡以下 ガラスとめ材別途 清掃別途	1	㎡			
複層ガラス	強化4+A6+型板強化4 特寸 2.00㎡以下 以下 ガラスとめ材別途 清掃別途	1.6	㎡			
複層ガラス	強化4+A6+強化4 特寸 2.00㎡以下 ガラスとめ材別途 清掃別途	32.4	㎡			
複層ガラス	強化5+A6+強化5 特寸 2.00㎡以下 ガラスとめ材別途 清掃別途	55	㎡			
複層ガラス	強化5+A6+強化5 特寸 4.00㎡以下 ガラスとめ材別途 清掃別途	12.7	㎡			
ハ 紗施工費	特寸 2.00㎡以下	0.8	㎡			
強化ガラス(フロスト)	厚さ 4mm 特寸 2.00㎡以下 ガラスとめ材別途 清掃別途	10	㎡			
強化ガラス	厚さ 4mm 120×120 ガラスとめ材別途 清掃別途	1	枚			
強化型板ガラス	厚さ 4mm 特寸 0.30㎡以下 ガラスとめ材別途 清掃別途	0.9	㎡			
強化ガラス	厚さ 4mm 特寸 2.0㎡以下 ガラスとめ材別途 清掃別途	1.8	㎡			
強化ガラス	厚さ 5mm 特寸 4.00㎡以下 ガラスとめ材別途 清掃別途	6.2	㎡			
ガラスとめ		1	式			別紙 00-0020
ガラス清掃		1	式			別紙 00-0021
ガラス諸経費		1	式			
計						

交流館棟		塗装		外部		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
透湿撥水アクリルシリコン系クラー	コンクリート打ち放し面	36.2	m ²			
自然塗料塗り	木部 WP塗り(B種) 素地ごしらえ含む	59.5	m ²			
自然塗料塗り	木部見上げ WP塗り(B種) 素地ごしらえ含む	227	m ²			
自然塗料塗り	木部糸幅 WP塗り(B種) 素地ごしらえ含む	207	m			
計						

交流館棟		塗装		内部		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
E P 塗 り	ボート面 工程B種(一般) 素地B種	68.7	m ²			
E P 塗 り	ボート面 工程B種(見上) 素地B種	41.8	m ²			
S O P 塗 り (糸幅300mm以下)	鉄鋼面 工程B種 錆止現場1回共	26.5	m			
自然保護塗料	木部 B種 CL オセカテ-同等品	185	m ²			
自然保護塗料	木部 B種 CL オセカテ-同等品 見上げ	346	m ²			
自然保護塗料	木部 B種 CL オセカテ-同等品 糸幅200~300	723	m			
計						

交流館棟		内外装		外部		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
屋根 鼻隠し	繊維混入セメントけい酸カルシウム 押出成形板 210x17(塗装品)	80.7	m			
屋根 破風板	繊維混入セメントけい酸カルシウム 押出成形板 210x17(塗装品)	60.5	m			
庇 鼻隠し	繊維混入セメントけい酸カルシウム 押出成形板 180x17(塗装品)	53.2	m			
庇 破風板	繊維混入セメントけい酸カルシウム 押出成形板 180x17(塗装品)	5.6	m			
軒天換気材	軒先 GL鋼板 厚0.35 (高耐食仕様)	141	m			
軒天換気材	壁際 GL鋼板 厚0.35 (高耐食仕様)	105	m			
軒天 アルミ製オーバーハング*	城東テクノ FA-45-L27同等品	2.6	m			
軒天 アルミ製ジョイナー		2.4	m			
可とう性低汚染型 装飾性塗装	アカ ジョリパット材JQ-650同等品	228	m ²			
ガラス繊維混入モルタル セメント板 厚12.5	ベースコート 厚5、スタンダードメッシュ、ガラス繊維テープ含む 吉野石膏：テラクリートセメントボードシステム 同等品	268	m ²			
透湿防水シート		268	m ²			
出隅コーナーシート		16.2	m			
通気土台水切り	GL鋼板 厚0.35 防鼠付通気水切り WKF-N4015(城東テクノ)同等品	66.7	m			
化粧ボーター	繊維混入セメントけい酸カルシウム 押出成形板 180x26(塗装品)	21.7	m			
外装 諸経費		1	式			
計						

交流館棟		内外装		内部		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ビニル床タイル	厚3.0 KT	144	m ²			
誘導用及び注意喚起用床材	点字ブロック 塩化ビニル製 300×300	1.2	m ²			
ビニル床シート	無地 厚さ2.0 複層ビニル床シートFS 一般床 熱溶接工法	151	m ²			
ビニル床シート	マーブル 厚さ2.0 複層ビニル床シートFS 多湿部 熱溶接工法	34.8	m ²			
ビニル床シート	マーブル 厚さ2.5 複層ビニル床シートFS 多湿部 熱溶接工法	45.5	m ²			
ネタフォーム	厚65	35.8	m ²			
ビニル幅木	高さ75	86.3	m			
床材巻上げ巾木	H=75 ビニル床シート 厚2.0(耐汚染・消臭仕様)	38	m			
ジョイナー	床材巻上げ巾木上部	39.2	m			
壁 せっこうボード 張り(GB-R)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード下地 下地張り - -	283	m ²			
壁 せっこうボード 張り(GB-R)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード下地 継目処理 - -	211	m ²			
壁 せっこうボード 張り(GB-R)	厚 9.5 準不燃 鋼製、木、ボード下地 下地張り 下張GB-S 厚12.5共	275	m ²			
壁 せっこうボード 張り(GB-R)	厚 9.5 準不燃 鋼製、木、ボード下地 継目処理 下張GB-R 厚12.5共	156	m ²			
壁 シーツク せっこうボード 張り(GB-S)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード下地 下地張り - -	105	m ²			
壁 シーツク せっこうボード 張り(GB-S)	厚 9.5 準不燃 鋼製、木、ボード下地 下地張り 下張GB-S 厚12.5共	71.2	m ²			
壁 化粧けい酸カルシウム 板張り	厚6 目地シール	174	m ²			
壁 無機質壁紙張り	ボード面 不燃	187	m ²			
壁 塩化ビニル樹脂系壁 紙張り	ボード面 準不燃	111	m ²			
壁 グラスウール充填	厚100 24kg/m ³	284	m ²			
壁 遮音壁 グラスウール充填	厚100 24kg/m ³	136	m ²			

交流館棟		内外装		内部		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
天井 せっこうボード 張り(GB-R)	厚 9.5 準不燃 突付け	41.8	m ²			
天井 化粧 せっこうボード 張り(GB-D)	厚 9.5 準不燃 トーパーチ 突付け	96.6	m ²			
天井 ロックウール 化粧吸音板張り (DR)	フラット内部用 厚 9 不燃 下張GB-R 厚9.5共	268	m ²			
天井 ボード面下地処理	塗装下地	41.8	m ²			
天井廻縁	塩化ビニル製	382	m			
天井 グラスウール充填	厚50 24kg/m ²	645	m ²			
多目的室 畳	厚13 半帖 グイコこち和座 置き敷きタイプ「清流(防災)」同等品	30	枚			
計						

交流館棟		ユニット及びその他		外部		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ワットデッキ	ND-JF2760AC 同等品 根太 40-70ハット型@500 根太押え金具 アンカー共	39.1	㎡			
ワットデッキ幕板	ND-JF2726AN 同等品	19.5	m			
ワットデッキ 諸経費		1	式			
IN-08 館名文字	市章 W=295 H=200 施設名 W=200 H=200 (福山市御野交流館) ステンレス箱加工	1	か所			
郵便受け	W390 D267 H290 エソソ ルーシェ ムトヨ05同等品	1	か所			
計						

交流館棟		ユニット及びその他		内部		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
乾式2重床	フクビ フリーフロー-SDG H=138 エアロビクスシステム 同等品	148	m ²			
消火器ボックス	W280 H650 埋込み形 カ工業 NHED-FTW同等品	3	か所			
消火器	ABC10型 同等品	3	か所			
大会議室 スクリーン	W2254 シネ工房 CKL-100WX同等品	1	か所			
大会議室 ステン製パト	L4000 シネ工房 BKK-4025同等品	1	か所			
(家具)						
風除室 F1 傘立	W750 D300 H500 GSK-SS5. B同等品	2	か所			
交流スペース F-2 収納戸棚	W2340+2700 D450 H900 BUW-W2. ZZ同等品 W1040 D450 H1775 CRR-W2. ZZ同等品	1	か所			
踏込 F3 下足入	W1195 D350 H1680 CPW-GS2. P. ZZ同等品	1	か所			
多目的室 F4a 姿見鏡	W3760 D120 H2040	1	か所			
大会議室 F4b 姿見鏡	W3760 D120 H2040	1	か所			
実習室 F5 試食台兼用調理台	W1800 D900 H850	3	か所			
実習室 F6 掃除用具入 F6 食器戸棚	W600 D503 H2000 W1760+1760 D523 H2650	1	か所			
実習室 F7 作業台	W1250+1250 D600 H800+150	1	か所			
実習室 F8 収納戸棚	W900 D453 H2000	1	か所			
実習室 F9 荷物入れ	W1310 D500 H1375 CRR-W2. ZZ同等品	1	か所			
印刷室 F10 用紙保管棚	W1800 D450 H1800	1	か所			
事務室-交流スペース F11 カウンター	W1690 D500 t30 W1690 D400 t30	1	か所			
男子便所 F12 棚 F12 掃除具掛け	W1300 D250 t30 W700 H60 フック3か所	1	か所			

交流館棟		ユニット及びその他		内部		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
女子便所 F13 棚 F13 掃除具掛け	W630 D250 t20 W650 H60 フック3か所	1	か所			
印刷室 F14 棚	W2400 D600 t28	1	か所			
給湯室 F15 流し台 F15 吊戸棚 F15 水切棚	W1200 D600 H850 W1200 D370 H600+幕板H100 W1200 H270 ステンレス	1	か所			
(白板・掲示板)						
風除室 WB1 木枠案内板	W1500 H900 木枠白ボード	1	か所			
中会議室 WB2a アルミ枠白ボード	W3000 H1200	1	か所			
実習室 WB2b アルミ枠白ボード	W1800 H1200	1	か所			
交流スペース K1a 木枠マグネット掲示板	W5100 H1140	1	か所			
廊下 K1b 木枠マグネット掲示板	W2760 H1060	1	か所			
(鏡)						
男子便所 鏡	W1800 H1000 厚5 巾広面取加工・シーリング含む	1	か所			
女子便所 鏡	W1600 H1000 厚5 巾広面取加工・シーリング含む	1	か所			
多目的便所 鏡	W600 H900 YM6090A同等品	1	か所			
多目的室 F4a 姿見鏡 (家具 工事外)	W2380 H1905 厚6 小口磨加工・シーリング含む	1	か所			
大会議室 F4b 姿見鏡 (家具 工事外)	W2380 H1905 厚6 小口磨加工・シーリング含む	1	か所			
鏡 諸経費		1	式			
(テレビ設備)						
相談室1 ベビースーツ	W780 D560 H750+395 TOTO YKA25同等品	1	か所			
男子便所 洗面カウンター	W1800 D600 H800+130 TOTO MDWE同等品	1	か所			

交流館棟		ユニット及びその他		内部		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
男子便所 荷物棚	W300 D150 TOTO YKH51A同等品	5	か所			
男子便所 ベビーカーチェア	W285 D285 H750+200 TOTO YKA16S同等品	1	か所			
女子便所 洗面カウンター	W1600 D600 H800+130 TOTO MDWE同等品	1	か所			
女子便所 ベビーカーチェア	W285 D285 H750+200 TOTO YKA16S同等品	1	か所			
多目的便所 ユニバーサルシート	W1620 D640 H500 (折畳み時D300 H1120) TOTO EWC500RS同等品	1	か所			
多目的便所 荷物用フック	TOTO YKH22同等品	2	か所			
男子便所 小便器用手摺	W600 D550 H470 TOTO T112CU22同等品	1	か所			
男子便所 L型手摺	L700+700 TOTO T112CL10同等品	6	か所			
多目的便所 可動手摺	L700 TOTO T113HK7R同等品	1	か所			
トイレ設備 諸経費		1	式			
(ライニングカウンター)						
給湯室 メラミンボーストフォームカウンター	W150 L1200 厚19 アイク NPA同等品	1	か所			
男子便所 メラミンボーストフォームカウンター	W150 L2532.5 厚19 アイク NPA同等品	1	か所			
男子便所 メラミンボーストフォームカウンター	W100 L1300 厚19 アイク NPA同等品	1	か所			
女子便所 メラミンボーストフォームカウンター	W150 L3232.5 厚19 アイク NPA同等品	1	か所			
(トイレブース)						
男子便所 TB1 SKブース	W=1340+730x2 H=2500 高圧メラミン樹脂化粧板 厚40 中心吊りラビティベンジ ケースハットル錠 戸当り 標準金物一式	1	か所			
男子便所 TB2 トイレブース	W=3212.5+965 H=2500 高圧メラミン樹脂化粧板 厚40 中心吊りラビティベンジ 表示付スライトリック(非常開錠付) 戸当り 標準金物一式	1	か所			

交流館棟		ユニット及びその他		内部		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
女子便所 TB3 隔てスクリーン	W=700 H=2500 高圧マリン樹脂化粧板 厚40 標準金物一式	1	か所			
女子便所 TB4 SKアース	W=650+680 H=2500 高圧マリン樹脂化粧板 厚40 中心吊がラビティンジ ケースハドル錠 戸当り 標準金物一式	1	か所			
女子便所 TB5 トレアース	W=3210+1670x2 H=2500 高圧マリン樹脂化粧板 厚40 中心吊がラビティンジ 表示付スライドロック(非常開錠付) 戸当り 標準金物一式	1	か所			
トレアース 諸経費		1	式			
(移動間仕切)						
団体交流室 WSL1 移動間仕切	W=3085+4859 H=2970 両面 マリン樹脂化粧板 レバーハンドルアルミ壁面戸当り 標準金物一式 LW-60VB-W(小松ワール)同等品	1	か所			
移動間仕切 諸経費		1	式			
(サイン)						
IN-01 施設利用案内	W=900 H=900 シート切り文字貼 (ガラス面直貼/内貼)	1	か所			
IN-02 衝突防止	1000(1セット/ライン10本) H=150 シート貼 (ガラス面直貼/内貼) 予備(2m)を含む	35.5	m			
IN-03 受付窓口表示	W=280 H=280 W=752 H=180 W=480 H=75 SUS鋼板 切り文字加工	1	か所			
IN-04 室名表示(突出し)	W=280 H=380 表示面:アクリル板	2	か所			
IN-05 室名表示(壁付/一般室)	W=280 H=280 表示面:アクリル板	10	か所			
IN-06 室名表示(壁付/使用中表示)	W=280 H=280 表示面:アクリル板	2	か所			
IN-07 室名表示(シート切り文字貼)	W=文字数による H=25	3	か所			

交流館棟		ユニット及びその他		内部			
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
サイン 諸経費		1	式				
計							

交流館棟		発生材処理		運搬		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
発生材運搬	柱状改良残土 ダンプトラック 10t積	77.5	m3			
発生材運搬	木材類 ダンプトラック 10t積	1.6	m3			
発生材運搬	廃石こうボード ダンプトラック 10t積	1.4	t			
発生材運搬	鉄くず(スクラップ)	0.2	t			
計						

交流館棟		発生材処理			処理	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
発生材処分	柱状改良残土	77.5	m ³			
発生材処分	木材類	1.6	m ³			
発生材処分	廃石こうボード類	1.4	t			
計						

身障者用駐車場棟		直接仮設		直接仮設		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
遣方		1	式			別紙 00-0022
墨出し		1	式			別紙 00-0023
養生		1	式			別紙 00-0024
整理清掃 後片付け		1	式			別紙 00-0025
内部仕上足場		1	式			別紙 00-0026
仮設材運搬		1	式			別紙 00-0027
計						

身障者用駐車場棟		土工		土工		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
根切り	つば,布掘り 深さ2.5m程度	15.6	m ³			
床付け	つば,布掘り	9.5	m ²			
埋戻し(B種)	小規模土工 発生土	10.6	m ³			
計						

身障者用駐車場棟		地業		一般地業		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
砂利地業	再生クワッション	3.6	m3			
計						

身障者用駐車場棟		鉄筋		躯体		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295 D10	0.3	t			
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295 D13	0.6	t			
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用 異形棒鋼	JIS G3112 SD345 D19	0.3	t			
鉄筋ｽｸﾗｯﾌﾟ 控除		1	式			別紙 00-0051
鉄筋加工組立	S3造 床版 -	1.2	t			
鉄筋運搬費	10 t 車 30km程度	1.2	t			
計						

身障者用駐車場棟		コンクリート			躯体	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
普通コンクリート	Fe=18N/mm2 S=15cm 捨てコン	0.5	m3			
普通コンクリート	JIS A5308 Fe=21N/mm2 S=15cm 基礎部	3.9	m3			
普通コンクリート	JIS A5308 Fe=21N/mm2 S=15cm 土間部	7.2	m3			
コンクリート打設手間		1	式			別紙 00-0052
構造体強度補正		1	式			別紙 00-0054
計						

身障者用駐車場棟		型枠			躯体	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
型枠	普通合板型枠 - 基礎部 -	28.6	m ²			
型枠運搬費	4 t 車 30km程度 往復	28.6	m ²			
面木		16.8	m			
計						

身障者用駐車場棟		鉄骨				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(本体鉄骨)						
鋼板	SS400 PL-6	0.2	t			
鋼板	SN400B PL-6	0.1	t			
鋼板	SN400B PL-9	0.2	t			
鋼板	SN400B PL-22	0.1	t			
鋼板	SN490C PL-16	0.1	t			
H形鋼(中幅)	SN400B H-194×150×6×9	1.2	t			
鋼管	STK400 φ-190.7×6	0.5	t			
溝形鋼	SS400 [-100×50×5×7.5	0.1	t			
鉄骨スクラップ控除		1	式			別紙 00-0033
工場加工組立		2.3	t			
工場溶接	6mm換算	79.6	m			
工場防錆塗装費	溶融亜鉛メッキA種	2.2	t			
工場防錆塗装費	溶融亜鉛メッキB種	0.1	t			
鉄骨運搬費		2.3	t			
鉄骨運搬費(亜鉛メッキ)	工場～亜鉛メッキ工場 往復	2.3	t			
現場建て方	揚重機別途	2.3	t			
亜鉛メッキ高力ボルト	M16-40 F8T	46	本			
亜鉛メッキ高力ボルト	M16-50 F8T	59	本			
亜鉛メッキ高力ボルト	M16-55 F8T	233	本			

身障者用駐車場棟		鉄骨				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
亜鉛メッキ高力ボルト 締付費		324	本			
ブレース	M16 L=2.6m タンバック付 JIS規格品：JIS5540~5542 溶融亜鉛メッキ(HDZ) 材工共	8	か所			
アンカーボルト	ABR400 M16 L=400 タブレット締め 定着板：PL-12x60x60 材工共	16	本			
ベース下均しモルタル	無収縮モルタル 300×300 t=50	4	か所			
超音波探傷試験	第三者試験機関 工場	20	か所			
(母屋)						
軽量形鋼	SSC400 2C-100×50×20×2.3	0.3	t			
軽量形鋼	SSC400 C-100×50×20×2.3	0.7	t			
軽量鉄骨加工・取付	溶接共	1	t			
工場防錆塗装費	溶融亜鉛メッキ種	1	t			
鉄骨運搬費		1	t			
鉄骨運搬費(亜鉛メッキ)	工場～亜鉛メッキ工場 往復	1	t			
中ボルト	M16-40	606	本			
鉄骨 諸経費		1	式			
計						

身障者用駐車場棟		木工			部位別(外部)	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
木製バリア	W3900 H560程度 杉 30x60@175	1	か所			
木工 諸経費		1	式			
計						

身障者用駐車場棟		屋根及びとい		外部		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
屋根 たてはげ葺き	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛メッキ鋼板 厚0.5	58.5	㎡			
下葺き材	アスファルトルーフィング [®] 940	58.5	㎡			
野地板	硬質木片セメント板(塗装品) 厚18	58.5	㎡			
軒先棧鼻	屋根同材 厚0.5	30.2	m			
軒先唐草	屋根同材 厚0.5	30.2	m			
軒先水切	屋根同材 厚0.5	30.2	m			
ケラバ [®] 唐草	屋根同材 厚0.5	23.5	m			
ケラバ [®] 水切	屋根同材 厚0.5	23.5	m			
内樋片側水切り	屋根同材 厚0.5	9.2	m			
内樋	耐酸被覆鋼板 芯材厚0.5 W205 H110 程度 SUS製受け金物@600内外	9.2	m			
軒樋トレン	丸落し60φ	4	か所			
堅樋	化粧ガルバリウム鋼板製 60φ SUS製掴み金物@1200内外	8.7	m			
金属屋根及びとい 諸経費		1	式			
計						

名称	摘要	数量	単位	左官		外部		備考
				単価	金額			
床コンクリート直均し仕上げ	金ごて 直均し仕上げ	36.2	m ²					
計								

身障者用駐車場棟		塗装		外部		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
DP塗り	亜鉛めっき鋼 1級	63.4	m ²			
自然塗料塗り	木部糸幅 WP塗り(B種) 素地ごしらえ含む	20.1	m			
計						

身障者用駐車場棟						
			内外装		外部	
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
鼻隠し	繊維混入セメントけい酸カルシウム 押出成形板 210x17(塗装品)	21	m			
破風板	繊維混入セメントけい酸カルシウム 押出成形板 210x17(塗装品)	22.3	m			
外装 諸経費		1	式			
計						

身障者用駐車場棟		発生材処理		運搬		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生材運搬	柱状改良残土 ダンプトラック 10t積	2	m ³			
発生材運搬	鉄くず(スクラップ)	0.1	t			
計						

身障者用駐車場棟		発生材処理		処理		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
発生材処分	柱状改良残土	2	m ³			
計						

屋外施設等		駐輪場		駐輪場		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(土工)						
根切り	小規模土工 -	4.7	m ³			
床付け	つぼ, 布掘り	3.9	m ²			
埋戻し(B種)	小規模土工 発生土	1.3	m ³			
(地業)						
砂利地業	再生クワッション	2.5	m ³			
(鉄筋)						
溶接金網	径 6.0 ヒッチ 150×150	16.9	m ²			
(コンクリート)						
普通コンクリート	Fc=18N/mm ² S=15cm 捨てコン	0.2	m ³			
普通コンクリート	JIS A5308 Fc=21N/mm ² S=15cm 基礎部	1.1	m ³			
普通コンクリート	JIS A5308 Fc=21N/mm ² S=15cm 土間部	2.9	m ³			
コンクリート打設手間		1	式			別紙 00-0036
構造体強度補正		1	式			別紙 00-0037
(型枠)						
普通型枠	小型構造物	6.4	m ²			
型枠運搬費	4 t 車 30km程度 往復	6.4	m ²			
(仕上)						
直接仮設	工作物	20	m ²			
床コンクリート直均し 仕上げ	金ごて 直均し仕上げ	16.9	m ²			

屋外施設等		駐輪場		駐輪場		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
駐輪場上屋	既製品 屋根6000x2200 H2100 (桁下) LIXIL アクリルサッシポットAR-A 同等品 フェンロックパネル LED照明 (LPK-31型) 含む 基礎別計上	1	か所			
計						

屋外施設等		交流館付属倉庫		交流館付属倉庫		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(直接仮設)						
墨出し	小規模 - -	9.6	m ²			
養生	小規模 - -	9.6	m ²			
整理清掃 後片付け	小規模 - -	9.6	m ²			
足場		1	式			別紙 00-0038
仮設材運搬		1	式			別紙 00-0055
(土工)						
根切り	小規模土工 -	13.7	m ³			
床付け	つぼ, 布掘り	1.2	m ²			
埋戻し(B種)	小規模土工 発生土	1.5	m ³			
(地業)						
砂利地業	再生クッション	6	m ³			
(鉄筋)						
溶接金網	径 6.0 ピッチ 150×150	40.1	m ²			
(コンクリート)						
普通コンクリート	Fc=18N/mm ² S=15cm 捨てコン	0.1	m ³			
普通コンクリート	JIS A5308 Fc=21N/mm ² S=15cm 基礎部	0.2	m ³			
普通コンクリート	JIS A5308 Fc=21N/mm ² S=15cm 土間部	5.9	m ³			
コンクリート打設手間		1	式			別紙 00-0039
構造体強度補正		1	式			別紙 00-0040

屋外施設等		交流館付属倉庫		交流館付属倉庫		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(型枠)						
普通型枠	小型構造物	7.5	㎡			
型枠運搬費	4t車 30km程度 往復	7.5	㎡			
(仕上)						
直接仮設	工作物	9.6	㎡			
床コンクリート直均し仕上げ	金ごて 直均し仕上げ	40.2	㎡			
倉庫上屋	既製品 W5129 D1862.5 H2303(水下) ホト物置 エルモ LMD-5118HW 同等品 別売棚(A2.0型2枚、A1.5型x2枚) トイレット、結露低減材付屋根 内アンカーセットを含む 基礎別計上	1	か所			
計						

屋外施設等		移設倉庫A		移設倉庫A		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(直接仮設)						
墨出し	小規模 - -	6.8	m ²			
養生	小規模 - -	6.8	m ²			
(倉庫上屋)						
プレハブ倉庫A 構内移設	既製品 W3060 D2210 H2320(水下) アンカーセット含む 基礎別途	1	か所			
プレハブ倉庫A 構内移設 諸経費		1	式			
計						

屋外施設等		移設倉庫B			移設倉庫B	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(直接仮設)						
墨出し	小規模 -	6.6	m ²			
養生	小規模 -	6.6	m ²			
(倉庫上屋)						
プレハブ倉庫B 構内移設	既製品 W2890 D2290 H2070(水下) アンカーセット含む 基礎別途	1	か所			
プレハブ倉庫B 構内移設 諸経費		1	式			
計						

屋外施設等		ガスボンベ庫			ガスボンベ庫		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考	
ボンベ庫	W1800 D650 H2160 ホクエイ ボンベック LBN-200 同等品 犬走りに設置	1	か所				
ボンベ庫 屋外用消火器ボンベ ス	カ工業 NHD-3000N 同等品	1	か所				
消火器	ABC10型 同等品	1	か所				
金属 諸経費		1	式				
計							

屋外施設等		屋外掲示板		屋外掲示板		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(土工)						
根切り	小規模土工 -	1.6	m ³			
埋戻し(B種)	小規模土工 発生土	1.3	m ³			
(地業)						
砂利地業	再生クッション	0.1	m ³			
(鉄筋)						
鉄筋コンクリート用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295 D10	0.01	t			
鉄筋コンクリート用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295 D13	0.01	t			
鉄筋加工組立	小型構造物 -	0.02	t			
鉄筋運搬費	4 t 車 30km程度	0.02	t			
(コンクリート)						
普通コンクリート	JIS A5308 Fc=21N/mm ² S=15cm 基礎部	0.3	m ³			
コンクリート打設手間	小型構造物 人力打設 工作物の基礎等 S15~S18 -	0.3	m ³			
(型枠)						
普通型枠	小型構造物	2.4	m ²			
型枠運搬費	4 t 車 30km程度 往復	2.4	m ²			
(仕上)						
屋外掲示板	自立式 W1850 H1250 支柱H1900 神栄ホームクリエイト SX-2071-3-SC 同等品 LED灯付 基礎別計上	1	か所			
床コンクリート直均し 仕上げ	金ごて 直均し仕上げ	0.1	m ²			

屋外施設等		駐車場他外構工事		困障		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
メッシュフェンス	H2000 朝日フェンス UN-A2000(50シリーズ)同等品 コア抜き φ75xH300@2000以内 モルタル詰め	21.8	m			
メッシュフェンス扉	W900xH2000 朝日フェンス シリンダー錠対応型門扉同等品 コア抜き φ85xH450 2か所 モルタル詰め	1	か所			
メッシュフェンス	H1500 朝日フェンス UN-A1500(50シリーズ)同等品 コア抜き φ75xH300@2000以内 モルタル詰め	41.7	m			
目隠しフェンス	H1500 朝日フェンス XW-1500-M(PN)同等品 コア抜き φ75xH300@2000以内 モルタル詰め	39.8	m			
コンクリート塀	W3800 H1300 土工・地業・鉄筋・コンクリート・型枠 館銘板含む	1	か所			
コンクリート擁壁A	土工・地業・鉄筋・コンクリート・型枠	1	か所			
コンクリート擁壁B	土工・地業・鉄筋・コンクリート・型枠	1	か所			
コンクリート擁壁C	土工・地業・鉄筋・コンクリート・型枠	1	か所			
コンクリート擁壁D	土工・地業・鉄筋・コンクリート・型枠	1	か所			
既存擁壁嵩上げ	土工・地業・鉄筋・コンクリート・型枠	1	か所			
コンクリート塀 笠木コンクリート直均し	金ごて W150	3.8	m			
コンクリート塀 フッ素樹脂塗装	コンクリート面	10.5	m ²			
コンクリート擁壁A 笠木コンクリート直均し	金ごて W150	16	m			
コンクリート擁壁B 笠木コンクリート直均し	金ごて W150	25.2	m			
コンクリート擁壁C 笠木コンクリート直均し	金ごて W150	1.2	m			
コンクリート擁壁D 笠木コンクリート直均し	金ごて W150	1.9	m			

屋外施設等		駐車場他外構工事		囲障		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
既存擁壁嵩上げ 笠木コンクリート直均し	金ごて W200	49.6	m			
計						

屋外施設等		駐車場他外構工事			構内舗装	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
直接仮設 (構内舗装)		882	m ²			
アスファルト舗装	A-5-15 再生密粒 再生クラッシュラン 500-1000mm未満	546	m ²			
インターロッキングブロック	300x300 t=60 下地含む	51.6	m ²			
視覚障害者用ブロック	路盤 t=150	10.9	m ²			
コンクリート舗装	歩道C-7-10 特に狭い場所 人力 路盤材共 再生クラッシュラン	61.1	m ²			
コンクリート舗装目地	エラスト付厚15 @2500内外	24.4	m			
緑化ブロック舗装	芝生 エソソ リビオ [ai] 緑化80 同等品 土工・基礎工別途	223	m ²			
舗装境界ブロック	地先境界ブロック 120x120	173	m			
舗装境界ブロック	曲線部	20.7	m			
パーキングブロック	パーキングストップ-C 同等品	46	か所			
駐車場ライン引き	幅150 白	41.8	m			
駐車場車椅子マーク	白	1	か所			
すきとり	積み込み共 H300程度	16.7	m ³			
土工機械運搬		1	式			別紙 00-0044
舗装機械運搬		1	式			別紙 00-0045
計						

屋外施設等	駐車場他外構工事			屋外排水		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
雨水樹A	350x350 H450以下 コンクリート樹蓋	7	か所			
雨水樹B	450x450 H600以下 コンクリート樹蓋	2	か所			
雨水樹C	600x600 H1200以下 コンクリート樹蓋	2	か所			
集水樹A	350x350 H450以下 鋼製グレーチング樹蓋 落込式・T-2・細め(滑り止め付)	1	か所			
金属諸経費	グレーチング	1	式			
雨水排水管	VP100	24.3	m			
雨水排水管	VU100	19.8	m			
雨水排水管	VU150	19.7	m			
雨水排水管	VU100 建物～第1樹	25.5	m			
雨水排水管	VP65 建物～第1樹	8.5	m			
根切り	小規模土工 -	49.7	m ³			
埋戻し(B種)	小規模土工 発生土	49.7	m ³			
計						

屋外施設等		駐車場他外構工事			植栽	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
西側花壇	土工・地業・鉄筋・コンクリート・型枠	1	か所			
東側花壇	土工・地業・鉄筋・コンクリート・型枠	1	か所			
北側花壇	土工・地業・鉄筋・コンクリート・型枠	1	か所			
植栽基盤整備	D種 有効土層 H=50cm 植込み用土(黒土)共	18.6	m ²			
植栽基盤整備	D種 有効土層 H=60cm 植込み用土(黒土)共	40.7	m ²			
中木移植	H2. 2m W2. 0m (ココヤシ)	1	本			
高木移植	H3. 2m C0. 2m (ハネズキ)	2	本			
植栽機械運搬		1	式			別紙 00-0047
西側花壇 笠木コンクリート直均し	金ごて W150	17.5	m			
東側花壇 笠木コンクリート直均し	金ごて W150	7.6	m			
北側花壇 笠木コンクリート直均し	金ごて W150	30.5	m			
計						

屋外施設等		駐車場他外構工事		その他工作物		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(架橋架替え)						
架橋架替え	土工・地業・鉄筋・コンクリート・型枠 プレキャストスラブ スチールチェーン等含む	1	式			別紙 00-0065
歩道 アスファルトカッター切り		17.4	m			
歩道 アスファルト舗装撤去	厚50	56.6	m ²			
歩道 路盤撤去	厚200	49.7	m ²			
カッター入れ	コンクリート面 厚さ20～30mm	35.4	m			
基礎コンクリート撤去		4	m ³			
上部コンクリート撤去		0.3	m ³			
アスファルト舗装	A-5-30	26.3	m ²			
SUS転落防止柵	L1940 H900 主材 φ48.6x2.0 HL仕上 横柵2段 φ42.7x2.0 HL仕上	2	か所			
(サイン・案内看板)						
身障者用駐車場案内サイン	自立式 W400 H650 支柱H1500 既製品基礎共	1	か所			
身障者用駐車場サイン	W300 H300 アルミ複合板 屋外用印刷フィルム貼 梁(H-400x200x8x13)側面に取付	1	か所			
案内看板基礎		1	か所			
案内看板	W600 D127 H3913 アルミ板厚2.0 合成樹脂焼付塗装 基礎別計上	1	か所			
サイン 諸経費		1	式			
床コンクリート直均し 仕上げ	金ごて 直均し仕上げ	1	m ²			
(キュービクル置場)						
キュービクル置場基礎	土工・地業・鉄筋・コンクリート・型枠	1	式			
床コンクリート直均し 仕上げ	金ごて 直均し仕上げ	3.2	m ²			

屋外施設等		駐車場他外構工事			その他工作物	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
キュービクル置場 メッシュフェンス	朝日フェンス UN-A1500(50シリーズ)同等品 既製品基礎共	10.9	m			
キュービクル置場 フェンス門扉	W1900xH1500 朝日フェンス シングル錠対応型門扉同等品 既製品基礎共	1	か所			
キュービクル置場 フェンス門扉	W900xH1500 朝日フェンス シングル錠対応型門扉同等品 既製品基礎共	1	か所			
キュービクル置場 屋外用消火器ボックス	カ工業 NHD-3000N 同等品	1	か所			
消火器	ABC10型 同等品	1	か所			
(浄化槽基礎)						
土留め	鋼矢板打抜き工事	1	式			別紙 00-0058
浄化槽基礎	土工・地業・鉄筋・コンクリート・型枠	1	式			
床コンクリート直均し 仕上げ	金ごて 直均し仕上げ	15.4	m ²			
計						

屋外施設等		発生材処理		運搬		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
発生土運搬		88.8	m ³			
発生材運搬	無筋コンクリート ダンプトラック 10t積	4.3	m ³			
発生材運搬	アスファルト ダンプトラック 10t積	2.8	m ³			
発生材運搬	モルタル、がれき類 ダンプトラック 10t積	0.1	t			
発生材運搬	鉄くず(スラップ)	4.4	t			
計						

屋外施設等		発生材処理		処理		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
発生土処分		88.8	m ³			
発生材処分	無筋コンクリート	4.3	m ³			
発生材処分	アスファルト	2.8	m ³			
発生材処分	モルタル、がれき類	0.1	t			
計						

交流館棟		直接仮設		直接仮設		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
遣方		1	式			別紙 00-0001
遣方	一般	638	m ²			
計						
墨出し		1	式			別紙 00-0002
墨出し	一般 -	594	m ²			
計						
養生		1	式			別紙 00-0003
養生	一般 -	594	m ²			
計						
整理清掃後片付け		1	式			別紙 00-0004
整理清掃 後片付け	一般 -	594	m ²			
計						

交流館棟		直接仮設		直接仮設		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
外部足場		1	式			別紙 00-0050
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 掛払い手間 共用90日賃料 修理費 基本料含む 12m未満	451	㎡			
安全手すり	枠組本足場用(手すり先行方式) 供用日数90日	114	m			
外部仕上足場	脚立足場 階高4.0m以下 供用日数90日	47.8	㎡			
計						
内部仕上足場		1	式			別紙 00-0007
内部仕上足場	脚立足場 階高4.0m以下 掛払い手間 30日賃料 基本料 修理費含む	306	㎡			
内部仕上足場 (手すり先行方式)	枠組棚足場 階高4.0m超5.0m未満 平家用 掛払い手間 30日賃料 修理費 基本料含む	180	㎡			
内部仕上足場 (手すり先行方式)	枠組棚足場 階高5.0m以上5.7m未満 平家用 掛払い手間 30日賃料 基本料 修理費含む	86.9	㎡			
内部仕上足場 (手すり先行方式)	枠組棚足場 階高5.7m以上7.4m未満 平家用 掛払い手間 30日賃料 基本料 修理費含む	20.9	㎡			
計						
災害防止		1	式			別紙 00-0008
養生シート張り	防災I類 掛払い手間 30日賃料 基本料 修理費含む	451	㎡			
水平ネット	建方用	638	㎡			
親網設置		1	セット			
計						

交流館棟		直接仮設		直接仮設		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
仮設材運搬		1	式			別紙 00-0009
仮設材運搬 (桝組本足場) (手すり先行方式)	建桝幅900(二枚布)	451	m ²			
仮設材運搬 (安全てすり)	桝組本足場用(手すり先行方式)	114	m			
仮設材運搬 (内部仕上足場 脚立足場)	平家建	306	m ²			
仮設材運搬(内部 仕上足場 棚足場) (手すり先行方式)	4.0m超5.0m未満	180	m ²			
仮設材運搬(内部 仕上足場 棚足場) (手すり先行方式)	5.0m以上5.7m未満	86.9	m ²			
仮設材運搬(内部 仕上足場 棚足場) (手すり先行方式)	5.7m以上7.4m未満	20.9	m ²			
仮設材運搬 (シート・ネット類)		451	m ²			
計						
墜落制止用器具 胴ヘルメット型・フルハーネス 型・ランヤード		1	式			別紙 00-0010
墜落制止用器具 胴ヘルメット型・フルハーネス 型・ランヤード	墜落制止用器具費月額損料(差額分))×月数区分 月数区分 12か月まで	1	式			
計						

交流館棟		土工			土工	
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
土工機械運搬		1	式			別紙 00-0011
土工機械運搬	根切り、埋戻し(小規模土工) -	1	往復			
計						

交流館棟		地業		地盤改良		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
地盤改良	地盤改良コア径 φ 600 設計基準強度1000kN/m2 天端GL-0.42m 改良長3.18m 200本 地盤改良コア径 φ 1000 設計基準強度1000kN/m2 天端GL-0.15m 改良長3.45m 8本 天端GL-0.11m 改良長3.49m 2本 天端GL-0.05m 改良長3.55m 1本 天端GL-0.015m 改良長3.585m 33本	1	式			別紙 00-0012
施工費(空堀部)		110	m			
施工費(改良部)		798	m			
材料費	固化材	109	t			
計						

交流館棟		鉄筋		躯体		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鉄筋スクラップ 控除		1	式			別紙 00-0014
鉄筋スクラップ 控除	H2	▲0.2	t			
計						

交流館棟		コンクリート		躯体		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート打設手間		1	式			別紙 00-0015
コンクリート打設手間	捨てコンクリート ポンプ 打設 30m3/回程度 S15~S18 - 圧送費、基本料別途	7	m3			
コンクリート打設手間	基礎部 ポンプ 打設 50m3/回未満 S15~S18 - 圧送費、基本料別途	32	m3			
コンクリート打設手間	土間 ポンプ 打設 50m3/回程度 S15~S18 - 圧送費、基本料別途	112	m3			
コンクリート打設手間	躯体 ポンプ 打設 50m3/回未満 S15~S18 標準階高 圧送費、基本料別途	3.9	m3			
計						
コンクリートポンプ 圧送・基本料金		1	式			別紙 00-0016
コンクリートポンプ 圧送	30m3以上 50m3/回未満 基本料金別途加算	7	m3			
コンクリートポンプ 圧送	30m3以上 50m3/回未満 基本料金別途加算	32	m3			
コンクリートポンプ 圧送	100m3/回以上 基本料金別途加算	112	m3			
コンクリートポンプ 圧送	30m3以上 50m3/回未満 基本料金別途加算	3.9	m3			
コンクリートポンプ 圧送 基本料金	30m3以上 50m3/回未満	2	回			
コンクリートポンプ 圧送 基本料金	100m3/回以上	1	回			
コンクリートポンプ 圧送 基本料金	30m3以上 50m3/回未満	1	回			
計						
構造体強度補正		1	式			別紙 00-0017
構造体強度補正	補正值6N/mm2	148	m3			
計						

交流館棟		木		躯体		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
プレート加工費		1	式			別紙 00-0059
木材加工	工場加工	1	式			
計						

交流館棟		木		躯体		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
横架材		1	式			別紙 00-0060
土台	120×120 無等級材 ヒノキ(県産品) KD材 特1等程度 加圧注入処理(K3) L=4.0m 44本	2.5	m3			
土台	120×120 無等級材 ヒノキ(県産品) KD材 特1等程度 加圧注入処理(K3) L=3.0m 9本	0.4	m3			
梁	120×120 構造用製材 スギ(県産品) 目視等級 甲種2級 使用環境C L=3.0m 3本	0.1	m3			
梁	120×120 構造用製材 スギ(県産品) 目視等級 甲種2級 使用環境C L=4.0m 14本	0.8	m3			
梁	120×150 構造用製材 スギ(県産品) 目視等級 甲種2級 使用環境C L=3.0m 3本	0.1	m3			
梁	120×150 構造用製材 スギ(県産品) 目視等級 甲種2級 使用環境C L=4.0m 18本	1.2	m3			
梁	120×180 構造用製材 スギ(県産品) 目視等級 甲種2級 使用環境C L=3.0m 28本	1.8	m3			
梁	120×180 構造用製材 スギ(県産品) 目視等級 甲種2級 使用環境C L=4.0m 5本	0.4	m3			
梁	120×210 構造用製材 スギ(県産品) 目視等級 甲種2級 使用環境C L=3.0m 1本	0.1	m3			
梁	120×210 構造用製材 スギ(県産品) 目視等級 甲種2級 使用環境C L=4.0m 5本	0.5	m3			
梁	120×210 構造用製材 スギ(県産品) 目視等級 甲種2級 使用環境C L=5.0m 1本	0.1	m3			
梁	120×240 構造用製材 スギ(県産品) 目視等級 甲種2級 使用環境C L=3.0m 13本	1.1	m3			
梁	120×240 構造用製材 スギ(県産品) 目視等級 甲種2級 使用環境C L=4.0m 54本	6.2	m3			
梁	120×240 構造用製材 スギ(県産品) 目視等級 甲種2級 使用環境C L=5.0m 2本	0.3	m3			
梁	120×240 構造用製材 スギ(県産品) 目視等級 甲種2級 使用環境C L=6.0m 1本	0.2	m3			
梁	120×240 構造用集成材 ヒノキ(県産品) 対象異等級 E95-270 使用環境C L=3.0m 1本	0.1	m3			
梁	120×240 構造用集成材 ヒノキ(県産品) 対象異等級 E95-270 使用環境C L=4.0m 1本	0.1	m3			
梁	120×240 構造用集成材 ヒノキ(県産品) 対象異等級 E95-270 使用環境C L=5.0m 5本	0.7	m3			
梁	120×240 構造用集成材 ヒノキ(県産品) 対象異等級 E95-270 使用環境C L=8.0m 6本	1.3	m3			

交流館棟		木		躯体		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
横架材		1	式			別紙 00-0060
梁	120×270 構造用集成材 オウシュウアカマツ 対象異等級 E105-300 使用環境C L=3.0m 2本	0.2	m3			
梁	120×270 構造用集成材 オウシュウアカマツ 対象異等級 E105-300 使用環境C L=4.0m 2本	0.3	m3			
梁	120×330 構造用集成材 オウシュウアカマツ 対象異等級 E105-300 使用環境C L=3.0m 2本	0.2	m3			
梁	120×330 構造用集成材 オウシュウアカマツ 対象異等級 E105-300 使用環境C L=4.0m 3本	0.5	m3			
梁	120×330 構造用集成材 オウシュウアカマツ 対象異等級 E105-300 使用環境C L=5.0m 5本	0.1	m3			
梁	120×330 構造用集成材 オウシュウアカマツ 対象異等級 E105-300 使用環境C L=6.0m 14本	3.3	m3			
梁	120×330 構造用集成材 オウシュウアカマツ 対象異等級 E105-300 使用環境C L=7.0m 5本	1.4	m3			
梁	120×390 構造用集成材 オウシュウアカマツ 対象異等級 E105-300 使用環境C L=7.0m 1本	0.3	m3			
梁	120×450 構造用集成材 オウシュウアカマツ 対象異等級 E105-300 使用環境C L=4.0m 5本	1.1	m3			
梁	120×450 構造用集成材 オウシュウアカマツ 対象異等級 E105-300 使用環境C L=6.0m 2本	0.6	m3			
梁	120×450 構造用集成材 オウシュウアカマツ 対象異等級 E105-300 使用環境C L=8.0m 4本	1.7	m3			
梁	120×510 構造用集成材 オウシュウアカマツ 対象異等級 E105-300 使用環境C L=6.0m 1本	0.4	m3			
梁	120×540 構造用集成材 オウシュウアカマツ 対象異等級 E105-300 使用環境C L=4.0m 1本	0.2	m3			
梁	120×330 構造用集成材 ヒノキ(県産品) 対象異等級 E95-270 使用環境C L=5.0m 6本	1.2	m3			
梁	120×330 構造用集成材 ヒノキ(県産品) 対象異等級 E95-270 使用環境C L=7.5m 6本	1.7	m3			
梁	150×540 構造用単板積層材 カマツ A種 120E-385F 使用環境C L=8.0m 1本	0.6	m3			
トラス斜材	120×180 構造用製材 スギ(県産材) 目視等級 乙種2級 L=3.0m 3本	0.2	m3			
トラス斜材	120×180 構造用製材 スギ(県産材) 目視等級 乙種2級 L=4.0m 24本	2.1	m3			
母屋	120×120 無等級製材 スギ(県産材) KD材 特一級程度 L=3.0m 50本	2.2	m3			

交流館棟		木		躯体		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
横架材		1	式			別紙 00-0060
母屋	120×120 無等級製材 スキ [※] (県産材) KD材 特一級程度 L=4.0m 155本	8.9	m3			
母屋	120×150 無等級製材 スキ [※] (県産品) KD材 特一級程度 L=3.0m 5本	0.3	m3			
母屋	120×150 無等級製材 スキ [※] (県産品) KD材 特一級程度 L=4.0m 1本	0.1	m3			
母屋	120×150 無等級製材 スキ [※] (県産品) KD材 特一級程度 L=5.0m 5本	0.4	m3			
母屋	120×150 無等級製材 スキ [※] (県産品) KD材 特一級程度 L=6.0m 4本	0.4	m3			
方杖	150×150 構造用集成材 オクシュウアカマツ 同一等級 E95-F315 使用環境A L=3.0m 1本	0.1	m3			
方杖	150×150 構造用集成材 オクシュウアカマツ 同一等級 E95-F315 使用環境A L=4.0m 3本	0.3	m3			
計						

交流館棟		木		躯体		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
柱材		1	式			別紙 00-0061
柱	120×120 構造用製材 スギ [*] (県産材) 目視等級 乙種2級 L=3.0m 72本	3.1	m3			
柱	120×120 構造用製材 スギ [*] (県産材) 目視等級 乙種2級 L=4.0m 52本	3	m3			
柱	120×150 構造用製材 スギ [*] (県産材) 目視等級 乙種2級 L=3.0m 8本	0.4	m3			
柱	120×150 構造用製材 スギ [*] (県産材) 目視等級 乙種2級 L=4.0m 3本	0.2	m3			
柱	120×180 構造用製材 スギ [*] (県産材) 目視等級 乙種2級 L=4.0m 1本	0.1	m3			
柱	120×180 構造用製材 スギ [*] (県産材) 目視等級 乙種2級 L=5.0m 3本	0.3	m3			
柱	120×180 構造用製材 スギ [*] (県産材) 目視等級 乙種2級 L=6.0m 2本	0.3	m3			
柱	150×150 構造用集成材 ホシユウアカマツ 同一等級 E95-F315 使用環境A L=3.0m 7本	0.4	m3			
束	120×120 無等級製材 スギ [*] (県産材) KD材 特一級程度 L=3.0m 1本	0.1	m3			
束	120×120 無等級製材 スギ [*] (県産材) KD材 特一級程度 L=4.0m 76本	4.4	m3			
計						

交流館棟		木		躯体		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
羽柄材		1	式			別紙 00-0062
垂木	45×75 無等級製材 スギ [*] (県産材) KD材 特一級程度 L=4.0m 596本	7.9	m3			
間柱	45×120 無等級製材 スギ [*] (県産材) KD材 特一級程度 L=3.0m 128本	2.1	m3			
間柱	45×120 無等級製材 スギ [*] (県産材) KD材 特一級程度 L=4.0m 271本	5.9	m3			
筋かい	45×150 無等級製材 カラマツ KD材 特一等程度 L=3.0m 2本	0.1	m3			
筋かい	45×150 無等級製材 カラマツ KD材 特一等程度 L=4.0m 8本	0.2	m3			
筋かい	45×120 無等級製材 スギ [*] (県産材) KD材 特一級程度 L=3.0m 24本	0.4	m3			
筋かい	45×120 無等級製材 スギ [*] (県産材) KD材 特一級程度 L=4.0m 35本	0.8	m3			
まぐさ・窓台	45×120 無等級製材 スギ [*] (県産材) KD材 特一級程度 L=3.0m 18本	0.3	m3			
まぐさ・窓台	45×120 無等級製材 スギ [*] (県産材) KD材 特一級程度 L=4.0m 26本	0.6	m3			
横つなぎ材	120×150 無等級製材 スギ [*] (県産材) KD材 特一級程度 L=3.0m 4本	0.2	m3			
横つなぎ材	120×150 無等級製材 スギ [*] (県産材) KD材 特一級程度 L=4.0m 13本	0.9	m3			
受材	45×45 無等級製材 スギ [*] (県産材) KD材 特一級程度 L=3.0m 46本	0.3	m3			
受材	45×45 無等級製材 スギ [*] (県産材) KD材 特一級程度 L=4.0m 56本	0.4	m3			
壁 構造用合板	t=9	172	枚			
壁 構造用合板	t=12	90	枚			
屋根 構造用合板	t=12	457	枚			
屋根 構造用合板	t=24	401	枚			
計						

交流館棟		木		躯体		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
金物費		1	式			別紙 00-0063
金物一式		1	式			
基礎パッキン	t20	200	m			
計						
建方費		1	式			別紙 00-0064
建方費	現場加工、補足材共	1	式			
運搬費		1	式			
養生費		1	式			
木工諸経費		1	式			
計						

交流館棟		金属			内部	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鉄骨天井 開口部補強		1	式			別紙 00-0019
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 450×450mm程度 ボルト等切込み共	2	か所			
計						

交流館棟		建具	ガラス			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ガラスとめ		1	式			別紙 00-0020
ガラスとめ(シリング) (片面)	シロン(1成分形) SR-1 10×8	905	m			
ガラスとめ(シリング) (片面)	シロン(1成分形) SR-1 6×8	41.5	m			
ガラスとめ(シリング) (片面)	木建用	77.1	m ²			
計						
ガラス清掃		1	式			別紙 00-0021
ガラス清掃(両面)		138	m ²			
計						

身障者用駐車場棟		直接仮設		直接仮設		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
遣方		1	式			別紙 00-0022
遣方	一般	29.4	m ²			
計						
墨出し		1	式			別紙 00-0023
墨出し	小規模 S造 ビロワイ-	17	m ²			
計						
養生		1	式			別紙 00-0024
養生	小規模 S造 ビロワイ-	17	m ²			
計						
整理清掃 後片付け		1	式			別紙 00-0025
整理清掃 後片付け	小規模 S造 ビロワイ-	17	m ²			
計						
内部仕上足場		1	式			別紙 00-0026
内部仕上足場 (手すり先行方式)	枠組棚足場 階高4.0m超5.0m未満 平家用 掛払い手間 30日賃料 修理費 基本料含む	17	m ²			
計						

身障者用駐車場棟						
			直接仮設		直接仮設	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材運搬		1	式			別紙 00-0027
仮設材運搬(内部 仕上足場 棚足場) (手すり先行方式)	4.0m超5.0m未満	17	m ²			
計						

身障者用駐車場棟		地業		地盤改良		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
地盤改良	地盤改良コア径φ1000 設計基準強度1000kN/m2 天端GL-0.25m 改良長3.35m 4本 地盤改良コア径φ500 設計基準強度1000kN/m2 天端GL-0.85m 改良長2.75m 12本	1	式			別紙 00-0056
施工費(空掘部)		11.2	m			
施工費(改良部)		46.4	m			
材料費	固化材	2.9	t			
計						

身障者用駐車場棟		鉄筋		躯体		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鉄筋スラップ 控除		1	式			別紙 00-0051
鉄筋スラップ 控除	H2	▲0.03	t			
計						

身障者用駐車場棟		コンクリート		躯体		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
コンクリート打設手間		1	式			別紙 00-0052
コンクリート打設手間	捨てコンクリート 人力打設 - S15~S18 - -	0.5	m3			
コンクリート打設手間	小型構造物 人力打設 工作物の基礎等 S15~S18 - -	3.9	m3			
コンクリート打設手間	小型構造物 人力打設 工作物の基礎等 S15~S18 - -	7.2	m3			
計						
構造体強度補正		1	式			別紙 00-0054
構造体強度補正	補正值6N/mm2	11.1	m3			
計						

身障者用駐車場棟						
鉄骨						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鉄骨スクラップ控除		1	式			別紙 00-0033
鉄骨スクラップ控除		▲0.1	t			
計						

屋外施設等		駐輪場		駐輪場		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
コンクリート打設手間		1	式			別紙 00-0036
コンクリート打設手間	捨てコンクリート 人力打設 S15~S18	0.2	m3			
コンクリート打設手間	小型構造物 人力打設 工作物の基礎等 S15~S18	4	m3			
計						
構造体強度補正		1	式			別紙 00-0037
構造体強度補正	補正值6N/mm2	4	m3			
計						

屋外施設等		交流館付属倉庫		交流館付属倉庫		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
足場		1	式			別紙 00-0038
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 600×1700 布枠500×1枚 掛払い手間 供用10日賃料 修理費 基本料含む 12m未満	50.6				
安全手すり	枠組本足場用(手すり先行方式) 供用日数10日	10	m			
計						
仮設材運搬		1	式			別紙 00-0055
仮設材運搬 (枠組本足場) (手すり先行方式)	建枠幅600	50.6	m ²			
仮設材運搬 (安全てすり)	枠組本足場用(手すり先行方式)	10	m			
計						
コンクリート打設手間		1	式			別紙 00-0039
コンクリート打設手間	捨てコンクリート 人力打設 - S15~S18	0.1	m ³			
コンクリート打設手間	小型構造物 人力打設 工作物の基礎等 S15~S18	6.1	m ³			
計						
構造体強度補正		1	式			別紙 00-0040
構造体強度補正	補正值6N/mm ²	6.1	m ³			
計						

屋外施設等		駐車場他外構工事			構内舗装	
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
土工機械運搬		1	式			別紙 00-0044
土工機械運搬	根切り、埋戻し(小規模土工)	1	往復			
計						
舗装機械運搬		1	式			別紙 00-0045
舗装機械運搬 (タイヤローラ)		1	往復			
舗装機械運搬 (アスファルトフィニッシャ)		1	往復			
計						

屋外施設等		駐車場他外構工事		植栽		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
植栽機械運搬		1	式			別紙 00-0047
植栽機械運搬 (バックホウ)	排出ガス対策型 油圧式ｸﾛｰﾌﾞ型0.28m3	2	往復			
計						

屋外施設等		駐車場他外構工事		その他工作物		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
架橋架替え	土工・地業・鉄筋・コンクリート・型枠 プレキャストスラブ スチールグレーチング含む	1	式			別紙 00-0065
根切り	小規模土工 -	39.2	m ³			
埋戻し(B種)	小規模土工 発生土	18	m ³			
砂利地業	再生クワッシャー 基礎下	3.8	m ³			
鉄筋コンクリート用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295 D10	0.1	t			
鉄筋コンクリート用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295 D13	0.3	t			
鉄筋加工組立	小型構造物 -	0.4	t			
鉄筋運搬費	4 t 車 30km程度	0.4	t			
あと施工アンカー	接着系アンカー D13 下向 有効埋込長7d a以上	29	本			
普通コンクリート	基礎部 Fc=21N/mm ² S=15cm	18	m ³			
コンクリート打設手間	基礎部 ポンプ打設 50m ³ /回未満 S15~S18 - 圧送費、基本料別途	18	m ³			
コンクリートポンプ 圧送	30m ³ 以上 50m ³ /回未満 基本料金別途加算	18	m ³			
コンクリートポンプ圧送 基本料金	30m ³ 以上 50m ³ /回未満	1	回			
型枠	普通合板型枠 - 基礎部 -	36.9	m ²			
型枠運搬費	4 t 車 30km程度 往復	36.9	m ²			
目あらし	コンクリート面 壁	7.7	m ²			
架橋 プレキャストスラブ	フラットスラブ T-25 2740x8600x280 グレーチング含む	1	式			
計						

屋外施設等		駐車場他外構工事			その他工作物	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土留め	鋼矢板打抜き工事	1	式			別紙 00-0058
鋼矢板圧入費	クレッショパ [®] イ [®] -工法 同等工法 SP 3型 7m	19	枚			
機械据付費		1	式			
機械運搬費		1	式			
鋼矢板引抜費	サレントパ [®] イ [®] -工法 同等工法	1	日			
機械据付費		1	式			
機械運搬費		1	式			
鋼矢板リース・クレン		1	月			
鋼矢板運搬費		2	台			
鋼矢板特別損耗見込み		1.2	t			
消耗品費		1	式			
諸経費		1	式			
計						

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(外部共通仮設)						
仮囲い	成形鋼板 H=2.0m 供用日数210日	69.9	m			
仮囲い	防炎シート張り H=2.0m 供用日数210日	93.6	m			
キャスターゲート	W6.0m×H1.8m 共用日数210日	1	か所			
キャスターゲート	W3.0m×H1.8m 共用日数210日	1	か所			
敷鉄板	共用日数210日	9.3	m ²			
交通誘導員B		60	人日			
ラフテレンクレーン (油圧伸縮ジブ型)	25t吊り オペレータ付き 賃料 標準	14	日			
(内部共通仮設)						
化学物質濃度測定	5項目	6	か所			
(仮設架橋)						
仮設架橋用仮設	①表示板(工事予告) 2か所 ③規制標識(311-F) ④規制標識 3か所 ⑥黄色回転灯 補助標識(始まり) 補助標識(区間内) 補助標識(終わり) ⑩工事情報看板 2か所	1	式			
ハブリケート	仮歩道用 18.0m+23.0m 大型セーフティコーン 矢印板	1	式			
歩道 アスファルトカッター切り		7.6	m			
歩道 アスファルト舗装撤去	厚50	3.8	m ²			
歩道 路盤撤去	厚200	3.8	m ²			
カッター入れ	コンクリート面 厚さ20~30mm	1	m			
両面歩車道境界ブロック撤去	150~230 H250 掘付けモルタル共	7.2	m			

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
両面歩車道境界ブロック新設	(乗入) 据付けモルタル共	7.2	m			
両面歩車道境界ブロック撤去	(乗入) 据付けモルタル共	7.2	m			
両面歩車道境界ブロック新設	150~230 H250 据付けモルタル共	7.2	m			
仮設舗装 アスファルト舗装撤去	厚50 仮設橋撤去後	45.3	m ²			
仮設舗装 路盤撤去	仮設橋撤去後	7.5	m ³			
仮設アスファルト舗装	厚50	45.3	m ²			
土工機械運搬		1	式			別紙 00-0048
舗装機械運搬		1	式			別紙 00-0049
仮設架橋		1	式			
仮設橋鉄板敷き	PL-22 2000x2780x3枚 供用日数9ヶ月	1	式			
歩道 アスファルト舗装復旧	A-5-20 仮設橋撤去後	3.8	m ²			
計						

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
土工機械運搬		1	式			別紙 00-0048
土工機械運搬	根切り、埋戻し(小規模土工) -	2	往復			
計						
舗装機械運搬		1	式			別紙 00-0049
舗装機械運搬 (振動ローラー)		2	往復			
計						